

# 令和 3 年度

## 施策の詳細

### (事業実績書)

1. ニセコ町の自然環境と景観を守り、生活環境を向上します 61ページ
2. ニセコ町の地域資源を活かし、快適な生活基盤を整備します 97ページ
3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います 102ページ
4. ニセコ町ならではの環境と調和した農業をつくります 104ページ
5. 商工業と農業、観光業の連携を進め、地域産業の活性化を目指します 114ページ
6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます 118ページ
7. 町民がともに学びあい、支えあう文化を育てます 122ページ
8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます 160ページ
9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります 171ページ
10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります 182ページ
11. 住民みんながまちづくりを考え、活動します 191ページ

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 1. ニセコ町の自然環境と景観を守り、生活環境を向上させます

### 【政策分類】

1. 土地利用

2. 自然環境

3. 生活環境

6. 農林業

7. 商工業

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード 101020-04	事業名 災害復旧費 土木施設災害復旧費	経費区分 経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	11 款 災害復旧費	02 項 公共土木施設災害復旧費	01 目 土木施設災害復旧費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 風水害などの災害発生時に住民の交通手段の確保や河川等の復旧を行い、道路河川機能の復旧を行います。 また、平成30年度より当初予算で計上しており、より迅速に対応できるようになった。						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 融雪・降雨災害により補正予算の計上。 工事：のり面補修工事(第二富川旧国道、ルベンベ通、別太通) 排水溝工事(板谷東通)・・・繰越 委託：舗装・砂利復旧 材料費：委託で使用した金額						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員業務費	700	0	700	(事業実績・成果・評価) 適正に執行した。						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	700		700							
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0			(来年度への課題・改善点等) 補正予算の計上までに時間がかかることから、作業手数料の当初予算計上が望ましい。						
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
23	投資及び出資金	0						[補助金・交付金] 名称:			
24	積立金	0			[地方債] 名称:						
25	寄附金	0						課等係名 建設課管理係			
26	公課費	0			計画作成者 係長 佐々木 潤						
27	繰出金	0			実績作成者 係長 関 陽平						
28	予備費	0									
合計	(千円)	700	0	700	区	分	当初予算額	決算額	25,000,000円	25,087	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 106500-00	事業名 細事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
									継小	継続	
					予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費			
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
事業の目的・目標・効果・影響 北海道横断自動車道の全線開通に向け「北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会」に参加し、各種行事及び要望活動に出席する。					(事業実施時の問題点・検討課題) 平成24年5月に北海道横断自動車道(黒松内～余市)の計画段階評価が試行、同年12月には2段階方式において着工する整備方針(余市～倶知安間を先行整備する案)が北海道地方小委員会において了承。 小樽～余市間は平成30年12月に供用開始され、余市～共和～倶知安間は平成28年度に事業着手されている。なお、倶知安～黒松内間は国道5号線から倶知安町内に設置されるインターチェンジで接続予定であるが、インターチェンジの場所や国道5号線との合流箇所も決定されていない状況にある。平成28年度末には小樽フルJCが決定した。 ニセコ町としては、国道5号線と高速との擦り付け箇所では、ニセコ町と倶知安町との境界ぎりぎりに設置し、国道からの近距離で利用できるように要請している。また、倶知安町までの整備が進められた後、早期に倶知安～黒松内間の整備着手、国道5号をベースとしたルート設定などを要望している。 今後も情報収集等に努め、早期着工へ向けて取組みを進める。						
(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ これまでと同様、事業促進に努める。					(事業実績・成果・評価) 平成30年度には、余市まで延伸し、北海道開発局による整備が進められている。また、小樽フルジャンクション化も決定し、着実に進んでいる。 また、倶知安～蘭越間の調査が始まり、一歩前進した。						
(事務・事業に係る時間外等について) ※時間外勤務手当は105800事業に一括計上					(来年度への課題・改善点等) 情報収集に努めるとともに、スムーズな事業遂行を行えるよう関係機関等と協議し進めていく。 倶知安～蘭越間の調査が始まったことから、工事の早期着手への要望活動を加速させる必要がある。一方、線形については、開発局等からの情報収集に努め利便性や景観を考慮する必要がある。						
(査定の経過・理由等)											
区 分 当初予算額 決算額					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備 考	
国庫支出金					[補助金・交付金] 名称:						
道支出金											
地方債					[地方債] 名称:					課等係名 企画環境課経営企画係	
一般財源					34 30					計画作成者 係長 齊藤徹	
合計(千円)					34 30					実績作成者 係長 佐藤英征	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 110810-00	事業名 細事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
									継小	継続	
					予算科目	02 款 総務費	03 項 戸籍住民基本台帳費	02 目 中長期在留者居住地届出等事務経費			
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
事業の目的・目標・効果・影響 中長期在留者居住地届出事務を円滑に行う					(事業実施時の問題点・検討課題) 冬季を中心に外国人住民が年々増加していたが、新型コロナウイルスの影響から以前のような異動が無くなっている状況にある。						
(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					(事業実績・成果・評価) 中長期在留者に関する事務を円滑に実施することができた。新型コロナウイルスの影響による渡航制限などから外国人転入、転出者が令和2年と同様に減少した。						
(事務・事業に係る時間外等について)					(来年度への課題・改善点等) 日本語や英語が話せない外国人の来庁も増加しており、今後新型コロナウイルスが落ち着き外国人の異動が増加する見込みがあるため、住民係及び国際交流員等多言語を話す職員でも対応していく。						
(査定の経過・理由等)											
区 分 当初予算額 決算額					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備 考	
国庫支出金					30 30					[補助金・交付金] 名称:	
道支出金										国庫支出金: 中長期在留者居住地届出等事務委託金313千円のうちの30千円 (残は職員給与費に充当)	
地方債										[地方債] 名称:	
一般財源					0					課等係名 町民生活課住民係	
合計(千円)					30 30					計画作成者 係長 樋口範幸	
										実績作成者 係長 前川沙紀	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和1年度～令和5年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 128740-00	事業名 多面的機能支払交付金事業	経費区分 06	經常的経費 単独事業	評価	
									継小 拡新	継続
					予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	06 目 農地費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			近年農村地域の高齢化や人口減少による地域の共同活動の困難化に伴い、水路、農道等の維持管理に対する担い手の負担増大が懸念される状況にあるため、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対して支援を行い、多面的機能が適切に発揮されるようにするとともに担い手の育成等構造改革を後押ししていく。平成27年度より本事業は法制化されている。	・事業は5年間で実行されており、本年度は事業2年度となる(事業期間：令和元年～5年)。事業開始手続き等をニセコ町資源保全推進連合会とも連携を図り、円滑な手続きを行う。 ・推進活動支援補助金(実施町村に交付される事務経費)については、本年度も使用実態を考慮しつつ精査の結果、206千円を計上することとし、庁舎共通経費(消耗品・負担金等)及び研修会バス代に充当する。 ・地区からの書類作成等は連合会事務局が担当している。 ・農道(町道)の草刈りについては交通安全確保の観点から、道路管理者側と実施路線について改めて協議・整理が必要。 ・北海道協議会から各活動組織へ直接交付されていた交付金がH27年度より国→道→町→各活動組織と交付ルートが変わっており、国・道負担分を歳入に計上、交付金全額を歳出計上している。事業実施時には、国・道交付金の交付決定・納入状況に応じて2回程度の概算払を行う必要があり、交付金収入支出の管理事務が必要となる。				
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価)				
4	共済費	0			交付対象面積の精査については、農地の転用や国営事業に伴う工事後の一時利用地の指定による変更等により毎年行っている。	・町への推進交付金については206千円が配分され、各活動組織への事務指導、現地確認を行っている。 ・各活動組織8地区への交付金額は合計39,204,263円(町負担9,801,073円)となり認定農用地の保全や施設の管理を行った。				
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(来年度への課題・改善点等)				
6	恩給及び退職年金	0			・本事業は農地維持支払と資源向上支払の2つの取り組みからなり、それぞれ対象農用地面積に交付単価を乗じて各取り組み地区へ交付金が支払われる。 ①農地維持支払：農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等 農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等 ②資源向上支払：地域資源の質的向上を図る共同活動(水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等)施設の長寿命化のための活動(本町では取り組みなし)	・各活動組織について、一部の役員や事務局に事務処理の負担がかかっているケースがある。また、各組織の活動を進めるにあたり、新たな参加者も増えていることから、制度内容を正確に周知し理解促進を図る。				
7	報償費	0			・交付対象面積 223,043a 交付金額 39,013,713円(国50%：道25%：町25%=9,753,436円) ・交付金は町を通じて8地区への間接補助となる。					
8	旅費	20		20	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
9	交際費	0			(査定の経過・理由等)					
10	需用費	68	63	5						
	(1)消耗品費	68	63	5						
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	88	88							
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	39,069	29,315	9,754						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		39,245	29,466	9,779						
財源						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
国庫支出金						[補助金・交付金]名称： 北海道多面的機能支払事業				
道支出金						(推進活動支援)補助金：206千円 (農地維持支払及び資源向上支払)補助金(国・道負担分) ：事業費39,204千円×75%(国50・道25)=29,403千円				
地方債						[地方債]名称： 課等係名 農政課農政係 計画作成者 主事 坂本 知之 実績作成者 主事 澤田 円				
一般財源						9,779 9,802				
合計(千円)						39,245 39,411				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 132900-00	事業名 道路橋梁管理事務経費	経費区分 02	經常的経費 単独事業	評価	
									継小 拡新	継続
					予算科目	08 款 土木費	02 項 道路橋梁費	01 目 道路橋梁総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			住民の交通の用に供する施設として道路橋梁本来の目的を達成するために行う維持管理作業に係る事務を執行します。	重畳車庫については今後防災備品の保管場所として活用が見込まれるため、老朽化の修繕や保管物の内容整理が必要。				
3	職員手当等	0			道路橋梁管理上の基礎的事項を総括して把握するための道路橋梁台帳の整備や財産である道路橋梁環境の管理に努めます。					
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価)				
5	災害補償費	0				適正に執行した。				
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)	(来年度への課題・改善点等)				
7	報償費	0				重畳車庫の修繕は損傷が進行する前に修繕が必要。				
8	旅費	0								
9	交際費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
10	需用費	94	0	94						
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	94		94						
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	43	0	43						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	35		35						
	(6)保険料	8		8						
	その他	0								
12	委託料	2,285		2,285						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,422	0	2,422						
財源						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
国庫支出金						[補助金・交付金]名称： 課等係名 建設課管理係 計画作成者 係長 佐々木 潤 実績作成者 係長 関 陽平				
道支出金										
地方債						[地方債]名称： 課等係名 建設課管理係 計画作成者 係長 佐々木 潤 実績作成者 係長 関 陽平				
一般財源						2,422 2,179				
合計(千円)						2,422 2,179				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	経費区分	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	132910-00	土木道路改良事務経費	02 項 道路橋梁費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			町道を整備し住民の生活環境向上に繋がる事務経費を計上執行し、旅費や工事積算システムの使用料などを計上しております。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	80		80			
9	交際費	0					
10	需用費	15	0	15	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	15		15			
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(7) 賄材料費	0			・旅費 80千円		
	(8) 飼料費	0			・参考図書 15千円		
	(9) 医薬材料費	0			・土木積算システム使用料 261千円	(事業実績・成果・評価)	
11	役員費	0	0	0	・土木積算単価使用料 210千円	適正に執行した。	
	(1) 通信運搬費	0			・CAD更新料 275千円		
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	746		746			
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0			国庫支出金		
25	寄附金	0			道支出金		
26	公課費	0			地方債		
27	繰出金	0			一般財源		
28	予備費	0					
合計(千円)		841	0	841	合計(千円)	841 761	
						課等係名	建設課土木係
						計画作成者	係長 橋本啓二
						実績作成者	係長 関陽平

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	経費区分	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	133100-00	道路維持管理事業	02 項 道路橋梁費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			町道の路肩及び法面の草刈、側溝等の清掃整備、砂利道路及び舗装道路の維持補修、区画線補修など地域住民の交通安全確保や車両等の安全走行確保及び道路機能維持確保回復のため、日常的に維持管理を行います。	(事業実績・成果・評価)	
3	職員手当等	0			本維持管理により、快適な地域生活環境及び交通安全の確保、車両等の円滑な通行の確保に寄与します。	道路維持補修については、除雪業務を含め外部委託により管理となるが、連絡体制の充実を図り適切な道路維持管理を行う。	
4	共済費	0				町道の側溝については、排水が詰まった時点で改修している状況にある。側溝詰まりを防ぐには別途200万程度の予算で4年程度行わなければ解消できないと試算している。	
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	536	0	536	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	50		50			
	(2) 燃料費	237		237			
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(6) 修繕料	249		249	町道歩道の雑草を処理するため、草刈手数料を計上。		
	(7) 賄材料費	0			維持管理業務については、前年度実績を勘案し予算計上。		
	(8) 飼料費	0			維持補修工事については、凍土等により路面や側溝の破損の修理などに必要な経費を計上。	(事業実績・成果・評価)	
	(9) 医薬材料費	0			ガードケーブル改修のため工事費を計上。	適正に執行した。	
11	役員費	798	0	798	区画線補修工事は、町道舗装112キロをおおむね5年で一巡する計画で補修を行う。		
	(1) 通信運搬費	0			原材料費は砂利道の砂利が少なく雨により路盤が破損することから増額計上。		
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	682		682			
	(6) 保険料	116		116			
	その他	0					
12	委託料	15,400		15,400			
13	使用料及び賃借料	400		400			
14	工事請負費	9,339		9,339	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	1,100		1,100		道路の維持管理の予算が不足している。維持管理を行うと災害発生の防止につながり、災害復旧による工事も減少する。	
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0			国庫支出金		
25	寄附金	0			道支出金		
26	公課費	7		7	地方債		
27	繰出金	0			一般財源		
28	予備費	0					
合計(千円)		27,580	0	27,580	合計(千円)	27,580 26,251	
						課等係名	建設課管理係
						計画作成者	係長 佐々木潤
						実績作成者	係長 関陽平



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	道路整備事業	経費区分	投資的経費	評価																										
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	134000-01	細事業名	道路施設等整備事業	08	単独事業	継続																										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	02	項	道路橋梁費	04	目	道路新設改良費																						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 土木事業全般において、突発的で緊急を要する小規模程度の工事施工が必要とされた場合に早期に発注施工ができ、敏速な対応が可能となります。	(事業実施時の問題点・検討課題) 町道駅前西三号線については、観光客や近隣住民の利用も多いため、安全対策と、早期発注および早期施工完了が望ましい。																												
2	給料	0																																
3	職員手当等	0																																
4	共済費	0																																
5	災害補償費	0																																
6	恩給及び退職年金	0																																
7	報償費	0																																
8	旅費	0																																
9	交際費	0																																
10	需用費	0	0	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																											
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 側溝改修工事をはじめとする本事業内の整備工事については、自前で実施設計を行うことから測量機器借上料及び手数料を計上します。また、突発的な緊急小規模工事に対応するその他工事を計上します。	(事業実績・成果・評価) 各工事について、適正に執行した。																												
	(2) 燃料費	0																																
	(3) 食糧費	0																																
	(4) 印刷製本費	0																																
	(5) 光熱水費	0																																
	(6) 修繕料	0																																
	(7) 賄材料費	0																																
	(8) 飼料費	0																																
	(9) 医薬材料費	0																																
11	役員費	220	0	220			・駅前西三号線 道路改良工事と歩道整備工事を実施。 ・その他工事 突発的な緊急小工事に対応。																											
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) 町道駅前西三号線については、来年度、残りの延長を実施する。																													
	(3) 広告料	0																																
	(4) 手数料	220		220																														
	(6) 保険料	0																																
	その他	0																																
12	委託料	22,110		22,110		(査定経過・理由等)																												
13	使用料及び賃借料	165		165																														
14	工事請負費	61,570		61,570			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)																											
15	原材料費	0																																
16	公有財産購入費	0																																
17	備品購入費	0																																
18	負担金補助及び交付金	0																																
19	扶助費	0																																
20	貸付金	0																																
21	補償補填及び賠償金	0																																
22	償還金利子及び割引料	0			<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>42,530</td> <td>33,839</td> <td>[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金</td> <td rowspan="2">                             駅前西三号線(工事費) 55,858,000×60%=33,514,800円≒33,514,000円                         </td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>39,900</td> <td>26,300</td> <td>[地方債] 名称: 過疎債</td> <td>課等係名 建設課土木係</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,635</td> <td>8,757</td> <td></td> <td>計画作成者 係長 橋本啓二</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>84,065</td> <td>68,896</td> <td>26,300,000円</td> <td>実績作成者 係長 関陽平</td> </tr> </table>	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	国庫支出金	42,530	33,839	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金	駅前西三号線(工事費) 55,858,000×60%=33,514,800円≒33,514,000円	道支出金				地方債	39,900	26,300	[地方債] 名称: 過疎債	課等係名 建設課土木係	一般財源	1,635	8,757		計画作成者 係長 橋本啓二	合計(千円)	84,065	68,896	26,300,000円	実績作成者 係長 関陽平
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																														
国庫支出金	42,530	33,839	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金	駅前西三号線(工事費) 55,858,000×60%=33,514,800円≒33,514,000円																														
道支出金																																		
地方債	39,900	26,300	[地方債] 名称: 過疎債	課等係名 建設課土木係																														
一般財源	1,635	8,757		計画作成者 係長 橋本啓二																														
合計(千円)	84,065	68,896	26,300,000円	実績作成者 係長 関陽平																														
23	投資及び出資金	0																																
24	積立金	0																																
25	寄附金	0																																
26	公課費	0																																
27	繰出金	0																																
28	予備費	0																																
合計(千円)	84,065	0	84,065	合計(千円)	84,065	68,896	26,300,000円																											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	橋梁補修事業	経費区分	投資的経費	評価																										
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	134200-00	細事業名	橋梁補修事業	08	補助事業	継続																										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	02	項	道路橋梁費	05	目	橋梁維持費																						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 橋梁の長寿命化と橋梁の修繕・架け替えに係る費用の削減を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、予防的な修繕を行います。本修繕管理により、落橋などの事故を未然に防止し、快適な地域生活環境及び安全の確保が図られます。	(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコイトウ橋、川崎橋撤去は早期に着手が望まれる。																												
2	給料	0																																
3	職員手当等	0																																
4	共済費	0																																
5	災害補償費	0																																
6	恩給及び退職年金	0																																
7	報償費	0																																
8	旅費	0																																
9	交際費	0																																
10	需用費	0	0	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ																											
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 平成25年度に長寿命化修繕計画を策定し、平成27年度から計画に修繕工事を実施しております。今年度は下記の内容を実施します。	(事業実績・成果・評価) 適正に執行した。																												
	(2) 燃料費	0																																
	(3) 食糧費	0																																
	(4) 印刷製本費	0																																
	(5) 光熱水費	0																																
	(6) 修繕料	0																																
	(7) 賄材料費	0																																
	(8) 飼料費	0																																
	(9) 医薬材料費	0																																
11	役員費	0	0	0			・橋梁点検委託業務 N=5橋 ・橋梁改修工事(ニセコイトウ橋、川崎橋撤去) ・橋梁改修実施設計委託業務(モイワ橋、第一号橋、浜本橋)																											
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等)																													
	(3) 広告料	0																																
	(4) 手数料	0																																
	(6) 保険料	0																																
	その他	0																																
12	委託料	11,594		11,594		(査定経過・理由等)																												
13	使用料及び賃借料	0																																
14	工事請負費	29,370		29,370			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)																											
15	原材料費	0																																
16	公有財産購入費	0																																
17	備品購入費	0																																
18	負担金補助及び交付金	0																																
19	扶助費	0																																
20	貸付金	0																																
21	補償補填及び賠償金	0																																
22	償還金利子及び割引料	0			<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>23,250</td> <td>21,299</td> <td>[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金</td> <td rowspan="2">                             (23,650,000+2,180,000+3,884,000+2,785,000+3,000,000)=35,499,000                              35,499,000×60%=21,299,400≒21,299,000円                              (工事1橋、補修設計3橋、橋梁点検)                         </td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>15,100</td> <td>13,900</td> <td>[地方債] 名称: 辺地債</td> <td>課等係名 建設課土木係</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,614</td> <td>4,016</td> <td></td> <td>計画作成者 係長 橋本啓二</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>40,964</td> <td>39,215</td> <td>13,900,000円</td> <td>実績作成者 係長 関陽平</td> </tr> </table>	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	国庫支出金	23,250	21,299	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金	(23,650,000+2,180,000+3,884,000+2,785,000+3,000,000)=35,499,000 35,499,000×60%=21,299,400≒21,299,000円 (工事1橋、補修設計3橋、橋梁点検)	道支出金				地方債	15,100	13,900	[地方債] 名称: 辺地債	課等係名 建設課土木係	一般財源	2,614	4,016		計画作成者 係長 橋本啓二	合計(千円)	40,964	39,215	13,900,000円	実績作成者 係長 関陽平
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																														
国庫支出金	23,250	21,299	[補助金・交付金] 名称: 社会資本整備総合交付金	(23,650,000+2,180,000+3,884,000+2,785,000+3,000,000)=35,499,000 35,499,000×60%=21,299,400≒21,299,000円 (工事1橋、補修設計3橋、橋梁点検)																														
道支出金																																		
地方債	15,100	13,900	[地方債] 名称: 辺地債	課等係名 建設課土木係																														
一般財源	2,614	4,016		計画作成者 係長 橋本啓二																														
合計(千円)	40,964	39,215	13,900,000円	実績作成者 係長 関陽平																														
23	投資及び出資金	0																																
24	積立金	0																																
25	寄附金	0																																
26	公課費	0																																
27	繰出金	0																																
28	予備費	0																																
合計(千円)	40,964	0	40,964	合計(千円)	40,964	39,215	13,900,000円																											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	河川維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	134300-00	細事業名		08	03	01	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 普通河川の維持管理を行い地域住民の安全確保や財産確保のために、日常的に河川の維持管理を行います。 本維持管理により、快適な地域生活環境及び安全の確保が図られます。						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 有島木道については、改修が終了しており、維持に係る経費を計上。 作業機械借上料については、前年度に引き続き土砂の堆積による改修に係る経費を計上。 工事請負費については、護岸の浸食により早急に保全が必要な小花井地区17号川の補修工事費を計上。						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	141	0	141	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	141		141							
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0			(査定の経過・理由等)						
13	使用料及び賃借料	264		264							
14	工事請負費	2,970		2,970							
15	原材料費	110		110							
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		3,485	0	3,485	合計(千円)	3,485	3,319	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金		河川敷地等使用料 345		359	河川敷地使用料 290千円、水利使用料 69千円
						地方債	2,900	[地方債] 名称:		2,900	緊急自然災害防止対策事業事業債
						一般財源	240			60	課等係名 建設課管理係
						合計(千円)	2,900			2,900	計画作成者 係長 佐々木 潤
											実績作成者 係長 関 陽平

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード	事業名	公園施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	134500-00	細事業名		08	04	01	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 既設の講演の適正管理を行い、ゆとりと潤いのある生活環境の創出や美しい景観づくりを図ります。						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	1,018	0	1,018						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
	(1) 消耗品費	129		129	(事業の概要・算出基礎等) ○桜ヶ丘公園管理について 昨年度に引き続き、木階段及び通路の補修、外来種の撤去作業及び今年度は一部通路の暗渠施行を実施。 ○曾我森林公園管理について 曾我森林公園については、看板設置工事に係る経費を計上。						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	618		618							
	(6) 修繕料	271		271							
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	349	0	349	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	220		220							
	(6) 保険料	129		129							
	その他	0									
12	委託料	10,996		10,996	(査定の経過・理由等)						
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	385		385							
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		12,748	0	12,748	合計(千円)	12,748	12,392	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金					
						地方債		[地方債] 名称:			
						一般財源	12,748			12,392	課等係名 建設課管理係
						合計(千円)	12,748			12,392	計画作成者 係長 佐々木 潤
											実績作成者 係長 関 陽平

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs	代表的な17のゴール	#N/A	事業コード	事業名	住宅計画策定事業			経費区分	投資的経費 単独事業	評価		
								135210-00	細事業名					継続	継続
						予算科目	08 款	土木費	07 項	住宅費	03 目	住環境整備費			
1	報酬	0													
2	給料	0													
3	職員手当等	0													
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	54													
9	交際費	0													
10	需用費	26	0	26											
	(1) 消耗品費	26		26											
	(2) 燃料費	0		0											
	(3) 食糧費	0		0											
	(4) 印刷製本費	0		0											
	(5) 光熱水費	0		0											
	(6) 修繕料	0		0											
	(7) 賄材料費	0		0											
	(8) 飼料費	0		0											
	(9) 医薬材料費	0		0											
11	役員費	0	0	0											
	(1) 通信運搬費	0		0											
	(3) 広告料	0		0											
	(4) 手数料	0		0											
	(6) 保険料	0		0											
	その他	0		0											
12	委託料	1,991		1,991											
13	使用料及び賃借料	0		0											
14	工事請負費	0		0											
15	原材料費	0		0											
16	公有財産購入費	0		0											
17	備品購入費	127		127											
18	負担金補助及び交付金	0		0											
19	扶助費	0		0											
20	貸付金	0		0											
21	補償補填及び賠償金	0		0											
22	償還金利子及び割引料	0		0											
23	投資及び出資金	0		0											
24	積立金	0		0											
25	寄附金	0		0											
26	公課費	0		0											
27	繰出金	0		0											
28	予備費	0		0											
合計(千円)		2,198	0	2,198											

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード	事業名	民間住宅支援事業			経費区分	投資的経費 補助事業	評価		
								135220-00	細事業名					継続	継続
						予算科目	08 款	土木費	07 項	住宅費	03 目	住環境整備費			
1	報酬	0													
2	給料	0													
3	職員手当等	0													
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	0													
9	交際費	0													
10	需用費	0	0	0											
	(1) 消耗品費	0		0											
	(2) 燃料費	0		0											
	(3) 食糧費	0		0											
	(4) 印刷製本費	0		0											
	(5) 光熱水費	0		0											
	(6) 修繕料	0		0											
	(7) 賄材料費	0		0											
	(8) 飼料費	0		0											
	(9) 医薬材料費	0		0											
11	役員費	0	0	0											
	(1) 通信運搬費	0		0											
	(3) 広告料	0		0											
	(4) 手数料	0		0											
	(6) 保険料	0		0											
	その他	0		0											
12	委託料	0		0											
13	使用料及び賃借料	0		0											
14	工事請負費	0		0											
15	原材料費	0		0											
16	公有財産購入費	0		0											
17	備品購入費	0		0											
18	負担金補助及び交付金	13,000	5,850	7,150											
19	扶助費	0		0											
20	貸付金	0		0											
21	補償補填及び賠償金	0		0											
22	償還金利子及び割引料	0		0											
23	投資及び出資金	0		0											
24	積立金	0		0											
25	寄附金	0		0											
26	公課費	0		0											
27	繰出金	0		0											
28	予備費	0		0											
合計(千円)		13,000	5,850	7,150											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード 136500-00	事業名 細事業名	公営住宅改善事業	経費区分	投資的経費 補助事業	評価	
								継小 拡充	拡充
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	08 款	土木費	07 項	住宅費	02 目	住宅建設費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			平成16年度の「ニセコ町公営住宅ストック総合活用計画」、令和元年度改訂の「ニセコ町公営住宅等長寿命化計画」、平成29年度策定した「ニセコ町住生活基本計画」に基づき、老朽化した公営住宅を時代のニーズにあった公営住宅に再生するとともに、ミスマッチの解消に向けた公営住宅施策の推進を図り、潤いと快適に満ちた住環境の創設を図る。	ニセコ町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した公営住宅の改善予算を計上している。 改善事業は住民への事業説明をきちんとするとともに、住民への負担をできる限り少なくするように日程調整などきちんとすることが重要である。 また国からの交付金配分額も要望額より少ない配分となることが予想されるため、事業の優先度を見極め、計画を進めていく。 こうした状況からミスマッチ対策が当初の予定よりも遅れているが、昨年度の基本設計に基づき、実施設計を進めていく。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価)			
4	共済費	0			令和元年度改訂の「ニセコ町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、新団地整備事業及び改善事業を進めていく。	工事については、労務単価や経済情勢による各種材料等の単価の上昇がある中、予算の範囲内で工事を行うことができた。 令和元年度に策定したニセコ町公営住宅等長寿命化計画に基づき、今後の重点課題であるミスマッチの解消に向けた新団地整備の実施設計を策定することができた。 新団地整備に向けた既存工作物の撤去、用地取得についても予定通り実施できた。			
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(来年度への課題・改善点等)			
6	恩給及び退職年金	0			ミスマッチの解消と子育て世帯などのミックスコミュニティを図る新規公営住宅団地整備のための実施設計委託料を計上する。	改善事業は住民への事業説明をきちんとする。 また来年度も労務単価の見直しや材料単価の高騰、人材不足が予想される中で、スムーズに工事を行えるように状況を見極めながら発注支援をしていく。 長寿命化計画をしっかりと実行していくとともに、新団地整備に向けた準備を適切に進めていく。			
7	報償費	0			新団地整備に向けた既存工作物等撤去工事、用地購入、建物購入に関する予算を計上する。				
8	旅費	84		84	交付金事業の交付限度額：交付金対象事業のうち基幹事業 45%				
9	交際費	0			(査定の経過・理由等)				
10	需用費	10	0	10	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
(1)	消耗品費	0			国庫支出金 9,900	691	[補助金・交付金] 名称:		
(2)	燃料費	0			道支出金		社会資本整備総合交付金(地域住宅計画)		
(3)	食糧費	10		10	基金繰入金 350	0	基幹事業18,482千円×50%=9,241千円 ※うち8,550千円は年度間調整で昨年度受入済		
(4)	印刷製本費	0			地方債 25,500	25,500	[地方債] 名称:		
(5)	光熱水費	0			一般財源 631	9,993	過疎債 16,300千円		
(6)	修繕料	0			合計(千円)	36,381	36,184	公債債 9,200千円	
(7)	賄材料費	0						課等係名	都市建設課建築係
(8)	飼料費	0						計画作成者	金澤 礼至
(9)	医薬材料費	0						実績作成者	金澤 礼至
11	役務費	0	0	0					
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
その他		0							
12	委託料	22,000	9,900	12,100					
13	使用料及び賃借料	218		218					
14	工事請負費	1,386		1,386					
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	6,375		6,375					
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	231		231					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	6,077		6,077					
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		36,381	9,900	26,481	合計(千円)	36,381	36,184		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (1. 土地利用)	事業コード 136520-00	事業名 細事業名	土地利用対策事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	
								継小 拡充	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	08 款	土木費	05 項	都市計画費	01 目	都市計画総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			国土利用計画法に基づき、市町村が行う事務事業。 ニセコ町景観条例に基づく、良好な景観づくり。	空き家対策及び廃屋対策については、簡単に解決できない案件も多く解決までに時間のかかる案件もあるが、所有者等と協議をしながら問題の解決を図る。また、R2年度に更新した空き家台帳についても、引き続き現地調査を行い随時更新していく。 R2にニセコ不動産業協会と締結した協定に基づき、別荘・空き家の利活用促進を図る。 景観条例及び開発行為の相談件数は増加傾向にあるため、引き続き適切な指導を徹底したい。町内全域で開発が進められ、地域住民から要望も出ていることから、地域住民と意見交換を行いながら今後の開発のあり方や対応の仕方について検討していく必要がある。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価)			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(来年度への課題・改善点等)			
5	災害補償費	0			土地取引の届け出・相談業務 →交付金額については、R2実績に基づき89千円とした。【3千円増】	空き家調査の結果、空き家・廃屋合わせて94軒確認しており、徐々に数が増えている状況にある。特に危険な空き家・廃屋への対応の仕方を検討していく必要がある。また適切な管理・利活用についても検討し促していきたい。 景観条例の改正について、事前調査で見た課題を基に、R4年度以降、建築ガイドライン策定の取り組みの中で、条例の運用方法や住民説明会の在り方等についても検討していく予定。			
6	恩給及び退職年金	0			良好な景観を阻害する廃屋の撤去 →廃屋について、ニセコ町景観条例に基づき建物所有者に撤去を要請する。また、個別対応が必要な物件もあるため、引き続き解決に向け交渉する。【前年同額】				
7	報償費	0			別荘・空き家の管理利活用事業周知のための所有者向けDM郵送料を計上する。【新規】				
8	旅費	237		237	旅費について、空き家対策のための先進事例視察分を計上した。【新規】				
9	交際費	0			(査定の経過・理由等)				
10	需用費	49	0	49	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
(1)	消耗品費	49		49	国庫支出金		89	85	[補助金・交付金] 名称:
(2)	燃料費	0			道支出金				土地利用規制等対策事業市町村交付金 85千円
(3)	食糧費	0			基金繰入金				[地方債] 名称:
(4)	印刷製本費	0			地方債				
(5)	光熱水費	0			一般財源	359	58		
(6)	修繕料	0			合計(千円)	448	143		
(7)	賄材料費	0						課等係名	都市建設課都市計画係
(8)	飼料費	0						計画作成者	島田 桃子
(9)	医薬材料費	0						実績作成者	島田 桃子
11	役務費	122	0	122					
(1)	通信運搬費	122		122					
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
その他		0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	40		40					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		448	0	448	合計(千円)	448	143		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (2. 自然環境)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード	事業名	環境政策推進事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価	
										継小 拡新	継続
					121200-00	細事業名				01	07
					予算科目	04	款				
1	報酬	273			273						
2	給料	0									
3	職員手当等	867			867						
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	100			100						
8	旅費	531			531						
9	交際費	0									
10	需用費	247	0		247						
	(1) 消耗品費	25			25						
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	43			43						
	(4) 印刷製本費	149			149						
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	30			30						
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	0	0		0						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	100			100						
13	使用料及び賃借料	66			66						
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	527			527						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		2,711	0		2,711						
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
					道	道支出金					
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					訳	一般財源	2,711	861	課等係名	企画環境課環境モデル都市推進係	
					合計(千円)	2,711	861	計画作成者	佐々木 潤		
								実績作成者	島崎 貴義		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (2. 自然環境)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード	事業名	水資源保全審議会経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	
										継小 拡新	継続
					149400-00	細事業名				01	07
					予算科目	04	款				
1	報酬	126			126						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	24			24						
8	旅費	68			68						
9	交際費	0									
10	需用費	2	0		2						
	(1) 消耗品費	0									
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	2			2						
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	0	0		0						
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	10			10						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		230	0		230						
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
					道	道支出金					
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					訳	一般財源	230	12	課等係名	企画環境課環境モデル都市推進係	
					合計(千円)	230	12	計画作成者	佐々木 潤		
								実績作成者	長谷部 翔馬		

令和 0 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	簡易水道事業特別会計繰出金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	119000-00	細事業名		01	01	目	保健衛生総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 「安全・安心・おいしい水」の安定供給のため、簡易水道会計の収支均衡を図る。	(事業実施時の問題点・検討課題) 本町では幸いにして使用料収入の増加傾向が続いており、R2年度には料金改定も実施している。しかし料金改定の増額割合は、使用者の急激な負担増加を考慮し、可能な限り抑えた規模であり、今回の改定だけで簡水会計の経営状況(繰入金、特に基準外繰入金に大きく依存する傾向)を改善に導く規模の増額ではない。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	反面、今後は老朽化した施設更新や施設管理委託料の増加などのほか、法適化への対応経費など、費用面が大きく増額となる要素を数多く抱えており、今後はこのままの経営状況が続くと更に繰出金が増加する可能性が高い。				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 水道施設機器類の不具合発生が増加しており、その対応への経費等の増額のため繰出金額も増となっている。	(事業実績・成果・評価) 起債対象となった事業が当初予定より多かったことから、当初予算額53,115千円に対して実績額43,500千円と減額となった。				
4	共済費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・10年計画で進めていく配水管更新工事のほか、SDGs街区整備に係る市街地区新水源整備など大規模な施設整備を進めていかなければならないため、繰入金の増額が予想される。 ・SDGs街区整備に起因する水道事業費については、将来、街区居住者以外の町民の水道料金負担とならないよう、基準内繰入金の対象とするなど、料金高騰対策を図る必要がある				
5	災害補償費	0			(査定の経過・理由等)					
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	53,115		53,115						
28	予備費	0								
合計(千円)		53,115	0	53,115						
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考
				財	源					
				内	道					
				地	方					
				一	般	53,115	43,500	[地方債]名称:		課等係名
				計	合	53,115	43,500			計画作成者
				計	合	53,115	43,500			実績作成者
				計	合	53,115	43,500			係長 重森省宏
				計	合	53,115	43,500			係長 重森省宏

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	環境衛生推進事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120200-00	細事業名		01	03	目	環境衛生費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 生活環境衛生事務の効率的な実行により、住民の生活環境及び公衆衛生並びに食品衛生の向上を図る。町民等の協力を得ながら年2回のクリーン作戦実施と日常的な清掃活動の実施を促し、環境保持意識の向上に努める。	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・時間外勤務手当について、ごみ量の増加、別荘地域・外国人へのゴミ分別周知、今後のゴミ分別の検討、見学会の開催、各種委員会等の開催、浄化槽整備事業の実施、多様化する要望に対応を迫られていることなど、生活環境系の事務事業が増大していることから計上した。	(事業実績・成果・評価) ・春と秋に町民が参加のクリーン作戦を実施。各地域や団体でもごみ拾い活動などを実施。 ・コロナウイルス感染拡大の影響で外出自粛の影響もあり、例年に比較するとポイ捨てのごみの量は少なめであったが、人通りの少ない道などでは相変わらずごみが多く捨てられている。 ・衛生組合連合会の総会は書面により開催となったが、各地域のごみステーションの維持管理等が行われた。				
3	職員手当等	319		319	(事務・事業に係る時間外等について) 時間外勤務手当(2名分)108時間=319千円	(来年度への課題・改善点等) ・ごみのポイ捨てや不法投棄等をさせないように検討をしていく。また、引き続きごみ拾い等の活動を継続していく。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できていないごみ処理施設等の見学会については、廃棄物に関する意識高揚のため次年度は実施方向で検討する。				
4	共済費	0			(査定の経過・理由等)					
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	139	0	139						
	(1) 消耗品費	10		10						
	(2) 燃料費	76		76						
	(3) 食糧費	10		10						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	43		43						
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	125	0	125						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	105		105						
	(6) 保険料	20		20						
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	114		114						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	697		697						
28	予備費	0								
合計(千円)		697	0	697						
				区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
				財	源					
				内	道					
				地	方					
				一	般	697	438	[地方債]名称:		課等係名
				計	合	697	438			計画作成者
				計	合	697	438			実績作成者
				計	合	697	438			町民生活課生活環境係
				計	合	697	438			佐藤英征
				計	合	697	438			松澤一郎

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	中央墓地等維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120300-00	細事業名		03	単独事業	継小 拡新	継続					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町が所管する中央墓地、小花井墓地、板谷墓地、大曲墓地、昆布墓地、ニセコ墓地の適切な維持管理を行う。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・平成28年8月下旬に全ての墓地を確認した際、全ての墓地で数箇所づつお参りの形跡が見受けられた。墓地の管理は継続が必要である。									(事業実施時の問題点・検討課題)   (事業実績・成果・評価) ・中央墓地については4月下旬から11月上旬まで参拝者等が利用できるように維持管理を行った。 ・墓地の草刈り等は企業に委託し実施した。 ・中央墓地の支障となっている立木については職員で対応した。
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	30		30										
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	108	0	108		(事業の概要・算出基礎等) ・中央墓地旧区画内の立木について、墓石所有者から連絡があり毎年枝が墓石に落ちてくることから切ってほしいとの要望があったことから対応する。 ・主な増減 消耗品費 93千円減 立木枝払い手数料 12千円新規								
	(1)消耗品費	25		25										
	(2)燃料費	0												
	(3)食糧費	0												
	(4)印刷製本費	0												
	(5)光熱水費	73		73										
	(6)修繕料	10		10										
	(7)賄材料費	0												
	(8)飼料費	0												
	(9)医薬材料費	0												
11	役員費	12	0	12										
	(1)通信運搬費	0												
	(3)広告料	0												
	(4)手数料	12		12										
	(6)保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	415		415										
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)									
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)									
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		565	0	565	合計(千円)	565	505	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考			
					区分	当初予算額	決算額	[補助金・交付金] 名称:						
					財源			墓地使用料55千円(55千円×1区画)						
					内			[地方債] 名称:						
					地方債						課等係名 町民生活課生活環境係			
					一般財源	510	450				計画作成者 佐藤英征			
					合計(千円)	510	450				実績作成者 松澤一郎			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	含水銀廃棄物処理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	120500-00	細事業名		02	単独事業	継小 拡新	継続					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	04	款	衛生費	02	項	清掃費	02	目	塵芥処理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 廃乾電池及び廃蛍光灯の適正処理について、焼却や埋立処理をなくすると共に、環境負荷の少ない地域社会実現と資源の有効利用を推進する。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ									(事業実施時の問題点・検討課題)   (事業実績・成果・評価) ・処理実績 廃乾電池 1,130kg 廃蛍光灯 510kg ・収集運搬回数 年1回(6月)
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0		(事業の概要・算出基礎等) ・処分見込み量について、廃乾電池1,400kg、廃蛍光灯1,100kgと推計し、運搬は2回として処理費462千円を計上。								
	(1)消耗品費	0												
	(2)燃料費	0												
	(3)食糧費	0												
	(4)印刷製本費	0												
	(5)光熱水費	0												
	(6)修繕料	0												
	(7)賄材料費	0												
	(8)飼料費	0												
	(9)医薬材料費	0												
11	役員費	0	0	0										
	(1)通信運搬費	0												
	(3)広告料	0												
	(4)手数料	0												
	(6)保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	462		462										
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)									
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)									
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		462	0	462	合計(千円)	462	266	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考			
					区分	当初予算額	決算額	[補助金・交付金] 名称:						
					財源			使用料						
					内			[地方債] 名称:						
					地方債						課等係名 町民生活課生活環境係			
					一般財源	462	266				計画作成者 佐藤英征			
					合計(千円)	462	266				実績作成者 松澤一郎			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	資源物処理事業経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
						120700-01	細事業名	処理事業経費		単独事業			継小 拡新
						予算科目	04 款	衛生費	02 項	清掃費	02 目	塵芥処理費	
						(事業の目的・目標・効果・影響) 容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の活用を推進するため、資源物の分別収集と再商品化及び生ごみの分別収集と堆肥化を促進し、焼却や埋立処理量を減少させ、環境負荷の少ない地域社会の実現と廃棄物の資源化を図る。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (1)消耗品費 190 (2)燃料費 0 (3)食糧費 0 (4)印刷製本費 0 (5)光熱水費 0 (6)修繕料 0 (7)賄材料費 0 (8)飼料費 0 (9)医薬材料費 0							
						(事業の概要・算出基礎等) ・資源ごみ分別保管業務委託料について、人件費や資源ごみ保管庫廃止に伴う代替え対応経費など所要の見直しを行った。 ・使用済み小型家電処理について、処理事業者から引受量の増加及び燃料や人件費、運搬費など経費の増加に伴い令和3年度から15円/kgの処理量が発生する旨の申し出があったため、新たに処理費用を計上した。 ・主な増減 資源ごみ分別保管業務委託料 539千円増 使用済み小型家電処理費 75千円新規							
						(事業実績・成果・評価) ・資源ごみ全体では新型コロナウイルスの影響もあり前年度比8.3%減の365tとなった。 ・使用済み小型家電回収実績(7月、10月実施)4,135キロ(前年比55キロ減)							
						(来年度への課題・改善点等) ・小型家電の回収では電池やプリンターインクを除去する必要がある。また処理料も値上がりしている。 ・現在は燃やせないごみとして処理している硬質プラスチック(製品プラ)について、プラ新法の施行により回収し適正に処理する必要があることから、実施方法や処理方法などを関係機関と協議検討していく。							
						(事務・事業に係る時間外等について) (査定経過・理由等)							
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 財 庫 支 出 金 1,965 2,349 [補助金・交付金] 名称: 道 支 出 金 下水道汚泥処理負担金 1,892千円(7,500円×1.1×229.44t) 源 雑 入 資源ごみ売払収入 457千円 内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 26,430 24,719 課等係名 町民生活課生活環境係 計 画 作 成 者 佐藤英征 実 績 作 成 者 松澤一郎							
合計(千円)						28,395	0	28,395	合計(千円)		28,395	27,068	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	合併処理浄化槽整備事業	経費区分	経常的経費	評価	継続	
						121400-00	細事業名	合併処理浄化槽整備事業		補助事業			継小 拡新
						予算科目	04 款	衛生費	01 項	保健衛生費	03 目	環境衛生費	
						(事業の目的・目標・効果・影響) 公共下水道及び農業集落排水処理施設の処理区域を除く全域を対象に、家庭からのトイレ排水と生活排水を一緒に処理する「浄化槽」の設置を推進して、農業用水や公共水域への水質汚濁を防止し、ニセコ町の自然豊かな生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることを目的とする。 また、本事業の実施により、トイレの水洗化と併せて生活雑排水を処理することにより、生活環境の改善が図られる。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・H29～R03までの循環型社会形成推進交付金を継続して申請中であり、次期(R04以降)からの継続については、継続するかも含めて内容を検討が必要である。							
						(事業の概要・算出基礎等) ・近年の実施件数を考慮し次のとおりとした。 5人槽 新築:10基 4,000千円 改造:2基 980千円 7人槽 新築:4基 1,960千円 改造:1基 600千円 10人槽 新築:1基 680千円 改造:0基 0千円 合 計 8,220千円							
						(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で木材価格が高騰したことから、当初予定していた住宅建設等のキャンセルが相次ぎ、最終的には補助申請件数は8件となった。(申し込み20件) 5人槽 新築 4件、切り替え 1件 7人槽 新築 2件 10人槽 新築 1件							
						(来年度への課題・改善点等) 下水道区域以外での新築については、浄化槽の設置がほぼ100%である。今後は、単独処理槽や汲み取りから合併浄化槽への切り替えについて重点的に取り組み、生活環境や自然環境の改善を目指していきたい。 そのための条件整理などについて、令和4年度中に検討決定していく。							
						(事務・事業に係る時間外等について) (査定経過・理由等)							
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 財 庫 支 出 金 1,693 312 [補助金・交付金] 名称: 道 支 出 金 循環型社会形成推進交付金 令和3年度設置基数8基 年度間調整(収入済み) 312 源 千円 内 地 方 債 1,200 500 [地方債] 名称: 過疎債 一 般 財 源 5,344 2,951 課等係名 町民生活課生活環境係 計 画 作 成 者 佐藤英征 実 績 作 成 者 松澤一郎							
合計(千円)						8,237	1,693	6,544	合計(千円)		8,237	3,763	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	畜犬対策事業経費			経費区分	經常的経費 単独事業	評価		
					121600-00	細事業名	衛生費			01	03	継小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)							
3	職員手当等	0			狂犬病予防法に基づく狂犬病発生予防と蔓延防止及び撲滅することを通じ公衆衛生向上と公共福祉の増進を図る。畜犬取締及び野犬掃とう条例に基づく畜犬及び野犬による人又は家畜への貴芸を防止すると共に公共の安全を保持する。							
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	156	0	156	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
	(1) 消耗品費	130		130								
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	26		26								
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)							
	(7) 賄材料費	0			・予防注射済票は毎年、「犬鑑札、お知らせ印刷、封筒印刷」は在庫を見ながら2～3年に1度購入する必要がある。本年度は、犬鑑札及びお知らせ印刷を計上。							
	(8) 飼料費	0			・飼い犬に関するマナー違反が散見されることから、英語表記併用の啓発看板を作成し情報があつた地域に設置する。							
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	35	0	35								
	(1) 通信運搬費	24		24								
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	11		11								
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	61		61								
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)							
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	0			備考							
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:							
26	公課費	0			犬の登録手数料61,600円(3,000円×20頭) 鑑札再交付1,600円(1件)							
27	繰出金	0			狂犬病予防注射済票交付手数料107,040円(550円×194匹、再交付1匹)							
28	予備費	0			[地方債] 名称:							
合計(千円)		252	0	252	合計(千円)	252	207	課等係名		町民生活課生活環境係		
								計画作成者	佐藤英征			
								実績作成者	松澤一郎			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	ニセコ畜場維持管理経費			経費区分	經常的経費 単独事業	評価		
					121700-00	細事業名	衛生費			01	04	継小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	04	目	火葬場費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)							
3	職員手当等	0			墓地、埋葬等に関する法律に基づき、公衆衛生の向上に資するため、畜場の運営について、効率的且つ適切な維持管理に努める。							
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	912	0	912	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
	(1) 消耗品費	256		256								
	(2) 燃料費	221		221								
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	435		435	(事業の概要・算出基礎等)							
	(6) 修繕料	0			・施設改修してから3年が経過し、鉄分が多い水質であることから処理水槽に汚れが発生しているため、新たに内部清掃経費を計上した。							
	(7) 賄材料費	0			・主な増減							
	(8) 飼料費	0			手数料 74千円増							
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	750	0	750								
	(1) 通信運搬費	104		104								
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	620		620								
	(6) 保険料	26		26								
	その他	0										
12	委託料	2,240		2,240								
13	使用料及び賃借料	15		15								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)							
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)							
19	扶助費	210		210								
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	0			備考							
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:							
26	公課費	0			火葬場使用料510千円(10,000円×40件+50,000円×1件+再火葬60,000円)							
27	繰出金	0			[地方債] 名称:							
28	予備費	0			課等係名							
合計(千円)		4,127	0	4,127	合計(千円)	4,127	3,849	計画作成者		佐藤英征		
								実績作成者	松澤一郎			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	廃棄物対策推進事業経費	経費区分	経常的経費		評価	
							単独事業	継続	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122300-00	細事業名		01	01	01	01	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	04	02	01	01	
1	報酬	90		90	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)					(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0		0	廃棄物対策の一環として、ごみ減量化とリサイクルを推進し、資源循環型社会の形成を目指し、廃棄物の適正処理と生活環境衛生の向上、健全な生活環境の保持に努める。					・別荘地域及び外国人に対して、継続してごみの排出方法の周知文を各戸配布する必要がある。
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	0		0						
8	旅費	141		141						
9	交際費	0		0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1)消耗品費	0		0						
	(2)燃料費	0		0						
	(3)食糧費	0		0						
	(4)印刷製本費	0		0						
	(5)光熱水費	0		0						
	(6)修繕料	0		0	(事業の概要・算出基礎等)					
	(7)賄材料費	0		0	・廃棄物収集運搬処理に係る最新の技術や方法、先進的に取り組んでいる企業などの知識を広げ、今後の廃棄物行政につなげていくための旅費を計上した。					
	(8)飼料費	0		0	・主な増減					
	(9)医薬材料費	0		0	ごみアプリサービス使用料 165千円減					(事業実績・成果・評価)
11	役員費	0	0	0						・廃棄物検討委員会について新たに委嘱し、会議を開催した。
	(1)通信運搬費	0		0						・新型コロナウイルス感染拡大により、各種研修や出張が中止となり旅費の支出が無かった。
	(3)広告料	0		0						
	(4)手数料	0		0						
	(6)保険料	0		0						
	その他	0		0						
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	330		330						
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)					(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0		0						・ゴミアプリ利用者が増えるよう、様々な媒体を利用して周知する。
16	公有財産購入費	0		0						・令和5年度に一般廃棄物処理基本計画の改訂作業年度となるため、ごみのポイ捨てやごみ処理料金、製品プラのリサイクルなどの課題や改善点等について、廃棄物検討委員会で協議検討を行う。
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	60		60	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		621	0	621						
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
内						道支出金				
源						使用料				
内						地方債		[地方債] 名称:		
訳						一般財源	621	356	課等係名	町民生活課生活環境係
合計(千円)						621	356	計画作成者	佐藤英征	
								実績作成者	松澤一郎	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	廃棄物広域処理事業経費	経費区分	経常的経費		評価	
							単独事業	継続	継小	拡新
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	122310-02	細事業名	処理事業経費	02	02	02	02	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	04	02	02	02	
1	報酬	0		0	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)					(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0		0	廃棄物処理の広域化により、効率的にダイオキシン類の排出抑制及びごみの減量化と資源化を徹底し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図り、循環型社会の構築を目指す。					・昨年度は新型コロナウイルスの影響により可燃ごみ処理量が減少したものの、人口、転入転出及び観光客が増加した場合、処理量も増加することから、資源リサイクルの周知徹底を図る。
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	0		0						
8	旅費	0		0						
9	交際費	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
10	需用費	0	0	0						
	(1)消耗品費	0		0						
	(2)燃料費	0		0						
	(3)食糧費	0		0						
	(4)印刷製本費	0		0						
	(5)光熱水費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)					
	(6)修繕料	0		0	新型コロナウイルスの影響により事業系一般廃棄物収集量が減少しており、可燃ごみ処理費を減額とした。					
	(7)賄材料費	0		0	・主な増減					
	(8)飼料費	0		0	可燃ごみ処理業務委託料					7,429千円減
	(9)医薬材料費	0		0						(事業実績・成果・評価)
11	役員費	0	0	0						・燃やすごみ排出量 699トン。
	(1)通信運搬費	0		0						・令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、コロナ感染拡大以前と比較すると大幅に排出量が減っている。(令和元年度 909トン)
	(3)広告料	0		0						
	(4)手数料	0		0						
	(6)保険料	0		0						
	その他	0		0						
12	委託料	39,340		39,340						
13	使用料及び賃借料	0		0						
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)					(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0		0						現在の処理料は令和4年度までの契約であり、令和5年度からの処理料については令和4年度中に企業や加盟町村で協議決定する予定である。人件費や燃料費の高騰もあり値上がりの方向との情報があるため、値上がり幅をできるだけ少なくして住民や町の負担を減らすように努める。
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	10		10	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		39,350	0	39,350						
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
内						道支出金				
源						雑入				
内						地方債		[地方債] 名称:		
訳						一般財源	39,350	34,007	課等係名	町民生活課生活環境係
合計(千円)						39,350	34,007	計画作成者	佐藤英征	
								実績作成者	松澤一郎	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	じん芥収集事業経費	経費区分	經常的経費 単独事業	評価	継続		
						122600-00	細事業名				経費区分		継続 拡新	
節						予算科目	04 款	衛生費	02 項	清掃費	02 目	塵芥処理費		
1	報酬	0												
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	11,302	0											
	(1) 消耗品費	10,972												
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	330												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役員費	134	0											
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	134												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	82,255												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	275												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		93,966	0											
						区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
						財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:				
						道	支	出金		一般廃棄物処理許可申請手数料20千円(5,000円×4件)				
						源	手	数料	23,260	20,130	ごみ処理手数料20,110千円			
						内	地	方	債		[地方債] 名称:			
						一	般	財	源	70,706	72,511	課等係名	町民生活課生活環境係	
						計	合	計(千円)	93,966	92,641	計画作成者	佐藤英征		
											実績作成者	松澤一郎		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	不法投棄廃棄物処理対策経費	経費区分	經常的経費 単独事業	評価	継続		
						122610-00	細事業名				経費区分		継続 拡新	
節						予算科目	04 款	衛生費	02 項	清掃費	02 目	塵芥処理費		
1	報酬	0												
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	48	0											
	(1) 消耗品費	48												
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役員費	144	0											
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	144												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		192	0											
						区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
						財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:				
						道	支	出金						
						内	地	方	債		[地方債] 名称:			
						一	般	財	源	192	127	課等係名	町民生活課生活環境係	
						計	合	計(千円)	192	127	計画作成者	佐藤英征		
											実績作成者	松澤一郎		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
						122900-00	細事業名			継続	継続	
						予算科目	04 款	衛生費	02 項	清掃費	02 目	塵芥処理費
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( ) (事業の目的・目標・効果・影響) 一般廃棄物最終処分場に係る埋立及び水処理について、適正に管理し、生活環境保全と公衆衛生の向上を図る。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ・浸出水処理業務について、昨年度実施を見送った加温用ボイラー点検整備に係る経費を計上した。その他、維持管理計画に則った保守点検実施のための経費を計上。 ・地下水モニタリングPH計について、地下水汚染を把握するため24時間監視を行っている設備であり、令和元年度から計器に不具合が発生していることから更新工事を行う。 ・最終処分場井戸ポンプについて、平成23年度に更新し10年が経過する。経年劣化による腐食が著しいと考えられることから更新工事を行う。 ・主な増減 消耗品費 66千円増 浸出水管理委託 498千円増 地下水モニタリングPH計更新工事 2,076千円新規 井戸ポンプ更新工事 836千円新規 (来年度への課題・改善点等) ・最終処分場については平成30年度から民間施設に廃棄物を搬入している。そのため廃棄物の搬入実績が無く、残容量の少ないことから閉鎖や廃止に向けて準備を始める時期となっている。そのためには、必要な手続きや条件を調べスケジュール作成することや、廃棄物の処分先の確保等について検討をしていく必要がある。						
1	報酬	0										
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	1,682	0			1,682						
	(1)消耗品費	666				666						
	(2)燃料費	136				136						
	(3)食糧費	0				0						
	(4)印刷製本費	0				0						
	(5)光熱水費	860				860						
	(6)修繕料	20				20						
	(7)賄材料費	0				0						
	(8)飼料費	0				0						
	(9)医薬材料費	0				0						
11	役員費	351	0			351						
	(1)通信運搬費	32				32						
	(3)広告料	0				0						
	(4)手数料	216				216						
	(6)保険料	103				103						
	その他	0				0						
12	委託料	4,101				4,101						
13	使用料及び賃借料	0				0						
14	工事請負費	2,912				2,912						
15	原材料費	0				0						
16	公有財産購入費	0				0						
17	備品購入費	0				0						
18	負担金補助及び交付金	0				0						
19	扶助費	0				0						
20	貸付金	0				0						
21	補償補填及び賠償金	0				0						
22	償還金利子及び割引料	0				0						
23	投資及び出資金	0				0						
24	積立金	0				0						
25	寄附金	0				0						
26	公課費	0				0						
27	繰出金	0				0						
28	予備費	0				0						
合計(千円)		9,046	0			9,046						
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金						
						地方債		2,500	[地方債] 名称: 過疎債			
						一般財源	9,046	6,933	課等係名 町民生活課生活環境係			
						合計(千円)	9,046	9,433	計画作成者 佐藤英征			
									実績作成者 松澤一郎			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
						123100-00	細事業名			継続	継続	
						予算科目	04 款	衛生費	02 項	清掃費	03 目	し尿処理費
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( ) (事業の目的・目標・効果・影響) 適正な「し尿処理」による公衆衛生の向上に資するため、羊蹄山麓6町村による広域処理における「し尿処理」体制の充実により、確実な処理が行うことができ、住民生活の安定が図られる。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 羊蹄山麓環境衛生組合負担金について、構成町村の人口割と投入量(見込)割による算定により42,774千円を計上。 現在、令和10年度稼働開始を目指し汚泥再生施設整備事業を進めており、本年度は生活排水処理基本計画等策定業務委託を実施し、施設の構造や設備、概略事業費等を取りまとめた基本構想を策定する。 (来年度への課題・改善点等) ・新施設の建設の進捗状況を把握し、建設コストや維持管理費用等を推計しながら新施設の仕組みや処理方法を関係自治体等と協議していく。						
1	報酬	0										
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0			0						
	(1)消耗品費	0				0						
	(2)燃料費	0				0						
	(3)食糧費	0				0						
	(4)印刷製本費	0				0						
	(5)光熱水費	0				0						
	(6)修繕料	0				0						
	(7)賄材料費	0				0						
	(8)飼料費	0				0						
	(9)医薬材料費	0				0						
11	役員費	0	0			0						
	(1)通信運搬費	0				0						
	(3)広告料	0				0						
	(4)手数料	0				0						
	(6)保険料	0				0						
	その他	0				0						
12	委託料	0				0						
13	使用料及び賃借料	0				0						
14	工事請負費	0				0						
15	原材料費	0				0						
16	公有財産購入費	0				0						
17	備品購入費	0				0						
18	負担金補助及び交付金	42,774				42,774						
19	扶助費	0				0						
20	貸付金	0				0						
21	補償補填及び賠償金	0				0						
22	償還金利子及び割引料	0				0						
23	投資及び出資金	0				0						
24	積立金	0				0						
25	寄附金	0				0						
26	公課費	0				0						
27	繰出金	0				0						
28	予備費	0				0						
合計(千円)		42,774	0			42,774						
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金						
						地方債			[地方債] 名称:			
						一般財源	42,774	42,774	課等係名 町民生活課生活環境係			
						合計(千円)	42,774	42,774	計画作成者 佐藤英征			
									実績作成者 松澤一郎			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	128800-00	細事業名		01	01	目	農地費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等									
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 本事業は農業用水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。	(事業実施時の問題点・検討課題)								
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 農業集落排水事業特別会計の健全で安定した経営基盤を確立するため、農地費より繰出金として計上し、収支の均衡を図ります。 対前年度比 1,065千円の減。	(事業実績・成果・評価) 当初予算6,246千円に対して実績額4,400千円となり、昆布地区農業集落排水事業負担金の減により、一般会計からの繰出金が減額となった。								
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役員費	3,600	0	0										
	(1) 通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)								
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)									
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考								
24	積立金	0			国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:								
25	寄附金	0			道支出金									
26	公課費	0			地方債	800	[地方債] 名称:	農業集落排水事業債	課等係名	上下水道課管理係				
27	繰出金	6,246		6,246	一般財源	9,846	3,600	昆布地区農業集落排水施設機能強化事業 800千円	計画作成者	甲谷亮輔				
28	予備費	0			合計(千円)	9,846	4,400		実績作成者	鶴間 薫				
合計(千円)		9,846	0	6,246										

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	公共下水道事業特別会計繰出金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	134700-00	細事業名		05	01	目	下水道整備費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等									
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道は私達の日常生活に不可欠な施設で、汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善のみならず河川等の公共用水域の水質を保全するためにも重要な施設であります。本事業の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いとやすらぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。	(事業実施時の問題点・検討課題)								
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等) 公共下水道事業特別会計の健全で安定した経営基盤を確立するため、土木費より繰出金として計上し、収支の均衡を図ります。 対前年度比 3,700千円の減。	(事業実績・成果・評価) 当初予算額130,113千円に対して実績額は127,600千円となり、2,813千円の減額となった。繰出金が大幅な減額となった理由は、公共下水道会計繰入での下水道使用料の増、歳出での執行減等による一般会計の繰出金が減額となった。								
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役員費	0	0	0										
	(1) 通信運搬費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)								
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)									
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考								
24	積立金	0			国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:								
25	寄附金	0			道支出金									
26	公課費	0			地方債		[地方債] 名称:		課等係名	上下水道課管理係				
27	繰出金	130,413		130,413	一般財源	130,413	127,600		計画作成者	甲谷亮輔				
28	予備費	0			合計(千円)	130,413	127,600		実績作成者	鶴間 薫				
合計(千円)		130,413	0	130,413										

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード 400100-00	事業名 総務管理費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価																								
							継続	継続																							
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	01	総務費	01	一般管理費	継続	継続																							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																										
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・R3年度は水道・下水道会計の法適用化(公営企業会計)の移行準備を開始するリミットであるため、その為の事務職員を最低1名は必ず配置することが必要。配置されなければ現課での対応は不可。 ・H30年度から水道技術を有した職員の新規採用を進めているが、実務経験を有する社会人受講者にとって、一般職員と同様の試験項目はハードルが高く、受験意欲を低下させ、かつ採用の機会を失うことにもつながるため、必要とする技術・知識の有無を柱とする選考実施を願いたい。 ・H27年度末で技術系職員が退職し、水道施設の維持管理に関する知識や技術を民間委託により維持している状態。 ・現在検討を進めている官民連携をどれだけ推進しても、民間事業者に対し指導・監督できる知見を持った職員を育成しないと委託業務自体がブラックボックス化する恐れもある。																										
2	給料	8,998		8,998																											
3	職員手当等	6,869		6,869																											
4	共済費	3,010		3,010																											
5	災害補償費	0		0																											
6	恩給及び退職年金	0		0																											
7	報償費	0		0																											
8	旅費	0		0																											
9	交際費	0		0																											
10	需用費	0	0	0																											
	(1)消耗品費	0		0																											
	(2)燃料費	0		0																											
	(3)食糧費	0		0																											
	(4)印刷製本費	0		0																											
	(5)光熱水費	0		0																											
	(6)修繕料	0		0																											
	(7)賄材料費	0		0																											
	(8)飼料費	0		0																											
	(9)医薬材料費	0		0																											
11	役員費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 委託事業者への的確な指示等ができるよう、今後も施設の管理方法等の知識・技術の習得に努める。																										
	(1)通信運搬費	0		0																											
	(3)広告料	0		0																											
	(4)手数料	0		0																											
	(6)保険料	0		0																											
	その他	0		0																											
12	委託料	0		0																											
13	使用料及び賃借料	0		0																											
14	工事請負費	0		0																											
15	原材料費	0		0																											
16	公有財産購入費	0		0																											
17	備品購入費	0		0																											
18	負担金補助及び交付金	8		8	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外手当は前年度実績を踏まえて算定(単価および時間数) 本年度より会計年度任用職員退職手当組合負担金等を計上している																										
19	扶助費	0		0																											
20	貸付金	0		0																											
21	補償補填及び賠償金	0		0																											
22	償還金利息及び割引料	0		0																											
23	投資及び出資金	0		0																											
24	積立金	0		0																											
25	寄附金	0		0																											
26	公課費	0		0																											
27	繰出金	0		0																											
28	予備費	0		0																											
合計(千円)		18,885	0	18,885	(査定の経過・理由等)																										
					<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,885</td> <td>18,773</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>18,885</td> <td>18,773</td> </tr> </table>		区分	当初予算額	決算額	財源			国庫支出金			道支出金			地方債			一般財源	18,885	18,773	合計(千円)	18,885	18,773	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	
区分	当初予算額	決算額																													
財源																															
国庫支出金																															
道支出金																															
地方債																															
一般財源	18,885	18,773																													
合計(千円)	18,885	18,773																													
					[地方債]名称:		課等係名 上下水道課維持係																								
							計画作成者 係長 重森省宏																								
							実績作成者 係長 重森省宏																								

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード 400200-00	事業名 総務一般事務経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価																								
							継続	継続																							
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	01	総務費	01	一般管理費	継続	継続																							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																										
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 数少ない水道職員の知見向上及び災害対応力維持のためにも、計上した研修・訓練に係る旅費は維持願いたい。 令和6年度に移行される公営企業会計へ向けて担当職員の知識等の向上のためにも、研修会等に係る旅費の増額を願いたい。																										
2	給料	0		0																											
3	職員手当等	0		0																											
4	共済費	0		0																											
5	災害補償費	0		0																											
6	恩給及び退職年金	0		0																											
7	報償費	0		0																											
8	旅費	84		84																											
9	交際費	0		0																											
10	需用費	64	0	64																											
	(1)消耗品費	64		64																											
	(2)燃料費	0		0																											
	(3)食糧費	0		0																											
	(4)印刷製本費	0		0																											
	(5)光熱水費	0		0																											
	(6)修繕料	0		0																											
	(7)賄材料費	0		0																											
	(8)飼料費	0		0																											
	(9)医薬材料費	0		0																											
11	役員費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 今後も担当職員の知識等の向上のため、同規模での事業実施を進めていく。 令和6年度に移行される公営企業会計へ向けて担当職員の知識等の向上のため、研修会等へR3年度から積極的に参加する。																										
	(1)通信運搬費	0		0																											
	(3)広告料	0		0																											
	(4)手数料	0		0																											
	(6)保険料	0		0																											
	その他	0		0																											
12	委託料	0		0																											
13	使用料及び賃借料	15		15																											
14	工事請負費	0		0																											
15	原材料費	0		0																											
16	公有財産購入費	0		0																											
17	備品購入費	0		0																											
18	負担金補助及び交付金	185		185	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (査定の経過・理由等)																										
19	扶助費	0		0																											
20	貸付金	0		0																											
21	補償補填及び賠償金	0		0																											
22	償還金利息及び割引料	0		0																											
23	投資及び出資金	0		0																											
24	積立金	0		0																											
25	寄附金	0		0																											
26	公課費	0		0																											
27	繰出金	0		0																											
28	予備費	0		0																											
合計(千円)		348	0	348	(査定の経過・理由等)																										
					<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>348</td> <td>238</td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>348</td> <td>238</td> </tr> </table>		区分	当初予算額	決算額	財源			国庫支出金			道支出金			地方債			一般財源	348	238	合計(千円)	348	238	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	
区分	当初予算額	決算額																													
財源																															
国庫支出金																															
道支出金																															
地方債																															
一般財源	348	238																													
合計(千円)	348	238																													
					[地方債]名称:		課等係名 上下水道課維持係																								
							計画作成者 係長 重森省宏																								
							実績作成者 係長 重森省宏																								



令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	量水器取替事業	経費区分	経常的経費	評価			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400500-00	細事業名	量水器取替事業	01	単独事業	継小	継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	項	維持管理費	01	目	維持管理費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						
2	給料	0			計量法に基づく、正確な有収水量の計測。						
3	職員手当等	0			法律に基づき、生産後8年を経過した水道メーターを交換する(平成25年度生産のメーターが対象)。なお、水道メーターは町所有物として、給水対象者に対し無償で貸与しているものであり、その交換費用(物品代、交換工賃)については全額町負担。						
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
5	災害補償費	0			R3の対象メーターについても、これまでと同様に2年間水道利用実績のないものについては交換を先送りするなど、経費削減に取り組みながら進めていく。						
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
7	報酬	0			H27年度より水道メーターの調達先は、市場価格を調査のうえ、1社随意契約にすることで、調達コストを限界まで下げている。						
8	旅費	0			R4年度4～5月検満分のうち、50台は件数が多くR4.5月中の交換が困難なためR3年11月中に先行発注し交換する						
9	交際費	0			※現在契約している事業者は志田建設とサービス拠点の提携を結び、水道メーターの補修用資材及び人材を町内で確保したため、迅速な修理対応が可能となるなど、金額以外でも随意契約の効果は大きい。						
10	需用費	0	0	0	※メーターの調達先を統一することで、設備的要因による端末導入等について複数社分の機器を揃える必要性がなく、ロードサーベイ(メーター保存記録の読み取り)など今後に向けて改善しやすい土台が形成されている。						
	(1)消耗品費	0									
	(2)燃料費	0									
	(3)食糧費	0									
	(4)印刷製本費	0									
	(5)光熱水費	0									
	(6)修繕料	0									
	(7)賄材料費	0									
	(8)飼料費	0									
	(9)医薬材料費	0									
11	役員費	0	0	0							
	(1)通信運搬費	0									
	(3)広告料	0									
	(4)手数料	0									
	(6)保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	5,379		5,379	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
15	原材料費	3,447		3,447							
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利息及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		8,826	0	8,826							
		区		分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考
		財		源	国庫支出金						
		内		地	地方債		[地方債]名称:				課等係名
		一		般	財源	8,826	8,715			計画作成者	係長 重森省宏
		計		合	計(千円)	8,826	8,715			実績作成者	係長 重森省宏

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設拡張事業	経費区分	投資的経費	評価			
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400700-00	細事業名	施設拡張事業	03	単独事業	継小	拡充		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	項	建設改良費	01	目	建設改良費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)						
2	給料	0			「安全・安心・おいしい水」の安定供給に資するため、水道施設の効果的かつ計画的な維持補修に努める。						
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
5	災害補償費	0			《その他事業》						
6	恩給及び退職年金	0			・ニセコ町簡易水道認可変更業務(市街新水源) 16,500千円						
7	報酬	0			・ニセコ地区設計委託業務 16,445千円						
8	旅費	0			・市街地区配水管拡張事業 2,800千円(R3設計、R4工事)						
9	交際費	0			・ニセコ地区林道取付道路舗装工事 660千円						
10	需用費	0	0	0	・市街地区高区配水池配水管調査工事 1,100千円						
	(1)消耗品費	0									
	(2)燃料費	0									
	(3)食糧費	0									
	(4)印刷製本費	0									
	(5)光熱水費	0									
	(6)修繕料	0									
	(7)賄材料費	0									
	(8)飼料費	0									
	(9)医薬材料費	0									
11	役員費	0	0	0							
	(1)通信運搬費	0									
	(3)広告料	0									
	(4)手数料	0									
	(6)保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	35,745		35,745							
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	1,760		1,760	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利息及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		37,505	0	37,505							
		区		分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考
		財		源	国庫支出金						
		内		地	地方債	20,900	33,500			[地方債]名称:	簡易水道事業債・辺地債・過疎債
		一		般	財源	16,605	15,500			課等係名	上下水道課維持係
		計		合	計(千円)	37,505	49,000			計画作成者	係長 重森省宏
										実績作成者	係長 重森省宏

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設更新事業	経費区分	投資的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	400750-01	細事業名	施設更新事業	03	建設改良費	01	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	経費区分	投資的経費	評価
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		補助事業	継小	
2	給料	0			「安全・安心・おいしい水」の安定供給に資するため、水道施設の効果的かつ計画的な維持補修に努める。		01	拡充	
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
5	災害補償費	0			H29年度の水道審議会にて策定した今後10年間の水道管更新計画に基づき整備を進める。本事業は管路の更新事業であり、配水池や取水施設の更新は含まれていない。				
6	恩給及び退職年金	0			「配水管更新 R3年度事業内容」				
7	報償費	0			・曾我1地区配水管等更新工事 143,000千円				
8	旅費	0			(うち補助対象事業費16,700千円)				
9	交際費	0			「(事業実績・成果・評価)」				
10	需用費	0	0	0	・R2年度から曾我地区配水管更新工事がスタートし、更新工事実施により林道ニセコ東山線の漏水事故が0件となった。R4年度も曾我地区の更新を行うことで、これまで集中して発生していた漏水区間の大幅な改善が図られる。				
	(1)消耗品費	0			(来年度への課題・改善点等)				
	(2)燃料費	0			・国庫補助充当事業の更新工事は、簡易水道事業債の償還年限に留意されたい(工事対象の機器は耐用年数が15年程度であるため、簡水債を償還年限の40年で借入すると将来に負担のみ課することになる)。				
	(3)食糧費	0			・曾我地区の次は、町内で最も古い小花井地区の更新が急務であるため、当初の計画から1年先送りとなっているが整備計画に基づき進めていく。				
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
	(1)通信運搬費	0			(査定経過・理由等)				
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	1,100		1,100					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	187,267	16,700	170,567					
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		188,367	16,700	171,667					
		財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考					
		国庫支出金	16,700	17,171	簡易水道施設等整備補助金				
		道支出金			総事業費 122,650千円				
					うち対象事業費 68,684千円/4= (補助金予定額) 17,100千円				
		地方債	166,200	159,000	[地方債]名称: 簡易水道事業債、辺地債、過疎債	課等係名	上下水道課維持係		
		一般財源	5,467	12,920		計画作成者	係長 重森省宏		
		合計(千円)	188,367	189,091		実績作成者	係長 重森省宏		

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	401000-00	細事業名		03	公債費	01
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	単独事業	継小
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		01	継続
2	給料	0			水道事業の経営安定化のため。水道事業の建設に係る借金の元金支払。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
5	災害補償費	0			財政融資資金償還元金			
6	恩給及び退職年金	0			公庫資金償還元金			
7	報償費	0			北海信用金庫資金償還元金			
8	旅費	0			(事業実績・成果・評価)			
9	交際費	0			当初予定通り執行。			
10	需用費	0	0	0	(来年度への課題・改善点等)			
	(1)消耗品費	0			・施設老朽化により突発的かつ大きな修繕が必要となるケースが発生しつつあるほか、SDGs街区整備等により、これまで担当課で進めてきた更新計画に加えて大規模事業も進めなければならない状況となっている。そのため起債を借りる年度が集中し将来の経営状況に影響を与える可能性がある。			
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0						
	(7)賄材料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
	(1)通信運搬費	0			(査定経過・理由等)			
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	54,618		54,618				
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		54,618	0	54,618				
		財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考				
		国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		一般財源	54,618	54,617	[地方債]名称:	課等係名	上下水道課維持係	
		合計(千円)	54,618	54,617		計画作成者	係長 重森省宏	
						実績作成者	係長 重森省宏	

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還利子費	経費区分	経常的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	401100-00	細事業名			単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項 公債費	02 目 利子	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			水道事業の経営安定化のため。水道事業の建設に係る借金の利子支払。	財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(2)燃料費	0			財政融資資金償還利子	(事業実績・成果・評価)			
	(3)食糧費	0			公庫資金償還利子	町債償還利子については、おおむね予算時想定に近い額で執行。			
	(4)印刷製本費	0			北海信用金庫資金償還利子				
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	10,174		10,174	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
23	投資及び出資金	0			財				
24	積立金	0			源				
25	寄附金	0			内				
26	公課費	0			地				
27	繰出金	0			方				
28	予備費	0			債				
合計(千円)		10,174	0	10,174	一	10,174	9,419	[地方債]名称:	課等係名 上下水道課維持係
					般	10,174	9,419		計画作成者 係長 重森省宏
					財				実績作成者 係長 重森省宏
					源				
					計				

令和 3 年度 事業実績書

会計	簡易水道事業特別会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	401300-00	細事業名			単独事業	継小	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	01 項 予備費	01 目 予備費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			会計年度の途中において軽微な予定外の支出や予算額を超過した支出が必要となったときに執行するため。				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
23	投資及び出資金	0			財				
24	積立金	0			源				
25	寄附金	0			内				
26	公課費	0			地				
27	繰出金	0			方				
28	予備費	1,000			債				
合計(千円)		1,000	0	1,000	一	1,000	0	[地方債]名称:	課等係名 上下水道課維持係
					般	1,000	0		計画作成者 係長 重森省宏
					財				実績作成者 係長 重森省宏
					源				
					計				

令和 3 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務管理経費	経費区分	経常的経費		評価			
							500100-00	細事業名	単独事業	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	01	款	総務費	01	項	総務管理費	01	目	一般管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	7,869		7,869	(事業実施時の問題点・検討課題) 特別会計の管理については、適正な経費の算出と適正な料金を設定し使用者等に負担いただき、長期的視点での計画的な運営を行わなければならない。中でも経費については、人件費の含める割合が高く、人事異動により人件費が極端に変動し長期計画が見通せない状況にある。							
3	職員手当等	6,837		6,837	(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道は私達の生活に不可欠な施設で、汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善のみならず河川等の公共用水域の水質を保全するためにも重要な施設であります。本事業の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いとやすらぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。							
4	共済費	2,735		2,735	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
5	災害補償費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 予算計上分： 月額給料・管理職手当・寒冷地手当・期末勤労手当・退職手当組合負担金・月額給料共済費・期末勤労手当共済費							
6	恩給及び退職年金	0		0	その他の手当等については全額総務係で予算計上							
7	報償費	0		0	算出については職員2名分を計上しております。							
8	旅費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
9	交際費	0		0	(来年度への課題・改善点等)							
10	需用費	0	0	0	(査定の経過・理由等)							
	(1) 消耗品費	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考							
	(2) 燃料費	0		0								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	0		0								
	(6) 修繕料	0		0								
	(7) 賄材料費	0		0								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	0		0								
	11 役務費	0	0	0								
	(1) 通信運搬費	0		0	[補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 鶴間 薫							
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	0		0								
	(6) 保険料	0		0								
	12 委託料	0		0								
	13 使用料及び賃借料	0		0								
	14 工事請負費	0		0								
	15 原材料費	0		0								
	16 公有財産購入費	0		0								
	17 備品購入費	0		0								
	18 負担金補助及び交付金	6		6								
	19 扶助費	0		0								
	20 貸付金	0		0								
	21 補償補填及び賠償金	0		0								
	22 償還金利子及び割引料	0		0								
	23 投資及び出資金	0		0								
	24 積立金	0		0								
	25 寄附金	0		0								
	26 公課費	0		0								
	27 繰出金	0		0								
	28 予備費	0		0								
	合計(千円)	17,447	0	17,447	合計(千円)	17,447	17,393					

令和 3 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務一般事務経費	経費区分	経常的経費		評価			
							500200-00	細事業名	単独事業	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	予算科目	01	款	総務費	01	項	総務管理費	01	目	一般管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0		0	(事業実施時の問題点・検討課題)							
2	給料	0		0	(事業実施時の問題点・検討課題) 旅費や消耗品等については必要最小限で執行する。							
3	職員手当等	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道は私達の生活に不可欠な施設で、汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善のみならず河川等の公共用水域の水質を保全するためにも重要な施設であります。本事業の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いとやすらぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。							
4	共済費	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
5	災害補償費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 下水道事業の管理運営上必要な経費(旅費・需用費・負担金・公課費)を計上しております。							
6	恩給及び退職年金	0		0	その他の手当等については全額総務係で予算計上							
7	報償費	0		0	算出については職員2名分を計上しております。							
8	旅費	38		38	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
9	交際費	0		0	(来年度への課題・改善点等)							
10	需用費	175	0	175	(査定の経過・理由等)							
	(1) 消耗品費	175		175	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考							
	(2) 燃料費	0		0								
	(3) 食糧費	0		0								
	(4) 印刷製本費	0		0								
	(5) 光熱水費	0		0								
	(6) 修繕料	0		0								
	(7) 賄材料費	0		0								
	(8) 飼料費	0		0								
	(9) 医薬材料費	0		0								
	11 役務費	0	0	0								
	(1) 通信運搬費	0		0	[補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 鶴間 薫							
	(3) 広告料	0		0								
	(4) 手数料	0		0								
	(6) 保険料	0		0								
	12 委託料	0		0								
	13 使用料及び賃借料	10		10								
	14 工事請負費	0		0								
	15 原材料費	0		0								
	16 公有財産購入費	0		0								
	17 備品購入費	0		0								
	18 負担金補助及び交付金	1,816		1,816								
	19 扶助費	0		0								
	20 貸付金	0		0								
	21 補償補填及び賠償金	0		0								
	22 償還金利子及び割引料	0		0								
	23 投資及び出資金	0		0								
	24 積立金	0		0								
	25 寄附金	0		0								
	26 公課費	1,413		1,413								
	27 繰出金	0		0								
	28 予備費	0		0								
	合計(千円)	3,452	0	3,452	合計(千円)	3,452	3,326					

令和 3 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
 予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
 A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設維持管理費	経費区分	経常的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500500-00	細事業名		01	単独事業	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	目	維持管理費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道施設(管渠・処理場)の延命と町の公衆衛生・自然環境の保全と向上のため、適正かつ効率的な施設管理を行います。			(事業実施時の問題点・検討課題) 委託業務職員による適正な管理体制、迅速なトラブル処理により処理施設も全施設稼働し安定した水処理運転形態を保っております。令和2年度末での水洗化率は97.6%となっておりますが、今後も急速な水洗化の伸びは見込まれない。 平成21年度より常駐方式から巡回方式への管理体制で行っており、令和2年度から新たに3年間の長期継続契約の維持管理を予定している。 下水道管渠及び処理場の維持管理においては、常にコストに対する意識を持ち、経費削減に努める。	
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	9,460	0	9,460		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	2,732		2,732	(事業の概要・算出基礎等) 下水道管理センター及び管路施設維持のため、最低限必要な経費を計上しております。需用費については、実績及び在庫確認を徹底して実施し、予算作成時において見直しを行っております。下水道管理センターの維持管理委託に係る経費については供用開始から21年を経過することから、機械類の点検・整備がピークの時期となってきていますが、機械整備の対象機種を先送りできるものについては、後年に伸ばしております。				
	(2)燃料費	393		393					
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	5,993		5,993					
	(6)修繕料	342		342					
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	660	0	660	(事業・事業に係る時間外、賃金等について)		(事業実績・成果・評価) 下水道汚泥発生量が当初より減量となったことによる下水道汚泥処理負担金が減額となった。また、公営企業会計移行業務委託料は令和3年度業務のほか、度債務負担行為の2か年による公営企業会計移行業務委託料の令和3年度分について増額補正し、業務を執行した。		
	(1)通信運搬費	202		202					
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	33		33					
	(6)保険料	425		425					
	その他	0							
12	委託料	36,076		36,076	(査定経過・理由等)		(来年度への課題・改善点等)		
13	使用料及び賃借料	162		162					
14	工事請負費	330		330					
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	1,947		1,947					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考			
23	投資及び出資金	0					国庫支出金		
24	積立金	0					道支出金		
25	寄附金	0					分担金	200	100
26	公課費	0					諸手数料	26	16
27	繰出金	0					地方債	3,200	4,700
28	予備費	0					一般財源	45,209	45,037
合計(千円)		48,635	0	48,635			合計(千円)	48,635	49,853
						[補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 公共下水道事業債(公営企業会計適用債) 4,700千円		課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 鶴間 薫	

令和 3 年度 事業実績書

会計 公共下水道事業特別会計  
 予算区分 現年予算

事業期間 平成 30 年度～令和 5 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
 A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	公共下水道整備事業	経費区分	経常的経費	評価	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500700-01	細事業名	公共下水道整備事業	01	単独事業	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	目	建設改良費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道の整備促進により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、次代に継承し、町民生活に潤いと安らぎを与え、本町の衛生環境整備に寄与するものであります。		(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	24		24					
9	交際費	0							
10	需用費	28	0	28		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	28		28	(事業の概要・算出基礎等) 下水道施設の改築更新事業は長寿命化計画を策定しなければ今までは交付金対象事業とはならなかったが、平成29年度より長寿命化計画からストックマネジメント計画へ変更となり、今後の改築更新はストックマネジメント計画を策定しなければならぬこととなった。令和2年度でストックマネジメント計画を策定しており、令和4年度から改築更新を進めるための実施設計を令和3年度に実施する。 下水道管理センター改築更新実施設計委託業務(社会資本整備交付金) 委託料 C=9,000千円(交付金額 C=4,000千円) 道の駅電線地中化に伴う下水道管渠移設工事に係る負担金を計上 負担金 C=500千円				
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業・事業に係る時間外、賃金等について)		(事業実績・成果・評価) 下水道ストックマネジメント計画に基づく実施設計業務の入札執行残及び公共下水道汚水管渠設置工事の未執行額により執行残が発生。また、単独事業(SDGs第2工区)の汚水管渠調査実施設計を補正計上し発注した。発注に関しては適切な時期に業務を発注した。		
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	9,000		9,000	(査定経過・理由等)		(来年度への課題・改善点等) ストックマネジメント計画に沿って下水道施設の改築更新実施設計を行った。近年、国からの交付額が要望に対して満額配当にならない状況から、次年度以降も要望した満額配当の交付金とならない可能性がある。		
13	使用料及び賃借料	261		261					
14	工事請負費	1,500		1,500					
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	500		500					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考			
23	投資及び出資金	0					国庫支出金	4,000	3,300
24	積立金	0					道支出金		
25	寄附金	0					分担金		
26	公課費	0					地方債	5,500	7,300
27	繰出金	0					一般財源	1,813	380
28	予備費	0					合計(千円)	11,313	10,980
合計(千円)		11,313	0	11,313			合計(千円)	11,313	10,980
						[補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 公共下水道事業債 管渠移設整備事業 500千円 下水道施設設備更新事業 3,300千円 管渠新設整備事業 3,500千円		課等係名 上下水道課管理係 計画作成者 甲谷亮輔 実績作成者 鶴間 薫	

令和 3 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500800-00	細事業名		01	単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道事業の経営安定化のため。下水道事業の建設に係る借金の元金支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還元金 公庫資金償還元金 備荒資金組合資金償還元金	(事業実績・成果・評価) 当初の予算により予定どおり執行。			
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0			(査定の経過・理由等)				
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0			区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	99,372		99,372					
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		99,372	0	99,372					
					国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:			
					道支出金				
					分担金				
					地方債	[地方債] 名称:	課等係名	上下水道課管理係	
					一般財源	99,372	計画作成者	甲谷亮輔	
					合計(千円)	99,372	99,372	実績作成者	鶴間 薫

令和 3 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	500900-00	細事業名		01	単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 下水道事業の経営安定化のため。下水道事業の建設に係る借金の利子支払。	(事業実施時の問題点・検討課題) 財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 財政融資資金償還利子 公庫資金償還利子 備荒資金組合資金償還利子 北海信用金庫資金償還利子 北洋銀行資金償還利子	(事業実績・成果・評価) 当初の予算により予定どおり執行。			
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0			(査定の経過・理由等)				
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0			区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	9,281		9,281					
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		9,281	0	9,281					
					国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:			
					道支出金				
					地方債	[地方債] 名称:	課等係名	上下水道課管理係	
					一般財源	9,281	9,177	計画作成者	甲谷亮輔
					合計(千円)	9,281	9,177	実績作成者	鶴間 薫

令和 3 年度 事業実績書

会計	公共下水道事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	501100-00	細事業名		01	01	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			会計年度の途中において軽微な予定外の支出や予算額を超過した支出が必要となったときに執行するため。				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0						(事業実績・成果・評価)	
11	役員費	0	0	0				予備費による執行は無し。	
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			地方債				
27	繰出金	0			一般財源	500	0		
28	予備費	500		500	合計(千円)	500	0		
合計(千円)		500	0	500					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						[補助金・交付金] 名称:			
						[地方債] 名称:		課等係名 上下水道課管理係	
								計画作成者 甲谷亮輔	
								実績作成者 鶴間 薫	

令和 3 年度 事業実績書

会計	農業集落排水事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	総務一般管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900100-00	細事業名		01	03	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			本事業は、農業用排水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、併せて、公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、もって、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。本事業実施により、町民のかけがえのない共通の財産である自然環境を守り、町民生活に潤いと安らぎを与え、衛生環境整備に寄与するものであります。			本事業主体の蘭越町と連携を図りながら、円滑な事業運営を目指す。	
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	2		2	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			旅費: 2千円(普通旅費)				
	(7) 賄材料費	0			負担金: 21千円(料金収納事務負担金)				
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0						(事業実績・成果・評価)	
11	役員費	0	0	0				新型コロナウイルスの影響により、令和3年度旅費の執行は無し。	
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	21		21	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			地方債				
27	繰出金	0			一般財源	800			
28	予備費	0			合計(千円)	23	1,386		
合計(千円)		23	0	23					
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
						[補助金・交付金] 名称:			
						[地方債] 名称: 農業集落排水事業債		課等係名 上下水道課管理係	
						昆布地区農業集落排水施設機能強化事業 800千円		計画作成者 甲谷亮輔	
								実績作成者 鶴間 薫	

令和 3 年度 事業実績書

会計	農業集落排水事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900210-00	細事業名		01	単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	目	維持管理費	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			本事業は、農業用排水の水質保全、農業用排水路施設の機能維持又は農村の生活環境の改善を図り、併せて、公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水を処理する施設の整備を行い、もって、生産性の高い農業の実現と活力ある農村社会の形成に資することを目的としています。また、施設の延命と適正な運営管理を行うことにより、事故・トラブル防止とニセコの自然環境を守ります。			(事業実施時の問題点・検討課題)	
3	職員手当等	0							蘭越町への事業負担金については、管渠清掃、マンホールポンプ所清掃費、修繕費等は前年度と大幅な金額の変更はないが、施設更新のための機能強化対策処理施設実施設計委託料(処理施設・No3～No5MP所)の負担金が大幅増額となっている。
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	146	0	146	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	30		30					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	116		116	(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			ニセコ町が管理する下水道施設及び蘭越町と共有する施設の適正な管理の為、最低限必要な経費を計上しております。				
	(7) 賄材料費	0			両町で共有する施設と汚水処理施設の経費(負担金)については、人口及び汚水流量にて事業費を按分して計上しております。				(事業実績・成果・評価)
	(8) 飼料費	0			(需用費：消耗品費)				蘭越町へ支出している昆布地区農業集落排水事業負担金において、令和3年度は機能強化対策処理施設実施設計委託料を計上し負担金の増額となったが、委託料の確定と蘭越町との事業費負担率の変更から、当初予定より支出が抑制された。
	(9) 医薬材料費	0			(光熱水費：電気料)				
11	役員費	83	0	83	(役員費：電話料・警報利用料)				
	(1) 通信運搬費	68		68	(保険料：火災保険料)				
	(3) 広告料	0			(負担金：事業負担金)				
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	15		15					
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	2,872		2,872	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			分担金	1	0		
27	繰出金	0			諸手数料	2	0		
28	予備費	0			地方債		800		
					一般財源	3,098	1,386		
合計(千円)		3,101	0	3,101	合計(千円)	3,101	2,186		

令和 3 年度 事業実績書

会計	農業集落排水事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還元金費	経費区分	経常的経費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900300-00	細事業名		01	単独事業	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01	目	元金	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			農業集落排水事業の経営安定化のため、農業集落排水事業の建設に係る借金の元金支払。				(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0							財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			財政融資資金償還元金				
	(7) 賄材料費	0			公庫資金償還元金				
	(8) 飼料費	0							(事業実績・成果・評価)
	(9) 医薬材料費	0							償還について計画どおり実施。
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	2,982		2,982	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
23	投資及び出資金	0			国庫支出金				
24	積立金	0			道支出金				
25	寄附金	0			地方債		800		
26	公課費	0			一般財源	2,982	1,386		
27	繰出金	0			合計(千円)	2,982	2,186		
28	予備費	0							
合計(千円)		2,982	0	2,982	合計(千円)	2,982	2,186		

令和 3 年度 事業実績書

会計	農業集落排水事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	町債償還利子費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900400-00	細事業名		02	目 利子	継小 拡新	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0			農業集落排水事業の経営安定化のため。農業集落排水事業の建設に係る借金の利子支払。				財政係と連絡調整を行い、支出が怠らないよう注意する。
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			財政融資資金償還利子				(事業実績・成果・評価)
	(7) 賄材料費	0			公庫資金償還利子				
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	544		544	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
23	投資及び出資金	0			財	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
24	積立金	0			源	道支出金			
25	寄附金	0			内				
26	公課費	0			地	地方債	800	[地方債] 名称: 農業集落排水事業債	課等係名 上下水道課管理係
27	繰出金	0			一	般財源	544	昆布地区農業集落排水施設機能強化事業 800千円	計画作成者 甲谷亮輔
28	予備費	0			訳		1,386		実績作成者 鶴間 薫
合計(千円)		544	0	544	合計(千円)	544	2,186		

令和 3 年度 事業実績書

会計	農業集落排水事業特別会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (3. 生活環境)	事業コード	事業名	予備費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	6. 安全な水とトイレを世界中に	900600-00	細事業名		01	目 予備費	継小 拡新	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			会計年度の途中において軽微な予定外の支出や予算額を超過した支出が必要となったときに執行するため。					
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6) 修繕料	0							(事業実績・成果・評価)	
	(7) 賄材料費	0							本年度は予備費による執行は無し。	
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0			区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
23	投資及び出資金	0			財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:	
24	積立金	0			源	道支出金				
25	寄附金	0			内					
26	公課費	0			地	地方債	800	[地方債] 名称: 農業集落排水事業債	課等係名 上下水道課管理係	
27	繰出金	0			一	般財源	50	昆布地区農業集落排水施設機能強化事業 800千円	計画作成者 甲谷亮輔	
28	予備費	50		50	訳		1,386		実績作成者 鶴間 薫	
合計(千円)		50	0	50	合計(千円)	50	2,186			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和1年度～令和 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 104640-00	事業名 森林環境譲与税基金積立金	経費区分 臨時経費 単独事業	評価	
								継小 拡新	新規
					104640-00	森林環境譲与税基金積立金	臨時経費 単独事業	継小 拡新	新規
					予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町森林環境譲与税基金条例(令和元年9月18日条例第15号))				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町における森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進その他の森林整備の促進に関する施策に要する経費に充てるため、ニセコ町森林環境譲与税基金を設置する。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金、新規積立を計上。				
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 基金運用として、預金利子分1千円の積立を行った。 なお、本基金については今年度5,049千円を積み立てている。				
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 基金運用益(預金利子)の管理を継続して進めていく。				
6	恩給及び退職年金	0			(査定経過・理由等)				
7	報償費	0			区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考				
8	旅費	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
9	交際費	0			源 道支出金				
10	需用費	0	0	0	内 預金利子収入 1 1				
	(1)消耗品費	0			地 森林環境譲与税 5,400 5,049				
	(2)燃料費	0			方 地方債				
	(3)食糧費	0			一 一般財源 0				
	(4)印刷製本費	0			計 合計(千円) 5,401 5,050				
	(5)光熱水費	0			課等係名 総務課財政係				
	(6)修繕料	0			計画作成者 主任 稲森 謙吾				
	(7)賄材料費	0			実績作成者 主任 松居 敦子				
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	5,401		5,401					
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		5,401	0	5,401					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 124100-00	事業名 農業行政事務経費	経費区分 経常経費 単独事業	評価	
								継小 拡新	継続
					124100-00	農業行政事務経費	経常経費 単独事業	継小 拡新	継続
					予算科目	06 款 農業水産業費	01 項 農業費	03 目 農業総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	2,160		2,160	(事業の目的・目標・効果・影響) 農政事務全般における円滑な業務執行のための必要経費(時間外勤務手当・旅費・消耗品費・会計年度任用職員報酬)を計上。 地域農政未来塾のフォローアップ研修旅費を計上。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	867		867	(事業の概要・算出基礎等) ○報酬 2,167,000円(会計年度任用職員1名分) 【△418千円】 ○旅費 ・費用弁償 85,200円(会計年度任用職員通勤手当) 【30千円増】 ・普通旅費 318,000円 【178千円増】 ・特別旅費 88,000円(地域農政未来塾フォローアップ参加特別旅費) 【820千円減】				
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) ・地域農政未来塾フォローアップはコロナウイルス感染症対策のため中止となった。				
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) ・国の制度がめまぐるしく変わり、なおかつ期限が短い中での申請・要望等の事務作業が増加している。効率的かつ確実な業務を遂行するため、最低限の時間外勤務手当を要望する。				
6	恩給及び退職年金	0			○需用費 ・消耗品費 36,000円【前年同】 ・食糧費 32,000円【7千円増】				
7	報償費	0			○使用料・賃借料 ・使用料(駐車料、高速道路使用料) 28,000円【前年同】				
8	旅費	320	62	258	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) ○時間外勤務手当 867,000円【△63千円】 農政係 250時間×2,001円=500,250円 畜産林務係 40時間×2,949円=117,960円 農業支援係 124時間×2,011円=248,124円				
9	交際費	0			(査定経過・理由等)				
10	需用費	63	0	63	区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考				
	(1)消耗品費	36		36	財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
	(2)燃料費	0			源 道支出金				
	(3)食糧費	27		27	内 雑入 62				
	(4)印刷製本費	0			地 地方債				
	(5)光熱水費	0			一 一般財源 3,376 2,764				
	(6)修繕料	0			計 合計(千円) 3,438 2,764				
	(7)賄材料費	0			課等係名 農政課農政係				
	(8)飼料費	0			計画作成者 係長 境 真二				
	(9)医薬材料費	0			実績作成者 主事 澤田 円				
11	役務費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	28		28					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		3,438	62	3,376					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 124200-01	事業名 農業推進共通事業	経費区分 03	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	03 目 農業振興費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
2	給料	0			土地改良資材製造施設建物災害共済負担金をはじめとする農業推進に係る負担金、産業まつり事業補助等を計上。			(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0			残留農業対策事業の継続やニセコ町の基幹産業である農業の現在、将来に向けた経営安定を図るための事業予算について計上。			平成19年度より実施してきた南瓜のへばたくろく残留検査に対する補助は令和元年をもって終了する計画であったが、試験機関において残留土壌の修復技術は開発されていない現状である。そのため、JA ようていより令和2年度から令和4年度までの補助延長要請を受け、継続して支援を行っている。
4	共済費	0			近年の農作業のICT化に対応するため新たにスマート農業推進支援事業を創設。新技術の取得に対応し、今後の農業生産の基盤確保に努める。			新規作物及び新栽培技術導入チャレンジ事業はプロッコリー、ホワイトアスパラ、人参等において、ニセコ町での新作物や新技術に対し助成し一定の成果を収めている。令和2年度からは、水稲栽培における新技術である密苗播種機導入を支援しており、令和3年度で2カ年目となる。作業時間の省力化、育苗資材費減による反収の増加が見込まれることから、今後更に普及する可能性がある。いずれも新技術導入については農協や普及センター等の関係機関の協力が必要不可欠なため、連携しながら実施していく。
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報酬	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	247	0	247	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	10		10	産業まつりについては、新たな企画として抽選会や農産物の詰め放題等を予定していることから、必要な経費を計上した。			
	(2) 燃料費	136		136	農業青年会では、新たに首都圏での農産物直売PR、視察を予定しており必要経費を計上した。農業振興地域支援システム保守委託料については、統合型GISに機能移行し、委託料を削減した。			
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	101		101	(事業の概要・算出基礎等)			
	(7) 賄材料費	0			・負担金については、各団体からの見積り等に基づき計上。			
	(8) 飼料費	0			・農業青年会の視察研修事業補助 117,000円			
	(9) 医薬材料費	0			・残留農業対策事業補助(へばたくろく土壌検診)は、R2～4年までの実施計画による2年度目の取組として計上。			(事業実績・成果・評価)
11	役員費	76	0	76	・産業まつり 450,000円【100千円増】			・環境保全型農業直接支援対策交付金について、対象面積1,122aに対し、1,346,400円を交付した。
	(1) 通信運搬費	0			・新規作物および新栽培技術導入チャレンジ事業			・新規作物及び新栽培技術チャレンジ事業により、新たに水稲省力化作業機を導入した。
	(2) 広告料	0			→水稲省力化作業機の導入 2,200,000円(見積り金1/2)【継続】			・産業まつりはコロナ禍のため中止、産業貢献者表彰のみ実施。
	(3) 手数料	14		14	・スマート農業推進支援事業を創設【新規】			・農業青年会視察研修はコロナ禍のため中止。
	(4) 手数料	14		14	200千円×10件=2,000,000円			
	(6) 保険料	62		62	・環境保全型農業直接支払交付金【単価1,200円/10a】			
	その他	0			対象面積増加により、増額計上			
12	委託料	0			1,356a×1,200円=1,627,200円(道3/4補助)			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0						・環境保全型農業直接支援対策交付金については、要望量が増加傾向にあるため、対象農地等の情報収集に努め、円滑な事務を行う。
16	公有財産購入費	0						・産業まつりについては、コロナ禍における実施内容を検討する。
17	備品購入費	0						・農業青年会活動については、視察研修内容を検討するとともに、年間の活動内容についても見直す。
18	負担金補助及び交付金	5,064	1,220	3,844	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金	1,220	1,009	[補助金・交付金] 名称:
26	公課費	0						環境保全型農業直接支払交付金 1,346,400円×3/4=1,009,800円
27	繰出金	0			地方債			[地方債] 名称:
28	予備費	0			一般財源	4,167	3,275	課等係名 農政課農政係
合計(千円)		5,387	1,220	4,167	合計(千円)	5,387	4,284	計画作成者 係長 境 真二
								実績作成者 主事 澤田 円

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 124400-00	事業名 地産地消・販売促進事業	経費区分 03	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	03 目 農業振興費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0			生産者の自発的取組による農産物加工支援や農産物販売促進等、町と農産物のPR活動を行う。			ニセコ小、近藤小、おひさま広場、ニセコ高校を対象として実施している農業体験事業は、児童・学生がニセコ町の農業に関わる食育の機会として継続して行う。
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報酬	250		250	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
8	旅費	72		72				
9	交際費	0						
10	需用費	333	0	333	(事業の概要・算出基礎等)			
	(1) 消耗品費	333		333	○PR米(1歳・転入・婚姻)報償費 250,000円【△5千円】			
	(2) 燃料費	0			○道内外物産展・PR旅費 72,000円【前年同】			
	(3) 食糧費	0			○PR用地元産品等購入費 252,500円【100千円増】			
	(4) 印刷製本費	0			・各種PR農産物購入 222,500円			
	(5) 光熱水費	0			・ホッカイドウ競馬協賛 30,000円×1回=30,000円			
	(6) 修繕料	0			○農業体験試験圃場委託料 250,000円【50千円増】			
	(7) 賄材料費	0			○小学生農業体験バス借上料 53,000円【前年同】			
	(8) 飼料費	0						(事業実績・成果・評価)
	(9) 医薬材料費	0						・一歳児42件、転入47件、婚姻18件、全107世帯に対して引換券を送付、とっておき米5kgを98世帯へ提供、PRを図った。
11	役員費	27	0	27				・小学生の稲作体験とニセコ高校の稲作体験、おひさま広場の人参収穫体験を実施し、農作業を通じた食育活動に取り組むことができた。
	(1) 通信運搬費	10		10				・ニセコ産米酒造り事業として、「蝦夷富士」発売発表会を開催。また、ニセコ産米使用日本酒販売促進のため、ニセコ町産米100%使用日本酒を購入された方に商工会商品券500円を計400枚配布した。
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	17		17				
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	250		250	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)
13	使用料及び賃借料	53		53				・小学生の稲作体験とニセコ高校の稲作体験、おひさま広場の人参収穫体験については継続を望む声が多いことから、農家さんに協力いただきながら継続していく。
14	工事請負費	0						・徐々にイベントが再開されると予想されるので、効果的にPRできるイベントへの参加など検討する。
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
24	積立金	0			国庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			[補助金・交付金] 名称:
26	公課費	0						
27	繰出金	0			地方債			[地方債] 名称:
28	予備費	0			一般財源	985	1,288	課等係名 農政課農政係
合計(千円)		985	0	985	合計(千円)	985	1,288	計画作成者 係長 境 真二
								実績作成者 主事 澤田 円

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	中山間地域等直接支払事業	経費区分	臨時経費 補助事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15 陸の豊かさを守ろう	125710-00	細事業名				継小 拡新	
			予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	03 目	農業総務費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			中山間地域の農地は急傾斜地が多いことから農業生産活動において不利であり、耕作放棄地の増加が懸念されている。このような生産条件不利地域に対して国の直接支払制度により集落及び対象農用地所有者のうち急傾斜地を対象として交付し、農地保全を行う。このことにより、農業生産活動以外の洪水や土砂崩壊の防止、良好な景観維持など農地がもつ多面的機能の維持を通じて集落活動の活性化を図る。	国営農地再編事業の実施により基盤整備が行われ圃場条件が改善されことで交付対象農用地ではなくなる可能性が出てくるため、集落協定の締結にあたっては留意が必要である。 令和2年度より第5期対策がスタートしており、加算措置の運用も始まっている。ニセコ町では、加算措置を使っている集落はないが、要望があった際には対応できるよう、情報収集を行うとともに、集落との連携に努める。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	(事業実績・成果・評価)			
4	共済費	0				・対象面積470,415㎡に対し、9,878,715円を交付し、円滑な集落活動が行われるよう支援を行った。			
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
6	恩給及び退職年金	0			○交付金交付額 470,415㎡×21円/㎡=9,878,715円 【△180千円】				
7	報償費	0			ニセコ集落 106,834㎡×21円/㎡=2,243,514円 (町交付金= 560,878円)				
8	旅費	0			昆布集落 314,077㎡×21円/㎡=6,595,617円 (町交付金=1,648,904円)				
9	交際費	0			瑞穂集落 49,504㎡×21円/㎡=1,039,584円 (町交付金= 259,896円)				
10	需用費	122	122	0	○推進事務費 122,000円 【前年同】 財政共通消耗品 105,000円 燃料代 17,000円				
(1)	消耗品費	105	105						
(2)	燃料費	17	17						
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0							
(7)	賄材料費	0							
(8)	飼料費	0							
(9)	医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原材料費	0				・令和2年度から第5期対策が開始され、制度内容の変更や、運用変更も多くなっている。各団体との連携を密にし、確実な業務の遂行に努める。			
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	9,879	7,409	2,470	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
24	積立金	0			国庫支出金			備考	
25	寄附金	0			道支出金	7,531	7,509	[補助金・交付金] 名称:	
26	公課費	0						道支出金 3/4補助 中山間地域等直接支払交付金	
27	繰出金	0						道支出金 10/10補助 中山間地域等直接支払推進事業交付金(事務費)	
28	予備費	0			地方債			[地方債] 名称:	
合計(千円)		10,001	7,531	2,470	一般財源	2,470	2,474	課等係名	農政課農政係
					合計(千円)	10,001	9,983	計画作成者	主事 坂本 知之
								実績作成者	主事 澤田 円

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	畜産振興事業経費	経費区分	経常経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15 陸の豊かさを守ろう	125800-00	細事業名				継小 拡新	
			予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	04 目	畜産費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			畜産振興にかかる経費を計上。ニセコ町家畜共進会の開催を通じ町民へ畜産振興にかか	ニセコ町家畜共進会についてはH30同様の内容で予算計上しているが、新型コロナウイルスの状況に全国及び全道共進会が開催されない場合は、酪農家の飼育技術向上を図る他の行事を検討し技術向上の場を提供したい。			
3	職員手当等	0			るPRを行う。また、酪農振興のため、乳牛資質向上対策事業(乳検)及びぶようてい酪農ヘルパー組合への補助を行う。	(事業実績・成果・評価)			
4	共済費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	ニセコ町家畜共進会は関係者と協議し事業中止とした。乳検事業及び酪農ヘルパー事業への助成により、畜産振興の一端を担うことができた。			
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)				
7	報償費	158		158	【家畜共進会】 206千円 【その他】 32千円				
8	旅費	22		22	報償費 121千円 報償費 10千円				
9	交際費	0			消耗品費 22千円 旅費 22千円				
10	需用費	109	0	109	食料費 37千円				
(1)	消耗品費	22		22	役務費 6千円				
(2)	燃料費	0			借上げ料 20千円				
(3)	食糧費	87		87	【ふれあい事業】 127千円				
(4)	印刷製本費	0			報償費 27千円				
(5)	光熱水費	0			食料費 50千円				
(6)	修繕料	0			借上げ料 50千円				
(7)	賄材料費	0			【乳検補助】 225千円				
(8)	飼料費	0			補助金 225千円				
(9)	医薬材料費	0			【ヘルパー補助】 440千円				
11	役員費	6	0	6	補助金 440千円				
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	1		1					
(6)	保険料	5		5					
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	70		70		ニセコ町家畜共進会は事業中止としたが、後志家畜共進会など各種共進会については支援を継続する。また乳検事業及び酪農ヘルパー事業への助成を引き続き行う。			
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	665		665	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	
24	積立金	0			国庫支出金			備考	
25	寄附金	0			道支出金		2		
26	公課費	0						[地方債] 名称:	
27	繰出金	0						課等係名	農政課畜産林務係
28	予備費	0			地方債			計画作成者	係長 小貫直人
合計(千円)		1,030	0	1,030	一般財源	1,028	456	実績作成者	係長 小貫直人
					合計(千円)	1,030	456		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	畜産振興事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	126800-00	細事業名		06	01	05	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	集約草地の適正な管理を目的とする。 適正な管理によって、酪農家の育成牛に係る経費の削減と、労力の軽減を図る。			(事業実施時の問題点・検討課題) 【牛管理】 町内各酪農家から依頼を受け預けられる牛の管理に係る経費 管理人に係る委託料及び入退牧に係る経費を計上 【施設維持】 1・2-1・2-2・6 牧区を入牧用草地として利用し、3・4・5 牧区は 採草地として利用している。 採草地としている3・4・5 牧区については、TMRセンターに貸し付ける ことにより経費の削減及び収入を図りたいが、草地の更新が必要となる。更新 はha当たり359千円。令和4年度から3年計画での更新を検討したい。
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)				(事業実績・成果・評価) 夏季の143日間、延3,282頭の預託牛を預かり育成できたことは、酪 農家の負担軽減に寄与し、畜産振興を図った。
4	共済費	0			【施設維持】 4,315千円 委託料 1,512千円				
5	災害補償費	0			消耗品費 99千円				
6	恩給及び退職年金	0			燃料費 13千円				
7	報償費	0			光熱水費 7千円				
8	旅費	0			修繕料 20千円				
9	交際費	0			手数料 64千円				
10	需用費	358	0	358	保険料 7千円				
	(1) 消耗品費	301		301	委託料 3,658千円				
	(2) 燃料費	13		13	使用料及び賃借料 432千円				
	(3) 食糧費	17		17	原材料費 15千円				
	(4) 印刷製本費	0		0	【牛管理】 1,731千円				
	(5) 光熱水費	7		7	消耗品費 202千円				
	(6) 修繕料	20		20	食料費 17千円				
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	71	0	71					
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	64		64					
	(6) 保険料	7		7					
	その他	0		0					
12	委託料	5,170		5,170					
13	使用料及び賃借料	432		432					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	15		15					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		6,046	0	6,046					
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)			備考
		財		国庫支出金					
		源		道支出金					
		内		草地使用料	1,454	730			
		地		雑入(牧草販売)	291	385			
		方		地方債					
		債		一般財源	4,301	4,147	[地方債] 名称:		
		一		合計(千円)	6,046	5,262	課等係名 農政課畜産林務係		
		般					計画作成者 係長 小貫直人		
		財					実績作成者 係長 小貫直人		
		源							
		合							
		計							

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード	事業名	人・農地プラン推進事業	経費区分		評価	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	128730-00	細事業名		06	01	03	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	就農前の研修段階及び経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して農業次世代人材投資資金 (旧青年就農給付金)を交付する。 (1) 準備型 就農に向けて、北海道立農業大学校等の農業経営者育成教育、先進農 家法人において研修を受ける者に対して交付する事業。 【給付額】150万円/年(最長2年間)			(事業実施時の問題点・検討課題) 人・農地プラン掲載農業者への農地集約等を進めているが、ニセコ町の特徴 である直売、加工等で経営している小規模農業者が多いことや近年不動産の動 きが活発であることから、なかなか農地の集約が進んでいない。 農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金事業)は制度改正が多く、非常 に使いづらい事業になっている。しかし、新規就農者にとっては資金を確保す るためのとても貴重な制度のため、今後、新たな申請も予定していることか ら、円滑な事業実施に努める。また、青年就農計画対象となる新規就農者(経 営移譲を含む)の正確な把握も重要となる。
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)				(事業実績・成果・評価) ・4経営体に対し、8,250,000円を交付。 ・いずれも意欲的に農業に取り組んでおり、新規就農時の経営安定に向けた資金として 有効に活用されている。
4	共済費	0			給付見込み算出については以下のとおり。				
5	災害補償費	0			【継続】				
6	恩給及び退職年金	0			・丹羽 明 R3.9月給付1,125千円、R4.1月給付1,125千円(夫婦型)				
7	報償費	0			・平手原野 R3.9月給付1,125千円、R4.1月給付1,125千円(夫婦型)				
8	旅費	0			【新規予定】				
9	交際費	0			・中村大佑 R3.9月給付750千円、R4.1月給付750千円				
10	需用費	0	0	0	・若山 稔 R3.9月給付1,125千円、R4.1月給付1,125千円(夫婦型)				
	(1) 消耗品費	0		0					
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	8,250	8,250						
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		8,250	8,250	0					
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
		源		道支出金	8,250	8,250	農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)8,250,000円×10/10		
		内		地方債			[地方債] 名称:		
		地		一般財源	0		課等係名 農政課農政係		
		方		合計(千円)	8,250	8,250	計画作成者 係長 境 真二		
		債					実績作成者 主事 澤田 円		
		一							
		般							
		財							
		源							
		合							
		計							

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和4年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 128750-00	事業名 産地生産基盤パワーアップ事業補助	経費区分	評価 継小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	03 目 農業振興費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			本補助金は、地域の営農戦略として定めた「産地生産基盤パワーアップ計画」に基づき、農業者が行う高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等に対して総合的に支援するもの。	ニセコ町農業ICT推進協議会は農業者35名で構成されており、受益者が多く事業であるため、補助内容の周知徹底、機械導入後の適正な利活用を進めていく必要がある。機械リース手続きなどの事務については、農業者はもとより事務局であるJA、リース会社との連携が重要となる。	
3	職員手当等	0			ICT技術等を活用した省力化機械を導入し共同利用を推進する。また、技術普及・浸透させると共に同技術の確かな実現を図り、労働生産性の向上を目指す。	また、成果目標達成に向けた作業日誌の報告作業も確実にやっていくよう留意する。	
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(7) 賄材料費	0			本計画は、令和3年10月14日に設立された「ニセコ町農業ICT推進協議会(構成員35名)」が取組主体となり、大豆(大豆・小豆)の耕作において、GPS自動操舵ガイダンスシステムを軸としたICT技術等を活用した省力化機械(GPS自動操舵ガイダンスシステム26台、コンバイン11台、真空プランター2台、農業散布ドローン2台)をリース導入することで、労働生産性7%の向上を目標とする。	(事業実績・成果・評価)	
	(8) 飼料費	0				・令和3年度はGPS自動操舵ガイダンスシステム26台、農業散布ドローン2台をリース導入。	
	(9) 医薬材料費	0				・真空プランター2台、コンバイン11台は、製造や輸入に時間を要するものがあることから、令和4年度に繰り越し導入する。	
11	役員費	0	0	0			
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0				・真空プランター及びコンバインのリース導入を完了させるため、関係機関等と情報共有を行いながら取り進める。	
16	公有財産購入費	0				・導入機械の適正利用により成果目標を達成できるよう継続した支援を行う。	
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	84,940	84,940		(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0			国庫支出金		
25	寄附金	0			道支出金	84,940	
26	公課費	0			地方債		
27	繰出金	0			一般財源	0	
28	予備費	0			合計(千円)	84,940	
合計(千円)		84,940	84,940	0	合計(千円)	84,940	
						決算額	30,638
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
						[補助金・交付金] 名称:	
						産地生産基盤パワーアップ事業	84,940,000円×10/10
						[地方債] 名称:	
						課等係名	農政課農政係
						計画作成者	
						実績作成者	主事 澤田 円

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 129000-01	事業名 水田農業事業	経費区分	評価 継小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	03 目 農業振興費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			近年、米価下落と天候激変に伴う収量低下やタンパク値の増加により、基幹作物の一つである米が大きな影響を受けている。コロナ禍により需要が落ち込んでおり、今後の経営悪化と配分面積の減少が余儀なくされる可能性がある。地産地消と町外への販路拡大活動の両面を支援し、生産面積減少を抑制しながら消費者に選ばれる産地となるよう振興を図る。	近年、天候不順により低タンパク米の俵数が伸びていないため、普及センターの圃場試験の結果を踏まえて本町にあった取り組みを検討している。平成29年度から、タンパク値を下げるために効果的と言われるケイ酸資材を流し込み試験、令和元年度からは稲わらの腐熟促進の試験を行っており、一定の効果はあるものの、収量を含めたコスト計算が難しいことや、直接低タンパク米に結び付く取組とはいいがたく、全面的な実施には至っていない。	
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)		
	(6) 修繕料	0			イエスクリーン認証米生産対策支援事業補助 3,000,000円【80千円増】	(事業実績・成果・評価)	
	(7) 賄材料費	0			・取組面積積成: 単価を400円/10a	令和3年度のイエスクリーン米の実績は下記のとおり。	
	(8) 飼料費	0			・低タンパク米出荷加算、酒米生産の単価: 200円/俵	・イエスクリーン面積: 275.943ha×400円/10a=1,103,772円	
	(9) 医薬材料費	0			・基準算定	・低タンパク米: 10375.05俵×200円/60kg(俵)=2,075,010円	
11	役員費	0	0	0	340ha(主食米作付予想)×約90%(YC達成率)≒300ha	・酒米: 853.90俵×200円/60kg(俵)=170,780円	
	(1) 通信運搬費	0			2.6俵(低タンパク米予想)/10a(反収)×300ha≒8,000俵	計3,349,562円	
	(3) 広告料	0			9俵(酒米予想)/11ha(作付面積予想)≒1,000俵		
	(4) 手数料	0			(3,000a×400円)+(8,000俵×200円)+(1,000俵×200円)		
	(6) 保険料	0			=3,000,000円		
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0				・天気に左右されてしまうが、低タンパク米の生産を行い、ニセコ町産米全体の評価が上がるよう、引き続き農協や普及センターなど関係機関と連携していく。	
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	3,000		3,000	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
24	積立金	0			国庫支出金		
25	寄附金	0			道支出金		
26	公課費	0			地方債		
27	繰出金	0			一般財源	3,000	
28	予備費	0			合計(千円)	3,000	
合計(千円)		3,000	0	3,000	合計(千円)	3,000	
						決算額	3,349
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
						[補助金・交付金] 名称:	
						地方債	
						課等係名	農政課農政係
						計画作成者	係長 境 真二
						実績作成者	主事 澤田 円

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成7年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 129600-01	事業名 細事業名	農業経営基盤強化事業	経費区分	11	目	農業経営基盤強化費	評価	
												継続	継続
					06	款	農林水産業費	01	項	農業費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業経営改善計画の認定を受けた生産者(通称「認定農業者」)の育成を図ると共に、認定農業者への支援として農業経営基盤強化資金(通称「L資金」)の借受者に対し、負担軽減のため利子の一部に対し助成を行い、強い農業経営の実現を図る。								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 利子助成の承認を受けた借入金の毎年12月1日から翌年11月30日までの期間における融資平均残高に「農業経営基盤強化資金及び農業経営改善促進資金の金利水準等について」に定める利子補給率を基に算出する。 金融機関と連携を密にしながら、道への承認申請・補助金交付申請の事務について円滑な実施に努める。								
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 平成7年度融資額: 68,140千円 平成8年度融資額: 49,250千円 平成9年度融資額: 19,160千円 平成10年度融資額: 31,000千円 平成11年度融資額: 31,500千円 平成12年度融資額: 59,500千円 平成13年度融資額: 16,400千円 平成14年度融資額: 20,880千円 平成16年度融資額: 39,000千円 平成20年度融資額: 16,500千円 平成21年度融資額: 9,400千円 平成22年度融資額: 27,000千円 平成23年度融資額: 32,600千円 農業経営改善計画認定書の作成にかかる消耗品費: 4,000円								
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) ・過去融資を受けた2経営体に対し、利子助成31,233円の補助を行った。 ・平成24年度以降融資については、「人・農地プラン」に「地域の中心となる経営体」として位置づけられた認定農業者が資金を借り入れる場合には、国費により貸付当初5年間の無利子化措置が講じられることから、予算計上をしていない。 ・経営継承・発展等支援事業は、令和2年度に経営継承した5経営体に対し、4,836,000円を交付した。								
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) ・利子補給事業においては、金融機関との情報共有により、十分に留意して適切な事務を進める。 ・経営継承・発展等支援事業は令和4年度実施が未定であることから、事業が実施される場合に備え情報収集に努める。								
7	報償費	0			区 分 当初予算額 決算額								
8	旅費	0			財 源 算 出 基 礎 (補 助 率、交 付 率、基 本 額 等)								
9	交際費	0			備 考								
10	需用費	4	0	4	[補助金・交付金] 名称: 農業経営基盤強化利子補給事業 31,233円×1/2 経営継承・発展等支援事業 4,836,000円×1/2								
(1)	消耗品費	4		4	[地方債] 名称: 課等係名 農政課農政係 計画作成者 係長 境 真二 実績作成者 主事 澤田 円								
(2)	燃料費	0			国庫支出金 19 2,433								
(3)	食糧費	0			道支出金								
(4)	印刷製本費	0			地方債								
(5)	光熱水費	0			一般財源 25 2,434								
(6)	修繕料	0			合計(千円) 44 4,867								
(7)	賄材料費	0											
(8)	飼料費	0											
(9)	医薬材料費	0											
11	役務費	0	0	0									
(1)	通信運搬費	0											
(3)	広告料	0											
(4)	手数料	0											
(6)	保険料	0											
その他		0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	40	19	21									
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		44	19	25									

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	SDGs 代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	事業コード 129600-02	事業名 細事業名	農業経営基盤強化事業	経費区分	11	目	農業経営基盤強化費	評価	
												継続	継続
					06	款	農林水産業費	01	項	農業費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 次世代を担う新規就農者及び農業青年に対し就農資金及び研修資金等の支援を行う。資金利用者は農業後継者が多く、跡継ぎとなる決断をする良い機会となっており、資金利用者は離農することなく前向きに営農している。								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 各資金は随時受付をしているため、申込者との面談を含めた検討を行い、資金利用にふさわしいと判断される場合は適宜対応が必要となる。								
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 新規就農者が機械設備投資などの資金として活用できるよう、就農者情報の把握を今後も継続していく。								
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 農業者の担い手となる就農後継予定者と新規就農者に対し、農業学校及び親元研修概ね2カ年経験者において育英貸付金および就農貸付金を融資する。 ※新規就農資金貸付金 1,000,000円×3名=3,000,000円 (予定: 中村大佑、大橋政寿、大場春樹)								
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) ・新規就農資金について、5名の新規就農者に対し、5,000,000円(1,000,000円×5名)の貸付を行った。それぞれの農業者が意欲的に取り組んでおり、就農資金として有効に活用されている。 ・令和3年度強い農業・担い手づくり総合支援交付金の採択により、5経営体に対し、31,890,000円の助成を行った。								
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) ・今後も農業後継者、新規就農者の適正な把握のため、関係機関としっかり連携し、実施していく。								
7	報償費	0			区 分 当初予算額 決算額								
8	旅費	0			財 源 算 出 基 礎 (補 助 率、交 付 率、基 本 額 等)								
9	交際費	0			備 考								
10	需用費	0	0	0	[補助金・交付金] 名称: ようてい農業協同組合負担金 1,000,000円×2名(組合員)×20%=400,000円								
(1)	消耗品費	0			[地方債] 名称: 課等係名 農政課農政係 計画作成者 係長 境 真二 実績作成者 主事 澤田 円								
(2)	燃料費	0			国庫支出金 400 31,890								
(3)	食糧費	0			道支出金								
(4)	印刷製本費	0			地方債								
(5)	光熱水費	0			一般財源 2,600 4,600								
(6)	修繕料	0			合計(千円) 3,000 36,890								
(7)	賄材料費	0											
(8)	飼料費	0											
(9)	医薬材料費	0											
11	役務費	0	0	0									
(1)	通信運搬費	0											
(3)	広告料	0											
(4)	手数料	0											
(6)	保険料	0											
その他		0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	0											
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	0											
19	扶助費	0											
20	貸付金	3,000	400	2,600									
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		3,000	400	2,600									

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 129800-01	事業名 土づくり対策費	経費区分 06 款 農林水産業費	01 項 農業費	12 目 土づくり対策費	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	12 目 土づくり対策費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 堆肥センターを中心とする資源循環型クリーン農業の推進を図るために各種土づくり対策事業を行う。 堆肥の流通促進を図るための堆肥購入補助を行う完熟堆肥流通促進事業や、適切な施肥のための土壌診断への補助を計上。また、有機質資材として緑肥種子購入費に対する助成し、病害虫密度の低減等適正な土づくりを実施する。 コンポスト堆肥の活用については、令和2年度から実施予定であったが、コロナ禍による原材料の減少により、実施できなかった。令和3年度は、農業者及び町民に還元することで循環型農業の推進を図るとともに、環境への意識の向上につながる取り組みを進める。 (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 完熟堆肥流通促進事業については、農協から管内町村へ助成に関する要望書がきており、統一単価として1,500円/tを計上する。 (事業の概要・算出基礎等) ○完熟堆肥流通促進事業 農家補助額1,500円/t×2,320t=3,480,000円(堆肥単価4,500円/t) ○緑肥作物奨励事業補助【262千円減】 景観緑肥：予定面積5ha、種子金額211,980×1/1=211,980円 一般緑肥：予定面積70ha、種子金額3,528,700×1/2=1,764,350円 合計=1,976,365円 ○コンポスト堆肥購入費 3,993,000円【同額】 予定数量 600t × 6,600円/t = 3,960,000円 堆肥袋等購入費 33,000円 ○コンポスト堆肥に係るチラシ配布手数料【同額】 5,455円×2回=10,910円					
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	3,993	0	3,993						
	(1) 消耗品費	3,993		3,993						
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	11	0	11						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	11		11						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	100		100						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	5,779		5,779						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		9,883	0	9,883	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (査定経過・理由等)					
					区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考	
					財源内 国庫支出金 道支出金 地方債 5,000 一般財源 4,883 7,777 合計(千円) 9,883 7,777				[補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 課等係名 農政課農政係 計画作成者 係長 境 真二 実績作成者 主事 澤田 円	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (7. 商工業)	事業コード 149930-00	事業名 SDGs推進事業経費	経費区分 02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 自治創生費	臨時的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 自治創生費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 住宅不足の解消、エネルギーコストの域外流出の抑制、除雪など高齢者の生活負担の解消、コミュニティ活動の活性化など、町の初課題への対応として、市街地近郊にSDGsの理念を踏まえた生活空間を形成する「NISEKO生活・モデル地区構築事業」を実施する。 また、併せて木材等の利活用に向けた調査を行い、地域商社の設立など域内循環の向上を図る取組を進めていく。 (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ これまでの検討・議論を経て、モデル事業の実施運営主体となるまちづくり会社「(株)ニセコマチ」がR2.7に設立された。 今後は、まちづくり会社を中心とし、公共課題の解決に向けた取組が進められていくが、町として支援を継続していく。 (事業の概要・算出基礎等) ○NISEKO生活・モデル地区構築事業 打合旅費 169千円 推進業務補助 14,960千円 用地取得 3,924千円 ○工務店向け研修経費 講師謝礼 112千円 職員旅費 56千円 バス借上 228千円 ○地域資源活用・域内調達率向上に向けた事業 調査・実証試験 13,750千円					
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	112		112						
8	旅費	225		225						
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	13,750	13,750							
13	使用料及び賃借料	228		228						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	3,924		3,924						
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	14,960	14,960							
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		33,199	28,710	4,489	(事務・事業に係る時間外等について) (査定経過・理由等)					
					区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考	
					財源内 国庫支出金 14,355 14,349 道支出金 起債 800 6,300 地方創生推進交付金ソフト分 (14,960千円+13,750千円) × 1/2 = 14,355千円 特別交付税措置(ソフト分補助率1/2) [地方債] 名称： 過疎対策事業債 用地取得の一部				課等係名 企画環境課自治創生係 計画作成者 川埜 満寿夫 実績作成者 島崎 貴義	

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 2. ニセコ町の地域資源を活かし、快適な生活基盤を整備します

### 【政策分類】

3. 生活環境

4. 生活基盤

### 令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	事業コード 106100-01	事業名 細事業名	バス路線維持管理費補助事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続																					
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	06 目	企画費																					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																									
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 福井線(ニセコ町～蘭越町)は道補助金の要綱改正により、補助対象路線から外れることとなったため、平成23年度に再度廃止に向け蘭越町と協議を行い、町民の意見、蘭越町との協議を踏まえ継続運行することとなっている。 現在も継続的に蘭越町と意見交換を行っているが、通勤・通学利用者もあり、廃止の意向はない旨の報告を受けているが、引き続き協議を行っていく。 油脂燃料および人件費増により、増額となっている。																									
2	給料	0			※ニセコ～小樽間を4往復する幹線系統「小樽線」について、莫大な赤字補填もしくは運行そのものについて検討した結果、沿線自治体では赤字補填できない結論に至っている。ニセコバスではまだ運行方針の結論は出ていないが、結果によっては、倶知安町と蘭越町とで福井線の路線延長など代替路線を検討する必要がある。																									
3	職員手当等	0			(事業実績・成果・評価) 福井線の運行補助を行った。利用者は例年、低数であるが、利用者にとっては貴重なかけがえのない足として、生活路線を確保することができた。																									
4	共済費	0			(来年度への課題・改善点等) 共同運行をしている蘭越町や地域住民と協議を行い、引き続き運行していく必要がある。また、小樽線との協議についても並行して進めていく。 なお、北海道新幹線並行在来線のバス転換に伴う運行路線と関連してくることから、情報に注視する必要がある。																									
5	災害補償費	0			<table border="1"> <tr> <td>事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ</td> <td>路線運行経費</td> <td>7,127千円</td> </tr> <tr> <td>引き続きニセコバスと協議して計上。今後は小樽線の存廃により大きく変わる可能性あり。</td> <td>経常収益</td> <td>456千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助対象経費</td> <td>6,671千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>按分率</td> <td>ニセコ町 60.31% 蘭越町 39.69%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助対象経費(千円)</td> <td>ニセコ町 4,023千円 / 蘭越町 2,647千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※特別交付税措置</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※実質の町負担額</td> <td>804千円 (4,023千円×20%)</td> </tr> </table>					事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	路線運行経費	7,127千円	引き続きニセコバスと協議して計上。今後は小樽線の存廃により大きく変わる可能性あり。	経常収益	456千円		補助対象経費	6,671千円		按分率	ニセコ町 60.31% 蘭越町 39.69%		補助対象経費(千円)	ニセコ町 4,023千円 / 蘭越町 2,647千円		※特別交付税措置	80%		※実質の町負担額	804千円 (4,023千円×20%)
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	路線運行経費	7,127千円																												
引き続きニセコバスと協議して計上。今後は小樽線の存廃により大きく変わる可能性あり。	経常収益	456千円																												
	補助対象経費	6,671千円																												
	按分率	ニセコ町 60.31% 蘭越町 39.69%																												
	補助対象経費(千円)	ニセコ町 4,023千円 / 蘭越町 2,647千円																												
	※特別交付税措置	80%																												
	※実質の町負担額	804千円 (4,023千円×20%)																												
6	恩給及び退職年金	0																												
7	賠償費	0																												
8	旅費	0																												
9	交際費	0																												
10	需用費	0	0	0																										
	(1) 消耗品費	0																												
	(2) 燃料費	0																												
	(3) 食糧費	0																												
	(4) 印刷製本費	0																												
	(5) 光熱水費	0																												
	(6) 修繕料	0																												
	(7) 賄材料費	0																												
	(8) 飼料費	0																												
	(9) 医薬材料費	0																												
11	役務費	0	0	0																										
	(1) 通信運搬費	0																												
	(3) 広告料	0																												
	(4) 手数料	0																												
	(6) 保険料	0																												
	その他	0																												
12	委託料	0																												
13	使用料及び賃借料	0																												
14	工事請負費	0																												
15	原材料費	0																												
16	公有財産購入費	0																												
17	備品購入費	0																												
18	負担金補助及び交付金	0																												
19	扶助費	0																												
20	貸付金	0																												
21	補償補填及び賠償金	0																												
22	償還金利子及び割引料	4,023		4,023																										
23	投資及び出資金	0																												
24	積立金	0																												
25	寄附金	0																												
26	公課費	0																												
27	繰出金	0																												
28	予備費	0																												
合計(千円)		4,023	0	4,023	区	分	当初予算額	決算額	備考																					
					財	庫			[補助金・交付金] 名称:																					
					源	支			(特別交付税 4,023千円×80%=3,218千円)																					
					内	出			[地方債] 名称:																					
					地	方			課等係名																					
					一	般	4,023	3,487	企画環境課経営企画係																					
					財	源			計画作成者																					
					合	計	4,023	3,487	係長 齊藤徹																					
									実績作成者																					
									係長 佐藤英征																					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	C	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	事業コード	事業名	経費区分		評価	継続																																			
						106400-00	細事業名	02	01																																					
						予算科目	02	総務費	06	目 企画費																																				
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																								
						(事業実施時の問題点・検討課題) 北海道新幹線の新函館北斗・札幌間開業は、2030年度を予定している。建設事業がスムーズに進むよう、地元としてもこれまで同様、事業主体の鉄道運輸機構や工事事業者との連携を図っていく。札幌延伸までの年月の短縮議論も本格化することから、工事推進に必要な残土処理場の調整や残土運搬ルート調整などの住民理解を図るための調整事務が重要となっている。並行在来線については、新幹線認可時にJRからの経営分離同意が条件であったため、ニセコ町でも平成24年5月に同意し、同年9月に北海道新幹線並行在来線対策協議会が設置されている。令和2年度のブロック会議では、方向性の結論を開業の5年前から前倒しし7年前の2023年を目標に努めることとなっている。R2年度に行った需要予測調査結果をもとに、並行在来線の存続がバス転換について、地域住民の交通手段確保のために町民や関係機関及び、鉄道を守る会等住民団体などと協議を進めながら検討を継続していく。																																								
						(事業実績・成果・評価) トンネル工事見学会については、新型コロナウイルスの蔓延状況から中止とした。昆布トンネルが貫通、ニセコトンネルについてもR4.4には貫通する予定となっている。また、羊蹄トンネル有島区についても掘削が開始された。今後も、工事に係る調整が必要となる。																																								
						(来年度への課題・改善点等) 町内工事で発生する残土の処分問題について機構、開発局、農地再編推進室と協議して進める。 また、トンネル工事が進むことにより、工事箇所が市街地近くなることから関心も高まることが予想されるため、早めの情報共有を引き続き鉄道運輸機構へ求めていく。 並行在来線の協議が進み、バス転換することとして方向性が確認されたことから、今後、さらに具体的な協議が必要となり、住民への積極的な情報提供と関係市町との十分な協議が必要となる。																																								
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>128</td> <td>33</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>128</td> <td>33</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		国庫支出金					道支出金					地方債			[地方債] 名称:		一般財源	128	33			合計(千円)	128	33		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																										
財源			[補助金・交付金] 名称:																																											
国庫支出金																																														
道支出金																																														
地方債			[地方債] 名称:																																											
一般財源	128	33																																												
合計(千円)	128	33																																												
						<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>企画環境課経営企画係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>係長 齊藤徹</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>係長 佐藤英征</td> </tr> </table>						課等係名	企画環境課経営企画係	計画作成者	係長 齊藤徹	実績作成者	係長 佐藤英征																													
課等係名	企画環境課経営企画係																																													
計画作成者	係長 齊藤徹																																													
実績作成者	係長 佐藤英征																																													

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	事業コード	事業名	経費区分		評価	継続																																			
						132600-00	細事業名	08	01																																					
						予算科目	08	土木費	01	目 土木総務費																																				
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																								
						(事業実施時の問題点・検討課題) 近年の開発件数の増加などにより、全体的な事務量が増加している。																																								
						(事業実績・成果・評価) 適正に執行した。																																								
						(来年度への課題・改善点等) 北海道より依頼のある柵門・樋管の管理で委嘱者より管理施設までの道の草が生い茂っており、草刈りの要望がある。このため、草刈り経費の計上が必要である。この内容は今後、北海道に問い合わせる。																																								
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td>276</td> <td>279</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,695</td> <td>3,483</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>4,971</td> <td>3,762</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		国庫支出金					道支出金	276	279			地方債					一般財源	4,695	3,483			合計(千円)	4,971	3,762		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																										
財源			[補助金・交付金] 名称:																																											
国庫支出金																																														
道支出金	276	279																																												
地方債																																														
一般財源	4,695	3,483																																												
合計(千円)	4,971	3,762																																												
						<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>建設課管理係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>係長 佐々木 潤</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>係長 関 陽平</td> </tr> </table>						課等係名	建設課管理係	計画作成者	係長 佐々木 潤	実績作成者	係長 関 陽平																													
課等係名	建設課管理係																																													
計画作成者	係長 佐々木 潤																																													
実績作成者	係長 関 陽平																																													

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
						149700-00	細事業名			経費区分	経常的経費 単独事業	縮小
SDGs						予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	06 目	企画費
節 名						当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1 報酬						0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・乗務員の確保、人手不足が慢性的課題となっており、乗務員募集の周知協力などを行っているが、実質的な効果は厳しく、派遣会社対応も検討したが、地域おこし協力隊によるシフト対応や、受付時間の変更(短縮)などで対応している。 ・引き続き、周遊バスの運行による適正化を図りつつ、R3年度以降には財源確保ができれば公共交通計画の策定による調査検討を行うので、ニセコ町内のより適正な交通形態について考えていく重要な機会となる。  (事業実績・成果・評価) 乗務員の確保やオペレータについて人手不足が課題となっており、協力隊の活用などによりデマンドバスを維持している状況であるが、1年間無事に運行し町民の足を確保することができた。  (来年度への課題・改善点等) 利用者が減少傾向にある中、新型コロナウイルスの影響も大きいことから、様々な媒体を利用し、新規利用者確保のためにPRを行っていく必要がある。冬期間のスキーバス試験運行のデマンドバスへの影響を踏まえ、R4についても効果的な運行を検討する。また、公共交通は利用者が減少すると、減便・廃止で更に不便になるという悪循環を止めるためにも、一層の公共交通利用促進のため、便利な利用方法や魅力について啓発していく必要がある。 また、自治創生係と連携しボランティアライドシェアの無償運行なども併せた、町民の足確保の取組を進めていく。			
2 給料						0						
3 職員手当等						0						
4 共済費						0						
5 災害補償費						0						
6 恩給及び退職年金						0						
7 報償費						0						
8 旅費						0						
9 交際費						0						
10 需用費						0	0	0				
(1) 消耗品費						0			(事業の概要・算出基礎等) デマンド方式によるバス運行(道路運送法第4条) 運行経費 29,801千円 - 国補助金 2,695千円 - 運賃収入 2,000千円 = 補助金額 25,106千円			
(2) 燃料費						0						
(3) 食糧費						0						
(4) 印刷製本費						0						
(5) 光熱水費						0						
(6) 修繕料						0						
(7) 賄材料費						0						
(8) 飼料費						0						
(9) 医薬材料費						0						
11 役務費						0	0	0	・社員確保による人件費増加 ・コロナ禍による運賃収入の見込み減			
(1) 通信運搬費						0			(事務・事業に係る時間外等について)			
(3) 広告料						0						
(4) 手数料						0						
(6) 保険料						0						
その他						0						
12 委託料						0						
13 使用料及び賃借料						0			(査定の経過・理由等)			
14 工事請負費						0						
15 原材料費						0						
16 公有財産購入費						0						
17 備品購入費						0						
18 負担金補助及び交付金						25,106		25,106				
19 扶助費						0						
20 貸付金						0						
21 補償補填及び賠償金						0						
22 償還金利子及び割引料						0						
23 投資及び出資金						0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24 積立金						0			備考			
25 寄附金						0			[補助金・交付金] 名称:			
26 公課費						0			[地方債] 名称:			
27 繰出金						0			課等係名 企画環境課経営企画係 計画作成者 係長 齊藤徹 実績作成者 係長 佐藤英征			
28 予備費						0			合計(千円) 25,106 0 25,106 合計(千円) 25,106 16,795			
合計(千円)						25,106	0	25,106	合計(千円) 25,106 16,795			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	C	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (3. 生活環境)	SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
						150100-00	細事業名			経費区分	経常的経費 単独事業	縮小
SDGs						予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	12 目	財産管理費
節 名						当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1 報酬						0			(事業実施時の問題点・検討課題) 場外離着陸場全体の貸付は現時点では予定なし。 ヘリコプターの利用については、ドクターヘリについては消防防災については総務課防災係油脂保管庫は、北海道全体の防災活動のため、北海道に無償貸し付けする。 管理棟は、現在ではFMニセコの中継局としての利用となっている。老朽化しているため、今後の維持管理について検討が必要。  (事業実績・成果・評価) 浄化槽については休止届を提出し、稼働を休止した。4日間の離着陸場貸付があり、維持管理の経費のみが発生している状況である。  (来年度への課題・改善点等) 民間利用については問い合わせが増えていることから、今後も引き続き適正な管理を継続する。			
2 給料						0						
3 職員手当等						0						
4 共済費						0						
5 災害補償費						0						
6 恩給及び退職年金						0						
7 報償費						0						
8 旅費						0						
9 交際費						0						
10 需用費						80	0	80				
(1) 消耗品費						5		5	(事業の概要・算出基礎等)			
(2) 燃料費						0						
(3) 食糧費						0						
(4) 印刷製本費						0						
(5) 光熱水費						75		75				
(6) 修繕料						0						
(7) 賄材料費						0						
(8) 飼料費						0						
(9) 医薬材料費						0						
11 役務費						130	0	130	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
(1) 通信運搬費						0			(査定の経過・理由等)			
(3) 広告料						0						
(4) 手数料						100		100				
(6) 保険料						30		30				
その他						0						
12 委託料						0						
13 使用料及び賃借料						0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
14 工事請負費						0					備考	
15 原材料費						0					[補助金・交付金] 名称:	
16 公有財産購入費						0					[地方債] 名称:	
17 備品購入費						0					課等係名 総務課管財係 計画作成者 齊藤彰一 実績作成者 財産管理係 稲森 謙吾	
18 負担金補助及び交付金						0					合計(千円) 210 0 210 合計(千円) 210 93	
19 扶助費						0					国庫支出金	
20 貸付金						0					道支出金	
21 補償補填及び賠償金						0					離着陸場貸付料 3 12	
22 償還金利子及び割引料						0					地方債	
23 投資及び出資金						0			一般財源 207 93			
24 積立金						0			合計(千円) 210 105			
25 寄附金						0						
26 公課費						0						
27 繰出金						0						
28 予備費						0						
合計(千円)						210	0	210	合計(千円) 210 105			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード 134800-01	事業名 公営住宅入居者選考委員会等運営経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	予算科目	08 款 土木費	07 項 住宅費	01 目 住宅管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	180		180	(事業の目的・目標・効果・影響) 公営住宅の入居者を決定するに当り、申込者の困窮状況を基に、公正・適正な選考を行うため、公営住宅入居者選考委員会を設置しており、その運営に必要な経費を計上している。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 選考委員会委員報酬 (3,000円×5人×12回) =180,000円 選考委員会費用弁償 (400円×3名×12回) =14,400円			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	15		15				
9	交際費	0		0				
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0		0	(事業実績・成果・評価) 開催回数 12回 選考戸数 公営住宅 19戸 特定公共賃貸住宅 4戸 コーポ 1戸 応募者数 公営住宅 28名 特定公共賃貸住宅 25名 コーポ 6名  選考については、特に問題なく実施できた。  (来年度への課題・改善点等) コロナ禍の影響もあるかもしれないが、募集した団地に申し込みがなく約1年空室となったところもあった。また、単身高齢者の申込も数件ありミスマッチ解消はなかなか進まない状況。 また、単身用住宅の問い合わせが増えており、空き室が出た場合もすぐに埋まってしまうなど、住宅事情は変化しつつあるため状況を見ながら今後の住宅施策の検討が必要である。			
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0		0	(査定の経過・理由等)			
	(2) 広告料	0		0				
	(3) 手数料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(5) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0		0	備考 [補助金・交付金] 名称: 公営住宅使用料滞納繰越分 (361千円の内165千円)			
25	寄附金	0		0	内 地方債 [地方債] 名称: 課等係名 都市建設課住宅管理係 計画作成者 浅井 理登 実績作成者 横山 凌			
26	公課費	0		0	一般財源 0			
27	繰出金	0		0	合計(千円) 195 0 195			
28	予備費	0		0	合計(千円) 195 0 195			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード 134900-01	事業名 住宅管理事務経費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	予算科目	08 款 土木費	07 項 住宅費	01 目 住宅管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町公営住宅長寿化計画 )			
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 入居決定者への適正かつ迅速な入居手続、家賃算定及び賦課、家賃徴収、滞納者対策、家賃減免事業交付申請等を行うために必要な事務経費を計上する。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 令和3年度より、公用車に係る経費を「公営住宅維持管理経費」事業から移動している分、増額となっている。  (事業の概要・算出基礎等) 公営住宅の管理に伴う経常的な事務経費を計上している。			
2	給料	0		0				
3	職員手当等	0		0				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	38		38				
9	交際費	0		0				
10	需用費	404	0	404				
	(1) 消耗品費	198		198	(事業実績・成果・評価) 公営住宅システムについて、複数人でのチェックを行い算定誤りのないよう作業を行っている。 家賃収納については、コーポ有島において滞納繰越分が収納率100%となっている。  (来年度への課題・改善点等) 公営住宅システムの運用方法は確立され作業を行っているが、入力及びチェックについては職員のみで行うため、職員の基礎的な知識は継続して勉強していく必要がある。 家賃収納対策については、引き続き滞納額が少ない段階で入居者への折衝を行い、納入計画書をもらい滞納額が増えないよう適切に対応する。			
	(2) 燃料費	96		96				
	(3) 食糧費	5		5				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	105		105				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	37	0	37				
	(1) 通信運搬費	0		0	(査定の経過・理由等)			
	(2) 広告料	0		0				
	(3) 手数料	0		0				
	(4) 手数料	0		0				
	(5) 保険料	37		37				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	507		507	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
19	扶助費	0		0	備考 [補助金・交付金] 名称: 公営住宅使用料滞納繰越分 (1,409千円の内911千円)			
20	貸付金	0		0	内 地方債 [地方債] 名称: 課等係名 都市建設課住宅管理係 計画作成者 浅井 理登 実績作成者 横山 凌			
21	補償補填及び賠償金	0		0	一般財源 0			
22	償還金利息及び割引料	0		0	合計(千円) 986 0 986			
23	投資及び出資金	0		0	合計(千円) 986 0 986			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード	事業名	公営住宅維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	135000-01	細事業名		01	目 住宅管理費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			町営住宅入居者が快適かつ安全に生活できるよう、点検・修理等を行う。計画的かつ随時の苦情対応により、町営住宅の保守、点検・維持補修を行い住宅の老朽化を未然に防止すると共に、入居者が安全で快適な生活を保持する。	修繕料についてはここ数年、町営住宅の老朽化に伴う風呂釜や給湯器ボイラーの取替・温水器修繕・排水の詰まり等の修繕が増えてきており、修繕単価も高額であるため、当初予算が足りなくなる状況にある。今年度も過去3年間の実績を考慮し要求した。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0			令和3年度より、公用車に係る経費を「住宅管理事務経費」事業へ移動している。				
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
6	恩給及び退職年金	0			主に町営住宅の消耗品、修繕、清掃、除雪、各設備の保守点検、火災保険等を計上している。主な増額分としては、ここ数年の実績を考慮し公営住宅の修繕料及び老朽化に伴う修繕工事費(下記参照)である。	(事業実績・成果・評価)			
7	報償費	0			主な修繕工事	退去後の修繕や経年劣化による修繕が年々増加傾向にある。修繕工事もあったが適正な事務執行をすることが出来た。ミスマッチによる移転は2件行った。			
8	旅費	0			・公営住宅(新有島団地)共用部階段修繕工事 754千円				
9	交際費	0			・公営住宅望羊団地汚水管改修工事 2,387千円				
10	需用費	10,635	0	10,635	計4,307千円				
	(1)消耗品費	50		50					
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	1,581		1,581					
	(6)修繕料	9,004		9,004					
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	2,104	0	2,104					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	1,015		1,015					
	(6)保険料	1,089		1,089					
	その他	0							
12	委託料	1,237		1,237					
13	使用料及び賃借料	917		917					
14	工事請負費	4,307		4,307	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原材料費	0				修繕等については早期に対応することで、入居者が安全で快適な生活を保持できるよう努めが、修繕費については築年数の増加とともに退去後の修繕及び設備更新など、年々増加傾向にあるため適正な予算確保に努めたい。ミスマッチは物件に空きが出た際に積極的に移転を促し解消に努める。			
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	269		269					
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金	5,410	651	[補助金・交付金]名称:	
24	積立金	0			道支出金			公営住宅使用料(82,830千円の内7,537千円)、特定公共賃貸住宅(21,719千円の内433千円)、コーポ有島使用料(16,242千円の内4,457千円)、滞納繰越公営住宅使用料1,409千円の内228千円)、滞納繰越特定公共賃貸住宅使用料(205千円の内205千円)、滞納繰越コーポ有島使用料(265千円の内265千円)、住宅証明手数料(6千円の内6千円)、社会資本整備総合交付金(48,558千円の内5,410千円)	
25	寄附金	0			住宅使用料等	14,059	17,829	[地方債]名称:	
26	公課費	0						課等係名 都市建設課住宅管理係	
27	繰出金	0						計画作成者 浅井 理登	
28	予備費	0			内 地方債	0		実績作成者 横山 凌	
					一般財源	0			
合計(千円)		19,469	0	19,469	合計(千円)	19,469	18,480		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	2. ニセコの地域資源を活かし快適な生活基盤を整備します (4. 生活基盤自然環境)	事業コード	事業名	公営住宅改修事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	11. 住み続けられるまちづくりを	135100-01	細事業名		01	目 住宅管理費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			公営住宅の老朽箇所について点検確認を行い、維持管理の効率化と入居者が安全で快適な生活ができるよう図るため、かつ、長寿命化を図るための改修・営繕工事を行う。	工事の実施に当たっては、施工時期等を建築部門・施工業者と調整を図り、入居者に不便をかけないよう実施する。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
5	災害補償費	0			綺羅団地長寿命化型改善工事 60,885千円				
6	恩給及び退職年金	0			綺羅団地ベランダ手摺改善工事 4,129千円				
7	報償費	0				(事業実績・成果・評価)			
8	旅費	0				綺羅団地の長寿命化工事・手摺修繕を行ったが、適正な事業執行が出来た。			
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0							
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	65,014		65,014	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)			
15	原材料費	0				令和4年度は本事業はないが、今後も計画に基づき快適な住環境創設に向けた改修事業を実施する。			
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金	27,398	29,854	[補助金・交付金]名称:	
24	積立金	0			道支出金				
25	寄附金	0			住宅使用料等	16			
26	公課費	0							
27	繰出金	0			内 地方債	37,600	33,400	[地方債]名称:	
28	予備費	0			一般財源	0	84	課等係名 都市建設課住宅管理係	
					合計(千円)	65,014	63,338	計画作成者 浅井 理登	
								実績作成者 横山 凌	
合計(千円)		65,014	0	65,014	合計(千円)	65,014	63,338		

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います

### 【政策分類】

5. エネルギー

7. 商工業

### 令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使います (5. エネルギー)	事業コード 121220-00	事業名 気候変動対策推進事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	7. エネルギーをみんなに	予算科目	04 款	01 項	07 目		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	122		122	根拠等			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			・第2次ニセコ町環境モデル都市アクションプランおよび第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進を目的とし、ニセコ町全域では「一人当たりの経済活動の活性化と、温室効果ガス排出抑制の両立」、ニセコ町役場の事務事業では「作業環境の快適性と温室効果ガス排出抑制の両立」の実現を目指す。			
4	共済費	0			・また2050年までにゼロカーボンを目指し、CO2の排出を抑制する「緩和」と、既に起こりつつある気候変動の影響に対処する「適応」を両輪とする取組を推進する。			
5	災害補償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
6	恩給及び退職年金	0			・気候変動対策推進条例については、9月議会での条例の議決を目指し、議決後はその助成措置その他施策等を推進するための制度構築等に向けた検討を継続する。			
7	報償費	46		46	(事業の概要・算出基礎等)			
8	旅費	331		331	(事業概要)			
9	交際費	0			・上記目標の実現を目指して、以下の取組を重点的に推進する(第2次ニセコ町環境モデル都市アクションプラン)			
10	需用費	1,331	0	1,331	・条例策定検討と周知			
	(1) 消耗品費	5		5	条例制定に向けた委員会の報酬・旅費・周知経費を計上。また自転車を利用しやすい環境の整備			
	(2) 燃料費	0			・移動距離の短いまちづくりの検討			
	(3) 食糧費	0			移動距離の短いまちづくりの実現に向けた検討会を実施する。検討会に招聘する講師に対する報償費を計上			
	(4) 印刷製本費	1,326		1,326	・先進事例視察			
	(5) 光熱水費	0			環境モデル都市の推進に向け、各先進地の視察を計上			
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0			(査定経過・理由等)			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	33		33				
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源			
24	積立金	0			庫庫支出金			
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0			地方債			
27	繰出金	0			一般財源			
28	予備費	0			1,863 33			
合計(千円)		1,863	0	1,863	合計(千円) 1,863 33			
				財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
				[補助金・交付金] 名称:				
				[地方債] 名称:				
				課等係名		企画環境課環境モデル都市推進係		
				計画作成者		佐々木 潤		
				実績作成者		島崎 貴義		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	3. 資源やエネルギーを地域内で上手に使い (7. 商工業)	事業コード	事業名	中央倉庫群再活用事業	経費区分	経常的経費	評価	継続	拡充				
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	148800-02	細事業名	中央倉庫群維持管理経費	02	款	総務費	01	項	総務管理費	08	目	自治創生費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等									
1	報 酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)									
2	給 料	0			町民や観光客などが交流し、気軽にくつろげる休息の場を提供する施設として、また、町民の生活文化及び教養の向上、健康及び福祉の増進を図るとともに、ニセコ町の地域振興と産業の活性化に資する施設として、ニセコ中央倉庫群を適正に管理する。	(事業実施時の問題点・検討課題) R1の指定管理者を変更により、改善が図られてきているところ。この良い傾向を、財政支援(指定管理料)及び人的支援(地域おこし橋梁隊の配置)の継続や新たな整備などにより、さらに加速させていく必要がある。コロナ禍により向上してきた利用が止まり、影響が大きかったものの、引き続き町民無料貸館などを実施し、利用促進・町内経済への寄与を進めていく。								
3	職 員 手 当 等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ									
4	共 済 費	0			R1の指定管理者変更併せ、町民の利用促進、あるいは町民向けイベント等が活性化されるよう管理運営体制の見直しを実施。									
5	災 害 補 償 費	0			施設利用者・稼働率の向上が図られてきたところであったが、コロナ禍による影響が大きい。コロナ対策のうえ、利用促進を継続しながら機能面・運用面での改善を図る。									
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)									
7	報 償 費	0			○中央倉庫群維持管理経費									
8	旅 費	0			需用費：240千円(消耗品、電気料、修繕料)									
9	交 際 費	0			役務費：508千円(除雪手数料、火災保険料)									
10	需 用 費	386	0	386	指定管理料：6,580千円									
(1)	消耗品費	226		226	消防設備点検：119千円									
(2)	燃料費	0			借上料：111千円(作業重機)									
(3)	食糧費	0			負担金：30千円(中央倉庫倶楽部)									
(4)	印刷製本費	0			○中央倉庫群機能向上経費									
(5)	光熱水費	60		60	消耗品費：146千円(知育遊具、広場用遊具、マット)									
(6)	修繕料	100		100										
(7)	賄材料費	0												
(8)	飼料費	0												
(9)	医薬材料費	0												
11	役 務 費	508	0	508	(事業実績・成果・評価)									
(1)	通信運搬費	0			アップライトピアノやテレワーク用のパーテーション、ワーケーション備品を導入、設置し、利用環境の向上を図ることができた。また、地域おこし協力隊や協力隊OB・OGIによるチャレンジキッチンなどに取り組んだ。									
(3)	広告料	0			施設運営としては、新型コロナにより昨年度同様、利用者数・貸館収入とともにコロナ禍前と比べ大きく減となった。しかしながら町民無料貸館などによる支援なども行い、収支としては大きくマイナスとはならなかった。									
(4)	手数料	104		104	(来年度への課題・改善点等)									
(6)	保険料	404		404	今後も移住相談の窓口のほか、飲食利用など、人が集い交流する場所としての運用を進める。									
その他		0												
12	委 託 料	6,699		6,699	(査定経過・理由等)									
13	使用料及び賃借料	111		111										
14	工 事 請 負 費	0		0										
15	原 材 料 費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備 品 購 入 費	0												
18	負担金補助及び交付金	30		30										
19	扶 助 費	0												
20	貸 付 金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積 立 金	0												
25	寄 附 金	0												
26	公 課 費	0												
27	繰 出 金	0												
28	予 備 費	0												
合計(千円)		7,734	0	7,734										
						財 源	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備 考						
						庫 支 出 金	[補助金・交付金] 名称：							
						道 支 出 金	貸付収入：肥料新倉庫隣地貸付料37千円(ニセコバス)、12号倉庫建物貸付料120千円(ライオンアドベンチャー)、肥料新倉庫建物貸付料429千円(ニセコバス)、2号倉庫建物貸付料58千円(小森スキー製作所)							
						土 地 建 物 貸 付 収 入	644	645						
						地 方 債	6,500		[地方債] 名称： 過疎債(ソフト)					
						一 般 財 源	7,090	504	課等係名	企画環境課自治創生係				
						合計(千円)	7,734	7,649	計画作成者	川埜 満寿夫				
									実績作成者	小西 悠貴				

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 4. ニセコ町ならではの 環境と調和した農業をつくります

### 【政策分類】

#### 6. 農林業

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 101020-15	事業名 畜産施設災害復旧費	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	11 款 災害復旧費	01 項	農林水産業施設災害復旧費	01 目 農業用施設災害復旧費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			根拠等			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			災害により発生した農業施設の復旧を図る。			
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(5) 光熱水費	0			ニセコ町集約草地の法面が融雪により崩れたたことによる復旧工事			
	(6) 修繕料	0			集約草地法面災害復旧工事 3,278千円			
	(7) 舗材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等)			
16	公有財産購入費	0			雪解け時や大雨などの際に適切に施設の点検を行い、災害発生時には速やかに対応する。			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0			[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 農政課畜産林務係			
					計画作成者 係長 小貫直人			
					実績作成者 係長 小貫直人			
合計(千円)		0	0	0	区	当初予算額	決算額	3,168
					財	国庫支出金		
					源	道支出金		
					内	地方債		
					訳	一般財源	0	3,168
						合計(千円)	0	3,168

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123400-00	事業名 細事業名	農業委員経費	経費区分	経常的経費 補助事業	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	01 目	農業委員会費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) 根拠等 農業委員会等に関する法律 (事業実施時の問題点・検討課題) (現農業委員の任期 令和2年7月20日～令和5年7月19日まで)									
1	報酬	4,221	2,130	2,091	(事業の概要・算出基礎等) 農地委員、中立委員の合計12名体制で、農地利用等の確保を図る。 なお、農地利用調整や利用状況調査等の農地利用に係る報酬について、前年同様に実績により上乗せ支給するための報酬を計上している。 報 酬：4,221千円 会長(年額396千円) 委員(293千円/人) (△620千円) 農地利用調整分：602千円(前年度同額) 費用弁償：109千円 デマンドバスにより積算(△5千円) 普通旅費：398千円 会議及び研修会等にかかる旅費(△8千円)									
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	507		507										
9	交際費	0												
10	需用費	0	0	0										
	(1) 消耗品費	0												
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ・総会の開催11回 ・農地あっせん業務の実施 ・農地利用状況調査の実施 新型コロナウイルス感染拡大により、各種団体の研修会や会長要請活動などが中止となった。									
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0			(来年度への課題・改善点等) 農地制度の大幅な改正が予定されており制度内容の理解が不可欠である。 また、農地利用最適化交付金の交付要件も大幅に変更されるため要件に見合う業務体制の見直しが必要である。									
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		4,728	2,130	2,598						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 [補助金・交付金] 名称：農地利用最適化交付金 ・農地適正化交付金2,130千円 (活動実績分 600千円) + (成果実績分 1,530千円)				
										内 地方債 [地方債] 名称： 課等係名 農業委員会 農地係 一般財源 2,598 1,171 計画作成者 主任 高田 生二 合計(千円) 4,728 4,082 実績作成者 係長 高田 伸次				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和1年度～令和6年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123610-00	事業名 細事業名	農地保有合理化促進事業	経費区分	臨時的経費 補助事業	評価	継続					
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款	農林水産業費	01 項	農業費	01 目	農業委員会費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響) 根拠等 農業経営基盤強化促進法 (事業実施時の問題点・検討課題) 公益財団法人北海道農業公社が農地を中間保有する事業であるため、事業参加者への説明が重要である。 ・売渡事業1件があり開発公社と連携を図り、資金等事前準備の確認等が必要。 ・維持管理事業で2件あり、公社及び借受者との連携が必要。									
1	報酬	0			(事業の概要・算出基礎等) 消耗品費：財政共通消耗品 10千円(前年同額) 使用料：複写機使用料(1ヶ月分) 5千円(前年同額)									
2	給料	0												
3	職員手当等	0												
4	共済費	0												
5	災害補償費	0												
6	恩給及び退職年金	0												
7	報償費	0												
8	旅費	0												
9	交際費	0												
10	需用費	10	5	5										
	(1) 消耗品費	10	5	5										
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役務費	0	0	0	【農地保有合理化事業の概要】 農地中間管理機構が行う農地等売渡事業で、あっせん事業での買い手希望者が、現在は資金調整が困難であるが将来的には農用地を取得したい場合、農地中間管理機構いったん農用地を買い上げ、当該地を農地取得年まで貸し付ける(5年タイプ)という事業。									
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	0												
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	5	3	2										
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	0												
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0			(来年度への課題・改善点等)									
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		15	8	7						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 [補助金・交付金] 名称：農地保有合理化事業委託金 ○市町村均等割 5,000円(5,000円/1市町村) ○売渡業務 2,000円(2,000円/件) ○管理事務委託 1,000円(3件：1,000円/10件)				
										内 地方債 [地方債] 名称： 課等係名 農業委員会 農地係 一般財源 7 6 計画作成者 主任 高田 生二 合計(千円) 15 14 実績作成者 係長 高田 伸次				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123620-00	事業名 農地中間管理事業運営経費	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響)				
1 報酬	0			根拠等 農地中間管理事業の推進に関する法律				
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 公益財団法人北海道農業公社が農地を中間保有する事業であるため、事業参加者への説明が重要である。				
3 職員手当等	0			農地中間管理機構が設立され、中間管理事業を行っている。農地をまとめて借受、中間管理を行い、希望者に貸し出す事業である。				
4 共済費	0			農地中間管理機構より利用調整業務等を受託しているため、その必要な経費について計上している。				
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	0							
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等) 郵便料：財政共通経費 12千円(12ヶ月分)				
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役務費	12	2	10	【農地中間管理事業の概要】 農地中間管理機構(公社)所有者から長期に農用地等を借受け(農地中間管理権の取得)し、公簿に応募した借受希望者の中から選定した借受者に対して一定期間の貸付けを繰り返し、担い手ごとに農用地等をより集約化した形となるようにしていく事業。				(事業実績・成果・評価)
(1) 通信運搬費	12	2	10					
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
24 積立金	0			国庫支出金 [補助金・交付金] 名称：農地中間管理事業業務委託金				
25 寄附金	0			道支出金 事業者2件(うち1件がR3中に終了)				
26 公課費	0			委託金 2 2,000円				
27 繰出金	0			内 地方債 [地方債] 名称：				課等係名 農業委員会 農地係
28 予備費	0			一般財源 10 10				計画作成者 主任 高田 生二
合計(千円)	12	2	10	合計(千円) 12 12				実績作成者 係長 高田 伸次

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 123800-00	事業名 農業委員会運営経費	経費区分	経常経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	01 目 農業委員会費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (事業の目的・目標・効果・影響)				
1 報酬	0			根拠等 農業委員会等に関する法律				
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
3 職員手当等	97		97	農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会事業を円滑に運営する。				
4 共済費	0							
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	190	7	183					
9 交際費	180		180					
10 需用費	243	4	239	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	29	4	25					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	214		214					
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(7) 賄材料費	0			職員手当等：時間外勤務手当 97千円(△155千円)				
(8) 飼料費	0			普通旅費：会議及び研修会等旅費 190千円(△6千円)				
(9) 医薬材料費	0			交際費：会長交際費 180千円(前年同額)				
11 役務費	0	0	0	消耗品費：農業新聞購読料、委員活動記録簿、事務用品、参考図書 29千円(△87千円)※前年委員改選分の減				(事業実績・成果・評価)
(1) 通信運搬費	0			食料費：会議研修会懇親会費 214千円(△7千円)				(事業実績・成果・評価) ・農地台帳、農地情報公開システムの随時更新 ・ホームページによる情報提供 ・全町での農地利用状況調査の実施 ・更新されていなかった令和元年、令和2年度分の農地台帳の更新 ・農地利用意向調査の実施 新型コロナウイルス感染拡大により各種研修会が中止となった。
(3) 広告料	0			使用料：駐車場 27千円(前年同額)				
(4) 手数料	0			負担金：北海道情報システム協議会負担金 143千円(前年同額)				
(6) 保険料	0			山麓地区農業委員会協議会負担金 30千円(△10千円)				
その他	0			北海道農業会議負担金 105千円(前年同額)				
	0			後志地方農業委員会連合会負担金 84千円(△1千円)				
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	27		27					
14 工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等)
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	362		362	(査定の経過・理由等)				
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
24 積立金	0			国庫支出金 [補助金・交付金] 名称：機構集積支援事業補助金				
25 寄附金	0			道支出金 4千円(補助金170千円の内、166千円は109100-03会計年度任用職員給へ充当)				
26 公課費	0			証明手数料 60 56 [補助金・交付金] 名称：国有農地等管理処分事業交付金				
27 繰出金	0			登記手数料 28 42 7千円(交付金37千円の内、30千円は109100-03会計年度任用職員給へ充当)				
28 予備費	0			内 地方債 [地方債] 名称：				課等係名 農業委員会 農地係
合計(千円)	1,099	11	1,088	合計(千円) 1,099 473				計画作成者 主任 高田 生二
								実績作成者 係長 高田 伸次



令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 127200-00	事業名 農業農村整備事業事務経費	経費区分 06	投資的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	06 目 農地費	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町農業の生産基盤に係る土地改良事業等の推進に係る事務経費。			
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 昨年度から1名の人員減となっているので、現在の業務量から人員増を検討したい。			
3 職員手当等	1,050		1,050				
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	0						
8 旅費	16		16				
9 交際費	0						
10 需用費	0	0	0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 時間外単価、時間数、支出額ともに減とした。(21時間減・96千円減) 極力就業時間内の業務打合せを行うこととしているが、突発的な業務打合せがある為(受益者や事業者等)、必要最低限の時間数を計上している。			
(1) 消耗品費	0						
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0			(事業の概要・算出基礎等) 国営推進室の事務経費(時間外勤務手当、打合会議等旅費、土地連賦課金)を計上。			
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役務費	0	0	0	●平成27年度から特別賦課金が加算 土地連賦課金について、事業着工年の事業費に対して、特別賦課金の支出している。 ※算定式 平均割 20,000円/円 事業費割 事業費の5億円まで0.2/1,000 + 5億円を超える部分は0.1/1,000			
(1) 通信運搬費	0						
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	0						
(6) 保険料	0						
その他	0						
12 委託料	0						
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 突発的な打合せが開発局及び受益者と行われることがある。特に受益者との打合せは夜に行うことが多いため、時間外勤務となる。			
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	420		420	(査定の経過・理由等)			
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24 積立金	0			備考			
25 寄附金	0			財源 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:			
26 公課費	0			道支出金			
27 繰出金	0			内 地方債 [地方債] 名称:			
28 予備費	0			一般財源 1,486 902			
合計(千円)	1,486	0	1,486	合計(千円) 1,486 902			
				課等係名 国営農地再編推進室 計画作成者 農地再編係長 鶴間 薫 実績作成者 農地再編係長 大久保修一			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成26年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 127710-02	事業名 農地再編整備事業	経費区分 06	投資的経費 補助事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	06 目 農地費	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1 報酬	294	294		(事業の目的・目標・効果・影響) 効率的かつ安定的な農業経営の展開を図るため、地域の実情を踏まえ、広域にわたる計画的な生産基盤の整備を行い、生産性の向上及び地域農業の展開方向に即した農業構造の実現を図るとともに、農業の土地利用と非農業的土地利用との秩序化を図ることにより農業の振興を基幹とした総合的な地域の活性化に資する。 平成19～21年度 地域整備方向検討調査 平成22～25年度 国営農地再編整備事業地区調査 平成26～令和9年度 事業実施			
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 国営事業実施に伴い、ニセコ町の負担としては、総事業費の4%及び共同利用の幹線用水路や農道について負担が生じることとなる。負担金の支払は事業完了後になるが、将来を見据えた財政確保を要する。年度毎の積立金額は次のとおり。 H26: 10,000千円 H27: 20,000千円 H28: 20,000千円 H29: 11,760千円 H30: 10,000千円 R元: 10,000千円 これまでの合計: 81,760千円			
3 職員手当等	0						
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	0						
8 旅費	794	316	478				
9 交際費	0						
10 需用費	656	232	424	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 国・道委託金の継続により事務費を継続して計上。ドローン・広幅複合機の借上料終了により、封筒印刷機及び新たな広幅複合機の借上料を計上した。			
(1) 消耗品費	465	165	300				
(2) 燃料費	134	67	67				
(3) 食糧費	51		51	(事業の概要・算出基礎等) 国営事業推進の為の経費で、国(北海道開発局小樽開発建設部)からの委託に対する事務支弁がある。換地業務については、北海道から委託を受ける為、事務支弁がある。また、事業の円滑な推進の為、ニセコ町国営農地再編整備推進事業促進期会補助金を計上する。 【中心経営体農地集積促進事業交付金】 中心経営体農地集積促進事業交付金については、受益者負担金(45%徴収)及び国からの補助金(55%補助)を併せた額を補助金として受益者に交付する。 受益者負担金31,480,000円+補助金38,475,000=69,955,000円(昨年当初71,100,000円)前年比1,145,000円減額なのは、(戸数=2戸・面積=2.08ha減)による。 【国営緊急農地再編整備事業基金積立金】 国営事業完了後に支払う本町負担金額と将来の健全な財政運営の確保を図る為、基金の積立を行うが、当初予算で計上せず、補正予算で対応する。 H26年度10,000千円、H27年度20,000千円、H28年度20,000千円、H29年度11,760千円、H30年度10,000千円、R元年度10,000千円、R2年度以降10,000千円(起債有り)			
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	6		6				
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役務費	377	214	163				
(1) 通信運搬費	31	31					
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	207	80	127				
(6) 保険料	139	103	36				
その他	0						
12 委託料	2,950	2,950					
13 使用料及び賃借料	2,648	2,223	425				
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	70,575	70,455	120	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外手当については、127200事務経費に一括計上し、国と北海道の委託費から、職員給与費へ7,130千円充当する。			
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24 積立金	0			備考			
25 寄附金	0			財源 国庫支出金 42 41 国庫支出金 41千円(国営土地改良事業委託金)			
26 公課費	0			道支出金 44,397 32,638 道支出金 32,638千円(農業経営高度化促進事業・ニセコ地区換地業務委託金)			
27 繰出金	0			内 受益者負担分 31,480 23,003 雑入 23,003千円(受益者負担分)			
28 予備費	0			その他 1,500 1,500 雑入 23,003千円(受益者負担分)			
合計(千円)	78,294	76,684	1,610	合計(千円) 78,294 58,177			
				課等係名 国営農地再編推進室 計画作成者 農地再編係長 鶴間 薫 実績作成者 農地再編係長 大久保修一			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 128510-00	事業名 町単独農地整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	06 目 農地費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農地整備の緊急性の高い圃場に対し、明暗渠等農業生産基盤の整備を行い、作業効率、生産性の向上を図り、農業経営の安定に資することを目的とする。 また、近年農業用水路の整備から長期間経過し、経年変化による老朽化が進行するなど補修が必要な箇所が出てきているため、農業用水路の破損を未然に防ぎ営農への影響を最小限に留めるとともに、豊かな農地が継り成す優れた農村環境を保全することを目的に地域が自主的に行う農業用水路の補修作業に対して、助成金を交付する。 さらに、令和2年度から農業用水路施設等が関係者以外の私有地に設置されている場合もあることから、これら用地確定測量費に対して助成金を交付する。							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 国営事業の対象とならない受益地の上下流部の水路について老朽化が進んでいる為、今後排水路の改修の需要が高まってくる事が予想される。							
3	職員手当等	0			用水路補修事業では、老朽化した施設への対応として補修事業補助金を計上。 ・補修事業補助金 500千円							
4	共済費	0			明暗渠掘削特別対策事業では、継続して事業補助金を計上。 ・対策事業補助金 600千円							
5	災害補償費	0			農業用水路等用地確定支援事業補助については、近藤地区にて用地確定測量を予定していることから、事業費(1,800千円)の1/2を補助金として計上する。 ・用地確定支援事業補助 900千円							
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) ・明暗渠掘削特別対策事業 今年度は、7件の申請があり、当初予算内で明渠・暗渠の掘削整備を行うことができた。7件302千円の実績。 ・農業用水路補修事業 今年度は、有島地区の用水路補修事業の助成。事業により安定した用水の供給が可能となった。1件495千円 ・農業用水路等用地確定支援事業 今年度、近藤地区にて予定していたが、次年度へ持ち越しとなったため実績なし。							
7	報償費	0			(事業の概要・算出基礎等) 明暗渠掘削特別対策事業補助金は、「ニセコ町明暗渠掘削特別対策事業補助金交付要綱」に基づき、機械の稼動に対する経費の1/2を補助。 農業用水路補修事業助成金については「ニセコ町農業用水路補修事業助成金交付要綱」にもとづき、改修経費の1/2を補助。 今年度から予定している農業用水路等用地確定支援事業助成金については(「ニセコ町農業用水路等用地確定支援事業助成金交付要綱」策定中)に基づき、測量費の1/2を補助。							
8	旅費	0			用地確定支援事業については、1件 792,000円の実績。							
9	交際費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) 時間外経費については、127200事務経費に計上。							
10	需用費	0	0	0	(査定経過・理由等)							
(1)	消耗品費	0			財源							
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	0										
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
(1)	通信運搬費	0			備考							
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
その他	0											
12	委託料	0							課等係名 農政課 農地整備係			
13	使用料及び賃借料	0							計画作成者 係長 鶴間 薫			
14	工事請負費	0							実績作成者 係長 大久保 修一			
15	原材料費	0							[補助金・交付金] 名称:			
16	公有財産購入費	0			[地方債] 名称:							
17	備品購入費	0			一般財源 2,000 797							
18	負担金補助及び交付金	2,000		2,000	合計(千円) 2,000 797							
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計	(千円)	2,000	0	2,000								

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 129300-00	事業名 農業者年金事務経費	経費区分	経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続				
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	09 目 農業者年金費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業者の老後の生活安定及び福祉の向上に資するため、独立行政法人農業者年金基金が行う農業者年金事業について事務を行う。							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 農業者年金の保険料の収納事務、関係書類の受付はJAようていニセコ支所が窓口となり、農業委員会がチェックを行い、農業者年金基金へ回付している。 新制度となり新規加入者が少ない状況が続いている。新制度を広く周知し、農業者の経営や老後の生活の一助となるよう努める。							
3	職員手当等	0			※農地の利用権の異動や転用については、経営移譲(継承)年金受給者に影響(減額や支給停止)を与えることがあるので、留意する。							
4	共済費	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ							
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等) 臨時事務員賃金→一般職給へ移行 普通旅費: 各種会議及び研修会等旅費 69千円(前年同額) 消耗品費: 財政共通消耗品 50千円(前年同額)							
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 事務担当者が研修会に参加し、農業者年金制度の理解に努めた。 ニセコ広報やHPに農業者年金の周知文を掲載した。							
7	報償費	0			(来年度への課題・改善点等) 過去に農業委員会から農業者年金基金への届出遅延が発生したため、再度遅延が発生しないよう農業者年金システムを複数人で確認するなど対策を継続する必要がある。 適正な経営継承や農地の異動、転用など年金受給者やこれから年金をもらう人に不利にならないよう事務担当者の知識向上が必須であるため、継続的な研修参加が必要である。							
8	旅費	69	69		財源							
9	交際費	0			備考							
10	需用費	50	50	0								
(1)	消耗品費	50	50									
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	0										
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
(1)	通信運搬費	0			備考							
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
その他	0											
12	委託料	0							課等係名 農業委員会 農地係			
13	使用料及び賃借料	0							計画作成者 主任 高田 生二			
14	工事請負費	0							実績作成者 係長 高田 伸次			
15	原材料費	0							[補助金・交付金] 名称: 農業者年金業務委託金			
16	公有財産購入費	0			118千円(委託金241千円の内、122千円は109100-02職員等給与管理経費 一般職給へ充当)							
17	備品購入費	0			[地方債] 名称:							
18	負担金補助及び交付金	0			一般財源 1 59							
19	扶助費	0			合計(千円) 119 59							
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計	(千円)	119	119	0								

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 129200-00	事業名 担い手対策事業	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	08 目 担い手対策費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 新型コロナウイルスの状況により、令和2年度から実施時期等打ち合わせ会議の実施時期も予定できない状況にある。 状況を見ながら、関係機関等と連携を図りながら実施していきたい。			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 農業及び商工業の担い手となる「後継者の出会いの場の環境づくり」を支援する。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 補助金：グリーンパートナー推進協議会事業補助			
5	災害補償費	0			【グリーンパートナー推進協議会事業概要】 ・事業計画（事業費685千円） 交流会及び意見交換会の開催 ・収支予算見込み 収入内訳：町補助500千円、JA助成金85千円、参加者負担金100千円 支出内訳：交流会等事業667千円、旅費6千円、会議費2千円、その他10千円			
6	恩給及び退職年金	0						
7	報酬費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	500		500	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0						
26	公課費	0			[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			課等係名 農業委員会 農地係			
28	予備費	0			計画作成者 主任 高田 生二			
合計(千円)		500	0	500	実績作成者 係長 高田 伸次			

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 129800-02	事業名 土づくり事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs 代表的な17のゴール		15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	12 目 土づくり対策費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 堆肥センターの運営については令和元年10月から令和4年9月までJAようていが行う。 施設の維持管理については、シャッターなど老朽化による腐食がみられるため、計画的に更新を行いたい更新に伴う補助等は現時点ではない。 また、施設内で漏水箇所があるが、水道管は舗装の下にあり、延長も120mほどあるため特定できない。そのため、仕切弁を設置し漏水箇所を特定しやすくするとともに、今後の管理も有効になる。これにより漏水箇所判明後別途工事費を補正。			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 堆肥センターを中心とする資源循環型クリーン農業推進に寄与するため、指定管理者とともに施設の維持管理に努める。 有畜農家へ対し、堆肥原料となる畜糞搬出を促進するため補助を行う。			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 【有機質資源確保事業補助】 870千円 補助金 870千円 【施設維持管理経費】 500千円 保険料 177千円 工事請負費 323千円			
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報酬費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	177	0	177				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	177		177				
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	323		323	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	870		870	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0			その他内訳：ショベルローダー自動車損害保険料 → JA堆肥センター会計負担金 57,550円			
26	公課費	0			[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			課等係名 農政課畜産林務係			
28	予備費	0			計画作成者 係長 小貫直人			
合計(千円)		1,370	0	1,370	実績作成者 係長 小貫直人			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 130100-00	事業名 林業振興費	経費区分 06	02	01	01	01	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06	02	01	01	01	01	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			森林は経済活動としての木材などの林産物の供給、公的活動としての水源涵養、災害防止など多面的な機能を有する財産である。重要な役割を担い果たしている森林は、少なからずそこに関わってゆかなければ荒廃した森林に転落していくことは火を見るよりも明らかである。"町として関わる"という役割を果たすため、林業の振興に努めます。					
4	共済費	0			また有害鳥獣の行政として担うその経費について本科目によって賄ってゆきます。					
5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
6	恩給及び退職年金	0			【未来につなぐ森づくり推進事業】 ニセコ町内で植栽を行う森林の整備を行う場合に、道と町から森林整備を実施する者に対し補助をする。補助支給実績団体「南しりべし森林組合」					
7	報償費	0			【除間伐奨励事業補助金】 ニセコ町がニセコ町内の森林の整備のため行う除間伐に対し、1haに対し5,000円を上限に補助する。補助支給実績団体「南しりべし森林組合」					
8	旅費	116		116	【森林作業員就業条件整備事業】 森林作業員、事業主、町及び道が一定の掛金等を負担し作業員への就労に数に応じた奨励金の支給をすることにより就労の長期化・安定化を促進し、林業労働力を確保する。					
9	交際費	0			【森林環境譲与税】 令和3年度は森林関係研修(特別旅費)、森林計画クラウドシステム使用料及び北海道林業木材産業人材育成支援協議会負担金に充当。					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
(1)	消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
(2)	燃料費	0			【林業振興】 475千円					
(3)	食糧費	0			旅費 116千円					
(4)	印刷製本費	0			使用料 87千円					
(5)	光熱水費	0			負担金 272千円					
(6)	修繕料	0			【間伐奨励】 250千円					
(7)	賄材料費	0			補助金 250千円					
(8)	飼料費	0			【未来森】 910千円					
(9)	医薬材料費	0			補助金 910千円					
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
(1)	通信運搬費	0			(査定経過・理由等)					
(3)	広告料	0			区 分 当初予算額 決算額					
(4)	手数料	0			財 国庫支出金					
(6)	保険料	0			道 道支出金 560 284					
その他	0				内 地方債 [地方債]名称:					
12	委託料	0			一 一般財源 1,075 1,065					
13	使用料及び賃借料	87		87	計 合計(千円) 1,635 1,349					
14	工事請負費	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
15	原材料費	0			備 考					
16	公有財産購入費	0			道支出金 未来につなぐ森づくり推進事業 284,301円					
17	備品購入費	0			課等係名 農政課畜産林務係					
18	負担金補助及び交付金	1,432	910	522	計画作成者 係長 小貫直人					
19	扶助費	0			実績作成者 係長 小貫直人					
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		1,635	910	725						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	1. ニセコの自然環境と景観を守り、生活環境を向上します (6. 農林業)	事業コード 130200-00	事業名 有害鳥獣対策事業	経費区分 06	02	01	01	01	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	15. 陸の豊かさを守ろう	予算科目	06	02	01	01	01	01	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			アライグマやシカなどの有害鳥獣による農業被害を防ぐため、猟友会と協力し、わな等による捕獲や電気柵等による侵入被害の防止を図り、安心した農業経営を図ることを目的とする。					
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
5	災害補償費	0			鳥獣被害の軽減策は猟友会による捕獲と、電気柵等による侵入被害防止の2点を中心として行っている。					
6	恩給及び退職年金	0			猟友会により捕獲は委託事業として契約しているが、近年農家からの問い合わせや捕獲依頼が急増し巡回指導の回数が増加しているため委託料の算定を見直し増額としている。					
7	報償費	240		240	電気柵等による侵入防止対策は、農業者へ購入経費を補助することにより対策を行っている。令和2年度は申請件数が増加し増額補正した経緯があるため、昨年度実績に合わせた予算額とした。					
8	旅費	0			また、新規狩猟免許取得費用の補助も昨年同様に計上している。					
9	交際費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
10	需用費	1,320	0	1,320	(事業の概要・算出基礎等)					
(1)	消耗品費	1,290		1,290	【有害鳥獣駆除】 5,734千円					
(2)	燃料費	0			報償費 240千円					
(3)	食糧費	0			消耗品費 1,290千円					
(4)	印刷製本費	0			修繕料 30千円					
(5)	光熱水費	0			委託料 2,970千円					
(6)	修繕料	30		30	補助金 1,204千円					
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
(1)	通信運搬費	0			(査定経過・理由等)					
(3)	広告料	0			区 分 当初予算額 決算額					
(4)	手数料	0			財 国庫支出金					
(6)	保険料	0			道 道支出金					
その他	0				内 地方債 [地方債]名称:					
12	委託料	2,970		2,970	一 一般財源 5,734 5,138					
13	使用料及び賃借料	0			計 合計(千円) 5,734 5,138					
14	工事請負費	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
15	原材料費	0			備 考					
16	公有財産購入費	0			課等係名 農政課畜産林務係					
17	備品購入費	0			計画作成者 係長 小貫直人					
18	負担金補助及び交付金	1,204		1,204	実績作成者 係長 小貫直人					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		5,734	0	5,734						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 130410-00	事業名 町有林管理費	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	02 項 林業費	02 目 町有林造成費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 【町有林間伐・間伐材売払い】 ・町有林の管理は別紙事業計画のとおり。間伐等による売り払いは総務課管財係と協力の上事務を進める。 ・令和3年度は今後の町有林管理のため、放置されている作業路の整備を積極的に行い、事業計画との突合を行い計画がより良いものとなるように勤める。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	10	0	10	(事業の概要・算出基礎等) 【町有林造成】 4, 223千円 消耗品費 10千円 造林作業手数料 63千円 保険料 289千円 委託料(間伐) 3,498千円 委託料(作業道補修) 330千円 借上料 33千円			
(1)	消耗品費	10		10				
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役員費	352	0	352	(事業実績・成果・評価) 峠第1団地内8.97haの森林整備(人工林間伐)を実施した。 また、搬出間伐を實踐し、売却を実施した。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	63		63				
(6)	保険料	289		289				
	その他	0						
12	委託料	3,828	3,498	330				
13	使用料及び賃借料	33		33				
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) 林齢や現地の育成状況から適切に町有林の管理を行うためにも、森林組合などと現地確認を行うなどし適切な整備を行う。			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			国庫支出金			
26	公課費	0			道支出金 2,151 2,094 (間伐事業) 2,094,399円			
27	繰出金	0			内 地方債 [地方債]名称: 課等係名 農政課畜産林務係			
28	予備費	0			一般財源 2,072 1,969 計画作成者 係長 小貫直人			
合計(千円)		4,223	3,498	725	実績作成者 係長 小貫直人			
合計(千円)		4,223		4,063				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 147100-00	事業名 農地・農業用施設単独災害復旧事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	11 款 災害復旧費	01 項 農林水産業施設災害復旧費	01 目 農業用施設災害復旧費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 平成22年度に「ニセコ町農地等災害復旧単独事業補助金交付要綱」を制定し、突発的な小災害に対応してきているが、H23年は台風12号による豪雨やH24も融雪による災害が多発しており大幅な補正予算によって対応している。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 局地的な豪雨災害等が多発しているが、最小限の補助金額を計上。旅費については、農業農村整備事業事務経費にて対応(127200-00)。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・「ニセコ町農地等災害復旧単独事業補助金交付要綱」に基づく農地等災害復旧単独事業補助は、農業者が町内で実施する5万円以上の経費を要する災害復旧事業及び2次災害防止のための応急処置にかかる費用に対しに交付。(農地50%、農業用施設災害70%、1箇所につき200万円を限度) 農業・農業用施設単独災害復旧事業補助 実績 年度 予算額 執行額 件数 1件当り単価 R2 500,000 0 0 0 R1 500,000 0 0 0 H30 700,000 113,400 1 113,400 H29 500,000 107,352 1 107,352 H28 500,000 81,378 1 81,378 H27 500,000 0 0 0			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 令和3年度は、事業実績なし。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) 今年度は災害復旧事業は発生しなかったが、近年は融雪災害や突発的な豪雨による災害などが発生しやすい状況となっており、今後も迅速な対応が求められる。			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	300		300	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			国庫支出金			
26	公課費	0			道支出金 [補助金・交付金]名称:			
27	繰出金	0			内 地方債 [地方債]名称: 課等係名 農政課 農地整備係			
28	予備費	0			一般財源 300 ¥0 計画作成者 係長 鶴間 薫			
合計(千円)		300	0	300	実績作成者 係長 大久保修一			
合計(千円)		300		0				

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	4. ニセコならではの環境と調和した農業をつくります (6. 農林業)	事業コード 149100-00	事業名 農業再生協議会事業	経費区分 03	臨時経費 補助事業	評価	
							継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	予算科目	06 款 農林水産業費	01 項 農業費	03 目 農業振興費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 役場農政課とJAようてい真狩支所で事務局を担当し、日常の交付金事務処理はJAようていニセコ支所に配属の臨時職員が担当しているため、各関連機関と連携し事業を進めていく必要がある。また、国営事業の水田工事施工のための水田台帳の整理、水張り面積の調整などは事業実施担当とJA共済が連携して事務を進めている。制度内容が複雑であり、農業者個人の圃場や作物等全般を把握してはならず、担当に知識と経験が求められる。 農業者に国から直接交付される交付金を扱うため、制度の確実な実施に注意を要する。 国→道→町の交付決定を経なければ補助金の執行ができないため、年度初めの支出などに支障が無いよう引き続き関係機関と連携しながら、適正な事業実施を行う必要がある。会計年度職員に係る雇用保険については、本人負担も含めて事業所が一括で労働基準監督署に納付するため、補助対象外とするべきであるとの指摘を受けているため、町の一般財源として計上している。 (事業実績・成果・評価) ・ニセコ町地域農業再生協議会において、経営所得安定対策等交付金申請事務を行い、以下の交付金実績を得ることができた。 ・水田活用の直接支払(水田の産地交付金含む) 52名: 74,711千円 ・水田活用の数量支払(飼料用米、米粉用米) 31名: 66,004千円 ・畑作物の直接支払数量払(第1回分: 麦・そば) 29名: 25,737千円 ・ " (第2回分: 大豆・てん菜・でん粉原料用ばれいしょ) 61名: 37,384千円 ・営農継続支払 46名: 62,698千円 ・推進交付金 4,625千円 合計: 266,534千円			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 補助金(経営所得安定対策等推進事業)5,037千円 事業実施主体であるニセコ町地域農業再生協議会への補助で、国の制度に基づく事業実施に係る補助金である。R2年度より2人の臨時職員を会計年度職員へ切り替え事業実施している。 予算内訳は下記の通り。 ・雇用保険: 33,000円(失業保険・労災) ・賃金: 4,075,000円(会計年度職員2名体制: 12ヶ月) ・旅費: 20,000円(札幌1人*4回: 1泊、日帰り) ・消耗品: 172,000円(事務用品20,000円、シフト購入費152,000円) ・役務費: 80,000円(郵送料、振込手数料、手数料) ・使用料: 20,000円(役場・JAようていへのPC使用料) ・委託料: 637,000円(JAようてい委託料)			
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0			(査定の経過・理由等)			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	5,037	4,981	56				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		5,037	4,981	56	財源 区 分 当初予算額 決算額 国庫支出金 道支出金 4,981 4,625 経営所得安定対策等推進事業補助金 4,625,416円 地方債 一般財源 56 54 合計(千円) 5,037 4,679			
							備考	
							課等係名 農政課農政係	
							計画作成者 主事 澤田 円	
							実績作成者 主事 澤田 円	

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 5. 商工業と農業、観光業の連携を進め、地域産業の活性化を目指します

### 【政策分類】

3. 生活環境

7. 商工業

### 令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (3. 生活環境)	事業コード 148000-00	事業名 細事業名	消費行政推進事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	07 款	商工費	01 項	商工費	03 目	消費行政推進費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・本町の消費者行政推進に係る経費を計上。 ・近年、消費者行政に係る事業は、複雑多様化しており、それらに的確に対応できる体制を整える。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・平成22年6月広域相談窓口の開設(ニセコ町) ・本町に相談窓口がある利点を活かし、消費者行政に対する職員の資質の向上(専門知識蓄積)に努める。			
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	126	52	74					
9	交際費	0							
10	需用費	10	0	10					
	(1) 消耗品費	10		10	(事業の概要・算出基礎等) ・旅費 126千円(職員研修、協議会幹事会・総会) ・需用費 10千円(消費生活専門図書、事務用品購入費) ・使用料 5千円(駐車場使用料) ・負担金 1,097千円(消費生活相談広域体制運営負担金、研修参加負担金)	(事業実績・成果・評価) ・コロナ禍であったが、オンライン形式で相談員の研修を実施 ・消費者行政強化事業補助金の最大限の活用が図られ、広域協議会への各町村負担金の軽減が図られた			
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・国及び道による消費者行政強化事業補助金の配当見通しが依然として不明確			
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(査定の経過・理由等)				
13	使用料及び賃借料	5	2	3					
14	工事請負費	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考			
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	1,097	1	1,096					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0			[地方債]名称: 課等係名 商工観光課商工労働係 計画作成者 係長 三橋 公一 実績作成者 係長 川埜 満寿夫				
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0			財源	[補助金・交付金]名称: 消費者行政活性化事業補助金 ※補助金67千円の内、健康づくり係の母子健康教室及び健康増進事業に12千円を充当(この事業の中で消費相談啓発講演等を実施)			
合計(千円)	1,238	55	1,183	59					
					区内				
					国庫支出金				
					道支出金	55	3		
					地方債				
					一般財源	1,183	56		
					合計(千円)	1,238	59		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (3. 生活環境)	事業コード 148100-00	事業名 細事業名	消費生活相談広域対策事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	13. 気候変動に具体的な対策を	予算科目	07 款	商工費	01 項	商工費	03 目	消費行政推進費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			消費生活相談体制について、広域で設置することで、効率的でより充実した相談体制を整える。	消費者行政活性化補助金を二セコ町単独事業分と合わせ申請予定。交付決定となった場合は、構成町村負担金を減額する				
3	職員手当等	23	23		消費生活相談の広域体制＝【ようてい地域消費生活相談窓口運営協議会】・参加町村：二セコ・真狩・留寿都・喜茂別・京極・黒松内・蘭越	消費者法の改正により相談員の配置や処遇の確保などについて、条例化を行うこととなったが、協議会体制をとっているため規約の改正に対応する(消費者庁確認済み)。				
4	共済費	0			相談体制(事務所)の所在：二セコ町(商工観光課内)	増加するネット詐欺など新たな相談が増えることが予想され、相談員の知識や資質向上のための研修等の充実を図っていく。				
5	災害補償費	0			広域体制の開設：平成22年6月	公用車については導入から10年が経過。今後、更新に当たっては車の状況を見ながら関係町村と相談する。				
6	恩給及び退職年金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
7	報償費	0			(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)				
8	旅費	269	269		・窓口設置町として消費生活相談窓口を商工観光課内に設置	消費者行政強化事業補助金の最大限の活用が図られ、広域協議会への各町村負担金の軽減が図られた				
9	交際費	0			・事業経費は構成町村の負担金を充当する	公用車については、R5に更新することで関係町村と合意が図られた。				
10	需用費	182	182	0	・消費生活相談員の配置(会計年度任用職員)					
	(1)消耗品費	12	12		・消費生活相談員の資質向上の研修等					
	(2)燃料費	25	25		(新しい課題への対応能力向上)					
	(3)食糧費	0			・巡回相談用の公用車の維持管理					
	(4)印刷製本費	0			・使用料(駐車場、コピー機、ウイルスバスター)					
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	145	145							
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役務費	124	124	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
	(1)通信運搬費	54	54		(査定の経過・理由等)	コロナ禍において、消費生活相談の内容が「オンラインによる副業勧誘」など変化している中、研修など受講し相談員とともに対応していく。				
	(3)広告料	0				国及び道による消費者行政強化事業補助金の配当見通しが依然として不明確				
	(4)手数料	14	14							
	(6)保険料	56	56							
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	30	30							
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	6	6							
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
24	積立金	0			国庫支出金			[補助金・交付金]名称:		
25	寄附金	0			道支出金			ようてい地域広域消費生活相談窓口運営受託収入		
26	公課費	25	25		その他		197			
27	繰出金	0			地方債			[地方債]名称:		
28	予備費	0			一般財源	659	116	課等係名		商工観光課商工労働係
合計(千円)		659	659	0	合計(千円)	659	313	計画作成者		係長 三橋 公一
								実績作成者		係長 川埜 満寿夫

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭和 44 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)	事業コード 100900-00	事業名 細事業名	産業振興委員会運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	01 目	一般管理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	45		45	二セコ町産業振興基金条例(昭和44年12月22日条例第35号)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	基金の創設から50年が経過した。一時、利用頻度が低下していた時期があるが、近年の地域事情に鑑み、貸付・補助ともより活用しやすい制度となるよう見直しを進めている。				
3	職員手当等	0			産業振興基金の効果的運用を決定するための諮問機関としての産業振興委員会運営経費。	起業支援に係る商工観光課等との類似制度との棲み分けを図りつつ、チャレンジしたい人を応援できる制度体制が、町として構築できるよう、他部署・他機関とも連携しながら将来的な展開を検討していく。				
4	共済費	0			本基金から産業振興事業を行う者に対して、資金の貸付けや費消(補助)を行うことができ、近年の地域事情により、制度活用のニーズが高まっている。	(参考)				
5	災害補償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	産業振興委員5名 任期2年 (R1.6.10～R3.6.9)				
6	恩給及び退職年金	0			起業支援に係る部署統一が望ましいことから、商工観光課・企画環境課・商工会等との協議を進め、将来的な展開を検討しているところ。	木下裕三(二セコ町議会産業建設常任委員長)				
7	報償費	0			(事業の概要・算出基礎等)	古屋 薫(ようてい農業協同組合二セコ支所長)				
8	旅費	6	6		制度利用の申請に応じた委員会召集。	牧野雅之(二セコ町商工会会長)				
9	交際費	0			※開催実績 H19～22年度なし、H23年度2回、H24～26年度なし	宇山孝志(北海道信用金庫二セコ支店長)				
10	需用費	5	0	5	(積算) 委員報酬: 45,000円(3,000円×5名×3回)	澤田佳代子(合同会社Hikobayu代表)				
	(1)消耗品費	0			費用弁償: 6,000円(交通費:デマンドバス400円×5名×3回)					
	(2)燃料費	0			食糧費: 4,050円(150円×9人×3回)					
	(3)食糧費	5	5		(参考)					
	(4)印刷製本費	0			現在の貸付け状況:					
	(5)光熱水費	0			H28年度: プロコリー共同事業 10,000千円					
	(6)修繕料	0			農親連携事業 4,990千円					
	(7)賄材料費	0			H29年度: 小森スキー製作所 8,200千円					
	(8)飼料費	0			R1年度: ホイールローダ 9,000千円					
	(9)医薬材料費	0			貸付残高: 17,266千円(R2年度未見込み)					
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(事業実績・成果・評価)				
	(1)通信運搬費	0			(査定の経過・理由等)	令和3年度は、貸付制度の利用申請が0件のため、委員会を招集しなかった。				
	(3)広告料	0				R3年度末貸付状況				
	(4)手数料	0				貸付3件、貸付残高11,369千円				
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利息及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			区	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
24	積立金	0			国庫支出金			[補助金・交付金]名称:		
25	寄附金	0			道支出金					
26	公課費	0			地方債			[地方債]名称:		
27	繰出金	0			一般財源	56		課等係名		総務課財政係
28	予備費	0			合計(千円)	56	0	計画作成者		係長 島崎 貴義
合計(千円)		56	0	56	合計(千円)	56	0	実績作成者		係長 浅井 理登

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭和 44 年度～令和 年度

原課方針	計画	C	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)	事業コード	103500-00	事業名	産業振興基金積立金	経費区分	04	臨時経費 単独事業	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	04	目	基金積立費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	3 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他 (ニセコ町産業振興基金条例(昭和44年12月22日条例第35号))							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町の産業振興のため財源としてその財政需要に応ずるため、ニセコ町産業振興基金を設置している。 本基金から産業振興事業を行う者に対して、資金の貸付け、費消(補助)を行うことができる。 当該積立金は預金利子及び貸付利息の歳出となっている。							
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。							
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
(1)	消耗品費	0										
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	0										
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)、貸付利息に係る積立金を計上。  (貸付分令和3年度利息) 平成28年 3月31日貸付分(綺羅の湯パン屋) 1,750円 平成28年 7月29日貸付分(ニセコ町アグリトラスト) 2,000円 平成29年10月31日貸付分(小森スキー製作所) 4,920円 令和元年10月31日貸付分(サボネクスト株式会社) 8,025円 令和3年度新規貸付分(仮入力) 8,000円 計 24,695円 (預金利子を除く)							
(1)	通信運搬費	0			(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利子分1千円、貸付利子収入16千円の積立を行った。							
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
その他	0											
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	26		26	[補助金・交付金] 名称:							
25	寄附金	0			[地方債] 名称:							
26	公課費	0			課等係名 総務課財政係							
27	繰出金	0			計画作成者 主任 稲森 謙吾							
28	予備費	0			実績作成者 主任 松居 敦子							
合計(千円)		26	0	26	合計(千円) 26 17							

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	5. 商工業と農業、観光業との連携を進め、地域産業の活性化を目指します (7. 商工業)	事業コード	123200-00	事業名	雇用労働対策事業	経費区分	01	経常経費 単独事業	評価	継続							
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	予算科目	05	款	労働費	01	項	労働諸費	01	目	労働諸費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他													
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・各協議会の事業に協力し、労働者の雇用の場を確保するとともに雇用の通年化を図る。 また、労働者の生活資金を融資することで、生活の安定及び向上を支援する。													
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ													
3	職員手当等	0																
4	共済費	0																
5	災害補償費	0																
6	恩給及び退職年金	0																
7	報償費	0																
8	旅費	2		2														
9	交際費	0																
10	需用費	0	0	0														
(1)	消耗品費	0																
(2)	燃料費	0																
(3)	食糧費	0																
(4)	印刷製本費	0																
(5)	光熱水費	0																
(6)	修繕料	0																
(7)	賄材料費	0																
(8)	飼料費	0																
(9)	医薬材料費	0																
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・労働関係事務職員旅費 2千円 ・羊蹄山麓季節労働者通年雇用促進協議会負担金 119千円 ・後志職業能力開発協会負担金 19千円 ・勤労者福利厚生資金利子補給事業補助金 46千円 ・ニセコ町勤労者福利厚生資金融資預託金(北海道労働金庫倶知安支店) 2,000千円													
(1)	通信運搬費	0			(事業実績・成果・評価) ・コロナ禍において、羊蹄山麓季節労働者通年雇用促進協議会や後志総合振興局の取組へ協力し、雇用政策を進めてきたところ。コロナ禍からの回復にあたっては、ニセコエリアの雇用環境も大きく変化していくと考えることから、引き続き、連携・協力した取組をしていく。													
(3)	広告料	0																
(4)	手数料	0																
(6)	保険料	0																
その他	0																	
12	委託料	0																
13	使用料及び賃借料	0																
14	工事請負費	0																
15	原材料費	0																
16	公有財産購入費	0																
17	備品購入費	0																
18	負担金補助及び交付金	184		184	(査定経過・理由等)													
19	扶助費	0																
20	貸付金	2,000		2,000	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)													
21	補償補填及び賠償金	0																
22	償還金利子及び割引料	0																
23	投資及び出資金	0										[補助金・交付金] 名称: 勤労者福利厚生資金預託金収入						
24	積立金	0										[地方債] 名称:						
25	寄附金	0										課等係名 商工観光課商工労働係						
26	公課費	0										計画作成者 係長 三橋 公一						
27	繰出金	0										実績作成者 係長 川埜 満寿夫						
28	予備費	0										合計(千円) 2,186 138						
合計(千円)		2,186	0	2,186								合計(千円) 2,186 2,138						



# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます

### 【政策分類】

#### 8. 観光

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	事業コード 131100-00	事業名 細事業名	131100-00	07	01	02	経費区分	02	02	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	07	01	02	02	02	02	02	02	02	02		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ニセコ観光圏では、平成30年度(2018年度)より観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金」の支援を受けている。申請者は登録DMOであることが要件となっていることから、ニセコ観光圏のプラットフォームであるニセコプロモーションボードが申請を行っている。 国の方針転換により、海外プロモーションはJNTOや北海道観光推進機構との連携が必要など、プロモーション事業への補助金活用が難しくなっている。 国や道の補助事業の申請にあたっては、広域連携であることが要件であることが多いため、今後も観光圏として3町の連携を継続することで、共通課題の改善、情報共有や人材育成により、ニセコエリアの観光振興を推進する。									
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成26年7月に認定されたニセコ観光圏は、平成31年に「ニセコ観光圏整備計画(2019-2023)」を観光庁に再申請し、二期目に認定された。ニセコ観光圏(蘭越町、ニセコ町、倶知安町)で連携し、エリア全体としての観光振興を図る。									
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金」については、全国観光圏推進協議会との連携して申請を行う。採択要件が年々厳しくなっていることから、より実効性の高い内容にブラッシュアップを図る。									
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ○ニセコ観光圏協議会運営費負担金 1,255千円 ・JNTOとの連携(負担金) ・観光庁との打合せ・研修旅費 ・通信費、事務費									
5	災害補償費	0			○観光地域づくり事業負担金 1,035千円 ・地域人材育成研修支援 ・全国観光圏協議会共同事業(観光地域マネージャー育成研修など)									
6	恩給及び退職年金	0			○広域連携事業負担金 1,175千円 ・広域連携プロモーション ・サイクルプロモーション ・スタッフトレーニング ・AI案内機能導入支援									
7	償費	0			○着地型旅行整備事業負担金 4,048千円									
8	旅費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)									
9	交際費	0			(査定経過・理由等)									
10	需用費	0	0	0										
	(1) 消耗品費	0												
	(2) 燃料費	0												
	(3) 食糧費	0												
	(4) 印刷製本費	0												
	(5) 光熱水費	0												
	(6) 修繕料	0												
	(7) 賄材料費	0												
	(8) 飼料費	0												
	(9) 医薬材料費	0												
11	役務費	4	0	4										
	(1) 通信運搬費	0												
	(3) 広告料	0												
	(4) 手数料	0												
	(6) 保険料	4		4										
	その他	0												
12	委託料	0												
13	使用料及び賃借料	0												
14	工事請負費	0												
15	原材料費	0												
16	公有財産購入費	0												
17	備品購入費	0												
18	負担金補助及び交付金	7,513		7,513										
19	扶助費	0												
20	貸付金	0												
21	補償補填及び賠償金	0												
22	償還金利子及び割引料	0												
23	投資及び出資金	0												
24	積立金	0												
25	寄附金	0												
26	公課費	0												
27	繰出金	0												
28	予備費	0												
合計(千円)		7,517	0	7,517	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考				
					財	庫	支出金		[補助金・交付金]名称: 観光庁「訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金」					
					道	支	出金		補助率: ①定額事業=1/1					
					源	其	他	2,024	②定率事業=1年目1/2、2年目2/5、3年目1/3					
					内	地	方	債	補助対象: 登録DMO(ニセコプロモーションボード)					
					一	般	財	源	[地方債]名称:	課等係名	商工観光課観光圏推進係			
					計	算	額	1,813		計画作成者	参事兼係長 高橋葉子			
					合	計	(千円)	7,517	1,813	実績作成者	係長 川埜 満寿夫			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	SDGs 代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード 131100-00	事業名 観光振興事業	経費区分 07 款 商工費	01 項 商工費	02 目 観光費	評価	
										経常的経費 単独事業	継続
1 報酬	2,334										
2 給料	0										
3 職員手当等	1,004										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	120										
8 旅費	1,228										
9 交際費	0										
10 需用費	2,822	0									
(1) 消耗品費	1,098										
(2) 燃料費	10										
(3) 食糧費	217										
(4) 印刷製本費	1,497										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役務費	189	0									
(1) 通信運搬費	0										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	189										
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	9,919										
13 使用料及び賃借料	89										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	433										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	32,431										
19 扶助費	0										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利息及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	50,569	0			50,569	44,240					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和1年度～令和 年度

原課方針	計画	A	実績	A
------	----	---	----	---

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	SDGs 代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード 131100-06	事業名 観光振興対策事業 宿泊税導入推進事業	経費区分 07 款 商工費	01 項 商工費	02 目 観光費	評価	
										臨時的経費 単独事業	継続
1 報酬	0										
2 給料	0										
3 職員手当等	0										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	120										
8 旅費	324										
9 交際費	0										
10 需用費	0	0									
(1) 消耗品費	0										
(2) 燃料費	0										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役務費	61	0									
(1) 通信運搬費	0										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	61										
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	0										
13 使用料及び賃借料	0										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	0										
19 扶助費	0										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利息及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	505	0			505	121					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	SDGs 代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード 131100-07	事業名 観光振興対策事業 GSTC推進事業	経費区分 07 款 商工費	01 項 商工費	02 目 観光費	評価	
										継続	継続
(事業の目的・目標・効果・影響) 持続可能な観光の国際基準GSTCを活用し、新たなNISEKO観光スタイルを作り上げ、8市町村による広域事業として連携協力を行い、ポストコロナ時代における先駆的なモデル形成に取り組む。										(事業実施時の問題点・検討課題) ・「住んでよし、訪れてよし」の観光地を目指し、様々な取組を進めていく内容となっているが、これまでの観光政策を継続しながらの取組であり、推進体制の構築・人材の確保育成・各種機関との連携が必要となる。	
(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ										(事業実績・成果・評価) ・8市町連携での研修プログラムの実施、サステナビリティコーディネーター3名の配置 ・観光協会と連携した持続可能な観光地づくりに向けた取組(体制強化・プログラム開発) ・観光振興ビジョンの策定 ・グリーンディスティネーションTOP100に2年連続受賞。UNWTOベストツーリズムレジット選定、COP26グラスゴー宣言署名	
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)										(来年度への課題・改善点等) ・引き続き、8町村の枠組みで取組を進めていく。 ・持続可能な観光の実現に向け、行政・観光協会に加え、各事業者や町民のみならずも理解向上を図り、地域としての機運醸成を進めていく必要がある。	
(査定の経過・理由等)										(査定の経過・理由等)	
財源算出基礎(補助率、基本額等)										備考	
区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 17,898 源 道支出金 内 国庫支出金：地方創生推進交付金 地 方 債 一 般 財 源 22,743 計 合計(千円) 40,641										[地方債]名称： 課等係名 商工観光課観光戦略推進係 計画作成者 実績作成者 係長 川埜 満寿夫	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	6. 環境や地域文化を生かした観光を進めます (8. 観光)	SDGs 代表的な17のゴール	8. 働きがいも経済成長も	事業コード 131200-00	事業名 観光施設等維持管理経費	経費区分 07 款 商工費	01 項 商工費	02 目 観光費	評価	
										継続	継続
(事業の目的・目標・効果・影響) 町が管理している観光関連施設を安全かつ快適に利用できるよう適切に管理を行う。観光施設の適切な管理は、公共財産管理の視点からはもちろん、急増する観光客の満足度にも直結する重要な業務である。										(事業実施時の問題点・検討課題) ・道の駅ニセコビュープラザについては、施設の老朽化が進み、雨漏りや腐食などを部分的な修繕で対応している。今後全面改修の検討も含め、将来高規格道路の延伸を視野に道の駅に必要な規模や機能などについて検討を行う。 ・綺羅乃湯は開業から約19年が経過し、施設設備の劣化が進んでいる。機械設備の更新を行うときに休館を必要とするものがあるため、計画的に更新ができるよう財源確保を検討するとともに、温泉施設としての機能を維持できるように進める。 ・観光施設の維持管理において、経年劣化による修繕対応を適宜進めていき、利用客にとって安全安心な配慮ができるよう取り組んでいく。 ・双子のサクラノボの木の後継樹の育成を樹木医に委託し、枝木や種から苗木を育成している。しばらくの間は樹木医に管理を依頼する。現在の木はいつ朽ちてもおかしくない状況と言われており、今後の進め方の検討を要する。	
(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・道の駅ニセコビュープラザは、平成9年開設から年数経過し、老朽化が著しい。施設検討委員会の設置、再整備基本計画業務の委託料を計上し、利用効率向上や防災機能の強化を中心に、居心地の良い空間形成を目指す。										(事業実績・成果・評価) ・町内観光施設について、全体的に老朽化が進み、計画的な修繕作業のほか突発的な対応も生じ、補正予算措置により適宜、対応している。 ・サクラノボの木は、順調に後継樹が育ってきており、今後の活用を検討している。	
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)										(来年度への課題・改善点等) ・引き続き、経年劣化等に対し計画的な修繕対応を実施していく。 ・サクラノボの木については、現在の樹と後継樹について、同じ場所で幼木を育成していくのか、あらたな眺望点を見出していくのか、改めて方向性を整理し対応していく必要がある。	
(査定の経過・理由等)										(査定の経過・理由等)	
財源算出基礎(補助率、基本額等)										備考	
区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 3,810 源 道支出金 内 国庫支出金：地方創生推進交付金 地 方 債 一 般 財 源 21,559 計 合計(千円) 34,267										[地方債]名称： 課等係名 商工観光課観光戦略推進係 計画作成者 主事 深澤 華代 実績作成者 係長 川埜 満寿夫	



# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 7. 町民がともに学びあい、 支えあう文化を育てます

### 【政策分類】

9. 学校教育

10. 社会教育

11. 芸術・文化

12. スポーツ

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学びあい、支えあう文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	教育委員活動経費	経費区分	経常的経費	経費区分	01 項	01 目	教育総務費	教育委員会費	評価	継続																																									
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	137200-00	細事業名	教育費	01	単独事業	01					継続	継続																																									
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																																																		
1	報酬	1,172		1,172	(事業の目的・目標・効果・影響) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律により組織構成する教育委員会を、円滑に運営することで、学校教育・社会体育・社会教育・生涯学習・文化の発展を目的とし、本町の教育行政を推進し確立させる。																																																		
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 道内外の先進地を視察し見識を深める。 (H29長野県白馬村：高校振興対策、H30当別町：小中一貫教育、R1札幌市：バカロレア教育、R2新型コロナウイルスにより中止)  (事業の概要・算出基礎等) 教育委員に要する事務経費として報酬・旅費・需用費を計上。 ◎委員報酬：年額293,000円×4名分【前年同額】 ◎旅費：普通旅費～教育委員研修会2回、新任委員等研修会【前年同額】 費用弁償：デマンドバス(教育委員会議等各種会議出席分)【前年同額】 ◎交際費：教育委員会交際費【前年同額】 ◎消耗品費：新聞等購読料【増額】 ◎食糧費：各種会議懇親会、教育委員会議時等の給食試食代【前年同額】																																																		
3	職員手当等	0																																																					
4	共済費	0																																																					
5	災害補償費	0																																																					
6	恩給及び退職年金	0																																																					
7	報償費	0																																																					
8	旅費	118		118																																																			
9	交際費	500		500																																																			
10	需用費	227	0	227																																																			
	(1)消耗品費	191		191																																																			
	(2)燃料費	0																																																					
	(3)食糧費	36		36																																																			
	(4)印刷製本費	0																																																					
	(5)光熱水費	0																																																					
	(6)修繕料	0																																																					
	(7)賄材料費	0																																																					
	(8)飼料費	0																																																					
	(9)医薬材料費	0																																																					
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) ・各関係機関と連携を図り、教育委員会議を円滑に運営し、教育行政を推進することができた。教育委員会議は定例会6回、臨時会4回、学校訪問を1回開催した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、教育委員の視察研修が中止になったため、予算残額が生じた。																																																		
	(1)通信運搬費	0																																																					
	(3)広告料	0																																																					
	(4)手数料	0																																																					
	(6)保険料	0																																																					
	その他	0																																																					
12	委託料	0			(来年度への課題・改善点等) ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況をみながら、教育委員の先進地視察を継続して実施することで、地域力や教育力等地域の実情を学び、ニセコ町における教育委員の資質の向上を図る。																																																		
13	使用料及び賃借料	0																																																					
14	工事請負費	0																																																					
15	原材料費	0																																																					
16	公有財産購入費	0																																																					
17	備品購入費	0																																																					
18	負担金補助及び交付金	0																																																					
19	扶助費	0																																																					
20	貸付金	0																																																					
21	補償補填及び賠償金	0																																																					
22	償還金利息及び割引料	0																																																					
23	投資及び出資金	0			(査定経過・理由等)																																																		
24	積立金	0																																																					
25	寄附金	0																																																					
26	公課費	0																																																					
27	繰出金	0																																																					
28	予備費	0																																																					
合計(千円)		2,017	0	2,017	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th colspan="2">財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>区内</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,017</td> <td>1,554</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>2,017</td> <td>1,554</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	区内						国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			道支出金						地方債			[地方債] 名称:			一般財源	2,017	1,554				合計(千円)	2,017	1,554			
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考																																																		
区内																																																							
国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:																																																				
道支出金																																																							
地方債			[地方債] 名称:																																																				
一般財源	2,017	1,554																																																					
合計(千円)	2,017	1,554																																																					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137400-00	事業名 教育委員会事務局経費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	02 目 事務局費	評価	
								経常的経費 単独事業	継続 経小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	02 目 事務局費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 教育委員会事務局の総務事務の円滑な遂行を目的とする。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	973		973					
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	84		84					
8	旅費	1,287		1,287					
9	交際費	0							
10	需用費	890	0	890	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 現在進めている「ニセコ学」について、先進的業務を展開している高知県への先進地視察を行うための旅費を計上。R2年度は新型コロナウイルスにより実施できなかったため、新年度で実施する。				
	(1) 消耗品費	235		235					
	(2) 燃料費	272		272					
	(3) 食糧費	144		144					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	239		239	(事業の概要・算出基礎等) 教育長及び学校教育課職員旅費、時間外勤務手当、事務局の需用費、転入教職員懇談会に関する経費、公用車維持管理に係る経費を計上。 ◎職員手当等：時間外勤務手当(総務係、学校教育係、建築技術職分) ◎報償費：外部評価委員会委員、ニセコスタイルの教育研修会謝礼【前年同額】 ◎旅費：普通旅費～教育長、職員旅費。特別旅費～ニセコスタイルの教育に関する教職員研修旅費、ニセコ学の道外先進地視察旅費。 ◎需用費：消耗品費～追録等。食糧費～各種会議懇談会費、転入教職員懇談会経費、燃料費～公用車使用燃料。修繕料～公用車タイヤ等維持管理に係る費用。 ◎役務費：通信運搬費～電話料(新庁舎移転に伴い、4月分のみ計上)。手数料～インプレッサ車検、ハイエース1年法定点検料、公用車保険料。 ◎使用料：駐車場と高速道路使用料【前年同額】複写機使用料(新庁舎移転に伴い4月分のみ計上) ◎負担金等：北海道町村教育委員会連合会、町村教育委員協議会負担金。 ◎公課費：インプレッサ車検に伴う自動車重量税。				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	211	0	211	(事業実績・成果・評価) ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、各種会議や研修が中止となったため、予算残額が生じた。				
	(1) 通信運搬費	20		20					
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	29		29					
	(6) 保険料	162		162					
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	98		98					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	155		155	(来年度への課題・改善点等) ・法令や規則に従って行う業務のほか、状況に応じて必要な業務が多々ある中で、優先順位を考慮しながら、計画的な業務の遂行に努める。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況をみながら、ニセコ学の先進地視察を実施し、地域の実情を学びニセコ町におけるニセコ学の推進を図る。				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:				
26	公課費	25		25	[地方債] 名称:				
27	繰出金	0			課等係名 学校教育課総務係				
28	予備費	0			計画作成者 係長 工藤亜津子				
合計(千円)		3,723	0	3,723	実績作成者 係長 工藤亜津子				
合計(千円)		3,723		3,723	決算額 1,551				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137500-00	事業名 教職員住宅維持管理経費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	03 目 教職員住宅費	評価	
								経常的経費 単独事業	継続 経小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	03 目 教職員住宅費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 教育委員会で管理する小・中・高等学校教職員の住宅の維持管理を適正に行ない、居住環境の維持・充実を図る。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 教職員住宅については、これまで改修計画に基づき随時工事を行ってきたが、老朽化等により、今後の修繕にも莫大な経費がかかることが予想される。将来的な展望も視野に入れながら、町関係部署とも協議をし計画的に整備を進めることが必要となる。				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	732	0	732	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	20		20					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	12		12	(事業の概要・算出基礎等) ◎消耗品費：教員住宅管理用消耗品 ◎光熱水費：教員住宅共用部電気料 ◎修繕費：営繕修理。 ◎役務費：浄化槽点検、除雪・草刈作業手数料。 ◎委託料：教職員住宅浄化槽保守点検委託料。				
	(6) 修繕料	700		700					
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	298	0	298	(事業実績・成果・評価) 修繕すべき箇所の優先順位をつけながら対応している。老朽化がかなり進んでいるため、修繕箇所の規模が大きくなっていることから、修繕経費が高額になる。				
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	164		164					
	(6) 保険料	134		134					
	その他	0							
12	委託料	128		128					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:				
26	公課費	0			[地方債] 名称:				
27	繰出金	0			課等係名 学校教育課総務係				
28	予備費	0			計画作成者 係長 工藤亜津子				
合計(千円)		1,158	0	1,158	実績作成者 係長 工藤亜津子				
合計(千円)		1,158		1,158	決算額 1,264				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 137900-00	事業名 児童生徒健康診断経費	経費区分 01 教育費	04 目 教育諸費	評価	
							経常的経費 単独事業	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	経費区分	継続
1 報酬	496							
2 給料	0							
3 職員手当等	0							
4 共済費	0							
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	38	0	38					
(1) 消耗品費	38		38					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0							
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役員費	741	535	206					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	741	535	206					
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	0							
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	0							
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利子及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	0							
25 寄附金	0							
26 公課費	0							
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	1,275	535	740					
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:		
			国庫支出金			へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費) 168,000円		実際に実施した児童生徒数、心臓検診手数料の変更が生じた場合、補助金額が変更になる。
			道支出金			(医師等派遣事業 96,000円 + 心臓検診事業 62,000円)		
			地方債			[地方債] 名称:		
			一般財源	1,117	1,176			
			合計(千円)	1,275	1,344			
			課等係名			学校教育課学校教育係		
			計画作成者			主事 赤木 晟也		
			実績作成者			主事 赤木 晟也		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138000-00	事業名 スクールバス運行経費	経費区分 01 教育費	04 目 教育諸費	評価	
							経常的経費 単独事業	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	経費区分	継続
1 報酬	0							
2 給料	0							
3 職員手当等	0							
4 共済費	0							
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	10	0	10					
(1) 消耗品費	10		10					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0							
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役員費	0	0	0					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	56,797		56,797					
14 工事請負費	0							
15 原材料費	568		568					
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	0							
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利子及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	0							
25 寄附金	0							
26 公課費	0							
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	57,375	0	57,375					
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			財源			[補助金・交付金] 名称:		
			国庫支出金					
			道支出金					
			地方債			[地方債] 名称:		
			一般財源	57,375	53,926			
			合計(千円)	57,375	53,926			
			課等係名			学校教育課学校教育係		
			計画作成者			係長 佐々木一茂		
			実績作成者			係長 馬淵 由香		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138100-00	事業名 教職員福利厚生費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価		
								経常的経費 単独事業	継続 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費				
1 報酬	0							(事業実施時の問題点・検討課題) 巡回教職員定期健康診断は、俱知安厚生病院に委託して実施している。管内でも同病院で実施している町村があり、町で健康診断を受診できない場合は、他町村の日程で受診する等調整が必要になる。 R4年度に向けて厚生連から実施方法の見直しを検討している旨の提案があり、今後協議が必要となる。(巡回バスの老朽化等により、各町村での実施が難しくなる。期間を定めて俱知安厚生病院で受診する方式を検討。詳細は未定)		
2 給料	0									
3 職員手当等	0									
4 共済費	0									
5 災害補償費	0									
6 恩給及び退職年金	0									
7 報償費	0									
8 旅費	0									
9 交際費	0									
10 需用費	0	0	0				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ◎巡回教職員定期健康診断(委託料) 各町立学校教職員及び事務職員を対象に実施。 ◎公立学校共済組合人間ドック(負担金) 10名を上限とする。巡回定期健診の受診とは重複しない。 ◎ストレスチェック(手数料・委託料) 教職員の心身の健康状態を把握するため実施する。 町総務課で一括契約し、学校職員分を予算計上する。 ◎後志教育研修センター組合負担金(負担金)			
(1) 消耗品費	0									
(2) 燃料費	0									
(3) 食糧費	0									
(4) 印刷製本費	0									
(5) 光熱水費	0									
(6) 修繕料	0									
(7) 賄材料費	0									
(8) 飼料費	0									
(9) 医薬材料費	0									
11 役務費	966	0	966				(事業実績・成果・評価) 町内外の各学校や俱知安厚生病院との連絡調整を行い、当日もスムーズに健診を実施することができた。			
(1) 通信運搬費	0									
(3) 広告料	0									
(4) 手数料	966		966							
(6) 保険料	0									
その他	0									
12 委託料	35		35							
13 使用料及び賃借料	0									
14 工事請負費	0									
15 原材料費	0									
16 公有財産購入費	0									
17 備品購入費	0									
18 負担金補助及び交付金	709		709				(来年度への課題・改善点等) 来年度から健診の方法が、巡回から俱知安厚生病院での実施に切り替わるため、受診する教職員に混乱がないよう、調整連絡を行う。			
19 扶助費	0									
20 貸付金	0									
21 補償補填及び賠償金	0									
22 償還金利子及び割引料	0									
23 投資及び出資金	0									
24 積立金	0									
25 寄附金	0									
26 公課費	0									
27 繰出金	0									
28 予備費	0									
合計(千円)	1,710	0	1,710	1,710	1,381		区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 財 庫 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称: 道 道 支 出 金 内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 1,710 1,381 課等係名 学校教育課総務係 計画作成者 係長 工藤亜津子 実績作成者 係長 工藤亜津子			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138200-00	事業名 児童生徒教育事務経費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価		
								経常的経費 単独事業	継続 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費				
1 報酬	12,229							(事業実施時の問題点・検討課題) ◆ニセコ町特別支援教育学習活動補助 ・就学支援や教育相談については、保護者の理解と協力が必要なことから、就学前の段階から幼児センター・各学校と協力し、対象者の把握に努める。 また、他町村の幼稚園等に通う児童の増加により、これらの施設との連携も必要である。 町内に知能検査を実施できる人材が、少なくとも2名は必要であるため、本補助金を活用しながら、研修の実施を行っていく。		
2 給料	0									
3 職員手当等	0									
4 共済費	0									
5 災害補償費	0									
6 恩給及び退職年金	0									
7 報償費	0									
8 旅費	75		75							
9 交際費	0									
10 需用費	0	0	0				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ◆教育相談の知識向上について ・教育相談を受けるにあたっては、学校のコーディネーターや養護教諭、町保健師、幼児センター等幼児教育教員、養護学校教員、中地区教育指導委員会事務局等関係機関との連携が必要。 また、一人ひとりが個別案件であり、同じケースはほぼないため、丁寧に話を聞き、事例を見て進める必要がある。			
(1) 消耗品費	0									
(2) 燃料費	0									
(3) 食糧費	0									
(4) 印刷製本費	0									
(5) 光熱水費	0									
(6) 修繕料	0									
(7) 賄材料費	0									
(8) 飼料費	0									
(9) 医薬材料費	0									
11 役務費	0	0	0				(事業実績・成果・評価) 町教育支援委員会、中地区就学指導委員会での議論を経て、学びの場の所属決定にたなげることができた。 特別支援員は4名体制の予算を確保した。結果、対象となる児童の成長や校内での安定した行動に結びついた。			
(1) 通信運搬費	0									
(3) 広告料	0									
(4) 手数料	0									
(6) 保険料	0									
その他	0									
12 委託料	0									
13 使用料及び賃借料	0									
14 工事請負費	0									
15 原材料費	0									
16 公有財産購入費	0									
17 備品購入費	0									
18 負担金補助及び交付金	510		510				(来年度への課題・改善点等) 近年、困り度を抱える児童生徒の増及び講師の人材確保が困難であることを緩和するため支援員の検討について引き続き行う。 就学時健診でも吟味検査につながる子がいるなど、早い段階での支援の必要性を感じている。小中学校での特別支援講師や支援員の配置を継続充実させたい。			
19 扶助費	0									
20 貸付金	0									
21 補償補填及び賠償金	0									
22 償還金利子及び割引料	0									
23 投資及び出資金	0									
24 積立金	0									
25 寄附金	0									
26 公課費	0									
27 繰出金	0									
28 予備費	0									
合計(千円)	12,814	0	12,814	12,814	12,330		区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 財 庫 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称: 道 道 支 出 金 内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 12,814 12,330 課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 係長 佐々木一茂 実績作成者 係長 馬淵 由香			

令和3年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138300-00	事業名 学校教育事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	5,665		5,665	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0		0	・学校教育係で掌握する各学校の事務経費を一括して経理するとともに、事業内容で一括できるものについて取りまとめ、事務の効率化を図る。	◆令和2年度のGIGAスクール構想により、学校内での高速インターネット環境、1人1台のICT端末整備等が前倒しして進んだ。これから活用していく段階にあって、今後も大型ディスプレイ等の周辺機器や、教科によってはプログラミング教育用教材などの必要が高まっていく。 児童生徒の学びの環境の充実、将来への投資であることから、必要な備品類について適正に整備を進めたい。	
3	職員手当等	28		28		◆事務局職員だけでなく、学校教員も人事があることから、職員構成が変わってもソフトやシステムを的確に使用できる能力向上のための研修を設けていく必要がある。	
4	共済費	0		0			
5	災害補償費	0		0			
6	恩給及び退職年金	0		0			
7	報償費	727		727			
8	旅費	132		132			
9	交際費	0		0			
10	需用費	522	0	522	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
(1)	消耗品費	231		231	◆コミュニティ・スクール：H29導入から5年目で本格的実践期を迎えている。R02から新体制により取組を進めている。学校との連携を基に授業や行事をサポートしている。引き続き評価・見直しサイクルにより効率的に行うよう事務局にて調整する。		
(2)	燃料費	0		0			
(3)	食糧費	61		61			
(4)	印刷製本費	215		215			
(5)	光熱水費	0		0			
(6)	修繕料	0		0			
(7)	賄材料費	0		0			
(8)	飼料費	0		0			
(9)	医薬材料費	15		15			
11	役員費	1,460	0	1,460	(事業の概要・算出基礎等)		
(1)	通信運搬費	460		460	◆嘱託職員		
(3)	広告料	0		0	・ニセコスタイルの教育の柱であるコミュニティ・スクールと、小中を中心とした一貫教育を進めるにあたり、専門的な指導業務を取り扱う専門人材を配置し教育活動の充実を図る。	(事業実績・成果・評価)	
(4)	手数料	635		635	◆子ども議会	学校教育係で関係するさまざまな事業について、時点時点での確に実施することができた。新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども議会は議会方式ではなく懇談会方式として実施。中止ではなく形を変えて行うことで子どもたちが継続的にまじりに参加できるようにした。	
(6)	保険料	365		365	◆学校運営協議会制度	新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖などにおいては、1人1台のPCを設置したことにより健康観察や自宅から授業を受けるなどの対応が可能になった。	
その他	0			0	・平成29年度導入後、本年5年目。法で定める学校経営方針の承認等の機能のほか、地域と学校を繋ぐ役割を担っている。地域人材が学校教育を支援する学校支援ボランティア制度のほか、学校からの要望を聞きつつ、地元と児童生徒上。	北海道が活用している校務支援システムを導入したことにより、異動によるシステム活動の引継などの業務が緩和された。	
12	委託料	330		330	◆学校内の情報化の推進		
13	使用料及び賃借料	8,936		8,936	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
14	工事請負費	0		0	・スクールコーディネーター、スクールバスの運行調整、路線・時刻表設定、学校行事に伴う臨時便の路線設定など、高度な事務処理を担う学校教育事務職員の報酬等、学校ICT支援員の時間外勤務支給分を計上。	ICT端末を活用した授業が実践されているが、ツール活用において研修等を行い先生のスキルアップが必要となる。さら学習支援アプリなどの時代に合った学習方法が出てくる。	
15	原材料費	0		0		児童生徒が、自ら考え行動する環境を充実させるため、ハード・ソフト両方で計画的かつ柔軟性を持った整備を進めたい。	
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	0		0			
18	負担金補助及び交付金	2,469		2,469	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	3,478		3,478			
23	投資及び出資金	0		0	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	0		0	財 庫 支 出 金	[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0		0	道 支 出 金		
26	公課費	0		0			
27	繰出金	0		0	地 方 債	[地方債] 名称:	
28	予備費	0		0	一 般 財 源		
合計(千円)	23,747	0	23,747	23,747	23,747	18,107	
							課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 係長 佐々木一茂 実績作成者 係長 馬淵 由香

令和3年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 繰越明許費

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138300-00	事業名 学校教育事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0		0	・学校教育係で掌握する各学校の事務経費を一括して経理するとともに、事業内容で一括できるものについて取りまとめ、事務の効率化を図る。	◆特に備品購入費については、早めの購入を進め、早期に事業効果が発揮されるよう配慮する。	
3	職員手当等	0		0			
4	共済費	0		0			
5	災害補償費	0		0			
6	恩給及び退職年金	0		0			
7	報償費	0		0			
8	旅費	0		0			
9	交際費	0		0			
10	需用費	674	674	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
(1)	消耗品費	674	674				
(2)	燃料費	0		0			
(3)	食糧費	0		0			
(4)	印刷製本費	0		0			
(5)	光熱水費	0		0			
(6)	修繕料	0		0			
(7)	賄材料費	0		0			
(8)	飼料費	0		0			
(9)	医薬材料費	0		0			
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)		
(1)	通信運搬費	0		0	新型コロナウイルス感染症関連の国補助事業を活用し、児童生徒の学習環境の整備を実施することとした。	(事業実績・成果・評価)	
(3)	広告料	0		0	本事業経費では、小中3校分の事業費を計上し、適切に消耗品・備品購入を進め、学校内における密の回避と新しい生活様式に合う学校生活の環境整備を進めていく。	新型コロナウイルス感染症の感染対策を行うため、学校と連携し効率的な発注を行った。	
(4)	手数料	0		0			
(6)	保険料	0		0			
その他	0			0			
12	委託料	0		0			
13	使用料及び賃借料	0		0			
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0		0		R4年度においてこのような補助金があれば活用し、感染対策を講じていきたいと考える。消耗品においては在庫場所の確保が難しいため、学校ごとにおいて細やかな発注となる。	
16	公有財産購入費	0		0			
17	備品購入費	1,826	1,826				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0		0			
20	貸付金	0		0			
21	補償補填及び賠償金	0		0			
22	償還金利子及び割引料	0		0			
23	投資及び出資金	0		0	区 分 当初予算額 決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	0		0	財 庫 支 出 金	[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0		0	道 支 出 金	学校保健特別対策事業費補助金 小中高等学校 計2,000,000円(小中分は400,000円×4校=1,600,000円)	
26	公課費	0		0			
27	繰出金	0		0	地 方 債	[地方債] 名称:	
28	予備費	0		0	一 般 財 源		
合計(千円)	2,500	2,500	0	2,500	2,500	900	
							課等係名 学校教育課学校教育係 計画作成者 係長 佐々木一茂 実績作成者 係長 馬淵 由香

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138400-00	事業名 外国語指導助手配置事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
1 報酬	7,395						(事業実施時の問題点・検討課題) ◆引き続き加配教員による指導を行うとともに、教材づくり、教員のスキルアップ研修、指導要領作成を進め、スムーズな運行開始に向けた準備を進めていく。  (事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症のためローガン先生の着任は11月となった。委託ALTについては、ニセコ小学校に英語専科加配で措置されている教諭とともに、小学校2校を相互に行き来し、英語指導の充実を担っている。  (来年度への課題・改善点等) 継続してALT3名(JET2名、民間委託1名)の配属を継続し、町内児童生徒の英語力向上を進める。長期間にわたり勤務いただくことが、教育の継続性にも繋がることから、長くニセコ町へ居住いただけるように、当係としては配属先学校と連携して生活支援を進めるとともに、安心した職場づくりを支援する。
2 給料	0						
3 職員手当等	0						
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	30						
8 旅費	134						
9 交際費	0						
10 需用費	50	0	50				
(1) 消耗品費	50						
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役員費	51	0	51				
(1) 通信運搬費	0						
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	0						
(6) 保険料	51		51				
その他	0						
12 委託料	5,762	5,762					
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	184		184				
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0						
24 積立金	0						
25 寄附金	0						
26 公課費	0						
27 繰出金	0						
28 予備費	0						
合計(千円)	13,606	5,762	7,844	13,606	11,705		
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
			財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
				道支出金	2,881	北海道地域づくり総合交付金 ALT派遣委託料に経費×1/2	
						→R2以降収入なし	
			内	地方債		[地方債] 名称:	
			記	一般財源	10,725		課等係名 学校教育課学校教育係
					11,705		計画作成者 主事 赤木 晟也
				合計(千円)	13,606	11,705	実績作成者 主事 赤木 晟也

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	D
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 138600-00	事業名 小学校改修事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
1 報酬	0						(事業実施時の問題点・検討課題) ・工事については、学校授業への支障が最小限となるよう留意しながら実施する。  (事業実績・成果・評価) 近藤小学校の児童が授業等に影響がないように配慮しつつ工事を行った。2月中に新教室を活用できるよう事業者等と調整を取りながら工期内に完成し、必要な備品も購入できた。  (来年度への課題・改善点等) 既存校舎の切断時に水道管の破損などがあり、児童への影響が一部出てしまったが、飲料水を配布、児童の水筒持参で対応した。今後は施設を長く利用できるように管理をきちんと行っていく。
2 給料	0						
3 職員手当等	0						
4 共済費	0						
5 災害補償費	0						
6 恩給及び退職年金	0						
7 報償費	0						
8 旅費	0						
9 交際費	0						
10 需用費	0	0	0				
(1) 消耗品費	0						
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役員費	416	0	416				
(1) 通信運搬費	0						
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	416		416				
(6) 保険料	0						
その他	0						
12 委託料	4,367		4,367				
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	0						
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利子及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0						
24 積立金	0						
25 寄附金	0						
26 公課費	0						
27 繰出金	0						
28 予備費	0						
合計(千円)	4,783	0	4,783	4,783	113,841		
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
			財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:	
				道支出金			
			内	地方債		[地方債] 名称:	
			記	一般財源	4,783		課等係名 学校教育課学校教育係
					113,841		計画作成者 係長 佐々木一茂
				合計(千円)	4,783	113,841	実績作成者 係長 馬淵 由香



令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139200-00	事業名 細事業名	二セコ小学校運営経費	経費区分	経常的経費		評価				
							単独事業	継続	継続	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費	
1	報酬	0											
2	給料	0											
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0											
10	需用費	2,095	0	2,095	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	1,803		1,803	(事業の概要・算出基礎等) ◆消耗品費 児童数増加により、増額計上となっているが、職員の自主努力等により昨年とほぼ同額の予算計上となっている。								
	(2) 燃料費	73		73									
	(3) 食糧費	12		12									
	(4) 印刷製本費	55		55									
	(5) 光熱水費	0		0									
	(6) 修繕料	110		110									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	42		42									
11	役員費	241	0	241									
	(1) 通信運搬費	38		38									
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	203		203									
	(6) 保険料	0		0									
	その他	0		0									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	0		0									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		2,336	0	2,336	合計(千円)	2,336	2,185						
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考		
						財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
						道	道支出金						
						内	地方債		[地方債] 名称:				
						記	一般財源	2,336	2,185	課等係名	学校教育課学校教育係		
						合計(千円)	2,336	2,185	計画作成者	主事 赤木 晟也			
									実績作成者	主事 赤木 晟也			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139400-00	事業名 細事業名	近藤小学校運営経費	経費区分	経常的経費		評価				
							単独事業	継続	継続	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10	款	教育費	01	項	教育総務費	04	目	教育諸費	
1	報酬	0											
2	給料	0											
3	職員手当等	0											
4	共済費	0											
5	災害補償費	0											
6	恩給及び退職年金	0											
7	報償費	0											
8	旅費	0											
9	交際費	0		0									
10	需用費	938	0	938	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
	(1) 消耗品費	766		766	(事業の概要・算出基礎等) ◆消耗品費 児童数及び学級数、教員数の増加により、必要最低限の事務用品・教授用品の増額がやむを得ない状況であるため、増額計上している。								
	(2) 燃料費	45		45									
	(3) 食糧費	5		5									
	(4) 印刷製本費	22		22									
	(5) 光熱水費	0		0									
	(6) 修繕料	82		82									
	(7) 賄材料費	0		0									
	(8) 飼料費	0		0									
	(9) 医薬材料費	18		18									
11	役員費	219	0	219									
	(1) 通信運搬費	20		20									
	(3) 広告料	0		0									
	(4) 手数料	199		199									
	(6) 保険料	0		0									
	その他	0		0									
12	委託料	0		0									
13	使用料及び賃借料	0		0									
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
15	原材料費	0		0									
16	公有財産購入費	0		0									
17	備品購入費	0		0									
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)								
19	扶助費	0		0									
20	貸付金	0		0									
21	補償補填及び賠償金	0		0									
22	償還金利子及び割引料	0		0									
23	投資及び出資金	0		0									
24	積立金	0		0									
25	寄附金	0		0									
26	公課費	0		0									
27	繰出金	0		0									
28	予備費	0		0									
合計(千円)		1,157	0	1,157	合計(千円)	1,157	1,095						
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考		
						財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
						道	道支出金						
						内	地方債		[地方債] 名称:				
						記	一般財源	1,157	1,095	課等係名	学校教育課学校教育係		
						合計(千円)	1,157	1,095	計画作成者	主事 赤木 晟也			
									実績作成者	主事 赤木 晟也			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	評価
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	139500-02	細事業名	要保護標準保護児童就学援助経費	04	単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0			・経済的な理由により就学が困難と認められる小学校児童の保護者に対して、必			・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とする
3	職員手当等	0			要な教育経費について援助する。また、特別支援教育を受けている児童の保護者			ほか、親と同居している世帯の取扱については「児童扶養手当に係る受給資格
4	共済費	0			に対しても必要な教育経費について援助し、義務教育の円滑な実施を推進する。			者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた認定作業を行な
5	災害補償費	0						う。
6	恩給及び退職年金	0						・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の追加認定や返戻など随時対応
7	報償費	0						が発生する。学校との情報交換を密にし、転出が判明した際には転出前に奨励
8	旅費	0						費の返還を求めるなどの早期対応が必要。
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	0			・令和元年度から、次年度新規就学予定世帯を対象に入学に要する費用の年度前			
	(2)燃料費	0			支給を実施。令和2年度予算より卒業アルバム代(実費)も支援。			
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(7)賄材料費	0			◆算出根拠			
	(8)飼料費	0			現在支給を受けている家庭が継続する場合と、新就学児童の家庭で申請実績が			(事業実績・成果・評価)
	(9)医薬材料費	0			ある家庭、他の援助制度の実績がある家庭などを参考とし、見込みの額を算出し			
	計上している。							
11	役務費	0	0	0	就学援助費扶助 4,878,390円			
	(1)通信運搬費	0			特別教育奨励費 435,000円			
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0						就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を聞き、経済状況に加
16	公有財産購入費	0						え、できるだけ実態を把握し措置決定を進めている。
17	備品購入費	0						就学児に向けて援助ができるよう入学前に支援を行った。
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	5,314	435	4,879				
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
24	積立金	0			財庫支出金 217	60	[補助金・交付金]名称:	
25	寄附金	0			道支出金		特別支援教育就学奨励費補助金 60,000円	
26	公課費	0						
27	繰出金	0			内			
28	予備費	0			地方債		[地方債]名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
					一般財源 5,097	4,485		計画作成者 係長 佐々木一茂
合計(千円)	5,314	435	4,879	5,314	4,545			実績作成者 係長 馬淵 由香

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	ニセコ小学校教育振興経費	経費区分	経常的経費	評価
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	139600-00	細事業名	ニセコ小学校教育振興経費	04	単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0			ニセコ小学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を			・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を
3	職員手当等	0			計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。			行い、最低限のものについて予算計上している。
4	共済費	0						※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比
5	災害補償費	0						較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについて
6	恩給及び退職年金	0						は、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	799	0	799	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1)消耗品費	799		799				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)			
	(6)修繕料	0			◆消耗品費			
	(7)賄材料費	0			・R2は小学校新学習指導要領に伴う教科書改訂による指導書購入があったため、			(事業実績・成果・評価)
	(8)飼料費	0			本年度は大幅な減額となっている。			各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。
	(9)医薬材料費	0						
11	役務費	122	0	122	◆スキーリフト使用料			
	(1)通信運搬費	0			・例年通り、アンヌプリ国際スキー場(2回)・モイワスキー場(1回)で年3回実施す			
	(3)広告料	0			る経費について予算計上している。			
	(4)手数料	122		122				
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	953		953				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0						学校と連携し、教育に必要な費用については、予算計上していく。
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	190		190				
18	負担金補助及び交付金	100		100	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
24	積立金	0			財庫支出金		[補助金・交付金]名称:	
25	寄附金	0			道支出金			
26	公課費	0						
27	繰出金	0			内			
28	予備費	0			地方債		[地方債]名称:	課等係名 学校教育課学校教育係
					一般財源 2,164	2,111		計画作成者 主事 赤木 晟也
合計(千円)	2,164	0	2,164	2,164	2,111			実績作成者 主事 赤木 晟也

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 139800-00	事業名 近藤小学校教育振興経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価	
						経費区分	継続 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)		
2	給料	0			近藤小学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。		
3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)		
4	共済費	0			・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。		
5	災害補償費	0			※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。		
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	558	0	558	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1)消耗品費	558		558			
	(2)燃料費	0					
	(3)食糧費	0					
	(4)印刷製本費	0					
	(5)光熱水費	0					
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	24	0	24	(事業の概要・算出基礎等)		
	(1)通信運搬費	0			◆消耗品費		
	(3)広告料	0			・小規模校の特長を生かした教育で必要となる法被の購入を計上している。(児童数増加による7号の不足分)		
	(4)手数料	24		24	・R2は小学校の教科書改訂があったため大幅な減額となっている。		
	(6)保険料	0			◆スキーリフト使用料		
	その他	0			・例年通り、アンヌプリ国際スキー場(2回)・モイフスキー場(1回)で年3回実施見込みだが、児童数の増加に伴い増額計上となっている。		
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	126		126			
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	55		55			
18	負担金補助及び交付金	30		30	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 学校教育課学校教育係		
合計(千円)		793	0	793	計画作成者 主事 赤木 晟也		
					実績作成者 主事 赤木 晟也		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140000-00	事業名 中学校運営経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価	
						経費区分	継続 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	2,060		2,060	(事業の目的・目標・効果・影響)		
2	給料	0			・中学校において、地域や学校の実態等を踏まえた創意工夫ある学校経営の充実に努めるため、中学校運営に必要な経費を計上し、安定した学校運営を推進する。		
3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)		
4	共済費	0			・各校、各種使用料等(コピー機、灯油、電気、水道、電話)の節約に努めているが、教育委員会が毎月の使用状況を常に確認し、学校へ報告・指導を行っている。また、灯油供給業者にも入るだけ入れるような給油方法ではなく、定期的な給油をしてもらうよう依頼する。		
5	災害補償費	0			・電話料は、保護者の携帯電話利用が増加していることから、年々増額傾向にあるため、執行状況について注意が必要である。		
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	3,750	0	3,750	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1)消耗品費	20		20			
	(2)燃料費	1,615		1,615			
	(3)食糧費	0					
	(4)印刷製本費	0					
	(5)光熱水費	2,115		2,115			
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	192	0	192	(事業の概要・算出基礎等)		
	(1)通信運搬費	192		192	◆委託料：学校管理業務は、事業者から地域での人員確保が難しくなっている現状を受け増額要望している。		
	(3)広告料	0			◆使用料及び借上げ料：令和2年5月より印刷機を新規リースしているが、予算見込みよりも安くリースできたので、今年度は減額となった。コピー使用料等については児童生徒増に伴う増額となったが、各学校へ引き続き節約に努めるよう指導を継続していく。		
	(4)手数料	0					
	(6)保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	4,345		4,345			
13	使用料及び賃借料	691		691			
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	223		223			
18	負担金補助及び交付金	113		113	(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 学校教育課学校教育係		
合計(千円)		11,374	0	11,374	計画作成者 主事 赤木 晟也		
					実績作成者 主事 赤木 晟也		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 140100-00	事業名 中学校施設維持管理経費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価	
											経常的経費 単独事業	継続
											継続	
1 報酬												
2 給料												
3 職員手当等												
4 共済費												
5 災害補償費												
6 恩給及び退職年金												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費	210	0	210									
(1) 消耗品費	80		80									
(2) 燃料費	0		0									
(3) 食糧費	0		0									
(4) 印刷製本費	0		0									
(5) 光熱水費	0		0									
(6) 修繕料	130		130									
(7) 賄材料費	0		0									
(8) 飼料費	0		0									
(9) 医薬材料費	0		0									
11 役員費	422	0	422									
(1) 通信運搬費	0		0									
(3) 広告料	0		0									
(4) 手数料	164		164									
(6) 保険料	258		258									
その他	0		0									
12 委託料	819		819									
13 使用料及び賃借料	0		0									
14 工事請負費	132		132									
15 原材料費	0		0									
16 公有財産購入費	0		0									
17 備品購入費	0		0									
18 負担金補助及び交付金	0		0									
19 扶助費	0		0									
20 貸付金	0		0									
21 補償補填及び賠償金	0		0									
22 償還金利子及び割引料	0		0									
23 投資及び出資金	0		0									
24 積立金	0		0									
25 寄附金	0		0									
26 公課費	0		0									
27 繰出金	0		0									
28 予備費	0		0									
合計(千円)	1,583	0	1,583									
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:			
						内			[地方債] 名称:			
						地方債			課等係名	学校教育課学校教育係		
						一般財源	1,583	1,817	計画作成者	係長 佐々木一茂		
						合計(千円)	1,583	1,817	実績作成者	係長 馬淵 由香		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 140700-00	事業名 ニセコ中学校運営経費	経費区分 10 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	評価	
											経常的経費 単独事業	継続
											継続	
1 報酬												
2 給料												
3 職員手当等												
4 共済費												
5 災害補償費												
6 恩給及び退職年金												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費	1,431	0	1,431									
(1) 消耗品費	1,153		1,153									
(2) 燃料費	36		36									
(3) 食糧費	11		11									
(4) 印刷製本費	55		55									
(5) 光熱水費	0		0									
(6) 修繕料	132		132									
(7) 賄材料費	0		0									
(8) 飼料費	0		0									
(9) 医薬材料費	44		44									
11 役員費	192	0	192									
(1) 通信運搬費	60		60									
(3) 広告料	0		0									
(4) 手数料	132		132									
(6) 保険料	0		0									
その他	0		0									
12 委託料	0		0									
13 使用料及び賃借料	0		0									
14 工事請負費	0		0									
15 原材料費	0		0									
16 公有財産購入費	0		0									
17 備品購入費	0		0									
18 負担金補助及び交付金	0		0									
19 扶助費	0		0									
20 貸付金	0		0									
21 補償補填及び賠償金	0		0									
22 償還金利子及び割引料	0		0									
23 投資及び出資金	0		0									
24 積立金	0		0									
25 寄附金	0		0									
26 公課費	0		0									
27 繰出金	0		0									
28 予備費	0		0									
合計(千円)	1,623	0	1,623									
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:			
						内			[地方債] 名称:			
						地方債			課等係名	学校教育課学校教育係		
						一般財源	1,623	1,490	計画作成者	主事 赤木 晟也		
						合計(千円)	1,623	1,490	実績作成者	主事 赤木 晟也		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140800-01	事業名 中学校教育振興経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	336	336		(事業の目的・目標・効果・影響) 中学校の部活動に対して補助をするとともに、各種大会における経費を支援すること で部活動の運営を円滑にするための支援を行なう。		
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・補助申請・概算申請・実績報告などの書類提出について速やかに行うよう 指導する。 ・部活動予選結果により、上位大会への参加資格が得られ、実際の大会まで日 取りが少ないことも想定される。そのため連絡を密にとっていく必要がある。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	60	60				
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0					
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ◆部活動運営費補助、各種大会出場経費補助 ・前年度と同額で計上。 ・大会参加費、交通費、宿泊費、日当を補助。全道大会に出場見込みのある大会については、 「全道・全国大会各種競技大会出場者経費補助基準」により計上。全道大会に出場または予 算計上していない全道大会の出場が決まった場合は、別途補正予算の協議を行う。		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0			◆児童生徒各種資格取得費補助 ・学習で身に付けた英語能力を外部の資格試験を通じて把握するとともに、その過程や結果か らより高い学習のレベルへのチャレンジを後押し。英検3級以上の資格試験費用に対し支援。		
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0					
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	1,543		1,543	(事業実績・成果・評価) 今年度も新型コロナウイルス感染症による影響により、部活動の実施日数の減などが あり、練習不足となっていた。 英検の検定は2級合格者が出るなどニセコ町における英語教育の成果が見られた。		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0					
24	積立金	0					
25	寄附金	0					
26	公課費	0					
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		1,939	396	1,543			
		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源			[補助金・交付金] 名称: 中学校部活動指導員配置促進事業道補助金 396,000円×2/3(国、道各1/3)=264,000円		
		内			[地方債] 名称: 課等係名 学校教育課学校教育係		
		記			計画作成者 係長 佐々木一茂		
					実績作成者 係長 馬淵 由香		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 140800-02	事業名 要保護準要保護児童就学援助経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款 教育費	01 項 教育総務費	04 目 教育諸費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・経済的な理由により就学が困難と認められる小学校児童の保護者に対して、必 要な教育経費について援助する。また、特別支援教育を受けている児童の保護者 に対しても必要な教育経費について援助し、義務教育の円滑な実施を推進する。		
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・就学奨励費支給認定の決定にあたって、民生委員協議会の意見を参考とする ほか、親と同居している世帯の取扱については「児童扶養手当に係る受給資格 者と扶養義務者との生計関係の判断」に準じ、実態に応じた認定作業を行な う。 ・該当となる児童が転入、転出の際には支給額の追加認定や返戻など随時対応 を要する。学校との情報交換を密にし、転出の際は転出前に奨励費の返還を求 めるなどの早期対応が必要。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・令和元年度から、次年度新規就学予定世帯を対象に入学に要する費用の年度前 支給を実施。令和2年度予算より卒業アルバム代(実費)も支援。		
	(1) 消耗品費	0					
	(2) 燃料費	0					
	(3) 食糧費	0					
	(4) 印刷製本費	0					
	(5) 光熱水費	0					
	(6) 修繕料	0					
	(7) 賄材料費	0					
	(8) 飼料費	0					
	(9) 医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ◆算出根拠 現在支給を受けている家庭が継続した場合と、新就学生徒の家庭で申請実績があ る家庭、他の援助制度の実績がある家庭などを参考とし、見込みの額を算出し計 上している。		
	(1) 通信運搬費	0					
	(3) 広告料	0					
	(4) 手数料	0					
	(6) 保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0			就学援助費扶助 4,479,980円 特別教育奨励費 135,940円		
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0					
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0					
19	扶助費	4,566	136	4,430	(事業実績・成果・評価) 今年度も新型コロナウイルス感染症による影響により、部活動の実施日数の減などが あり、練習不足となっていた。 英検の検定は2級合格者が出るなどニセコ町における英語教育の成果が見られた。		
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0					
24	積立金	0					
25	寄附金	0					
26	公課費	0					
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		4,566	136	4,430			
		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源			[補助金・交付金] 名称: 特別支援教育就学奨励費補助金 66,000円		
		内			[地方債] 名称: 課等係名 学校教育課学校教育係		
		記			計画作成者 係長 佐々木一茂		
					実績作成者 係長 馬淵 由香		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs 代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 140900-00	事業名 細事業名	ニセコ中学校教育振興経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
							予算科目	10 款				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ中学校の創意工夫のある教育指導を実施していくうえで、必要な諸経費を計上し、教育目標に向けた児童への授業等の実践を推進していく。							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・学校運営に支障を及ぼさない範囲でかつ必要なものを教育委員会でも査定を行い、最低限のものについて予算計上している。 ※地域の活用という面から地元業者からの購入を優先しているが、他町村と比較をし、明らかに金額の差があるものや早期に納入できないものなどについては、慎重な協議のうえ予算執行を進めていく。							
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ◆消耗品費 ・令和3年からの新学習指導要領開始に伴う教師用指導書・教科書購入により大幅に増額計上。 ◆スキーリフト使用料 ・例年どおり、アンズプリ国際スキー場(1回)・モイフスキー場(2回)で年3回実施する経費について予算計上している。							
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 各種状況に対応しながら、適正に予算を執行することができた。							
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 必要教材について不足が生じないように計上し、引き続き生徒の学力・知識向上を進めていく。							
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
8	旅費	0			(査定の経過・理由等)							
9	交際費	0										
10	需用費	2,080	0	2,080								
	(1)消耗品費	2,080		2,080								
	(2)燃料費	0										
	(3)食糧費	0										
	(4)印刷製本費	0										
	(5)光熱水費	0										
	(6)修繕料	0										
	(7)賄材料費	0										
	(8)飼料費	0										
	(9)医薬材料費	0										
11	役員費	443	0	443								
	(1)通信運搬費	0										
	(3)広告料	0										
	(4)手数料	443		443								
	(6)保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	252		252								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	114		114								
18	負担金補助及び交付金	74		74								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		2,963	0	2,963								
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
					道	道支出金						
					内	地方債		[地方債] 名称:				
					記	一般財源	2,963	2,523	課等係名	学校教育課学校教育係		
					合計(千円)	2,963	2,523	計画作成者	主事 赤木 晟也			
								実績作成者	主事 赤木 晟也			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs 代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 141100-01	事業名 細事業名	高等学校運営経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
							予算科目	10 款					教育費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ高校の学校運営の事務に関する経費を計上。								
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 高校教育係は、教職員(道職員)にかかる福利厚生や各種手当、道旅費請求、団体会計の管理など学校事務に加え、教育委員会としての事務、予算や事業の執行管理、施設の維持補修、国の就学支援制度による事務手続きなどがあることから、事務の効率化等の改善をすすめる必要がある。 また、本校生徒の活動については、これまでの成果が実を結び、体育大会だけではなく、意見発表大会、実績発表大会、生活体験発表大会などで優秀な成績を収め、活動の成果を現している。一方で活動が増えることにより、コピー用紙や印刷機トナーなど使用量は増加している。 特にカラープリンターについては、経年劣化により故障・不具合を生じているため、近年中に新しいカラープリンターに切り替えたい。								
3	職員手当等	285		285	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ								
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 平成28年度より導入している国による就学支援金により事務費収入が発生する。この事務費については、時間外手当、消耗品、通信運搬費に充当する。 また、より多くの新入生を確保するための施策として、学校案内用印刷物について従前より部数等を増加するとともに、全道の中学校へ発送するための郵送料を計上している。 その他については、実績を勘案し予算を計上。								
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) ・令和3年度においては、令和2年度新入生22名よりも3名多い25名体制での学校運営であった。大きな問題は生じなかったものの、令和3年度よりスタートした「ニセコ町立北海道ニセコ高等学校寮生帰宅交通費補助金」事務が増加したため、事務に要する時間は増加傾向にあった。 ・カラープリンターに関しては不具合が続いたため、令和4年度の予算・執行において、切り替える手続きをとることができた。								
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) ・現在活用しているニセコ補助金のメニューは12事業に及び、雪だるま式に事務手続きが増加している状態が続いている。今後、補助メニューに関しての仕分・整理を実施し、効率化を図って参りたい。								
7	報償費	0			(事務・事業に係る時間外等について) 時間外勤務手当 94時間 285千円								
8	旅費	25		25	(査定の経過・理由等)								
9	交際費	0											
10	需用費	2,074	0	2,074									
	(1)消耗品費	1,349		1,349									
	(2)燃料費	0											
	(3)食糧費	6		6									
	(4)印刷製本費	669		669									
	(5)光熱水費	0											
	(6)修繕料	0											
	(7)賄材料費	0											
	(8)飼料費	0											
	(9)医薬材料費	50		50									
11	役員費	229	0	229									
	(1)通信運搬費	229		229									
	(3)広告料	0											
	(4)手数料	0											
	(6)保険料	0											
	その他	0											
12	委託料	0											
13	使用料及び賃借料	723		723									
14	工事請負費	0											
15	原材料費	0											
16	公有財産購入費	0											
17	備品購入費	0											
18	負担金補助及び交付金	55		55									
19	扶助費	0											
20	貸付金	0											
21	補償補填及び賠償金	0											
22	償還金利子及び割引料	0											
23	投資及び出資金	0											
24	積立金	0											
25	寄附金	0											
26	公課費	0											
27	繰出金	0											
28	予備費	0											
合計(千円)		3,391	0	3,391									
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考	
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:					
					道	道支出金	47	53	道支出金: 就学支援金事務費補助金 53千円				
					内	地方債		その他: 災害給付共済掛金保護者負担金 31千円					
					記	一般財源	3,314	3,235	[地方債] 名称:	課等係名	学校教育課高校教育係		
					合計(千円)	3,391	3,319	計画作成者	山崎英文				
								実績作成者	佐々木潤				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs 代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 141400-01	事業名 学校施設管理経費	経費区分 10 款 教育費	04 項 高等学校費	02 目 高等学校管理費	評価	
										経常的経費 単独事業	継続
1 報酬	0										
2 給料	0										
3 職員手当等	0										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	0										
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	4,250	0	4,250								
(1) 消耗品費	178		178								
(2) 燃料費	1,847		1,847								
(3) 食糧費	0		0								
(4) 印刷製本費	0		0								
(5) 光熱水費	1,870		1,870								
(6) 修繕料	355		355								
(7) 賄材料費	0		0								
(8) 飼料費	0		0								
(9) 医薬材料費	0		0								
11 役員費	768	0	768								
(1) 通信運搬費	230		230								
(3) 広告料	0		0								
(4) 手数料	183		183								
(6) 保険料	355		355								
その他	0		0								
12 委託料	4,575		4,575								
13 使用料及び賃借料	0		0								
14 工事請負費	5,152		5,152								
15 原材料費	0		0								
16 公有財産購入費	0		0								
17 備品購入費	500		500								
18 負担金補助及び交付金	0		0								
19 扶助費	0		0								
20 貸付金	0		0								
21 補償補填及び賠償金	0		0								
22 償還金利子及び割引料	0		0								
23 投資及び出資金	0		0								
24 積立金	0		0								
25 寄附金	0		0								
26 公課費	0		0								
27 繰出金	0		0								
28 予備費	0		0								
合計(千円)	15,245	0	15,245								
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金		その他: 公共施設整備基金繰入金 5,100千円			
						その他	5,610	ふるさとづくり基金繰入金 500千円			
							5,600	高校体育館利用実費徴収金 0千円			
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					訳	一般財源	9,635	課等係名 学校教育課高校教育係			
						合計(千円)	12,616	計画作成者 山崎英文			
							12,616	実績作成者 佐々木潤			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	SDGs 代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 141400-02	事業名 農場施設管理経費	経費区分 10 款 教育費	04 項 高等学校費	02 目 高等学校管理費	評価	
										臨時的経費 単独事業	継続
1 報酬	0										
2 給料	0										
3 職員手当等	0										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	0										
8 旅費	0										
9 交際費	0										
10 需用費	6,039	0	6,039								
(1) 消耗品費	2,198		2,198								
(2) 燃料費	1,618		1,618								
(3) 食糧費	0		0								
(4) 印刷製本費	0		0								
(5) 光熱水費	1,282		1,282								
(6) 修繕料	941		941								
(7) 賄材料費	0		0								
(8) 飼料費	0		0								
(9) 医薬材料費	0		0								
11 役員費	577	0	577								
(1) 通信運搬費	0		0								
(3) 広告料	0		0								
(4) 手数料	415		415								
(6) 保険料	162		162								
その他	0		0								
12 委託料	102		102								
13 使用料及び賃借料	0		0								
14 工事請負費	0		0								
15 原材料費	0		0								
16 公有財産購入費	0		0								
17 備品購入費	300		300								
18 負担金補助及び交付金	0		0								
19 扶助費	0		0								
20 貸付金	0		0								
21 補償補填及び賠償金	0		0								
22 償還金利子及び割引料	0		0								
23 投資及び出資金	0		0								
24 積立金	0		0								
25 寄附金	0		0								
26 公課費	26		26								
27 繰出金	0		0								
28 予備費	0		0								
合計(千円)	7,044	0	7,044								
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
						道支出金		その他: 生産物売払収入 1,624千円			
						その他	2,213	ふるさとづくり基金繰入金 200千円			
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					訳	一般財源	4,831	課等係名 学校教育課高校教育係			
						合計(千円)	5,506	計画作成者 山崎英文			
							5,506	実績作成者 佐々木潤			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 141700-00	事業名 細事業名	高等学校教育振興経費			経費区分 03	経常的経費 単独事業	評価	
					10	04	04			目	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	教育費	04	項	高等学校費	03	目	教育振興経費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等						
1	報酬	6,717		6,717	(事業の目的・目標・効果・影響) 本校の教育目標の具現化を目指し、時代の要請に応える農業後継者、観光産業人の育成のために必要な措置を講じ、本校及び高校教育の振興に資する。 また、住民の生涯学習の場として活用され本町教育の振興に資することを目的に教師、生徒の教育環境の整備、学習指導、進路指導のための経費を計上している。						
2	給料	0		0	(事業の実施時の問題点・検討課題) 生徒の各種全国大会出場経費については、参加決定後、教育長との協議を経て、補正予算対応。 見学旅行やプロジェクトなど、さまざまな活動については、今後も活動報告会やFMニセコや各新聞社など様々な媒体を活用し、その成果を町民に発信し続けたい。 図書室については、教員や図書委員の活動により、あそぶつくの協力を得ながら校舎ロビーで行う「立ち寄り図書室」や、図書室の定期開放など少しずつではあるが、本を「読む」きっかけ作りが始まっている。今後も継続して図書室活動の充実を図るよう促すこととする。						
3	職員手当等	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 「北海道ニセコ高等学校振興対策要綱」に基づく生徒振興策等について予算計上。 令和4年度からの新カリキュラムに向け、令和3年度から英語の習熟度別学習を実施する。そのため、英語の非常勤講師1名(兼監と兼任)にかかる経費を計上している。 また、新入生確保のための施策として、教育振興補助の中に新1年生への入学支援金(1人50千円)を、教育研究会・協議会参加補助には中学校訪問を重点的に行うための旅費を、通学費補助には寄宿舎生滞在の週末帰宅に係る交通費の半額補助を、それぞれ追加して計上している。 修学旅行支援補助は、コロナ終息を前提にマレーシアを目的地として計上(道立高校での国内修学旅行限度額120千円を保護者負担金とし、差額を町補助)。 令和3年度は4年生進学者が3名(観光コース2・農業コース1)いるため、海外研修および教師の指導にかかる費用を計上。ただし、農業コースについては、研修費が観光コースより割高になるため(H30真狩高校実績30千円)、800千円に増額して計上している。4年度に4年生進学者を予定する新3年生1名についての国内研修、及び全国の観光を学ぶ生徒の集う「観高サミット」(高知県伊野町で開催)に参加する費用についても計上している。 備品購入費では、ブルーレイディスクプレーヤー等について計上している。						
5	災害補償費	0		0	(事業実績・成果・評価) ・コロナ禍の影響により、マレーシア等へのインターンシップが国内へと変更になり、予算額が大きく残となっている。 ・図書室についてもコロナ禍の影響から、定期開放等を実施できず、利用の推進を実施することができなかった。						
6	恩給及び退職年金	0		0	(来年度への課題・改善点等) ・社会情勢を注視し、コロナの終息を視野に入れながら予算措置・変更等を柔軟に実施していきたい。						
7	報償費	384		384	(査定の経過・理由等)						
8	旅費	39		39							
9	交際費	0		0							
10	需用費	351	0	351							
	(1)消耗品費	272		272							
	(2)燃料費	0		0							
	(3)食糧費	0		0							
	(4)印刷製本費	49		49							
	(5)光熱水費	0		0							
	(6)修繕料	30		30							
	(7)賄材料費	0		0							
	(8)飼料費	0		0							
	(9)医薬材料費	0		0							
11	役員費	225	0	225							
	(1)通信運搬費	0		0							
	(2)広告料	0		0							
	(3)手数料	225		225							
	(4)手数料	225		225							
	(6)保険料	0		0							
	その他	0		0							
12	委託料	0		0							
13	使用料及び賃借料	193		193							
14	工事請負費	0		0							
15	原材料費	0		0							
16	公有財産購入費	0		0							
17	備品購入費	250		250							
18	負担金補助及び交付金	13,818		13,818							
19	扶助費	346		346							
20	貸付金	0		0							
21	補償補填及び賠償金	0		0							
22	償還金利子及び割引料	0		0							
23	投資及び出資金	0		0							
24	積立金	0		0							
25	寄附金	0		0							
26	公課費	0		0							
27	繰出金	0		0							
28	予備費	0		0							
合計(千円)		22,323	0	22,323	合計(千円)	22,323	11,997				
					区分	当初予算額	決算額	備考			
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
					道支出金			使用料及び手数料: 高等学校授業料 1,676千円			
					内	その他	1,684	1,676			
					地方債	10,000	10,000	[地方債] 名称: 過疎地域自立促進特別事業債			
					一般財源	9,139	321	課等係名 学校教育課高校教育係			
					合計(千円)	22,323	11,997	計画作成者 山崎英文			
								実績作成者 佐々木潤			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 141800-00	事業名 細事業名	寄宿舎管理運営経費			経費区分 04	経常的経費 単独事業	評価	
					10	04	04			目	継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	教育費	04	項	高等学校費	04	目	寄宿舎管理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等						
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 本校に在籍する生徒で町外からの遠距離通学生徒の便を図り、あわせて団体生活を体験させることを目的としている。						
2	給料	0		0	(事業の実施時の問題点・検討課題) 舎監並びに教員、寮管理人と連携を図り、入寮生の安全管理に留意する。 寄宿舎については、入居可能人数が30人であり、東棟に20人又は18人、西棟に10人又は12人となる。そのため、男女比等を考えながら入居させなければならない。 また、寄宿舎は平成2年2月の完成から30年が経過した。これまで、屋根外壁の修繕やトイレ洋式化等を行っているが、今後、新入生の全国公募に係る入居可能人数の再設定や、生活様式の変化やコロナ予防から1人1部屋にする必要性など、再整備にかかる基本構想を策定する必要がある。						
3	職員手当等	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 寄宿舎については2年度の在寮者は男子8名、女子10名、計18名(うち4年生女子3名)で予算計上している。 管理業務委託については、平成30年度から個人事業者から法人事業者への委託に移行し、現在、円滑に運用されている。 また、令和3年度からは、従来の舎監に英語の非常勤講師を加えた舎監2名体制として、生徒指導を円滑かつ重点的に行い、保護者により安心して生徒を預けられる寄宿舎にしていく予定。そのため、週末の日中にかかる警備保安業務の必要回数を減じている。 そのほか、令和2年度に整備するwifi環境にかかる通信費用を計上。						
5	災害補償費	0		0	(事業実績・成果・評価) ・令和3年度から舎監2名体制を開始し、円滑に寮の管理を推進していける体制を整えることができた。 ・令和2年度に整備したwifi環境も、問題なく活用を継続することができており、今後活用の幅も広がっていくことが期待される。						
6	恩給及び退職年金	0		0	(来年度への課題・改善点等) ・寄宿舎は平成2年2月の完成から30年が経過し、建物自体のダメージは多く今後、改修・改築などの検討を進めていく必要性が生じている。						
7	報償費	0		0	(査定の経過・理由等)						
8	旅費	0		0							
9	交際費	0		0							
10	需用費	5,884	0	5,884							
	(1)消耗品費	226		226							
	(2)燃料費	1,020		1,020							
	(3)食糧費	0		0							
	(4)印刷製本費	0		0							
	(5)光熱水費	1,488		1,488							
	(6)修繕料	200		200							
	(7)賄材料費	2,940		2,940							
	(8)飼料費	0		0							
	(9)医薬材料費	10		10							
11	役員費	402	0	402							
	(1)通信運搬費	158		158							
	(3)広告料	0		0							
	(4)手数料	112		112							
	(6)保険料	132		132							
	その他	0		0							
12	委託料	7,897		7,897							
13	使用料及び賃借料	15		15							
14	工事請負費	0		0							
15	原材料費	0		0							
16	公有財産購入費	0		0							
17	備品購入費	264		264							
18	負担金補助及び交付金	704		704							
19	扶助費	0		0							
20	貸付金	0		0							
21	補償補填及び賠償金	0		0							
22	償還金利子及び割引料	0		0							
23	投資及び出資金	0		0							
24	積立金	0		0							
25	寄附金	0		0							
26	公課費	0		0							
27	繰出金	0		0							
28	予備費	0		0							
合計(千円)		15,166	0	15,166	合計(千円)	15,166	15,048				
					区分	当初予算額	決算額	備考			
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
					道支出金			その他: 高校寄宿舎利用負担金 4,406千円			
					内	その他	4,768	4,406			
					地方債			[地方債] 名称:			
					一般財源	10,398	10,642	課等係名 学校教育課高校教育係			
					合計(千円)	15,166	15,048	計画作成者 山崎英文			
								実績作成者 佐々木潤			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-01	事業名 幼児センター運営経費	経費区分 経常的経費	10	10	05	01	評価	
										経費区分 単独事業	経費区分 目
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10	教育費	05	01	01	01	01	目	幼児センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
2	給料	0			幼稚園・保育所・子育て支援センターの機能を併せ持つ幼児センターの施設管理について、適正及び効果的に整備し、就学前の子どもが健やかに成長できる環境を整えることを目的とする。	開園15年目を迎え、施設設備の経年劣化が多みられるようになっている。日常の施設及び機械設備の点検を適時行い、大規模な修繕を未然に防止する。保育環境の維持のため、計画的に保守点検や改修・修繕を行い、施設管理を徹底していく。幼児センターが福祉避難所として位置づけられたことから、冬季間でも避難経路を確実に確保しておくために、除雪機を新規購入する。					
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	0									
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	5,436	0	5,436	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ						
	(1) 消耗品費	0			○トイレ尿石除去作業は、隔年で実施しており、保育衛生の維持する。						
	(2) 燃料費	2,440		2,440	○隔年実施の特定計量器定期検査を受けるための手数料を計上。						
	(3) 食糧費	0			○床ワックス清掃委託業務は、令和2年度から毎年度実施に変更している。ワックスが床面を保持し、経年劣化による剥がれを防止する。						
	(4) 印刷製本費	0			○燃料費、光熱水費は使用実績に基づき前年度並みの使用量を想定している(単価減により予算額は減)。						
	(5) 光熱水費	2,846		2,846							
	(6) 修繕料	150		150							
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	308	0	308	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)					
	(1) 通信運搬費	0			幼児センター施設の維持管理経費に係る経費を計上している。	・日常の施設管理及び設備の保守点検を予定通り実施した。					
	(3) 広告料	0			施設の冬期の避難経路を確保するため、除雪機購入に係る経費を新規計上。また、業務用掃除機(平成19年購入)について、経年劣化による更新を計上。	・昨年度からの懸念事項だった幼児センター換気設備修繕工事を行った。					
	(4) 手数料	175		175							
	(6) 保険料	133		133							
	その他	0									
12	委託料	3,511		3,511							
13	使用料及び賃借料	0									
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)					
15	原材料費	0				・耐用年数を経過している設備・備品や老朽化により更新が必要な箇所等については、計画的に更新を行う。					
16	公有財産購入費	0				・ボイラーの経年劣化に伴い、不具合が生じやすくなっている。環境に優しいガスボイラーを採用し更新を行う。					
17	備品購入費	436		436							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)						
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考					
24	積立金	0			国庫支出金	[補助金・交付金] 名称:					
25	寄附金	0			道支出金						
26	公課費	0			地方債	[地方債] 名称:					
27	繰出金	0			一般財源	9,691	11,863	課等係名		幼児センター事務係	
28	予備費	0			合計(千円)	9,691	11,863	計画作成者		係長 淵野 伸隆	
合計(千円)		9,691	0	9,691	合計(千円)	9,691	11,863	実績作成者		係長 谷井 彩乃	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-02	事業名 保育事業経費	経費区分 経常的経費	10	10	05	01	評価	
										経費区分 補助事業	経費区分 目
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10	教育費	05	01	01	01	01	目	幼児センター費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	5,994	5,994		(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
2	給料	0			学校教育法の規定に基づく幼稚園及び児童福祉法の規定に基づく保育所の運営を一元的に運営し、教育・保育認定の種類に依らず町内の子どもに対して幼児教育・保育を提供する。	・令和2年度に正職員3名と地域おこし協力隊1名を採用、また以前より募集していた延長保育時間勤務の臨時職員に応募があったことにより課題であった時間外勤務時間の短縮・休憩時間の確保が改善された。今後も人材育成と正職員・会計年度職員共に働きやすい職場環境づくりを目指し、園内研修の実施、会議時間確保、働きやすい勤務シフト、保育士確保に努めていく。					
3	職員手当等	1,567	1,567								
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	490	490		(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ						
8	旅費	255	255		・令和元年度より実施している幼児教育に先進的に取り組んでいる講師を招いた研修会は、継続して学んだ内容を保育の環境作り生かし、改善を重ねてきている。来年度以降も継続して学び、保育の質の向上に努める。	・0歳児ブックスタートは絵本を通して人との触れ合い、言葉、豊かな感性を育む取り組みであり、現0歳児の保護者は読み聞かせへの関心が高まり、一定の成果が上がっている。令和3年度は進級した1歳児クラスでも、同じ月間絵本を3冊ずつ購入し貸し出しをして家庭での読み聞かせが継続する支援を行う。					
9	交際費	0									
10	需用費	11,996	11,996	0	(事業の概要・算出基礎等)						
	(1) 消耗品費	1,446	1,446		【保育業務】						
	(2) 燃料費	0			運営体制						
	(3) 食糧費	0			令和3年度園児見込数 短時間型31人、長時間型124人						
	(4) 印刷製本費	0			保育士11人、会計年度任用職員(フルタイム)8名						
	(5) 光熱水費	0			会計年度任用職員(パートタイム)1名、(パートタイム代替)若干名						
	(6) 修繕料	0			各種行事、給食、研修等旅費、						
	(7) 賄材料費	10,500	10,500		保育業務機器等維持管理、運営負担金等保育運営全般に係る経費を計上。						
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	50	50		【算出基礎等】						
11	役員費	636	636	0	・時間外勤務手当～延長保育時間勤務職員採用のため職員時間外減						
	(1) 通信運搬費	168	168		・講師謝礼～保育士向け人材育成研修会の継続開催						
	(3) 広告料	0			(財源として、地域づくりセミナー開催支援金を要望している。)						
	(4) 手数料	468	468		・衛生消耗品～マスク、消毒液分増						
	(6) 保険料	0			・備品購入費～午睡用ベット(105台)ふるさとづくり寄付を充当						
	その他	0			保育用木製テーブル更新2台(老朽化)						
12	委託料	10,890	10,890								
13	使用料及び賃借料	504	504		(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(事業実績・成果・評価)					
14	工事請負費	0			会計年度任用職員(パートタイム)報酬5,897千円、職員時間外手当1,567千円(保育業務908千円、保育係長66千円、事務係196千円、会計年度任用職員(フルタイム)394千円)	・2カ年かけて行ってきた午睡ベッド導入が完了し、お昼寝にかかる保育士及び保護者の負担の軽減、衛生面の向上を図ることができた。					
15	原材料費	0				・新型コロナウイルス対策への臨時休園等の速やかな対応に必要な備品及び消耗品の調達・設置をきちんと行うことができた。					
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	1,329	1,329		(査定の経過・理由等)						
18	負担金補助及び交付金	1,671	1,671								
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考					
24	積立金	0			国庫支出金	482	1,315	課等係名		幼児センター保育係	
25	寄附金	0			道支出金	2,854	3,037	計画作成者		係長 佐藤 実香	
26	公課費	0			ふるさとづくり寄付	1,300		実績作成者		係長 谷井 彩乃	
27	繰出金	0			分担金・使用料・雑入	19,819	19,225	[地方債] 名称:			
28	予備費	0			地方債						
合計(千円)		35,332	35,332	0	一般財源	10,877	9,142				
合計(千円)		35,332	35,332	0	合計(千円)	35,332	32,719				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-04	事業名 幼児センター運営経費	経費区分 経常的経費 補助事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			3歳児(途中で3歳になる入園児を含む)から5歳児を受け入れている私立の幼稚園や認定こども園、0歳児から2歳児を受け入れている家庭的保育事業者に対し、その運営経費の一部を負担する。	・現在施設型給付費を給付している俱知安町の施設については、俱知安町の幼保再編支援基本方針に基づき、俱知安町内の3歳児以上の1号認定者は、原則3園に入園となり、町内者優先となるため、基本的に町外からの新規入園者は減少する見通し。 令和3年度は俱知安幼稚園に通園する5歳児1名のみであり、令和4年度は支給対象者なしとなる予定。 ・入園や転出入に係る途中入退園など、各対象施設と連絡を密にし事務を行う。	
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1)消耗品費	0					
	(2)燃料費	0					
	(3)食糧費	0					
	(4)印刷製本費	0					
	(5)光熱水費	0					
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)	
	(1)通信運搬費	0			○施設型給付費	・私立認定こども園(俱知安幼稚園)に対し、ニセコ町から通園している園児に対する施設型給付費を支給した。	
	(3)広告料	0			【算出内訳】		
	(4)手数料	0			・認定こども園(1号認定) 663,380円(5歳児1人)		
	(6)保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0				・令和3年度で町外に通っている幼稚園の児童が卒園するため、令和4年度は事業実施予定なし。	
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	664	664		(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 庫 支 出 金	243	
24	積立金	0			道 支 出 金	209	
25	寄附金	0					
26	公課費	0					
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		664	664	0	合計(千円)	664	662
財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考	
[補助金・交付金]名称:							
国庫負担金(子どものための教育・保育給付費)243千円							
道負担金(子どものための教育・保育給付費)209千円							
[地方債]名称:							
課等係名						幼児センター事務係	
計画作成者						係長 淵野 伸隆	
実績作成者						係長 谷井 彩乃	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-06	事業名 子育てのための施設等利用給付	経費区分 経常的経費 補助事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			3歳～5歳の子ども、または0～2歳の非課税世帯の子どもで、認可外保育所を利用する子どもや保育に欠ける認定を受け預かり保育を利用する子ども、子ども子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用する子ども等について、保護者に対し、利用料に応じて一定の上限額の範囲まで給付する。	・認可外保育所を利用する場合、認定子ども園や認可保育所等に入所する際のように町の支給認定を受ける必要がないため、対象者の把握等が困難である。 ・引き続き、ホームページ等で本事業の周知を行なっていくとともに、近隣の関連施設等へ情報収集を行なっていく。	
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	0					
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1)消耗品費	0					
	(2)燃料費	0					
	(3)食糧費	0					
	(4)印刷製本費	0					
	(5)光熱水費	0					
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)	
	(1)通信運搬費	0			○施設等利用給付費 対象予定者 2名	・私立認定こども園利用者1名に対し給付を行った。	
	(3)広告料	0			(認可外保育所利用者 3歳児1名、預かり保育利用者 4歳児1名)		
	(4)手数料	0			・認可外保育所利用者給付分		
	(6)保険料	0			月額上限額37,000円×12ヶ月×1名=444,000円		
	その他	0			・預かり保育利用者給付分		
		0			月額上限額450円×25日×12ヶ月×1名=135,000円		
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)	
15	原材料費	0				・町外の私立認定こども園等と連絡を密にし、対象者・給付額の確認を行っていく。	
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	579	579		(査定の経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財 庫 支 出 金	289	
24	積立金	0			道 支 出 金	144	
25	寄附金	0					
26	公課費	0					
27	繰出金	0					
28	予備費	0					
合計(千円)		579	579	0	合計(千円)	579	259
財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考	
[補助金・交付金]名称:							
国庫負担金(子育てのための施設等利用給付)289千円							
道負担金(子育てのための施設等利用給付)144千円							
[地方債]名称:							
課等係名						幼児センター事務係	
計画作成者						係長 淵野 伸隆	
実績作成者						係長 谷井 彩乃	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	学校給食センター運営委員会経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	145700-01	細事業名			単独事業	経小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	07 項	保健体育費	03 目	給食センター費
1	報酬	90		90	(事業の目的・目標・効果・影響)	ニセコ町学校給食センター設置条例により、学校給食センターの適正かつ円滑な運営を図るため。				
2	給料	0		0						
3	職員手当等	0		0						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	0		0						
8	旅費	9		9						
9	交際費	0		0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0		0						
	(2) 燃料費	0		0						
	(3) 食糧費	0		0						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	0		0						
	(6) 修繕料	0		0	(事業の概要・算出基礎等)	委員報酬(委員10名 3回分) 90千円				
	(7) 賄材料費	0		0		旅費(費用弁償) 9千円				
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役務費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0		0						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	0		0						
	(6) 保険料	0		0						
	その他	0		0						
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	0		0						
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		99	0	99						
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
		道		道支出金						
		内		地方債		[地方債] 名称:				
		一		般財源	99				課等係名 学校給食センター	
		計		合計(千円)	99				計画作成者 富永 匡	
					19				実績作成者 佐藤寛樹	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード	事業名	学校給食センター運営経費	経費区分	経常的経費	評価	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	145800-01	細事業名			単独事業	経小	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	07 項	保健体育費	03 目	給食センター費
1	報酬	4,049		4,049	(事業の目的・目標・効果・影響)	児童及び生徒の健康保持と増進を図るため、特に衛生管理に努め、安心・安全でおいしい給食の提供と給食センターの適正かつ確実な管理運営を図ること。				
2	給料	0		0						
3	職員手当等	0		0						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	0		0						
8	旅費	99		99						
9	交際費	0		0						
10	需用費	42,593	0	42,593	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	今後児童数が増加することによる食材費の増加を抑制した歳出とした。				
	(1) 消耗品費	2,743		2,743						
	(2) 燃料費	2,099		2,099						
	(3) 食糧費	5		5						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	5,990		5,990	・施設が開設10年を経過して施設設備・機器等に劣化が見られ始めているので					
	(6) 修繕料	521		521	・パートタイム職員が勤務条件により期末手当対象となるため784千円増					
	(7) 賄材料費	31,225		31,225	・実績見込みを勘案し需用費(賄材料費除く)375千円の減(消耗品121千円減燃料費271千円減、光熱水費75千円増、修繕料58千円減)11,368千円					
	(8) 飼料費	0		0	・賄材料費で児童生徒数減等により299千円減の31,225千円					
	(9) 医薬材料費	10		10	・手数料で調理員人間ドック手数料を総務課で計上するため51千円減 845千円					
11	役務費	1,112	0	1,112	・委託料 配送業務等管理委託費において人件費等により72千円増					
	(1) 通信運搬費	120		120	施設管理委託料で外気がリ清掃(隔年)実施により97千円増、オゾン装置点検(隔年)空調設備点検(3年毎)の減により218千円減					
	(3) 広告料	0		0	厨房機器点検業務委託料【新規】110千円増					
	(4) 手数料	845		845	全体で4,795千円計上					
	(6) 保険料	147		147	・備品購入費 近小児童数の増加に伴い食卓等の購入【新規】95千円					
	その他	0		0						
12	委託料	4,795		4,795						
13	使用料及び賃借料	134		134						
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	96		96						
18	負担金補助及び交付金	32		32	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	25		25						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		52,935	0	52,935						
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
		道		道支出金		給食費収入				
		内		地方債		(25,479千円 + 217千円 + 滞繰 56千円)			27,752千円	
		一		般財源	25,935				[地方債] 名称:	
		計		合計(千円)	52,935				課等係名 学校給食センター	
					53,265				計画作成者 富永 匡	
									実績作成者 佐藤寛樹	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 142600-00	事業名 社会教育委員運営経費	経費区分 10 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費	評価	
											経常的経費 単独事業	継続
											継続	
1 報酬												
2 給料												
3 職員手当等												
4 共済費												
5 災害補償費												
6 恩給及び退職年金												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
(1) 消耗品費												
(2) 燃料費												
(3) 食糧費												
(4) 印刷製本費												
(5) 光熱水費												
(6) 修繕料												
(7) 賄材料費												
(8) 飼料費												
(9) 医薬材料費												
11 役務費												
(1) 通信運搬費												
(3) 広告料												
(4) 手数料												
(6) 保険料												
その他												
12 委託料												
13 使用料及び賃借料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公有財産購入費												
17 備品購入費												
18 負担金補助及び交付金												
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補償補填及び賠償金												
22 償還金利子及び割引料												
23 投資及び出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												
28 予備費												
合計(千円)						620	0	620				
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:			
						内			[地方債] 名称:			
						地						
						方						
						債						
						一	620	461	課等係名 町民学習課町民学習係			
						般			計画作成者 係長 大久保修一			
						財			実績作成者 係長 山崎英文			
						源	620	461				
						合	620	461				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード 142800-00	事業名 社会教育行政一般事務経費	経費区分 10 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費	評価	
											経常的経費 単独事業	継続
											継続	
1 報酬												
2 給料												
3 職員手当等												
4 共済費												
5 災害補償費												
6 恩給及び退職年金												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
(1) 消耗品費												
(2) 燃料費												
(3) 食糧費												
(4) 印刷製本費												
(5) 光熱水費												
(6) 修繕料												
(7) 賄材料費												
(8) 飼料費												
(9) 医薬材料費												
11 役務費												
(1) 通信運搬費												
(3) 広告料												
(4) 手数料												
(6) 保険料												
その他												
12 委託料												
13 使用料及び賃借料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公有財産購入費												
17 備品購入費												
18 負担金補助及び交付金												
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補償補填及び賠償金												
22 償還金利子及び割引料												
23 投資及び出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												
28 予備費												
合計(千円)						2,183	0	2,183				
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:			
						内			[地方債] 名称:			
						地						
						方						
						債						
						一	2,183	257	課等係名 町民学習課町民学習係			
						般			計画作成者 係長 大久保修一			
						財			実績作成者 係長 山崎英文			
						源	2,183	257				
						合	2,183	257				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143000-01	事業名 細事業名	少年教育事業経費			経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
					SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに					予算科目
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 交流都市の児童生徒を受け入れ、ニセコ町の児童生徒との交流を通して郷土を見直すとともにさまざまな体験活動を通じて青少年リーダーの育成を図るとともに郷土愛を涵養する。  (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 交流都市の教育委員会・ニセコマキノ交流会等と連携しながら、地域性が体感できるプログラムとなるよう随時見直しを行っている。また、高島市受入の際行っていたホームステイを、令和3年度からは行わず、代替の交流会の実施を検討する。  (事業の概要・算出基礎等) 姉妹都市であった滋賀県高島市(旧マキノ町)と有島記念館の姉妹館がある鹿児島県薩摩川内市との交流を隔年で受入する。 令和3年度は、滋賀県高島市の児童生徒を受け入れる経費を計上。 ・高島市受入(8月上旬来町予定)							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	42		42								
8	旅費	8		8								
9	交際費	0										
10	需用費	166	0	166								
(1)	消耗品費	100		100								
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	66		66								
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役員費	55	0	55								
(1)	通信運搬費	0										
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	55		55								
(6)	保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	55		55								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		326	0	326	区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
					源	道支出金						
					内	地方債			[地方債] 名称:			
					記	一般財源	326	0	課等係名	町民学習課町民学習係		
						合計(千円)	326	0	計画作成者	係長 大久保修一		
									実績作成者	係長 山崎英文		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143000-02	事業名 細事業名	少年教育事業経費			経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
					SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに					予算科目
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 時代を担う青少年リーダーの育成やニセコを再発見する機会を提供する。  (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ より効果的で円滑な事業執行のため関係機関との連携を進めている。  (事業の概要・算出基礎等) 各小中学校で実施している家庭教育学級、中学生を対象としたジュニアリーダーコース(道教委事業)参加に係る負担金、学校図書室支援にかかる経費を計上。 ・家庭教育学級に係る講師謝礼や教材にかかる経費 ・ジュニアリーダーコース(道教委事業)参加2名分 ・学校図書室支援員謝礼・ブックフェスティバル図書送料等							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	240		240								
8	旅費	4		4								
9	交際費	0										
10	需用費	12	0	12								
(1)	消耗品費	12		12								
(2)	燃料費	0										
(3)	食糧費	0										
(4)	印刷製本費	0										
(5)	光熱水費	0										
(6)	修繕料	0										
(7)	賄材料費	0										
(8)	飼料費	0										
(9)	医薬材料費	0										
11	役員費	26	0	26								
(1)	通信運搬費	26		26								
(3)	広告料	0										
(4)	手数料	0										
(6)	保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	10		10								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	22		22								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		314	0	314	区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:			
					源	道支出金						
					内	地方債			[地方債] 名称:			
					記	一般財源	314	100	課等係名	町民学習課町民学習係		
						合計(千円)	314	100	計画作成者	係長 大久保修一		
									実績作成者	係長 山崎英文		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード	事業名	少年教育事業経費		経費区分	臨時経費	評価	継続		
								143000-03	細事業名					経費区分	臨時経費
						10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	
事業の根拠等						法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
事業の目的・目標・効果・影響						児童生徒に対し優れた芸術鑑賞の機会提供および芸術作品展示の機会提供を行い、芸術文化意識の高揚を図る。		(事業実施時の問題点・検討課題) 北海道巡回小劇場事業への申請を行なうが、採択されない年もあるため、継続して財源の検討を行う。							
事業の見直し内容・結果						※継続事業のみ より良質な音楽や演劇鑑賞の機会を提供するため、随時情報収集に努めている。									
事業の概要・算出基礎等						青少年芸術鑑賞会開催経費および児童生徒作品展の開催経費を計上している。小中高校生対象の芸術鑑賞事業は、演劇と音楽を交互に実施しており令和3年度は音楽の予定。補助として北海道巡回小劇場事業を活用予定。		(事業実績・成果・評価) 青少年芸術鑑賞事業については、北海道巡回小劇場事業の対象とはならず独自開催(音楽)を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止とした。また、文化まつりに併せて実施している児童生徒作品展については、文化まつりは中止となったものの、子どもたちの作品を見てもらう機会が少ないことから、審査対象の小中学生のみを対象に作品展示を行った。							
区						分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
財源						国庫支出金						[補助金・交付金] 名称:			
道						支出金						北海道巡回小劇場1/3 (道と劇団等の契約になるため歳入は発生しない)			
内						地方債						[地方債] 名称:			
一						般財源		588		6		課等係名		町民学習課町民学習係	
計						合計(千円)		588		6		計画作成者		係長 大久保修一	
合計(千円)						588		0		588		実績作成者		係長 山崎英文	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	事業コード	事業名	少年教育事業経費		経費区分	臨時経費	評価	継続		
								143000-05	細事業名					経費区分	臨時経費
						10	款	教育費	06	項	社会教育費	01	目	社会教育総務費	
事業の根拠等						法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
事業の目的・目標・効果・影響						学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもたちを育む体制づくりを進めるため、児童の放課後における安全な遊び場や体験活動の場を提供したり、学校を支援するボランティア活動などを進める。		(事業実施時の問題点・検討課題) 学童保育所の定員増により、ニセコこども館での開催ができなくなり、現在は、町民センター・体育館で実施している。また、近藤地区からの要望により、近藤小学校での開催を始めたところである。(現在：第1・2月曜：ニセコ小学校対象、第3・4月曜：近藤小学校)令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で11月から、週1回、時間短縮の上開催しているが、状況を見ながら、通常開催に戻していきたいと考えている。							
事業の見直し内容・結果						※継続事業のみ 放課後子ども教室は令和2年度、新型コロナウイルスの影響で11月からの開催となった。学童保育所の定員増により、町民センターや体育館等で実施しているが、固定された開催場所の必要性を感じている。									
事業の概要・算出基礎等						実施に係る共通経費(研修旅費・消耗品等)のほか、放課後子ども教室事業・学校支援地域本部事業の実施に係る経費を計上。現在、新型コロナウイルスの影響で時間を短縮し週1回の開催で、町民センター・体育館・近藤小学校で実施しているが、週2回として予算計上した。 ・放課後子ども教室事業経費 毎週2回 基本13:30～17:30(学校が休みの日は9:00～12:00) 年間90回分開催経費を計上 登録者数37名(令和2年12月現在) 実施の主なプログラム ・軽スポーツ・国際交流員による多文化学習・ラジオニセコ出演 ・有島記念館見学・工作など		(事業実績・成果・評価) 放課後子ども教室については、専属スタッフ3名のうち1名が年度途中で退任したため、2名体制での実施となったが、国際交流員等と連携し、町民センター・総合体育館・近藤小学校体育館を会場に通常で実施することができた。							
区						分		当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
財源						国庫支出金						[補助金・交付金] 名称:			
道						支出金		199		151		学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金2/3以内			
内						地方債						[地方債] 名称:			
一						般財源		1,154		542		課等係名		町民学習課町民学習係	
計						合計(千円)		1,353		693		計画作成者		係長 大久保修一	
合計(千円)						1,353		199		1,154		実績作成者		係長 山崎英文	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143100-02	事業名 青年教育事業経費	経費区分 06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費	評価		継続
							経常的経費 単独事業	経小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	375								
8 旅費	0								
9 交際費	0								
10 需用費	307	0	307						
(1) 消耗品費	52		52						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	255		255						
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	682	0	682						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			内			[地方債] 名称:			
			地						
			方						
			債						
			一	682	314			課等係名 町民学習課町民学習係	
			般					計画作成者 係長 大久保修一	
			財					実績作成者 係長 山崎英文	
			源	682	314				
			合	682	314				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143200-01	事業名 成人教育事業経費	経費区分 06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費	評価		継続
							臨時的経費 単独事業	経小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費				
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	6		6						
9 交際費	0								
10 需用費	2	0	2						
(1) 消耗品費	2		2						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	2		2						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	125		125						
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	135	0	135						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
			財源			[補助金・交付金] 名称:			
			内			[地方債] 名称:			
			地						
			方						
			債						
			一	135	0			課等係名 町民学習課町民学習係	
			般					計画作成者 係長 大久保修一	
			財					実績作成者 係長 山崎英文	
			源	135	0				
			合	135	0				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143300-01	事業名 細事業名	高齢者教育事業経費 寿大学事業	経費区分 臨時経費 単独事業	評価				
							経費区分	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	01 目	社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 高齢者が家に閉じこもることなく、健康で明るく生きがいと潤いのある生活をおくる事ができるように学習会を通じて交流の機会を提供する。  (事業の実施時の問題点・検討課題) 運営委員会など、学習会にただ参加するだけではなく参画できる機会の提供を続ける。  (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 参加登録している方の高齢化も進んでおり、より健康寿命を延ばすため、軽スポーツなど参加しやすく仲間と共に楽しんで交流ができるようなプログラムを増やすようにしている。  (事業の概要・算出基礎等) 防災・防犯対策などの講座や軽スポーツなどほぼ月1回の学習会や運営委員会、班長会議開催に係る経費を計上。うち、6月研修旅行、8月運動会、1月新年会は老人クラブ連合会と合同開催。 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、令和2年度は事業を開催することができなかったが、通常の予算を計上している。また、現在は、ラジオ寿大学として、学生向けの放送を実施しており、継続予定である。  (事業実績・成果・評価) 今年度も昨年度同様に、新型コロナウイルスの影響で、全ての学習会等を開催することができなかった。 また、前年度8月からラジオニセコで放送した「ラジオ寿大学」については、今年度から放送経費の負担が生じることとなり、実施をしなかった。  (来年度への課題・改善点等) 高齢者対象の事業であることから、新型コロナウイルスの感染状況に注視し、開講については慎重に判断したい。 開講する際は、学習会の内容などについて、恒例行事を基本としながらも、学生の負担とならずに済むよう、内容の検討をしていく。						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	30		30							
8	旅費	42		42							
9	交際費	0									
10	需用費	254	0	254							
	(1) 消耗品費	26		26							
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	228		228							
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	13	0	13							
	(1) 通信運搬費	3		3							
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	10		10							
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	9		9							
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		348	0	348	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	道	支出金				
					内	地	方	債	[地方債] 名称:		
					訳	一	般	財	源	348	
						合計(千円)	348	0			
						課	等	係	名	町民学習課町民学習係	
						計	画	作	成	者	係長 大久保修一
						実	績	作	成	者	係長 山崎英文

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143500-00	事業名 細事業名	公営塾事業経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価				
							経費区分	継続			
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	01 目	社会教育総務費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	2,473		2,473	(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコの人・もの・自然などの様々な教育資源を、「知・徳・体」の面において、学び体験することを通して、ふるさとの良さを知るとともに、将来に向けて逞しく生きる心・体を育むことを目指して、「ニセコみらいラボ」を開設し、児童生徒を対象としたサポート事業・リーダー養成や芸術文化・ふるさと・歴史等の講座、各種体験活動や少年セミナーを通じて青少年リーダーの育成を図るとともに郷土愛を涵養する。  (事業の実施時の問題点・検討課題) 事業プログラムについては、今まで各担当で実施してきた事業を体系化し、加えてサポート事業・文化・歴史などの要素を取り込み、連携しながら実施してきたが、令和2年度からの事業であり、随時、検証・改善等を行いながらより良いものへと展開していきたい。 令和2年度中止とした少年洋上・翼セミナーについては、令和3年度鹿児島県薩摩川内市を訪問する予定であるが、オリンピック・パラリンピック開催時期でもあり、また、新型コロナウイルス感染拡大状況も踏まえながら調整していきたい。  (事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 令和2年度から既存の事業に新たな事業を加え、試行錯誤しながら実施してきたところであるが、事業体系も修正を加えながら、より良いものへと展開していきたい。  (事業の概要・算出基礎等) 今まで実施してきた少年洋上・翼セミナー、ニセコチャレンジに加え、サポート事業やリーダー養成など各種講座や体験活動を体系化し、「ニセコみらいラボ」として一体的に事業を展開するための経費を計上する。 ・事業支援員報酬 ・各種講座講師謝礼 ・特別旅費(少年セミナー随員職員) ・少年セミナー事業補助(令和3年度は薩摩川内市訪問予定) ・その他消耗品等必要経費						
2	給料	0									
3	職員手当等	0									
4	共済費	0									
5	災害補償費	0									
6	恩給及び退職年金	0									
7	報償費	330		330							
8	旅費	772		772							
9	交際費	0									
10	需用費	439	0	439							
	(1) 消耗品費	260		260							
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	59		59							
	(4) 印刷製本費	120		120							
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	260	0	260							
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	20		20							
	(6) 保険料	20		20							
	その他	220		220							
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	174		174							
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	1,805		1,805							
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		6,253	0	6,253	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	道	支出金				
					内	地	方	債	[地方債] 名称:		
					訳	一	般	財	源	6,053	
						合計(千円)	6,253	2,476			
						課	等	係	名	町民学習課町民学習係	
						計	画	作	成	者	係長 大久保修一
						実	績	作	成	者	係長 山崎英文

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード	事業名	学習交流センター施設維持管理経費	経費区分	経常的経費	評価																															
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144560-00	細事業名		06	単独事業	継続																															
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	03	目	学習交流センター費																														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 学習交流センターの維持管理を行い、町の情報の拠点として運営を行う。	(事業実施時の問題点・検討課題) あそぶっくの会からのヒアリング等に基づき、改善要望を計上している。以前、雨漏りが機械室、コミュニティルーム、閉架書庫で見られ、天井に雨漏り跡もみられることから、引き続き屋上防水改修工事について検討する。併せて、開館後15年以上経過し外壁にも劣化がみられることから外壁改修についても検討したい。 また、空調機器について、5年間の保証期間が過ぎたことから、新たに保守点検の経費を計上し、冷暖房の切り替え時期に点検を行い、適正管理に努めたい。																																	
2	給料	0																																					
3	職員手当等	0																																					
4	共済費	0																																					
5	災害補償費	0																																					
6	恩給及び退職年金	0																																					
7	報償費	0																																					
8	旅費	0																																					
9	交際費	0																																					
10	需用費	2,733	0	2,733			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 引き続き、適正な維持管理に努める。																																
	(1) 消耗品費	46		46	(事業の概要・算出基礎等) 光熱水費ほか快適に利用される施設であるための経費を計上。学習交流センターの空調機器の保証期間(5年間)が過ぎたことから保守点検に係る経費を新たに計上している。																																		
	(2) 燃料費	0																																					
	(3) 食糧費	0																																					
	(4) 印刷製本費	0																																					
	(5) 光熱水費	2,637		2,637																																			
	(6) 修繕料	50		50																																			
	(7) 賄材料費	0																																					
	(8) 飼料費	0																																					
	(9) 医薬材料費	0																																					
11	役員費	295	0	295	(事業実績・成果・評価) 適正に施設の維持管理を行った。																																		
	(1) 通信運搬費	206		206																																			
	(3) 広告料	0																																					
	(4) 手数料	42		42																																			
	(6) 保険料	47		47																																			
	その他	0																																					
12	委託料	630		630	(来年度への課題・改善点等) 屋上防水・外壁改修工事を実施するとともに、引き続き適正な維持管理に努める。																																		
13	使用料及び賃借料	0																																					
14	工事請負費	0																																					
15	原材料費	0																																					
16	公有財産購入費	0																																					
17	備品購入費	104		104																																			
18	負担金補助及び交付金	0																																					
19	扶助費	0																																					
20	貸付金	0																																					
21	補償補填及び賠償金	0																																					
22	償還金利子及び割引料	0			(査定の経過・理由等)																																		
23	投資及び出資金	0																																					
24	積立金	0																																					
25	寄附金	0																																					
26	公課費	0																																					
27	繰出金	0																																					
28	予備費	0																																					
合計(千円)		3,762	0	3,762																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,762</td> <td>4,142</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>3,762</td> <td>4,142</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		国庫支出金					道支出金					地方債			[地方債] 名称:		一般財源	3,762	4,142			合計(千円)	3,762	4,142		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																			
財源			[補助金・交付金] 名称:																																				
国庫支出金																																							
道支出金																																							
地方債			[地方債] 名称:																																				
一般財源	3,762	4,142																																					
合計(千円)	3,762	4,142																																					
<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>町民学習課町民学習係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>係長 大久保修一</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>係長 山崎英文</td> </tr> </table>					課等係名	町民学習課町民学習係	計画作成者	係長 大久保修一	実績作成者	係長 山崎英文																													
課等係名	町民学習課町民学習係																																						
計画作成者	係長 大久保修一																																						
実績作成者	係長 山崎英文																																						

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード	事業名	学習交流センター事業経費	経費区分	経常的経費	評価																															
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	144570-01	細事業名	学習交流センター事業事務経費	06	単独事業	継続																															
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	03	目	学習交流センター費																														
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 生涯学習の拠点として円滑な学習交流センターの運営を行ない、子どもの読書推進計画に基づき読書事業を推進する。	(事業実施時の問題点・検討課題) あそぶっく事業の多くをボランティアが担っており、各事業等に対し協力連携しながら活動を支援していく。 指定管理であることから賃金単価は町に準じた積算としている。																																	
2	給料	0																																					
3	職員手当等	0																																					
4	共済費	0																																					
5	災害補償費	0																																					
6	恩給及び退職年金	0																																					
7	報償費	0																																					
8	旅費	22		22																																			
9	交際費	0																																					
10	需用費	212	0	212			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 指定管理料については、あそぶっくの会とのヒアリングを基に積算しているが、人件費単価に関しては、会計年度任用職員に順ずる単価として積算計上している。																																
	(1) 消耗品費	212		212	(事業の概要・算出基礎等) 事業は学習交流センター指定管理者NPO法人あそぶっくの会が実施する。指定管理料は、可能な限り経費削減を行っている。 蔵書購入費については、令和2年度限りを条件に50万円追加されていたところであるが、総蔵書数の充実を図るため令和2年度同額で計上しています。 ・ブックスタートに係る経費 ・図書システム(LibMax) 運営手数料及びサーバー保守に係る経費 ・学習交流センター運営指定管理料(事業経費、雑誌・新聞購読料含む) ・蔵書購入費用など																																		
	(2) 燃料費	0																																					
	(3) 食糧費	0																																					
	(4) 印刷製本費	0																																					
	(5) 光熱水費	0																																					
	(6) 修繕料	0																																					
	(7) 賄材料費	0																																					
	(8) 飼料費	0																																					
	(9) 医薬材料費	0																																					
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) NPO法人あそぶっくの会への指定管理により、本の貸し出し事業はもとより各種イベントなどの取り組みを実施している。 今年度は、図書館法に基づく機能を有する施設として、従前の「図書館類似施設」から「図書館」となり、更に質の高い運営が期待される。																																		
	(1) 通信運搬費	0																																					
	(3) 広告料	0																																					
	(4) 手数料	0																																					
	(6) 保険料	0																																					
	その他	0																																					
12	委託料	15,600		15,600	(来年度への課題・改善点等) 引き続き、あそぶっくの会と連携しながら事業を展開していく。																																		
13	使用料及び賃借料	275		275																																			
14	工事請負費	0																																					
15	原材料費	0																																					
16	公有財産購入費	0																																					
17	備品購入費	2,500		2,500																																			
18	負担金補助及び交付金	0																																					
19	扶助費	0																																					
20	貸付金	0																																					
21	補償補填及び賠償金	0																																					
22	償還金利子及び割引料	0			(査定の経過・理由等)																																		
23	投資及び出資金	0																																					
24	積立金	0																																					
25	寄附金	0																																					
26	公課費	0																																					
27	繰出金	0																																					
28	予備費	0																																					
合計(千円)		18,609	0	18,609																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初予算額</th> <th>決算額</th> <th>財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td>[補助金・交付金] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>[地方債] 名称:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,307</td> <td>5,116</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(千円)</td> <td>18,609</td> <td>18,418</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考	財源			[補助金・交付金] 名称:		国庫支出金					道支出金					地方債			[地方債] 名称:		一般財源	5,307	5,116			合計(千円)	18,609	18,418		
区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考																																			
財源			[補助金・交付金] 名称:																																				
国庫支出金																																							
道支出金																																							
地方債			[地方債] 名称:																																				
一般財源	5,307	5,116																																					
合計(千円)	18,609	18,418																																					
<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>町民学習課町民学習係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>係長 大久保修一</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>係長 山崎英文</td> </tr> </table>					課等係名	町民学習課町民学習係	計画作成者	係長 大久保修一	実績作成者	係長 山崎英文																													
課等係名	町民学習課町民学習係																																						
計画作成者	係長 大久保修一																																						
実績作成者	係長 山崎英文																																						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 143400-01	事業名 細事業名	芸術文化事業経費 文化財保護経費	経費区分 06 項	01 目	評価		継続
								経常的経費 単独事業	経小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	01 目	社会教育総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 町内で出土した埋蔵文化財(土器・石器類)については、一部有島記念館で展示を行っているが、郷土資料として活用するための整理作業を継続する。「北海道縄文のまち連絡会」ではストーンサークル等の遺跡を活用したまちづくりに関して検討するほか、令和2年度から先送りとなったニセコでの総会開催に向け、事務局と連携しながら実施する。北海道大学高倉教授のチームが西富遺跡を調査、小規模ながらストーンサークルが発見されているため、調査結果に注意していく。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ これまで活用されていない埋蔵文化財の整理作業を進めている。  (事業の概要・算出基礎等) 町指定文化財(ストーンサークル)の維持(草刈用品等)、町内で出土した文化財の整理資材費、埋蔵文化財保護に係る打合せ経費を計上。 また、平成25年度に加入した「北海道縄文のまち連絡会」の総会が、令和2年度ニセコ町で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で書面開催となり、令和3年度へ先送りされたため、打合せなどの経費を計上。 国営農地関係で行なわれるB調査(試掘調査)に係る消耗品の予算を計上。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等) 国営農地再編整備事業の実施に伴う試掘調査への対応を引き続き進める。また、町が所有している埋蔵文化財出土品の活用についても検討していく。					
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	12		12						
9	交際費	0								
10	需用費	59	0	59						
	(1)消耗品費	44		44						
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	15		15						
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	10		10						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		81	0	81	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	源			[補助金・交付金] 名称:	
					内	地			[地方債] 名称:	
					一	般	81	13		課等係名 町民学習課町民学習係
					計	画				計画作成者 係長 大久保修一
					実	績				実績作成者 係長 山崎英文

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 143400-02	事業名 細事業名	芸術文化事業経費 文化協会事業	経費区分 06 項	01 目	評価		継続
								臨時経費 単独事業	経小 拡新	
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	01 目	社会教育総務費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 各団体において新規加入者の減及び高齢化が進行し、文化まつりへの参加ができない団体が始めている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、文化まつり及び主催コンサートを実施することができなかったが、令和3年度、実施できる状況になればと考える。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 文化協会主催コンサートは、会員の意見を聞きながら極力偏りの無いジャンルでの開催を行っている。  (事業の概要・算出基礎等) 文化協会加盟団体の育成費、文化まつり開催経費、主催コンサート開催経費について補助金を計上。 令和3年度ニセコ町文化協会が加盟している後志管内文化団体連絡協議会が創立50周年を迎え、記念誌発行に伴う負担金を補助金に追加している。  (事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等) 来年度も新型コロナウイルスの状況を見ながら、文化まつりや主催コンサートの開催等について、支援をしていく。					
2	給料	0								
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0						
	(1)消耗品費	0								
	(2)燃料費	0								
	(3)食糧費	0								
	(4)印刷製本費	0								
	(5)光熱水費	0								
	(6)修繕料	0								
	(7)賄材料費	0								
	(8)飼料費	0								
	(9)医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1)通信運搬費	0								
	(3)広告料	0								
	(4)手数料	0								
	(6)保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	725		725						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		725	0	725	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	源			[補助金・交付金] 名称:	
					内	地			[地方債] 名称:	
					一	般	725	82		課等係名 町民学習課町民学習係
					計	画				計画作成者 係長 大久保修一
					実	績				実績作成者 係長 山崎英文

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144100-00	事業名 有島記念館事業	有島記念館事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 教育費	06 社会教育費	03	有島記念館費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	有島記念館は、大正期を代表する作家・有島武郎について、本町に所有していた農場を無償解放した軌跡から、文学作品・思想に至るまで紹介する「文学館機能」、二セコ町の歴史を後世に伝える「郷土博物館機能」、若手芸術家や藤倉幸幸作品を公開する「美術館機能」、主に若手演奏家の活動に資する「文化ホール機能」を有している。今後も適切な施設維持管理を実施し、来館者に親しまれる記念館となるよう努めるとともに、二セコ町の芸術文化の拠点として活動を行なう。	(事業実施時の問題点・検討課題) 有島記念館は建設から年数を重ねており(有島記念館：S53、カルチャーセンター：H1、アートギャラリー：H7)、一部雨漏りが発生するなど老朽化が進んでいるため、随時修繕が必要になる箇所が増加している。 展示室(常設・特別・小ギャラリー)照明設備は経年劣化に加えて、建設当時の照明環境不備や、消費電力が大きいハロゲン球スポットライトを使用していることから機能向上や省エネルギー化への対応が急務である。 展示室内設備は、壁面、展示壁面は繰り返し使用の後、塗装・張り替えなどメンテナンスを行うのが前提であるが、建設以来現在に至るまでそのような改修はされていないため汚濁などが進行している。 なお特別展示室空調設備はR2年度に全面改修が行われ、美術館仕様の空調設備となったものの、R3年度には収蔵庫天井からの漏水があり、貴重な資料が汚濁が発生していることから、早急に全面改修への筋道をつななくてはならない。	
10	需用費	4,579	0	4,579	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	500		500	(事業の概要・算出基礎等)	有島記念館来館者が快適に過ごせるように施設維持を行う事業である。		
	(2) 燃料費	596		596	有島記念館の維持管理に係る経費を計上。主な新規要求内容は以下のとおり。			
	(3) 食糧費	25		25	●管理人宅収蔵庫化資材購入 100千円			
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	3,358		3,358				
	(6) 修繕料	100		100				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	207	0	207				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	60		60				
	(6) 保険料	147		147				
	その他	0		0				
12	委託料	1,761		1,761				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	275		275				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		6,822	0	6,822				
		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
		源	道	支出金				
		内	繰	入金	200	200		
		地	方	債			[地方債] 名称:	
		一	般	財	源	6,622	7,423	
		合計(千円)		6,822	7,623			
		課等係名			町民学習課有島記念館係			
		計画作成者			係長 伊藤 大介			
		実績作成者			主査 伊藤 大介			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144200-00	事業名 有島公園施設等維持管理経費	有島公園施設等維持管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 教育費	06 社会教育費	03	有島記念館費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	有島記念館周辺には、有島記念公園や親水公園が整備されており、町内外の多くの方々に憩いの場として利用されている。今後も適切な維持管理を実施し、良好な状態を保つことで、快適に利用していただけるよう努める。	(事業実施時の問題点・検討課題) 景観上問題のある親水公園噴水設備の存否、H27年度に移管された羊牧舎の処遇について検討する必要がある。また、管理人を置くことを前提に作られた公園内の水路や池など、今の人員体制では重荷となっている設備についても見直しの必要がある。 オープンから30年が経過し、当時植樹された木が景観の妨げや老木となり実際に倒れる事例なども増えている。景観に配慮しながら、伐採や公園内に日陰空間を創出するための再植樹などの処置が必要だと考えられる。	
10	需用費	502	0	502	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	138		138	(事業の概要・算出基礎等)	羊蹄山が一望できるなど景観スポットとしてこの公園は多くの来園者がいるので、有島記念館ばかりではなく、二セコ町の観光地イメージにも影響するので出来る限り美観を維持していきたい。		
	(2) 燃料費	50		50	有島記念館外の有島記念公園の草刈、除雪、トイレ管理等の維持管理に係る経費を計上。			
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	224		224				
	(6) 修繕料	90		90				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役員費	13	0	13				
	(1) 通信運搬費	0		0				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	13		13				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	513		513				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)			
15	原材料費	250		250				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利子及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		1,278	0	1,278				
		区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:		
		源	道	支出金				
		内	繰	入金				
		地	方	債		[地方債] 名称:		
		一	般	財	源	1,278	6,703	
		合計(千円)		1,278	6,703			
		課等係名			町民学習課有島記念館係			
		計画作成者			係長 伊藤 大介			
		実績作成者			主査 伊藤 大介			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144500-01	事業名 有島記念館事業	有島記念館事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	03 目	有島記念館費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	6,631		6,631	(事業の目的・目標・効果・影響) 有島記念館事業を効率的・効果的に実施することを目的に、事務管理に係る全般的な経費を計上。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) ・職員体制については現状を維持しながら、業務の効率化を行い行政・学芸両部門の仕事の質を高めていく。 ・物販部門については藤倉英幸作品を用いたオリジナルグッズを制作し、歳入増加を目指す。 ・博物館関係の関係団体加入は現状を維持し、そのネットワークを核に藤倉英幸展をはじめとする当館主催事業の企画販売を行うことで歳入増加を目指す。  主な新規要求内容は以下のとおり。 ・館長就任挨拶状制作 36千円 ・曾我祐準肖像画レプリカ作成委託 300千円 ・郷土資料等デジタル化委託 383千円 ・ブックカフェ書棚設置工事 (町長指示) 1,155千円 ・防犯カメラ4台 85千円	(事業実施時の問題点・検討課題) 藤倉英幸作品という世界的にも稀な貼り絵の一大コレクションをより良い形で活用していくためにも、50年後、100年後を見据えて整理業務を行う必要がある。したがって、100年後に町民が町の宝として考えてもらえるような仕事をするため、主任学芸員及び学芸員補を中心に整理作業を継続する。  (事業実績・成果・評価) 学芸経験者が館長に就任したことで、学芸体制の再構築を行ってきた。特に、博物館施設としては資料を後世へと引き継いでいく使命があるので、持続可能な組織、予算、それらの規模など引き続き、館長を筆頭に学芸体制を確固たるものとする。  (来年度への課題・改善点等) 実務を担当する職員数の減少により、受付業務、館内清掃業務に多くの時間がとられており、博物館活動の根幹である資料整理などに投入できる時間が減ってきていることから、清掃、外作業の外注化なども検討しなければならない。				
2	給料	0		0						
3	職員手当等	727		727						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	109		109						
8	旅費	690		690						
9	交際費	0		0						
10	需用費	1,684	0	1,684						
	(1) 消耗品費	1,564		1,564						
	(2) 燃料費	0		0						
	(3) 食糧費	30		30						
	(4) 印刷製本費	90		90						
	(5) 光熱水費	0		0						
	(6) 修繕料	0		0						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	469	0	469						
	(1) 通信運搬費	334		334						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	105		105						
	(6) 保険料	30		30						
	その他	0		0						
12	委託料	733		733						
13	使用料及び賃借料	135		135						
14	工事請負費	1,155		1,155						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	439		439						
18	負担金補助及び交付金	159		159						
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		12,931	0	12,931	合計(千円)	12,931	15,217			
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
道						道支出金	150			
内						物品売払収入	1,054	430		
地						販売手数料				
方						繰入金	1,250	1,250		[地方債] 名称:
債						一般財源	10,477	13,537		課等係名 町民学習課有島記念館係
一						般	10,477	13,537		計画作成者 係長 伊藤 大介
計						算	10,477	13,537		実績作成者 主査 伊藤 大介

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144500-03	事業名 有島武郎青少年公募絵画展事業	有島武郎青少年公募絵画展事業	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	03 目	有島記念館費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等					
1	報酬	0		0	(事業の目的・目標・効果・影響) 有島武郎が北海道美術に多大な貢献をしたことを踏まえ、青少年の美術文化創造と発表の機会提供を目的に、全道の青少年を対象とした絵画展を開催する。31年継続して開催している事業であり、北海道内の中高美術部生徒や学校関係者にも作品を応募する主要な絵画展の一つとして定着している。また、過去の出品者の中からはプロとして活動する者も増えており、そのような画家を企画展として紹介することも増えている。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 北海道内の中・高校美術部の活動における主要な応募先公募展としての位置づけがある。近年、北海道内若年層を対象とした新たな公募展ができたため、応募点数は横ばい傾向にあるもの、今後も有島武郎の思想に基づいた芸術文化の向上を現代に具現化する事業として継続すべきものである。  主な新規要求内容は以下のとおり。 ・審査員特別賞 (町長指示) 64千円	(事業実施時の問題点・検討課題) この数年で審査員の世代交代や図録発行、講評会実施など新軸を打ち出し、事業の見直しはひと段落した感がある。今後も共催の北海道新聞社とも連携しながら進めていく必要がある。 現行どおり中高生を対象とするが、H31年度から従来の「油彩」、「水彩」部門に加え、「イラストレーション等」部門を新設して全体の底上げを図った。  (事業実績・成果・評価) 学芸館長就任にともない、審査員が従来の4人から5人へと増員した結果、作品選出に幅が生まれ、より多様な視点から入選・入賞作品が決まるようになった。  (来年度への課題・改善点等) 「油彩」「水彩」など各部門の表記がわかりやすく、この点について審査委員長等との協議の上、改善していきたい。				
2	給料	0		0						
3	職員手当等	0		0						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	526		526						
8	旅費	46		46						
9	交際費	0		0						
10	需用費	307	0	307						
	(1) 消耗品費	19		19						
	(2) 燃料費	0		0						
	(3) 食糧費	28		28						
	(4) 印刷製本費	260		260						
	(5) 光熱水費	0		0						
	(6) 修繕料	0		0						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	88	0	88						
	(1) 通信運搬費	88		88						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	0		0						
	(6) 保険料	0		0						
	その他	0		0						
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	62		62						
14	工事請負費	0		0						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	0		0						
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		1,029	0	1,029	合計(千円)	1,029	889			
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
道						道支出金				
内						地方債				
地						一般財源	1,029	889		[地方債] 名称:
方						一	1,029	889		課等係名 町民学習課有島記念館係
計						算	1,029	889		計画作成者 係長 伊藤 大介
一						般	1,029	889		実績作成者 主任学芸員 伊藤 大介

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144500-04	事業名 有島記念館事業	有島記念館事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継続		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	03 目	有島記念館費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 有島記念館の「文学館機能」、「郷土博物館機能」、「美術館機能」、「文化ホール機能」を各種事業として実行し、来館者に親しまれる記念館となるよう努めるとともに、ニセコ町の芸術文化の拠点として活動を行なう。					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 各事業遂行のための経費財源確保のため、各種補助金に申請する予定である。検討課題としては、これらの事業は補助金頼りとなっているため年度当初に採択可否がわからないため、年間スケジュールが組みづらく、希望する日程に開催できないのが常態化している。計画的な開催と広報のためにも、何らかの手立てが必要となっている。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 展示関係では、展示室の準備期間を除き、企画展等を極力切れ目無く開催し、町民の芸術鑑賞機会の向上、町外観光客に対する満足度向上をはかっていくための経費を計上。普及事業関係は、好評・定着している音楽コンサートを基本に、音楽と朗読や、展示している作家等による講演などを定期的に開催するための予算を計上。その他、藤倉英幸作品を紹介する展覧会を実施予定。					
5	災害補償費	0			○展示事業 4月～7月：藤倉英幸作品展、7～10月：藤倉英幸兄弟3人展、7～9月：しりべしミュージアムロード展、10～11月：有島青少年公募絵画展、11～3月：冬の藤倉英幸展、3～6月：市立小樽美術館展(次年度まで継続)					
6	恩給及び退職年金	0			○講座・音楽事業等 音楽コンサート(星座忌、クラシック、ピアノ等)、講演会・ワークショップ(鉄道遺産、郷土史、埋蔵文化財等)、映画上映会等(北海道ロケ作品等)、作家ギャラリートーク、鉄道遺産振興事業					
7	報償費	1,615		1,615	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス蔓延により、他館との交流が絶たれたものの、当館主催事業として館での藤倉英幸作品の整理及び公開を行い、コレクションを活かすことができた。また、釧路文学館にて展覧会を開催するなどアウトリーチも行うことができた。					
8	旅費	92		92	(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス蔓延の状況もみながら、コロナ前までの事業規模を確保していきたい。					
9	交際費	0								
10	需用費	1,073	0	1,073	(査定の経過・理由等)					
(1)	消耗品費	343		343						
(2)	燃料費	0								
(3)	食糧費	65		65						
(4)	印刷製本費	665		665						
(5)	光熱水費	0								
(6)	修繕料	0								
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役員費	1,019	0	1,019						
(1)	通信運搬費	400		400						
(3)	広告料	440		440						
(4)	手数料	154		154						
(6)	保険料	25		25						
その他		0		0						
12	委託料	2,294		2,294						
13	使用料及び賃借料	282		282						
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	123		123						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		6,498	0	6,498	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					道	道支出金	2,550	900		
					入	入館料	2,660	881		
					内	財産収入	0			
					雑	雑入等	128	57	[地方債] 名称:	
					一	一般財源	1,160	1,006	課等係名	町民学習課有島記念館係
					計	合計(千円)	6,498	2,844	計画作成者	係長 伊藤 大介
									実績作成者	主任学芸員 伊藤 大介

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)	事業コード 144500-09	事業名 有島記念館事業	有島記念館事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 新規		
SDGs	代表的な17のゴール	4. 質の高い教育をみんなに	予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	03 目	有島記念館費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	90		90	(事業の目的・目標・効果・影響) 有島記念館の「郷土博物館機能」において、ニセコ町ゆかりの鉄道遺産を適切に管理し、それを活用することで社会教育に資するとともに、誘客策を事業として行うことで町の観光にも資する。このことにより、本町中央地区の振興を目指す。					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 現在、転車台は手動で回転させられるものの、枕木が腐食しているため、鉄道車両を載せることができない。この枕木を交換することで、ニセコエクスプレスの方向を変えることができ、ニセコ大橋、羊蹄山2つの背景を選択して見せることが可能になる。そのような車両や転車台に動きがあることで、1度見て終わりではないピーターを確保できる施設となる。 車庫が完成したことから、R3年度は「ニセコ鉄道遺産群」として公開を開始する。 近接の歩道工事の進捗をうかがいながら、地面の突き固めなど外構工事を実施し、見学者の安全性を確保したい。 また、ニセコエクスプレス製造時の技術者が退職を迎えていることから、同車の電気設備復活を早急に行い、技術伝承を行うとともに、展示時の魅力を向上させたい。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ニセコ駅尾布側には、旧簡易軌道狩太停留所跡がある。その場所には、旧新得機関区転車台(1989年移設)、蒸気機関車「9643」(2017年移設)、当町ゆかりのニセコエクスプレス(2020年移設)が集積し、これら鉄道遺産の総称として「ニセコ鉄道遺産群」として、2021年に公開を予定する。そして鉄道とゆかりのある「ニセコ中央倉庫群」とともに「ニセコ産業遺産群」を形成して、中央地区の振興に寄与したい。					
5	災害補償費	0			主な新規要求内容は以下のとおり。 ・外構工事660千円、ニセコエクスプレス電気設備復活工事904千円、転車台電気配線交換工事524千円など 財源は企業版ふるさと納税等を活用したい。					
6	恩給及び退職年金	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス蔓延にともない、公開の順延並びに中止が相次いだものの、約1万人の来場者を迎えることができた。					
7	報償費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス蔓延の状況もみながら、ニセコエクスプレスの屋外公開、転車台動態保存などを実施していきたい。					
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	505	0	505	(査定の経過・理由等)					
(1)	消耗品費	297		297						
(2)	燃料費	68		68						
(3)	食糧費	0								
(4)	印刷製本費	0								
(5)	光熱水費	120		120						
(6)	修繕料	20		20						
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役員費	120	0	120						
(1)	通信運搬費	0								
(3)	広告料	0								
(4)	手数料	84		84						
(6)	保険料	36		36						
その他		0		0						
12	委託料									
13	使用料及び賃借料	341		341						
14	工事請負費	2,089		2,089						
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	114		114						
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		3,259	0	3,259	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					道	道支出金				
					入	物品売払収入	200			
					内	繰入金	2,000	2,000	[地方債] 名称:	
					雑	雑入等	10		課等係名	町民学習課有島記念館係
					一	一般財源	1,049	993	計画作成者	係長 伊藤 大介
					計	合計(千円)	3,259	2,993	実績作成者	主任学芸員 伊藤 大介

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 144700-00	事業名 細事業名	スポーツ推進委員経費			経費区分 07 項 保健体育費	01 目 保健体育総務費	評価	
							経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	01 目 保健体育総務費			経常的経費 単独事業	経小 拡新
1 報酬	600												
2 給料	0												
3 職員手当等	0												
4 共済費	0												
5 災害補償費	0												
6 恩給及び退職年金	0												
7 報償費	0												
8 旅費	146												
9 交際費	0												
10 需用費	30	0											
(1) 消耗品費	30												
(2) 燃料費	0												
(3) 食糧費	0												
(4) 印刷製本費	0												
(5) 光熱水費	0												
(6) 修繕料	0												
(7) 賄材料費	0												
(8) 飼料費	0												
(9) 医薬材料費	0												
11 役員費	0	0											
(1) 通信運搬費	0												
(3) 広告料	0												
(4) 手数料	0												
(6) 保険料	0												
その他	0												
12 委託料	0												
13 使用料及び賃借料	10												
14 工事請負費	0												
15 原材料費	0												
16 公有財産購入費	0												
17 備品購入費	0												
18 負担金補助及び交付金	36												
19 扶助費	0												
20 貸付金	0												
21 補償補填及び賠償金	0												
22 償還金利子及び割引料	0												
23 投資及び出資金	0												
24 積立金	0												
25 寄附金	0												
26 公課費	0												
27 繰出金	0												
28 予備費	0												
合計(千円)	822	0			822	557							
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:					
					道	道支出金							
					内	地方債		[地方債] 名称:					
					記	一般財源	822	557	課等係名	町民学習課スポーツ係			
						合計(千円)	822	557	計画作成者	係長 松澤一郎			
									実績作成者	係長 佐々木一茂			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 144800-00	事業名 細事業名	保健体育一般事務経費			経費区分 07 項 保健体育費	01 目 保健体育総務費	評価	
							経費区分 10 款 教育費	07 項 保健体育費	01 目 保健体育総務費			経常的経費 単独事業	経小 拡新
1 報酬	0												
2 給料	0												
3 職員手当等	914												
4 共済費	0												
5 災害補償費	0												
6 恩給及び退職年金	0												
7 報償費	0												
8 旅費	54												
9 交際費	0												
10 需用費	84	0											
(1) 消耗品費	64												
(2) 燃料費	0												
(3) 食糧費	0												
(4) 印刷製本費	0												
(5) 光熱水費	0												
(6) 修繕料	20												
(7) 賄材料費	0												
(8) 飼料費	0												
(9) 医薬材料費	0												
11 役員費	609	0											
(1) 通信運搬費	0												
(3) 広告料	0												
(4) 手数料	7												
(6) 保険料	578												
その他	24												
12 委託料	0												
13 使用料及び賃借料	985												
14 工事請負費	0												
15 原材料費	0												
16 公有財産購入費	0												
17 備品購入費	0												
18 負担金補助及び交付金	0												
19 扶助費	0												
20 貸付金	0												
21 補償補填及び賠償金	0												
22 償還金利子及び割引料	0												
23 投資及び出資金	0												
24 積立金	0												
25 寄附金	0												
26 公課費	0												
27 繰出金	0												
28 予備費	0												
合計(千円)	2,646	0			2,646	1,589							
					区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考		
					財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:					
					道	道支出金							
					内	地方債		[地方債] 名称:					
					記	一般財源	2,646	1,589	課等係名	町民学習課スポーツ係			
						合計(千円)	2,646	1,589	計画作成者	係長 松澤一郎			
									実績作成者	係長 佐々木一茂			

令和3年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 144900-02	事業名 児童生徒スキーリフト券事業	経費区分		臨時経費		評価			
							10 款	07 項	01 目	経費区分	単独事業	経小 拡新	拡充	
					10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費				
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
					(事業の目的・目標・効果・影響) 町内の小中学生やニセコ高校生に対し、リフト一日無料券の配布、シーズン券購入補助を行い、冬季の健康増進や体力増強、スキー技術の向上、スキー振興などを図る。									
					(事業実施時の問題点・検討課題) 町からの助成とスキー場に理解をいただき町民割引をしてもらい、保護者のリフト券も安価に購入できるように検討する。 リフト券が積極的に利用できるよう、魅力ある教室の開催や少年団との連携、交通機関確保等の検討が必要。交通の便の確保などについてはこれからも企画環境課などと協議していく。 スキーリフト券が値上がり傾向であるため、現在の価格帯を確保できるように交渉及び調整が必要。									
					※イメージ案 子どものスキー滑走機会を増やすために、一人2社購入可能から、一人2枚購入可能に変更し、従来どおり子どもが2枚(2社)購入だけでなく、子どもと保護者が同一スキー場でシーズン券を1枚ずつ購入可能できるように拡大拡充に向けて検討をしていく。 アンケート結果(保護者のリフト格安要望) H29 37人(155件)、H30 35人(147件)、R1 25人(112件)									
					(事業実績・成果・評価) 今年度も町内スキー場事業者の協力を得て、シーズン券助成と1日リフト券配付を継続できた。シーズン券を申請する児童生徒も増加しており、多くの保護者へ制度浸透してきていると捉えている。									
					(来年度への課題・改善点等) ニセコ町内のスキー・スノーボードを楽しむ裾野の拡がりや、町内観光産業への波及効果との関連するため、長期視点をもちながら、事業展開を継続していきたい。シーズン券購入はスキーを深く楽しむニーズと合致している。一方、1日券配付事業は、親や友人とスキー場へ行くきっかけとして活用されている側面がある。 なお、保護者向け施策として、令和4年度は、小学1年から3年の保護者向けに1日券配付を行うこととしている。									
					区 分 当初予算額 決算額				財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考	
					財 庫 支 出 金				[補助金・交付金] 名称:					
					道 支 出 金									
					地 方 債				[地方債] 名称:					
					一 般 財 源 3,513 3,789									
合計(千円)					3,513 0 3,513				3,513 3,789				課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂	

令和3年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 144900-03	事業名 健康体力づくり事業	経費区分		臨時経費		評価			
							10 款	07 項	01 目	経費区分	単独事業	経小 拡新	継続	
					10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費				
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )									
					(事業の目的・目標・効果・影響) 様々なスポーツのトップ選手によるスポーツ教室や道徳授業を開催し、小中学生のスポーツ技術や意欲の向上、スポーツを通じ努力することの大切さなどを学ぶ機会とする。また、ニセコ町出身やニセコエリアで活動する選手等も学校等に招き、子ども達との交流を行うことで、子どもへの刺激や、選手の活動を知ること、町をあげての応援にもつながっていく事を期待する。									
					(事業実施時の問題点・検討課題) スポーツ教室や健康体力教室を開催し、運動技術や体力向上を行う。スポーツ教室は各スポーツ少年団や学校などの試合や授業のスケジュールを確認し調整が必要。 なお、今年度来町いただいたアスリートについては継続的に指導してもらえるように事業実施のスケジュール等を調整する。 ファイターズとの連携協定は終了しているが、野球教室はニセコ町後援会と連携して継続して実施し、その中で寿大学スポーツ教室や学校等訪問など様々な人との交流事業を実施する。 地元出身アスリートの活躍を実際に見て応援する場をアスリートとスケジュール調整し行う。 水町プロやゴルフ場の協力を得ながら、ゴルフ振興の事業(初心者の女性対象)等について行う。									
					(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響から、本来実施可能な時期に外部からの講師招聘が難しく、本年度は野球教室(秋に実施)のみの実施となった。									
					(来年度への課題・改善点等) 日常では触れることのない高いレベルの技術や、スポーツに取り組む姿勢などに実際に触れる機会として非常に稀有な事業である。 新型コロナウイルス感染症の状況次第であるが、小中学生の段階から、ホンモノに触れることが出来る貴重な機会であり、長期的に見ても、スポーツに関心を持ち長くスポーツを楽しむ人材育成につながる事業であるため、継続して環境づくりを進めていきたい。									
					区 分 当初予算額 決算額				財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考	
					財 庫 支 出 金				[補助金・交付金] 名称:					
					道 支 出 金				ふるさとづくり基金 1,700千円					
					地 方 債				[地方債] 名称:					
					一 般 財 源 1,970 3,785									
合計(千円)					1,970 0 1,970				1,970 3,785				課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂	

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 144900-04	事業名 学校開放事業	保健体育活動推進事業経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価 継続					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款	教育費	07 項	01 目					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 近藤小学校は通年を通してミニバレーボール活動や、東部地区スポーツクラブ(月2回)などの地域活動の場として地域住民に利用されている。サッカー少年団や野球少年団の冬季間の練習場所となっているニセコ小学校は改めて使用方法等について検討協議をして今後も町内のスポーツ活動の利用場所としていきたい。 なお、高校体育館の開放については学校教育課で管理する。							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	67		67								
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	7	0	7				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 改築された高校体育館の利活用を競技団体と協議していく。				
	(1) 消耗品費	7		7	(事業の概要・算出基礎等) 近藤小学校は管理運営委員会を設置し、地域住民のスポーツ活動の場として活用する。ニセコ小学校とニセコ中学校は体育協会加盟団体の活動場所として、総合体育館の補完施設として提供する。 開放指導員謝礼 67千円 活動消耗品 7千円							
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0		(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症に状況下であったが、近藤小学校での学校開放を実施できた。						
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響の出ない範囲で、スポーツ活動の場となるよう事業を実施する。							
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0				(事務・事業に係る時間外等について)  (査定の経過・理由等)						
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0			区分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
23	投資及び出資金	0				[補助金・交付金] 名称 :						
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		74	0	74			合計(千円)	74	74			
				区	財		道	支	出	金	[地方債] 名称 :	課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂
				内	地	方	債					
				記	一	般	財	源	74			
				合計(千円)	74	74						
				備	考							
				備	考							
				備	考							
				備	考							

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 A 実績 A  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード 145000-08	事業名 全町児童生徒スキー大会事業	体育大会等開催経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価 継続					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 款	教育費	07 項	01 目					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 地域や学校と連携を取りながら開催することで、子ども達のスキーの技術の向上や、スキーの楽しさ、ニセコの雪の魅力を体感できるイベントを目指す。学校の授業時数の確保などの問題もあり1日日程での開催は困難であるが、少しずつお互いの妥協点を見出し実施に向けて検討を行っている。 スキー競技を実施するための役員確保が難しく、スキー競技のみのイベントの実施は行わないこととした。 特に競技役員を中心とする役員職員が業務が忙しい、スキーを滑ることができない(用具も無い)などの理由で競技役員としての参加が厳しくなっている。 近年はニセコモイワスキー場にもたくさんの方が訪れるため、雪の降った日はレストランが込み合うことから、休憩場所を確保するために使用料を支払い、予約が必要。							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	200		200								
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	135	0	135				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 平成30年度大会より名称を「ニセコ町子どもスキーフェスティバル」に変更し、地域の人や保護者などの協力をいただき、イベント的な活動に内容を大幅に変更した。毎年大会終了後に反省会を実施し、関係機関の意見等を聞きながら内容や運営方法など検討し変更していく。				
	(1) 消耗品費	31		31	(事業の概要・算出基礎等) 協力者(競技役員等)が増えることでリフト代のアップなど若干の運営費用が増額となる。 クリニックイントラ、プロライダーへの謝礼(20人) 200千円。 大会運営消耗品等 135千円。 リフト代 614千円。 バス借上(11台) 968千円。 会場使用料 50千円。							
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	104		104								
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0		(事業実績・成果・評価) 令和3年度は、町内学校での新型コロナウイルス感染症の感染増加があり、感染拡大が懸念されたため、開催中止とした。						
	(1) 通信運搬費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症のため、令和2年度、令和3年度と中止となっている。前回開催から時間が空いているため、実施に向けて、協力者や役員職員、学校と協議しながら、内容充実を図っていく。							
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0				(事務・事業に係る時間外等について)  (査定の経過・理由等)						
13	使用料及び賃借料	1,632		1,632								
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0			区分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
23	投資及び出資金	0				[補助金・交付金] 名称 :						
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		1,967	0	1,967			合計(千円)	1,967	0			
				区	財		道	支	出	金	[地方債] 名称 :	課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂
				内	地	方	債					
				記	一	般	財	源	1,967			
				合計(千円)	1,967	0						
				備	考							
				備	考							
				備	考							
				備	考							

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	体育大会等開催経費		経費区分	臨時的経費	評価			
								145000-09	細事業名			ニセコ町運動公園開幕スポーツ大会事業	経費区分	単独事業	継続
						予算科目	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費			
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						事業の目的・目標・効果・影響 運動公園の本格的利用が始まるシーズンはじめに、運動公園で楽しむことができるスポーツの大会を行い、多くの町民がスポーツに親しむ機会づくりを行う。								(事業実施時の問題点・検討課題) ゲートボールについては、普段練習している町民センター横で実施したいと愛好会から提案されており、開会式後に町民センター横のコートに移動して競技を行っていたが、数年続けて人数不足のため競技を実施していない。また、パークゴルフについても年々参加者が減少してきているため、今後について検討をしていく必要がある。 野球については子ども達のチーム(少年団、部活動)の保護者がチームをつくるなど、ここ数年6～8チーム程度の参加がある。	
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (1)消耗品費 23 (2)燃料費 0 (3)食糧費 16 (4)印刷製本費 0 (5)光熱水費 0 (6)修繕料 0 (7)賄材料費 0 (8)飼料費 0 (9)医薬材料費 0						野球競技では敗者戦も行い、参加チームが2試合できるようにして参加チームからは好評であるが、審判員の確保が難しく、またグラウンド(多目的グラウンド)も野球に適さないため実施方法やスケジュールについて検討をしていく。								(事業実績・成果・評価) 令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から開催中止とした。	
事業の概要・算出基礎等 野球、ゲートボール、パークゴルフの3種目を実施している。野球は野球連盟、ゲートボールはゲートボール愛好会、パークゴルフはパークゴルフ協会の協力を得ながら実施。 大会運営に係る経費を計上。														(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、事業目的のとおりスポーツに親しむ大会となるよう開催再開を目指す。また、多くの参加を得つつも、開催をきっかけとした感染拡大にならないよう、対策を講じて実施していく。	
区 分 当初予算額 決算額						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備 考			
22 償還金利子及び割引料 0						[補助金・交付金] 名称:									
23 投資及び出資金 0						[地方債] 名称:									
24 積立金 0															
25 寄附金 0															
26 公課費 0															
27 繰出金 0															
28 予備費 0															
合計(千円) 39 0 39						合計(千円) 39 0						課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	体育大会等開催経費		経費区分	臨時的経費	評価			
								145000-11	細事業名			ニセコマラソンフェスティバル大会事業	経費区分	単独事業	継続
						予算科目	10 款	教育費	07 項	保健体育費	01 目	保健体育総務費			
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						事業の目的・目標・効果・影響 有島記念館、綺羅街道、農村地区の景観の素晴らしさや会場での農産物の販売を通じニセコ町のPRする機会としてマラソン大会を開催している。								(事業実施時の問題点・検討課題) 平成26年度大会よりゼッケン事前発送や町道の通行止めなどの変更により、スムーズに運営することができている。平成27年度からは町内の飲食店等で利用できるフードクーポンを発行し、令和元年度は約82%の利用があった。フードクーポンに関しては来年度も参加店を増やしながら実施していく。平成30年度大会については参加者の安全確保のため3.5キロの組を3キロに距離を変更した。令和元年度は参加商品も事前送付することで当日業務を減らしている。 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により大会を中止とした。令和3年度については参加者や協力していただく競技役員等の安全確保を最大限に確保しながら大会を開催するため、従来とは異なる大会運営方法などを検討しなくてはならない。	
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 運営費用の確保のため参加料を増額する。						事業の概要・算出基礎等 マラソン大会運営に必要な経費等の補助金を計上。								(事業実績・成果・評価) 実行委員会において、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、令和3年度大会も開催中止の判断となったため、必要な経費のみ補助金として支援した。	
区 分 当初予算額 決算額						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備 考			
22 償還金利子及び割引料 0						[補助金・交付金] 名称:									
23 投資及び出資金 0						[地方債] 名称:									
24 積立金 0															
25 寄附金 0															
26 公課費 0															
27 繰出金 0															
28 予備費 0															
合計(千円) 3,500 0 3,500						合計(千円) 3,500 159						課等係名 町民学習課スポーツ係 計画作成者 係長 松澤一郎 実績作成者 係長 佐々木一茂			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分		評価	
								145000-12	細事業名		10
						145000-12	全町スポーツ大会事業	10	07	01	継続
						10	教育費	07	保健体育費	01	保健体育総務費
1	報酬	0				事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 町民が一同に集い、スポーツ・レクリエーションを通じ、交流や親睦を深めることを目的に開催している。					
2	給料	0				(事業実施時の問題点・検討課題) 運動会についてはチームの負担を減らすように順位賞金を令和2年度より1万円程度ずつ値上げ。また、競技役員(役場職員等)を減らし、若手職員やベテラン職員、地域おこし協力隊についてはチームで選手として運動会に参加してもらえるように役員配置を検討する。 ソフトボール大会とバレーボール大会の組み合わせ抽選については公開による事務局抽選とする。 各大会とも開基120周年記念大会とする。 新型コロナウイルス感染防止の対策や実施方法について検討が必要。					
3	職員手当等	0				(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 運動会にすべてのチームが参加できるように運動会種目の検討をする。すべての大会を開基120周年の記念大会とする。(運動会賞金の一部をアップする)					
4	共済費	0				(事業の概要・算出基礎等) 町民運動会、ソフトボール大会、9人制バレーボール大会をひとつの事業コードにまとめ、それぞれの開催にかかる経費を計上。 ソフトボールへの参加者の安全管理のため、ヘルメットを購入する。 大会賞品等 418千円 大会消耗品 89千円 役員弁当等 91千円 手数料 24千円(はちまきクリーニング) 借上料 64千円 町民スポーツ大会参加交付金 540千円					
5	災害補償費	0				(事業実績・成果・評価) 令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、開幕スポーツ大会、全町ソフトボール大会、バレーボール大会とも中止した。					
6	恩給及び退職年金	0				(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、本事業の趣旨であるスポーツレクリエーションを通じた、親睦交流が可能であるかを見極めながら、大会再開に向けた準備を進めていく。					
7	報償費	418		418							
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	180	0	180							
	(1) 消耗品費	89		89							
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	91		91							
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	24	0	24							
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	24		24							
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	64		64							
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	540		540							
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		1,226	0	1,226							
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:		
						内			[地方債] 名称:		
						地			課等係名	町民学習課スポーツ係	
						方			計画作成者	係長 松澤一郎	
						債			実績作成者	係長 佐々木一茂	
						一	1,226	74			
						般					
						財					
						源	74	74			
						合	1,226	74			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分		評価	
								145100-12	細事業名		10
						145100-12	町民スポーツ教室事業	10	07	01	継続
						10	教育費	07	保健体育費	01	保健体育総務費
1	報酬	0				事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 子どもから大人まで、スポーツを学びスポーツの楽しさや充実感、スポーツを通じた交流などのきっかけ作りを行う。					
2	給料	0				(事業実施時の問題点・検討課題) 1年生の水泳教室は俱知安町水連より講師を派遣してもらっていたが、講師の人数を確保するのが難しく令和元年度から廃止となっている。 夜間スキー教室では、参加人数が非常に多くなってきているため、低学年とそれ以上で日にちを分けて実施している。夜間スキーへの参加回数が少なくなるため、休日(土日)にスキーを体験する教室を6回程度開催する。ここではボールやサイドカントリースキーなどの体験をメニューとする。 参加対象を小学生のスキー初心者に変更した初心者スキー教室は、スキーの苦手な子どもの技術向上を目指して実施する。 特別な支援が必要な参加者がいる場合に対応する講師を確保する。					
3	職員手当等	0				(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 小学生の教室は初心者の技術向上の効果はあるが、その後の発展までを導く活動(教室)があまりない。運動が苦手(きらい)だと感じている子どもは少なくなっているため、運動能力を向上するために少年団活動等との連携が必要。					
4	共済費	0				(事業の概要・算出基礎等) 夜間スキースノーボード講習会、初心者のためのスキー教室、休日スキー体験会の事業をひとつにまとめ、それぞれの教室開催に係る経費を予算計上。 講師謝礼 492千円 講師リフト使用料 265千円					
5	災害補償費	0				(事業実績・成果・評価) 夜間スキースノーボード講習会、初心者のためのスキー教室を実施した。 新型コロナウイルス感染症の状況から、夜間スキースノーボード講習は対象者を小学生に限定し、人数制限を設け実施した。 また、休日スキー体験会は、新型コロナウイルス感染症が町内で拡大した時期と重なったこともあり未実施とした。 初心者スキー教室は、参加対象を小学生のスキー初心者(1・2年生)とし、1年生の他、転校してきた2年生児童の参加もあり、終了時にはリフトに乗れるまで上達するなど、技術向上が見られている。					
6	恩給及び退職年金	0				(来年度への課題・改善点等) 講師について、町スキー連盟に依頼して派遣いただいている。スキー初心者の子どもたちの上達には的確なアドバイスが必須である。 なお、開催時期が、スキーのオンシーズンになるため、早めに実施日程を定め、講師の皆さんの確保を行う。また、バス予約も同様のためスムーズに開催できるよう、調整を進めていく。 ※特に次年度以降、観光客数の回復が予想されるため、時期を逸さないよう留意する。					
7	報償費	492		492							
8	旅費	0									
9	交際費	0									
10	需用費	0	0	0							
	(1) 消耗品費	0									
	(2) 燃料費	0									
	(3) 食糧費	0									
	(4) 印刷製本費	0									
	(5) 光熱水費	0									
	(6) 修繕料	0									
	(7) 賄材料費	0									
	(8) 飼料費	0									
	(9) 医薬材料費	0									
11	役員費	0	0	0							
	(1) 通信運搬費	0									
	(3) 広告料	0									
	(4) 手数料	0									
	(6) 保険料	0									
	その他	0									
12	委託料	0									
13	使用料及び賃借料	265		265							
14	工事請負費	0									
15	原材料費	0									
16	公有財産購入費	0									
17	備品購入費	0									
18	負担金補助及び交付金	0									
19	扶助費	0									
20	貸付金	0									
21	補償補填及び賠償金	0									
22	償還金利子及び割引料	0									
23	投資及び出資金	0									
24	積立金	0									
25	寄附金	0									
26	公課費	0									
27	繰出金	0									
28	予備費	0									
合計(千円)		757	0	757							
						区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
						財源			[補助金・交付金] 名称:		
						内			[地方債] 名称:		
						地			課等係名	町民学習課スポーツ係	
						方			計画作成者	係長 松澤一郎	
						債			実績作成者	係長 佐々木一茂	
						一	757	345			
						般					
						財					
						源	345	345			
						合	757	345			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	145300-02	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費	評価				
																経費区分	臨時経費 単独事業	継続 拡新		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	10	教育費	07	保健体育費	01	保健体育総務費										継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )												事業の根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 体育協会の活動支援を行い、スポーツを通じた体力づくり・健康づくり・地域の交流促進を図る。												(事業実施時の問題点・検討課題) 令和元年より北海道体育協会が北海道スポーツ協会に名称変更したため、本協会についても名称変更の検討を行う。 体育協会は少年団活動を自主的で積極的な活動ができるよう活動費を配分している。バス借上げや各種大会への参加、合宿、用具の購入など積極的に活動が行われている。 体育協会メンバー(大人)が少年団活動への支援などの活動が行われてきている。少年団はそれぞれの団体の競技者数に差が大きく、中学校部活動との連携が無い種目(競技)などもあるため、一貫したスポーツ活動の実施に向けて検討が必要。 審判員の育成確保も重要な課題であるため、審判員資格を新規取得や上位資格へのステップアップのための研修等への参加について一部費用の助成を行っている。 町長杯の大会については、今後も継続して実施できるように補助していくが、大会の役員不足など問題点もある。アルペン大会については冠スポンサーをみつけてシリーズ化している。			
2	給料	0																		
3	職員手当等	0																		
4	共済費	0																		
5	災害補償費	0																		
6	恩給及び退職年金	0																		
7	報償費	0																		
8	旅費	0																		
9	交際費	0																		
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 野球少年団と野球部は練習や指導方針、チームカラー、保護者の協力体制など連携して活動できるように検討し実施していく。															
	(1) 消耗品費	0																		
	(2) 燃料費	0																		
	(3) 食糧費	0																		
	(4) 印刷製本費	0																		
	(5) 光熱水費	0																		
	(6) 修繕料	0																		
	(7) 賄材料費	0																		
	(8) 飼料費	0																		
	(9) 医薬材料費	0																		
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 体育協会の支援は団体運営の補助、全道大会への参加補助を計上。 町外の団体との交流試合として実施している町長杯(バレー・テニス・サッカー・クロカンスキー・アルペンスキー)や、町内で開催する小規模大会(パークゴルフ・ゴルフ)などは各団体主催で行われており、これらの大会へ補助をしている。(小規模大会は体育協会より補助)												(事業実績・成果・評価) 町内13の体育協会加盟の団体と連携して、町内スポーツの推進を図った。各種全道大会の開催が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や縮小となっている。また、町長杯大会は、バレー大会(参加チーム数を厳選)、スキー大会3大会の開催となった。※テニス、サッカー、クロカンは中止。			
	(1) 通信運搬費	0																		
	(3) 広告料	0																		
	(4) 手数料	0																		
	(6) 保険料	0																		
	その他	0																		
12	委託料	0																		
13	使用料及び賃借料	0																		
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)												(来年度への課題・改善点等) 少年団活動に参加している児童が増加傾向にあり、活動継続できるよう継続的なサポートを進める。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、各加盟団体の上部団体主催の大会日程の変更も考えられるため、大会出場費用助成など、時期を逸することなく事業展開をしていきたい。			
15	原材料費	0																		
16	公有財産購入費	0																		
17	備品購入費	0																		
18	負担金補助及び交付金	3,252		3,252	(査定の経過・理由等)															
19	扶助費	0																		
20	貸付金	0																		
21	補償補填及び賠償金	0																		
22	償還金利子及び割引料	0																		
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)												備考			
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:															
25	寄附金	0																		
26	公課費	0																		
27	繰出金	0			[地方債] 名称:															
28	予備費	0			一般財源												3,252	2,922	課等係名	町民学習課スポーツ係
合計(千円)		3,252	0	3,252	合計(千円)												3,252	2,922	計画作成者	係長 松澤一郎
																実績作成者	係長 佐々木一茂			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	150000-00	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費	評価				
																経費区分	臨時経費 単独事業	継続 拡新		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	10	教育費	07	保健体育費	01	保健体育総務費										継続		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )												事業の根拠等			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 2030年冬季オリンピック・パラリンピックに札幌市が立候補を予定しており、そのアルペンスキー会場はニセコエリアが候補地となっている。そのため、招致活動や実施のための研究、協議等を札幌市や北海道、関係機関と連携して行う。												(事業実施時の問題点・検討課題) 冬季オリンピックパラリンピックの開催を札幌市を目指しており、現在のFISのレギュレーションにマッチするスキー場はニセコエリアにしかないため、ニセコエリアがアルペンスキー会場候補地となっている。 しかし、開発の問題や費用負担、レース開催経験不足や人材難など多くの問題を抱えているため、課題の洗い出しや解決案の検討など札幌市や関係機関と協議をしていく。			
2	給料	0																		
3	職員手当等	0																		
4	共済費	0																		
5	災害補償費	0																		
6	恩給及び退職年金	0																		
7	報償費	0																		
8	旅費	16		16																
9	交際費	0																		
10	需用費	10	0	10	(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 2030年実施のために、関係機関と連携して協議を行う。															
	(1) 消耗品費	0																		
	(2) 燃料費	0																		
	(3) 食糧費	10		10																
	(4) 印刷製本費	0																		
	(5) 光熱水費	0																		
	(6) 修繕料	0																		
	(7) 賄材料費	0																		
	(8) 飼料費	0																		
	(9) 医薬材料費	0																		
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 2030札幌招致活動を行うための事務的な予算。 各種会議等参加旅費 16千円 視察等対応費用 10千円 駐車場、高速使用料 15千円 オリパラ誘致期成会負担金 10千円												(事業実績・成果・評価) 2030年冬季オリンピック、パラリンピックの札幌大会を見越しての、スキー競技の実施に向けた検討を、北海道や札幌市等と連携して実施。 2020東京大会のマラソン競技等の札幌開催に合わせて、PR活動を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で無観客開催となったため、中止となった。 令和3年11月に、札幌市が2030年大会の大会概要案を公表した後、町民センターでのパネル展や関係者へのオンライン説明など広報活動に協力した。			
	(1) 通信運搬費	0																		
	(3) 広告料	0																		
	(4) 手数料	0																		
	(6) 保険料	0																		
	その他	0																		
12	委託料	0																		
13	使用料及び賃借料	15		15																
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)												(来年度への課題・改善点等) 2030年冬季オリンピック、パラリンピックの札幌大会の開催決定については、令和5年に決定するとの報道も出されている。ニセコ地区はアルペンスキー競技の高速種目が予定されているものの、準備の詳細については未定な部分があるため、情報収集と町内情報共有を図り事務を進めて行く。			
15	原材料費	0																		
16	公有財産購入費	0																		
17	備品購入費	0																		
18	負担金補助及び交付金	10		10	(査定の経過・理由等)															
19	扶助費	0																		
20	貸付金	0																		
21	補償補填及び賠償金	0																		
22	償還金利子及び割引料	0																		
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)												備考			
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:															
25	寄附金	0																		
26	公課費	0																		
27	繰出金	0			[地方債] 名称:															
28	予備費	0			一般財源												51	10	課等係名	町民学習課スポーツ係
合計(千円)		51	0	51	合計(千円)												51	10	計画作成者	係長 松澤一郎
																実績作成者	係長 佐々木一茂			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	145400-01	細事業名	町営水泳プール	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	体育施設費	
1 報酬	0		事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 水泳プールを安全かつ衛生的に管理運営し、町民の水泳活動や学校の水泳授業に活用する。										
2 給料	0		(事業実施時の問題点・検討課題) プールの新築・改築については、将来を見越しながら、ニセコ町に最もマッチした施設になるように十分に検討を行っていく。										
3 職員手当等	0		(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 水泳プールが古くなってきているが、引き続き衛生面や安全性に配慮し水質検査や消毒の徹底を行い、清潔で安全なプール施設として当面現施設を運営していく。										
4 共済費	0		(事業の概要・算出基礎等) プールの維持管理に係る経費や最低限の修理費用を計上。 安全管理講習参加旅費 2千円 管理用消耗品 126千円 灯油代 34千円 上下水道料 165千円 電気代等 361千円 プール小破修理 30千円 水質検査 82千円 ろ過器点検 53千円 プール管理委託費 2,631千円 その他維持管理経費 51千円										
5 災害補償費	0		(事業実績・成果・評価) 令和3年度は、7月1日からオープンした。 新型コロナウイルス感染症の状況もあり、期間短縮及び人数制限(1時間30分で入れ替え、入場は20人上限設定)を行いながら開館し、事故なく管理運営を行うことができた。										
6 恩給及び退職年金	0		(来年度への課題・改善点等) 施設老朽化が進んでいるが、開設者として必要な修繕や設備更新(特に安全に利用できる箇所)を行いつつ、委託業務受託者と連携して、事故のないよう管理運営を行う。										
7 報償費	0		(査定の経過・理由等)										
8 旅費	2	2											
9 交際費	0												
10 需用費	716	0	716	区 分 当初予算額 決算額								財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
(1) 消耗品費	126		126	財 庫 支 出 金								[補助金・交付金] 名称:	
(2) 燃料費	34		34	道 支 出 金									
(3) 食糧費	0		0	内 地 方 債								[地方債] 名称:	
(4) 印刷製本費	0		0	一 般 財 源								3,535	3,567
(5) 光熱水費	526		526	合計(千円)								3,535	3,567
(6) 修繕料	30		30										
(7) 賄材料費	0		0										
(8) 飼料費	0		0										
(9) 医薬材料費	0		0										
11 役員費	51	0	51										
(1) 通信運搬費	32		32										
(3) 広告料	0		0										
(4) 手数料	2		2										
(6) 保険料	17		17										
その他	0		0										
12 委託料	2,766		2,766										
13 使用料及び賃借料	0		0										
14 工事請負費	0		0										
15 原材料費	0		0										
16 公有財産購入費	0		0										
17 備品購入費	0		0										
18 負担金補助及び交付金	0		0										
19 扶助費	0		0										
20 貸付金	0		0										
21 補償補填及び賠償金	0		0										
22 償還金利子及び割引料	0		0										
23 投資及び出資金	0		0										
24 積立金	0		0										
25 寄附金	0		0										
26 公課費	0		0										
27 繰出金	0		0										
28 予備費	0		0										
合計(千円)	3,535	0	3,535	合計(千円)								3,535	3,567
										課等係名	町民学習課スポーツ係		
										計画作成者	係長 松澤一郎		
										実績作成者	係長 佐々木一茂		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	145400-02	細事業名	陸上競技場	経費区分	経常的経費	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	体育施設費	
1 報酬	0		事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 陸上競技場を適正に管理し、ニセコマラソンフェスティバル等スポーツ大会の実施や、陸上スポーツ少年団活動、中学校や高校の授業などに活用する。										
2 給料	0		(事業実施時の問題点・検討課題) 平成24年度の工事後は水はけのよいトラックとなったが、フィールド内の土部分が不良のため利用に支障をきたしており、多目的に利用できるような改修工事が今後望まれる。また、フィールド内の投擲種目エリアや跳躍種目ピットの見直し整備も同時に検討する。										
3 職員手当等	0		(事業の見直し内容・結果)※継続事業のみ 当面は公務補や職員による維持管理を行う。										
4 共済費	0		(事業の概要・算出基礎等) 陸上競技場の維持管理に係る経費の計上。 利用に必要な用具等の購入 10千円。 倉庫光熱水費、及び保険料 28千円。 老朽化している陸上競技場倉庫の屋根塗装工事費 220千円。										
5 災害補償費	0		(事業実績・成果・評価) 職員による適正な管理を行うことができた。 また、令和2年度冬季において落雪被害を受けた陸上倉庫については、壁面修繕工事を行い機能回復を行った(害害保険対応)。										
6 恩給及び退職年金	0		(来年度への課題・改善点等) 施設の老朽化も進んでいることから、必要な修繕や設備更新を行い、少年団活動や中学高等学校での授業に支障がでることのないよう管理していく。										
7 報償費	0		(査定の経過・理由等) 屋根塗装については359千円で要求したが、予算査定で220千円となったため実施方法について検討を要する。										
8 旅費	0		0	区 分 当初予算額 決算額								財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
9 交際費	0		0	財 庫 支 出 金								[補助金・交付金] 名称:	
10 需用費	23	0	23	道 支 出 金									
(1) 消耗品費	10		10	内 地 方 債								[地方債] 名称:	
(2) 燃料費	0		0	一 般 財 源								258	3,086
(3) 食糧費	0		0	合計(千円)								258	3,086
(4) 印刷製本費	0		0										
(5) 光熱水費	13		13										
(6) 修繕料	0		0										
(7) 賄材料費	0		0										
(8) 飼料費	0		0										
(9) 医薬材料費	0		0										
11 役員費	15	0	15										
(1) 通信運搬費	0		0										
(3) 広告料	0		0										
(4) 手数料	0		0										
(6) 保険料	15		15										
その他	0		0										
12 委託料	0		0										
13 使用料及び賃借料	0		0										
14 工事請負費	220		220										
15 原材料費	0		0										
16 公有財産購入費	0		0										
17 備品購入費	0		0										
18 負担金補助及び交付金	0		0										
19 扶助費	0		0										
20 貸付金	0		0										
21 補償補填及び賠償金	0		0										
22 償還金利子及び割引料	0		0										
23 投資及び出資金	0		0										
24 積立金	0		0										
25 寄附金	0		0										
26 公課費	0		0										
27 繰出金	0		0										
28 予備費	0		0										
合計(千円)	258	0	258	合計(千円)								258	3,086
										課等係名	町民学習課スポーツ係		
										計画作成者	係長 松澤一郎		
										実績作成者	係長 佐々木一茂		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	C	実績	C
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	145400-03	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	体育施設費	評価			
																			経費区分	経常的経費 単独事業	縮小 拡大	縮小
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町民運動場を適正に管理し、町民のスポーツ活動、中学校及び高校の授業などに活用する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 夜間照明が付いた多目的運動施設がなくなったことから、夜間に活動していた団体や夕方から夜間に利用希望のある団体などのリクエストに応じた施設の整備が望まれる。 グラウンドの一部が公営住宅建設地となるため、残った場所の利活用や維持の仕方等について検討をする必要がある。																
2	給料	0																				
3	職員手当等	0																				
4	共済費	0																				
5	災害補償費	0																				
6	恩給及び退職年金	0																				
7	報償費	0																				
8	旅費	0																				
9	交際費	0																				
10	需用費	27	0	27																	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 新規の投資はせずに、現施設の最低限の維持管理を行っていく。 グラウンドの一部が公営住宅建設地となり、令和3年度中にバックネット、照明柱、倉庫については建設課にて撤去予定。	
(1)	消耗品費	6		6	(事業の概要・算出基礎等) 町民運動場の維持管理にかかる経費を計上。	(事業実績・成果・評価) グラウンドの草刈り等の管理を実施。 令和2年度秋には、都市建設課が、営住宅整備の事前準備のため、バックネット、倉庫、夜間照明の柱の撤去を実施。																
(2)	燃料費	0																				
(3)	食糧費	0																				
(4)	印刷製本費	0																				
(5)	光熱水費	21		21																		
(6)	修繕料	0																				
(7)	賄材料費	0																				
(8)	飼料費	0																				
(9)	医薬材料費	0																				
11	役務費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 建設課が実施する公営住宅用地となるため、今後用途廃止となる。 建設工事までの間、サッカー等での使用希望が寄せられているため、草刈り等の管理を継続する。																
(1)	通信運搬費	0																				
(3)	広告料	0																				
(4)	手数料	0																				
(6)	保険料	0																				
その他	0																					
12	委託料	0			(査定の経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)													備考			
13	使用料及び賃借料	0																				
14	工事請負費	0																				
15	原材料費	0																				
16	公有財産購入費	0																				
17	備品購入費	0																				
18	負担金補助及び交付金	0																				
19	扶助費	0																				
20	貸付金	0																				
21	補償補填及び賠償金	0																				
22	償還金利子及び割引料	0																				
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:													
24	積立金	0			内	道支出金																
25	寄附金	0				地	地方債			[地方債] 名称:												
26	公課費	0					一	般財源	27	15												
27	繰出金	0						合計(千円)	27	15												
28	予備費	0			区		分	当初予算額	決算額													
合計(千円)		27	0	27	財		源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:											
					内	道支出金			[地方債] 名称:													
						地	地方債			課等係名 町民学習課スポーツ係												
							一	般財源	27	15	計画作成者 係長 松澤一郎											
								合計(千円)	27	15	実績作成者 係長 佐々木一茂											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	145400-04	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	体育施設費	評価			
																			経費区分	経常的経費 単独事業	縮小 拡大	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )																
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) テニスコートを適正に管理し、町民のスポーツ活動に活用する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 夜間照明球は現在のところ切れている球は無いが、シーズン中に切れる可能性もあることから照明球の購入予算を計上している。取替えは夜間照明落下物点検時に行う。 多目的に利活用できる夜間照明付運動場や総合的な屋内運動場への変更も検討していく。																
2	給料	0																				
3	職員手当等	0																				
4	共済費	0																				
5	災害補償費	0																				
6	恩給及び退職年金	0																				
7	報償費	0																				
8	旅費	0																				
9	交際費	0																				
10	需用費	144	0	144																	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ コートサーフェス、フェンス、照明などの適正維持管理に努め、現施設を維持管理していくが、テニス以外の他種目の競技が利活用できる施設の整備について具体的に検討していく必要がある。	
(1)	消耗品費	41		41	(事業の概要・算出基礎等) テニスコートの維持管理に係る経費を計上。 管理用消耗品 15千円。 テニスコートの夜間照明球の購入費用 26千円。 電気代 103千円。 照明設備落下等防止点検 98千円。	(事業実績・成果・評価) コートサーフェスの清掃など日常的な施設維持を実施した。 また、コート周辺に設置しているネットの支柱について、錆による腐食している箇所の補修を実施した。																
(2)	燃料費	0																				
(3)	食糧費	0																				
(4)	印刷製本費	0																				
(5)	光熱水費	103		103																		
(6)	修繕料	0																				
(7)	賄材料費	0																				
(8)	飼料費	0																				
(9)	医薬材料費	0																				
11	役務費	98	0	98	(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 昭和56年(1981年)の供用開始から年数経過し、施設の劣化が目立ってきている。 テニス協会をはじめ利用者が多くあるので、安全に施設利用できるように随時補修を行うとともに、状況を見て施設更新の検討を行う。																
(1)	通信運搬費	0																				
(3)	広告料	0																				
(4)	手数料	98		98																		
(6)	保険料	0																				
その他	0																					
12	委託料	0			(査定の経過・理由等)	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)													備考			
13	使用料及び賃借料	0																				
14	工事請負費	0																				
15	原材料費	0																				
16	公有財産購入費	0																				
17	備品購入費	0																				
18	負担金補助及び交付金	0																				
19	扶助費	0																				
20	貸付金	0																				
21	補償補填及び賠償金	0																				
22	償還金利子及び割引料	0																				
23	投資及び出資金	0			財源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:													
24	積立金	0			内	道支出金			テニスコート使用料、夜間照明使用料 90千円。 【実績額】 使用料20,810円、夜間照明10,800円													
25	寄附金	0				地	地方債			[地方債] 名称:												
26	公課費	0					一	般財源	242	687												
27	繰出金	0						合計(千円)	242	687												
28	予備費	0			区		分	当初予算額	決算額													
合計(千円)		242	0	242	財		源	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:											
					内	道支出金			[地方債] 名称:													
						地	地方債			課等係名 町民学習課スポーツ係												
							一	般財源	242	687	計画作成者 係長 松澤一郎											
								合計(千円)	242	687	実績作成者 係長 佐々木一茂											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	145400-06	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	体育施設費	評価		
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	10	教育費	07	保健体育費	02	体育施設費									経常的経費 単独事業	経小 拡新
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )												事業の 目的・目標・効果・影響	(事業実施時の問題点・検討課題)
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)												ゲートボール場を適正に管理し、町民のスポーツ活動に活用する。	(事業実施時の問題点・検討課題)
2	給料	0																平成25年度、町民センターの裏にゲートボール用コート1面、休憩所兼物置小屋を設置し、利用しやすい施設となった。
3	職員手当等	0																平成27年度より、運動公園開幕スポーツ大会のゲートボール競技をこのコートで実施しているが、ここ数年は人数不足のために開催できていない。
4	共済費	0																今後の活動状況によっては利用者がいない施設となる可能性もあることから、有効活用方法などの検討が必要。
5	災害補償費	0																
6	恩給及び退職年金	0																
7	報償費	0																
8	旅費	0																
9	交際費	0																
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ													
	(1) 消耗品費	0			ゲートボール人口の減少により、施設利用者が小人数固定化されているが、当面は公務補が最低限の維持管理を行い、高齢者の楽しみや健康増進施設として維持管理を行っていく。													
	(2) 燃料費	0																
	(3) 食糧費	0																
	(4) 印刷製本費	0																
	(5) 光熱水費	0																
	(6) 修繕料	0																
	(7) 賄材料費	0																
	(8) 飼料費	0																
	(9) 医薬材料費	0																
11	役員費	4	0	4	(事業の概要・算出基礎等)													
	(1) 通信運搬費	0			ゲートボール場休憩場兼物置の火災保険料を計上。4千円													
	(3) 広告料	0																
	(4) 手数料	0																
	(6) 保険料	4		4														
	その他	0																
12	委託料	0																
13	使用料及び賃借料	0																
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)													(来年度への課題・改善点等)
15	原材料費	0																引き続き、施設の維持管理を行っていく。
16	公有財産購入費	0																
17	備品購入費	0																
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)													
19	扶助費	0																
20	貸付金	0																
21	補償補填及び賠償金	0																
22	償還金利子及び割引料	0																
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)													備考
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:													
25	寄附金	0																
26	公課費	0			[地方債] 名称:													
27	繰出金	0																
28	予備費	0																
合計(千円)		4	0	4	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考					
					財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:									
					内	道	支出金											
					地	方	債		[地方債] 名称:									
					一	般	財	源	4	4					課等係名	町民学習課スポーツ係		
					計	画	作	成					計	画	作	成	係長 松澤一郎	
					実	績	作	成					実	績	作	成	係長 佐々木一茂	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	146000-00	細事業名	10	款	教育費	07	項	保健体育費	04	目	総合体育館費	評価				
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	10	教育費	07	保健体育費	04	総合体育館費									経常的経費 単独事業	経小 拡新	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )												事業の 目的・目標・効果・影響	(事業実施時の問題点・検討課題)		
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)												総合体育館を適正に管理し、町の屋内スポーツ活動の拠点としてスポーツ振興に活用する。	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0																体育館アリーナ側は昭和55年に作られてから大規模な改修等は行われていない。そのため、床材のささくれや壁のわれなど活動する中での安全管理部分や、維持管理のためのボイラー給湯管のさび等による経年劣化に対応する改修などが必要な時期となっている。フロアについては最もひどい箇所を中心に修理をする。		
3	職員手当等	0																施設全体として古く、当時の基準やレギュレーション的には問題なかったが現在では基準外であったり、使いにくい、不備があるなどの問題もある。		
4	共済費	0																これらの問題を順番に改善修理していくべきか、大規模な改修(改築)していくべきかを検討する時期となっていることから、改修等の基礎調査を行う。		
5	災害補償費	0																		
6	恩給及び退職年金	0																		
7	報償費	0																		
8	旅費	0																		
9	交際費	0																		
10	需用費	8,037	0	8,037	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ															
	(1) 消耗品費	449		449	築40年を過ぎ、アリーナ壁や床、配管等修理が必要な箇所が増えてきている。施設面積が大きく修繕費が高くなるため、今後の活動を踏まえながら、リノベーションや修理、または新築を経費比較をしながら検討する必要がある。															
	(2) 燃料費	5,191		5,191																
	(3) 食糧費	0																		
	(4) 印刷製本費	0																		
	(5) 光熱水費	1,962		1,962	(事業の概要・算出基礎等)															
	(6) 修繕料	430		430	総合体育館の維持管理に係る経費を計上。															
	(7) 賄材料費	0			※主なもの															
	(8) 飼料費	0			作業用ホイールローダーチェーン購入 150千円。															
	(9) 医薬材料費	5		5	アリーナフロア修理(10箇所程度) 330千円。															
11	役員費	708	0	708	電気設備修理(抵抗値調整) 732千円。															
	(1) 通信運搬費	132		132	総合体育館整備等基本調査作成業務委託 2,530千円。															
	(3) 広告料	0			施設管理委託 3,849千円															
	(4) 手数料	183		183	施設維持管理費用(燃料、電気等) 8,315千円 など。															
	(6) 保険料	393		393																
	その他	0																		
12	委託料	6,379		6,379																
13	使用料及び賃借料	15		15																
14	工事請負費	732		732	(事務・事業に係る時間外等について)													(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0																昭和56年(1981年)供用開始から約40年経過し、途中、耐震改修工事や大規模改修工事を行っているものの、当初から使用している施設の根本となるアリーナ床面や、高圧受電設備、非常用電源、屋根外壁等について更新期を迎えている。		
16	公有財産購入費	0																現状のスポーツルーツに合致する施設づくりや機能の充実の検討を行い、町民の健康増進に資する施設づくりの検討を進めていく必要がある。		
17	備品購入費	35		35	(査定の経過・理由等)															
18	負担金補助及び交付金	0																		
19	扶助費	0																		
20	貸付金	0																		
21	補償補填及び賠償金	0																		
22	償還金利子及び割引料	0																		
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)													備考		
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称:															
25	寄附金	0			総合体育館使用料、私用電気料、電話代 263千円															
26	公課費	0			【実績】															
27	繰出金	0			使用料91,180円、私用電気料43,510円(自動販売機)、私用電話料310円															
28	予備費	0			[地方債] 名称:															
合計(千円)		15,906	0	15,906	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備考							
					財	源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:											
					内	道	支出金		総合体育館使用料、私用電気料、電話代 263千円											
					地	方	債		【実績】											
					一	般	財	源	15,906	16,774	使用料91,180円、私用電気料43,510円(自動販売機)、私用電話料310円				課等係名				町民学習課スポーツ係	
					計	画	作	成					計	画	作	成	係長 松澤一郎			
					実	績	作	成					実	績	作	成	係長 佐々木一茂			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	運動公園管理運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	146200-00	細事業名		07	05			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			運動公園を適正に管理し、町の屋外スポーツ活動の拠点としてスポーツ振興に活用する。				(事業実施時の問題点・検討課題) 運動公園として利用頻度が高く、良質な運動公園として今後も芝の管理や施設の維持管理を継続していく。 水道料は過去の実績をふまえ、また、芝生の育成を重点に散水を多く行っていくために計上。 野球場の防球フェンスを越えていくボールが多いため、ネットの修繕が駐車場のレイアウト変更など検討が必要。	
3	職員手当等	0								
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	815	0	815	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 当面は現施設の維持管理を行っていくが、将来的には多目的広場の芝生化等を検討。サッカーの練習は週に2回程度多目的広場の芝部分で練習を行った。学校から距離や、スクールバス利用、指導者確保等の問題解決の方向が見えた段階で、練習会場の整備等の具体的な検討を行っていく。					
	(1) 消耗品費	346		346						
	(2) 燃料費	66		66						
	(3) 食糧費	0		0						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	353		353	(事業の概要・算出基礎等) 運動公園の維持管理に係る経費を計上。 運動公園管理委託料 6,124千円。 上下水道料 311千円。 電気料 41千円。 トラクター草刈り機替え刃購入 151千円。 ほか維持管理経費 476千円。			(事業実績・成果・評価) 令和3年7月の記録的な高温と降水量の少なさにより、特に野球場の芝枯れが心配されたが、水の散布量を増加させ、その影響を最小限にとどめることができた。そのほか、運動公園施設(パークゴルフ場や多目的広場、野球場)の適正な管理を実施した。 また、7月からは運動公園管理棟2階部分を、(株)ニセコマちへ貸出をしている。		
	(6) 修繕料	50		50						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	142	0	142						
	(1) 通信運搬費	20		20						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	4		4						
	(6) 保険料	118		118						
	その他	0		0						
12	委託料	6,124		6,124						
13	使用料及び賃借料	22		22	(事務・事業に係る時間外等について)				(来年度への課題・改善点等) 多くの町民のスポーツの場として、また夏には花火大会会場として利用されていることから、引き続き施設管理を実施する。しかし、屋外施設であるため長年の風雨や積雪による劣化や損傷箇所が目についてきていることから、適宜更新に要する予算を確保し対応していきたい。 また令和4年度は、高円宮賜杯全国少年野球大会南北北海道大会を開催するため、適切な開催が可能となるように準備を進めていきたい。	
14	工事請負費	0		0						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0	令和4年度の少年野球全道大会に向けて計画的にグラウンドを整備する予定であったが予算確保できなかったため、安全対策としてのファールラインの芝生化について利用団体と協議する。					
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	0		0	財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0		0	源	道	支出金		運動公園使用料 692千円	
26	公課費	0		0	内				【実績】	
27	繰出金	0		0	地	方	債		使用料228,000円、私用電気料18,400円(自動販売機)	
28	予備費	0		0	一	般	財	源	[地方債] 名称:	課等係名 町民学習課スポーツ係
合計(千円)		7,103	0	7,103	合	計	(千円)	7,103	7,001	計画作成者 係長 松澤一郎
										実績作成者 係長 佐々木一茂

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	昭和57年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (12. スポーツ)	事業コード	事業名	スポーツ振興基金積立金	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	103800-00	細事業名		02	04			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			ニセコ町スポーツ振興事業基金条例(昭和57年11月16日条例第19号)				(事業実施時の問題点・検討課題)	
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			ニセコ町スポーツ振興事業に充てるため、スポーツ振興事業基金を設置している。					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期的統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。					
	(1) 消耗品費	0		0						
	(2) 燃料費	0		0						
	(3) 食糧費	0		0						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。				(事業実績・成果・評価) 基金運用として、預金利子分1千円の積立を行なった。	
	(6) 修繕料	0		0						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0		0						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	0		0						
	(6) 保険料	0		0						
	その他	0		0						
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				(来年度への課題・改善点等) 基金運用益(預金利子)の管理を継続して進めていく。	
14	工事請負費	0		0						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	0		0	(査定の経過・理由等)					
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	1		1	財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
25	寄附金	0		0	源	道	支出金			
26	公課費	0		0	内	預	金	利	子	入
27	繰出金	0		0	地	方	債			
28	予備費	0		0	一	般	財	源	[地方債] 名称:	課等係名 総務課財政係
合計(千円)		1	0	1	合	計	(千円)	1	1	計画作成者 主任 稲森 謙吾
										実績作成者 主任 松居 敦子

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 8. 健康寿命を延ばして 人生を楽しみます

### 【政策分類】

13. 健康・医療

14. 高齢者福祉

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	事業コード 114300-00	事業名 重度心身障害者ひとり親家庭等医療給付事業	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費					
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)  令和3年度より重度及びひとり親家庭に該当する中学生の子どもに対する一部負担に対する所得制限を撤廃することを判断し全額助成(拡大実施・町単独事業)として取り組むに当たり、実際の町負担額についてどの程度の嵩上げを必要とするかの見込が難しいところである。 国民健康保険以外の保険加入者の実績値が集まるまでの間は、収集できる限りのデータから推測するに他ならない。  (事業実績・成果・評価) 令和3年8月から所得制限を撤廃し、制度の対象となる町民すべてを受給者とした。本来所得制限対象の受給者の医療費は補助対象から外れ、町が単独で負担することになった。 令和3年度の所得制限対象者は、重度は1名、ひとり親は4名となり、町単独の負担はさほど増えたわけではなかった。 上半期は新型コロナウイルス感染症により受診が減り、例年に比べて医療費が下がったが、下半期にかけて徐々に例年並みに戻っていった。3月は例年以上の医療費となっている。コロナ禍の反動で次年度はさらに医療費が増える可能性がある。  (来年度への課題・改善点等)				
2	給料	0							
3	職員手当等	157		157					
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報酬費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	35	17	18					
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 時間外勤務手当 156,170円 重度ひとり親受給者証印刷 34,100円 重度ひとり親受給者証郵送料 (84円+簡易書留320円)×170通 = 68,680円 重度ひとり親医療費審査事務手数料 12,500円×12ヶ月 = 150,000円 重度心身障害者ひとり親家庭等医療費請求事務手数料 220円×5件×12ヶ月 = 10,560円 レセプト電子データ提供手数料 200円×12ヶ月 = 2,400円 重度医療費扶助 633,600円×12ヶ月 = 7,603,200円 ひとり親家庭等医療費扶助 109,180円×12ヶ月 = 1,310,160円 重度拡大分医療費扶助 11,017円×12ヶ月 = 132,204円 ひとり親家庭等拡大分医療費扶助 32,833円×8ヶ月 = 262,664円				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	35	17	18					
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	233	116	117					
	(1) 通信運搬費	69	34	35					
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	164	82	82					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (査定の経過・理由等)				
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	9,309	4,179	5,130					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
23	投資及び出資金	0			財源 国庫支出金 道支出金 4,179 3,511 地方債 一般財源 4,743 3,856 合計(千円) 9,734 7,805				
24	積立金	0			[補助金・交付金] 名称: 医療費道補助金: 4,051千円 → 実績3432千円 事務費道補助金: 128千円 → 実績79千円 高額療養費国保会計負担金: 359千円 → 実績 92,733円 高額療養費後期会計負担金: 453千円 → 実績 344,677千円				
25	寄附金	0			[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木 瑠子				
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		9,734	4,312	5,422					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	C
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分			評価	継続
					114400-00	細事業名	経常的経費	経常的経費	経常的経費	継続	
					予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	01 目	社会福祉総務費
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
事業の目的・目標・効果・影響 傷病のため診療を受け高額療養費を払ったため、生活に困難が生じたものに対し資金を貸し付け、生活の安定を図る。 高額療養費の支給が診療月から2ヵ月後となるため、この間の医療費の負担の軽減を図る。					(事業実施時の問題点・検討課題) 平成16年度 11件 1,608,000円 平成17年度 4件 833,000円 平成18～令和元年度 0件 0円 過去の実績を勘案し100千円見込む						
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ											
(事業の概要・算出基礎等) 貸付金 100,000円×1件					(事業実績・成果・評価) 高額療養費の外来現物支給制度の開始に伴い、制度の必要性としては低くなっている。						
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					(来年度への課題・改善点等) 廃止検討の余地もあるが、引き続き制度利用への希望があれば対応する。						
(査定の経過・理由等)											
区分					当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
財源					国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
道					道支出金		高額療養費貸付収入: 100千円 → 実績0円				
内					その他						
地					地方債		[地方債] 名称:				
方					一般財源	100				課等係名 保健福祉課保険医療係	
源										計画作成者 佐藤篤	
記										実績作成者 佐々木 璃子	
合計(千円)					100	100					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分			評価	継続
					114410-00	細事業名	経常的経費	経常的経費	経常的経費	継続	
					予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	01 目	社会福祉総務費
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
事業の目的・目標・効果・影響 医療保険者には、被保険者に対して特定健診実施の義務がある。 国保の保険者である後志広域連合から健診事業の委託を受け、委託料の支払いを行う。					(事業実施時の問題点・検討課題) 後志広域連合、町、医療機関での契約事務が煩雑となるため、町への再委託方式に平成24年度から変更となっている。(後期高齢者医療広域連合でも同様の方式で実施している。) 受診見込み者数については、前年実績等を踏まえて見込む。 令和2年度のコロナウィルス感染症蔓延による影響により、受診者数を推計することは非常に難しい状況であることから、前年度同数を見込むこととした。						
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ											
(事業の概要・算出基礎等) 健診勧奨対策用ハガキ 63円×1,000通= 63,000円 倶知安厚生病院 特定健診 9,681円×150人=1,452,150円 国保ドック 26,500円×100人=2,650,000円 ドック乳がん一方向 3,950円×25人= 98,750円 ドック乳がん二方向 4,450円×25人= 111,250円 ドック子宮がん 2,500円×50人= 125,000円 対がん協会 健診センター 7,450円×75人= 558,750円 健診車両 5,450円×150人= 817,500円 札幌健診センター 人間ドック 24,300円×50人=1,215,000円 乳がん(1方向) 2,300円×12人= 27,600円 乳がん(2方向) 2,800円×12人= 33,600円 子宮がん健診 1,750円×25人= 43,750円					(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けず、目標受診者数をおおむね達成することができた。 健診結果等を元に委託健診勧奨ハガキの作成・送付をキャンサースキャンに委託したことにより、新規受診者及びリピーターの獲得につながった。						
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					(来年度への課題・改善点等) 本健診はデータヘルス計画の中核を担う事業であり、健診受診率の向上が第一の目標であるが、専門的な知識と人手が足りない現状にある。						
(査定の経過・理由等)											
区分					当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
財源					国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:				
道					道支出金		後志広域連合受託事業収入: 7,197千円 → 実績4123千円				
内					その他	7,197	[地方債] 名称:				
地					地方債					課等係名 保健福祉課保険医療係	
方					一般財源	0				計画作成者 佐藤篤	
源										実績作成者 佐々木 璃子	
記											
合計(千円)					7,197	4,256					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 114500-00	事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価	
										経常的経費 単独事業	継続 経小 拡新
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 低所得者に対する保険料軽減相当額を公費で負担する保健基盤安定制度。保険者の責めに帰さない事情(低所得者数、病床数の過剰)による医療費増について交付税措置されている国保財政安定化支援事業。 出産育児一時金事業運営にかかる事務費として地方財政計画に計上された所要額。 国保は構造的に保険料負担能力の低い低所得者の加入割合が高いため、国保事業者の運営を安定させるために実施している。						
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題) 平成21年度より国保運営は後志広域連合連合運営となり、基本的に歳入歳出は連合で処理されるが、交付税措置のあるものについては各町村で一般会計で収入し、町負担分とあわせて国保会計へ繰出し、国保会計から連合へ支出する流れとなる。 国保基金を財源に保険料軽減を図ってきたが、基金が底を付いたため平成23年度より保険料賦課を本則税率で行い引き上げを続けてきた経緯がある。国保会計の状況を鑑みながら、平成27年度～29年度については税率据置としていた。 平成30年度から、3方式への移行のため資産割を減額しており、令和2年度はその最終年となる予定だったが、国保会計で赤字見込み(推計)のため、資産割は据え置きとする。なお、後期支援金および介護分の税率について引き上げを行う。 今回令和3年度当初予算算定に当たって、コロナウイルス感染症の蔓延により税収見込の立たない状況の中で、前年の税率等をすべて据え置き判断をした上での予算作成となった。						
3	職員手当等	0			(事業実績・成果・評価) 当初予算から法定外繰越金を見込まず決算することができた。また会計に穴があくことも無く国保税を集めることができ、健全な財政運営ができた。						
4	共済費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き国保会計の医療費負担(分賦金)や税収の動向の把握につとめつつ必要があれば補正等の対応する。						
5	災害補償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等) 保険基盤安定繰入金軽減分(道3/4・町1/4) $(25,635,317円 \times 3/4) + (15,670,896円 \times 1/4) = 23,144,211円$ 保険基盤安定繰入金支援分 15,670,896円 出産育児一時金等繰出金 $420,000円 \times 10件 \times 2/3 = 2,800,000円$ 財政安定化支援事業繰出金 6,274,000円 事務費繰出金 5,540,000円 一般管理費 職員手当等290千円 旅費76千円 需用費20千円 課徴徴収費 旅費2千円 役務費69千円 需用費284千円 委託料416千円 広域連合事務費相当 4,383千円						
7	報償費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
8	旅費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
9	交際費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(2)燃料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(3)食糧費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(4)印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(7)賄材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(8)飼料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(9)医薬材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
11	役務費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)通信運搬費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(3)広告料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(4)手数料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(6)保険料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	その他	0			(事業の概要・算出基礎等)						
12	委託料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
13	使用料及び賃借料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
14	工事請負費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
15	原材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
16	公有財産購入費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
17	備品購入費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
18	負担金補助及び交付金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
19	扶助費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
20	貸付金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
21	補償補填及び賠償金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
22	償還金利子及び割引料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
24	積立金	0			備考						
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 保険基盤安定国庫負担金(財政安定化支援分): 7,835,000円→実績 7,652,845円 保険基盤安定道負担金(軽減分+道支援分): 23,144,750円→実績23,187,669円						
26	公課費	0			[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
27	繰出金	55,921	30,979	24,942	[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
28	予備費	0			[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
合計(千円)		55,921	30,979	24,942	合計(千円) 55,921 56,490						

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 117400-00	事業名 こども医療費給付事業	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価	
										経常的経費 単独事業	継続 経小 拡新
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1	報酬	0			(事業の実施時の問題点・検討課題) 扶助費については、過去3カ年の平均を見込んでおり、高校生分については対象者約100名を見込んだ予算計上している。 受給者証は毎年更新であり、受給者証郵送料については簡易書留の料金を基に予算計上する。 国保都道府県化に伴い、北海道医療給付事業自体も大幅な改革があり、こども医療費のレセプト併用化が平成30年8月診療分から開始され、これに伴い今まで直接町に請求があったものが国保連及び支払審査基金を通しての請求になり、こども医療費も新たに国保連での審査手数料が発生、道医療対象者分については、事務費補助(補助率1/2)も検討されているため、歳入歳出ともに予算計上した。 令和3年度からは、所得制限を撤廃することを判断したことから、係る経費の算定は非常に困難なものとなっている。						
2	給料	0			(事業の実績・成果・評価) 令和3年8月から所得制限を撤廃し、制度の対象となる町民すべてを受給者とした。本来所得制限対象の受給者の医療費は補助対象から外れ、町が単独で負担することになった。 令和3年度の所得制限対象者は62名となり、町単独の負担は増加した。 上半期は新型コロナウイルス感染症により受診が減り、例年に比べて医療費が下がったが、下半期にかけて徐々に例年並みに戻っていった。3月は例年以上の医療費となっている。コロナ禍の反動で次年度はさらに医療費が増える可能性がある。						
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 受給者証印刷 67円×890人×1.1 = 65,593円 受給者証郵送料 (84円+簡易書留320円)×490通 = 197,960円 こども医療費請求事務取扱手数料 220円×2件×12ヶ月 = 5,280円 こども医療費審査手数料 33,000円×12ヶ月 = 396,000円 レセプト電子データ提供手数料 900円×12ヶ月 = 10,800円 子供医療費(補助対象分) 347,600円×12ヶ月 = 4,171,200円 子供医療費(補助対象外) 825,000円×12ヶ月 = 9,900,000円 従前所得制限による対象外分 74,000円×12ヶ月 = 888,000円						
5	災害補償費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
6	恩給及び退職年金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
7	報償費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
8	旅費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
9	交際費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
10	需用費	77	77	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(2)燃料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(3)食糧費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(4)印刷製本費	77	77		(事業の概要・算出基礎等)						
	(5)光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(6)修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(7)賄材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(8)飼料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(9)医薬材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
11	役務費	611	261	350	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
	(1)通信運搬費	198		198	(事業の概要・算出基礎等)						
	(3)広告料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	(4)手数料	413	261	152	(事業の概要・算出基礎等)						
	(6)保険料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
	その他	0			(事業の概要・算出基礎等)						
12	委託料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
13	使用料及び賃借料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
14	工事請負費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
15	原材料費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
16	公有財産購入費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
17	備品購入費	0			(事業の概要・算出基礎等)						
18	負担金補助及び交付金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
19	扶助費	14,664	2,047	12,617	(事業の概要・算出基礎等)						
20	貸付金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
21	補償補填及び賠償金	0			(事業の概要・算出基礎等)						
22	償還金利子及び割引料	0			(事業の概要・算出基礎等)						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
24	積立金	0			備考						
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 乳幼児医療費補助金 : 2,047千円 →実績 1,957千円 乳幼児医療事務費補助金 : 338千円 →実績 142千円 高額療養費国保会計負担金 : 78千円 →実績 10千円						
26	公課費	0			[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
27	繰出金	15,352	2,385	12,967	[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
28	予備費	0			[地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課保険医療係 計画作成者 佐藤篤 実績作成者 佐々木瑠子						
合計(千円)		15,352	2,385	12,967	合計(千円) 15,352 12,872						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分			評価	
					117800-00	細事業名	経常的経費	補助事業	経費区分	経費区分	継続
					予算科目	03 款	民生費	02 項	児童福祉費	01 目	児童措置費
節 名 当初予算額 補助対象 単独費					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1 報酬 0					(事業の目的・目標・効果・影響)						
2 給料 0					(事業実施時の問題点・検討課題)						
3 職員手当等 0					道からの権限委譲により25年度から市町村で行うこととなった。						
4 共済費 0					実績年度 件数 実績額						
5 災害補償費 0					H25実績 1件 93,375円						
6 恩給及び退職年金 0					H26実績 1件 180,180円						
7 報償費 0					H27実績 2件 383,510円						
8 旅費 0					H28実績 0件 0円						
9 交際費 0					H29実績 1件 103,479円						
10 需用費 0					H30実績 2件 380,474円						
(1) 消耗品費 0					R1実績 4件 414,625円						
(2) 燃料費 0					R2実績 2件 461,628円						
(3) 食糧費 0					R3実績 6件 1,767,366円						
(4) 印刷製本費 0											
(5) 光熱水費 0											
(6) 修繕料 0											
(7) 賄材料費 0											
(8) 飼料費 0											
(9) 医薬材料費 0											
11 役務費 1					未熟児は正常な新生児に比べて生理的に欠陥があり、疾病にもかかりやすく、その死亡率は極めて高率であるばかりでなく、心身の障害を残すことも多いことから、生後速やかに適切な処置を講ずることが必要である。このため、母子保健法第20条の規定に基づき、都道府県等が指定した養育医療機関(以下「指定養育医療機関」という。)において、入院を必要とする重症未熟児に対して養育に必要な医療の給付を行う。						
(1) 通信運搬費 0					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
(3) 広告料 0					(事業の概要・算出基礎等)						
(4) 手数料 1					未熟児医療費審査手数料 100円×3件=300円						
(6) 保険料 0					未熟児医療費扶助費 187,000円×3件=561,000円						
その他 0					未熟児養育医療国庫負担金の返還金(R01年度精算分) 36,479円						
12 委託料 0											
13 使用料及び賃借料 0											
14 工事請負費 0					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
15 原材料費 0											
16 公有財産購入費 0											
17 備品購入費 0											
18 負担金補助及び交付金 0					(査定経過・理由等)						
19 扶助費 561					421 140						
20 貸付金 0											
21 補償補填及び賠償金 0											
22 償還金利子及び割引料 37					37						
23 投資及び出資金 0					財 国庫支出金 280 280						
24 積立金 0					道 支出金 140 330						
25 寄附金 0					源 養育医療国庫負担金: 280千円 → 実績 280千円(国の事情によりR4年度で収入予定)						
26 公課費 0					養育医療道負担金: 140千円 → 実績 330千円						
27 繰出金 0					養育医療費徴収金: 1千円 → 実績 392千円						
28 予備費 0					内 其他 1 392						
合計(千円) 599					422 177						
					財 国庫支出金 280 280						
					道 支出金 140 330						
					源 養育医療国庫負担金: 280千円 → 実績 280千円(国の事情によりR4年度で収入予定)						
					養育医療道負担金: 140千円 → 実績 330千円						
					養育医療費徴収金: 1千円 → 実績 392千円						
					内 其他 1 392						
					地 方 債						
					一 般 財 源 178 803						
					記 合計(千円) 599 1,805						
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
					備考						
					[補助金・交付金] 名称:						
					課等係名 保健福祉課保険医療係						
					計画作成者 佐藤篤						
					実績作成者 佐々木 璃子						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度
------	-----------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分			評価	
					117810-00	細事業名	経常的経費	単独事業	経費区分	経費区分	継続
					予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	03 目	後期高齢者医療費
節 名 当初予算額 補助対象 単独費					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
1 報酬 0					(事業の目的・目標・効果・影響)						
2 給料 0					(事業実施時の問題点・検討課題)						
3 職員手当等 0					平成20年度より施行された後期高齢者医療制度に伴う後期高齢者医療給付費負担金及び後期高齢者の健診事業に係る経費を計上する。						
4 共済費 0					後期高齢者の健診事業について連合からの委託を町が受託するものであり、受託事業収入と町負担分の財源で実施する(個人負担金はなし)。						
5 災害補償費 0					受診見込み者数については、100人を見込む。						
6 恩給及び退職年金 0					庁舎移転に伴うシステムネットワーク配線(ファイアーウォールからスイッチングハブ)及びPCとプリンターの移設について、標準システムを運営している北海道後期高齢者医療広域連合から「ニセコ町での勝手な移転によるネットワーク及びPC端末等の不具合についてはその対応はしない。」と指示を受け、移転の場合には、「広域連合が指定する事業者による移転作業と動作確認を実施した上で、移転経費についてはニセコ町が負担すること。」との指示による移転業務の経費予算計上である。 思いのほか高額である。						
7 報償費 0											
8 旅費 0											
9 交際費 0											
10 需用費 0					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
(1) 消耗品費 0					(事業の概要・算出基礎等)						
(2) 燃料費 0					後期高齢者健診委託料 9,681円×100人=968,100円						
(3) 食糧費 0					後期高齢者医療給付費負担金 56,830,000円						
(4) 印刷製本費 0											
(5) 光熱水費 0											
(6) 修繕料 0											
(7) 賄材料費 0											
(8) 飼料費 0											
(9) 医薬材料費 0											
11 役務費 0					0 0						
(1) 通信運搬費 0											
(3) 広告料 0											
(4) 手数料 0											
(6) 保険料 0											
その他 0											
12 委託料 969					472 497						
13 使用料及び賃借料 0											
14 工事請負費 0					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						
15 原材料費 0											
16 公有財産購入費 0											
17 備品購入費 0											
18 負担金補助及び交付金 56,830					56,830 (査定経過・理由等)						
19 扶助費 0											
20 貸付金 0											
21 補償補填及び賠償金 0											
22 償還金利子及び割引料 0											
23 投資及び出資金 0					財 国庫支出金						
24 積立金 0					道 支出金						
25 寄附金 0					源 後期高齢者医療広域連合受託事業収入 472千円→実績 403,300円						
26 公課費 0					内 其他 472 403						
27 繰出金 0					地 方 債						
28 予備費 0					一 般 財 源 57,327 52,352						
合計(千円) 57,799					472 57,327						
					財 国庫支出金						
					道 支出金						
					源 後期高齢者医療広域連合受託事業収入 472千円→実績 403,300円						
					内 其他 472 403						
					地 方 債						
					一 般 財 源 57,327 52,352						
					記 合計(千円) 57,799 52,755						
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
					備考						
					[補助金・交付金] 名称:						
					課等係名 保健福祉課保険医療係						
					計画作成者 佐藤篤						
					実績作成者 佐々木 璃子						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 117820-00	事業名 後期高齢者医療特別会計繰出金	経費区分 03	01	01	03	評価					
											経常的経費 単独事業	継続				
					事業コード	117820-00	事業名	後期高齢者医療特別会計繰出金	経費区分	03	01	01	03	目	後期高齢者医療費	継続
					予算科目	03	款	民生費	01	項	社会福祉費	03	目	後期高齢者医療費		
					節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
					1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					6	恩給及び退職年金	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					7	報償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					8	旅費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					9	交際費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(1)	消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(2)	燃料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(3)	食糧費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(4)	印刷製本費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(5)	光熱水費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(6)	修繕料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(7)	賄材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(8)	飼料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(9)	医薬材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					11	役務費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(1)	通信運搬費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(3)	広告料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(4)	手数料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(6)	保険料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					その他	0				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					12	委託料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					13	使用料及び賃借料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					14	工事請負費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					15	原材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					16	公有財産購入費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					17	備品購入費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					18	負担金補助及び交付金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					19	扶助費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					20	貸付金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					21	補償補填及び賠償金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					22	償還金利子及び割引料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					23	投資及び出資金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					24	積立金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					25	寄附金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					26	公課費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					27	繰出金	21,483	20,515	968	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					28	予備費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					合計(千円)		21,483	20,515	968	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							備考
					財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:							
					源	道支出金	13,344	12,390	[補助金・交付金] 名称:							
									保険基盤安定拠出金軽減分13,344千円 → 実績 12,390千円							
					内	その他			[地方債] 名称:							
					地	地方債			[地方債] 名称:							
					一	般財源	8,139	7,364	課等係名 保健福祉課保険医療係							
					計	合計(千円)	21,483	19,754	計画作成者 佐藤篤							
									実績作成者 佐々木瑠子							

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 118500-00	事業名 地域保健医療推進事業経費	経費区分 04	01	01	01	評価					
											経常的経費 単独事業	継続				
					事業コード	118500-00	事業名	地域保健医療推進事業経費	経費区分	04	01	01	01	目	保健衛生総務費	継続
					予算科目	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	01	目	保健衛生総務費		
					節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
					1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					6	恩給及び退職年金	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					7	報償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					8	旅費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					9	交際費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)						
					10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(1)	消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(2)	燃料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(3)	食糧費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(4)	印刷製本費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(5)	光熱水費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(6)	修繕料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(7)	賄材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(8)	飼料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(9)	医薬材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					11	役務費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(1)	通信運搬費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(3)	広告料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(4)	手数料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(6)	保険料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					その他	0				(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					12	委託料	2,484		2,484	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					13	使用料及び賃借料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					14	工事請負費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					15	原材料費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					16	公有財産購入費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					17	備品購入費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					18	負担金補助及び交付金	46,022		46,022	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					19	扶助費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					20	貸付金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					21	補償補填及び賠償金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					22	償還金利子及び割引料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					23	投資及び出資金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					24	積立金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					25	寄附金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					26	公課費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					27	繰出金	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					28	予備費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					合計(千円)		48,506	0	48,506	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							備考
					財	国庫支出金			[補助金・交付金] 名称:							
					源	道支出金			[補助金・交付金] 名称:							
					内	地方債	22,800	6,473	[地方債] 名称: 過疎債							
					一	般財源	25,706	52,499	課等係名 保健福祉課健康づくり係							
					計	合計(千円)	48,506	58,972	計画作成者 上仙里美							
									実績作成者 上仙里美							



令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	予防接種事業経費		経費区分	臨時経費 補助事業	評価	
							119300-01	細事業名			04 款	01 項
							衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( ) (事業の目的・目標・効果・影響) 新型コロナウイルスの蔓延防止のため、必要な予防接種を円滑に進めるための接種体制を確保する。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ○新型コロナウイルスワクチン接種協力謝礼 ⇒休診日にワクチン接種に対応することに伴う、医師、看護師等、予防接種業務従事者への謝礼 3,699千円 ○新型コロナウイルスワクチン接種に伴う需要費 ⇒ワクチン接種を行うための希釈用シリンジ、消毒液などの消耗品費1,097千円 ○新型コロナウイルスワクチン接種業務等委託料 ⇒ワクチン接種のための16歳～64歳までの方への接種券作成等業務委託料 1,514千円 コールセンター運営業務委託料 3,993千円 新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料 19,642千円 ○備品購入費 ⇒停電時、ディープフリーザーの電源確保のための無停電電源装置と発動発電機の購入費 1,661千円 (事務・事業に係る時間外、賃金等について) 国の方針による3回目接種に対応するため、会計年度任用職員報酬や職員の時間外勤務手当などの増額を行った。 (査定の経過・理由等)							
					(事業実施時の問題点・検討課題) ○ニセコ医院での個別接種を実施予定。 ○シミックホールディングとの包括連携協定の締結し、コールセンター、接種記録管理システムの支援を受ける。 ○ワクチン配送時期が確定次第、速やかに接種開始できるよう、接種案内と予約票を通知し、予約体制を準備する。							
					(事業実績・成果・評価) 国の新型コロナウイルス接種対策が拡大・延長されたことで、ニセコ町の事業も年度途中で拡大・延長することを余儀なくされた。接種体制の構築や医療機関との協力など手探りではあったが、高齢者の初回接種(1,2回)は93%、5歳以上の全対象者でも80%を超える接種を行うことができた。							
					(来年度への課題・改善点等) 次年度は、引き続き未接種者等への対応とともに、60歳以上の方への4回目接種などに対応していく。							
					区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 37,020 49,371 [補助金・交付金] 名称: 道 道支出金 23 投資及び出資金 24 積立金 25 寄附金 26 公課費 27 繰出金 28 予備費 合計(千円) 37,042 49,393 財 源 内 地 方 債 一 般 財 源 22 22 合計(千円) 37,042 49,393 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金 29,933千円 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 23,258千円 [地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課感染症対策係 計画作成者 小西悠貴 実績作成者 佐竹祐子							

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	母と子の健康教室・相談		経費区分	経常的経費 補助事業	評価	
							119600-00	細事業名			04 款	01 項
							衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( ) (事業の目的・目標・効果・影響) 育児期において、相談、集団学習を通じて健やかに育児が行えるよう支援する。育児の孤立化や育児不安を防ぐため、母親同士の交流に重点を置いている。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・離乳食教室：令和2年度より実施回数を増やし年3回実施。離乳食各時期に合わせ年数回参加している方も多数いる。また、母親同士の交流の場にもなっている。令和3年度も年3回の実施を継続する。 (事業の概要・算出基礎等) ・育児セミナー：55千円 生後1歳未満の乳児を育児する保護者を対象として離乳食講習、親同士の交流を行う。年3回実施。 ・乳幼児健康相談：24千円 乳児、2歳児、乳幼児健診で継続支援が必要な乳幼児を対象に実施。発達支援や生活習慣(栄養・歯科)指導を行う。乳幼児健診での経過観察等については、主に個別対応等柔軟に対応していく。 ・食の安心安全教室：20千円 ・【増額】助産師訪問産後ケア業務委託料：1,842千円(補助1/2) 利用回数を1人2回→3回へ変更。 ・妊婦学級講師謝礼(助産師)：150千円							
					(事業実施時の問題点・検討課題) 【増額】 ・産後ケア事業：令和1年12月6日に公布された「母子保健法の一部を改正する法律」により、出産後1年を超えない女子及び乳児に対する産後ケア事業が市町村の努力義務になり、令和3年4月1日より施行される。利用期間が産後4か月から1年に変更となること、これまで卒乳時の相談や2回の利用後にも継続支援が必要なケースがあったことから、利用回数を1人につき2回から3回へ変更する。(1,842千円)							
					(事業実績・成果・評価) ・助産師訪問産後ケア事業 延49名、利用率32.8% 利用回数を3回に拡大し、産後の助産師指導を継続的に実施することにより産後間もない母の心配事の解消に努めることができた。 ・妊婦学級 2回開催 延11名参加 妊娠中の知識普及や産後の健康管理に関する講話を開催。夫の参加もあり妊娠・出産・産後の不安解消に努めることができた。 ・育児セミナー 3回 26人(参加率12.7%) ・乳幼児健康相談 2回 35人参加(受率率70%)							
					(来年度への課題・改善点等) ・助産師訪問産後ケア事業は、利用時期を産後3か月から1年に拡充、利用回数を3回までに増やし継続的な相談支援体制を確保する。 ・子育て支援センターと事業連携を図りながら育児支援を行っていく。							
					区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 921 921 [補助金・交付金] 名称: 道 道支出金 6 6 23 投資及び出資金 24 積立金 25 寄附金 26 公課費 27 繰出金 28 予備費 合計(千円) 2,091 927 1,164 財 源 内 地 方 債 一 般 財 源 1,164 45 合計(千円) 2,091 972 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: 母子保健衛生費補助金 基準額1,842千円 1/2国負担 921千円 消費者行政活性化事業補助 6千円 [地方債] 名称: 課等係名 保健福祉課健康づくり係 計画作成者 黒萩 萌朱 実績作成者 上仙 里美							

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 119700-00	事業名 細事業名	感染症対策経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
								04 衛生費	01 保健衛生費					
						予算科目	04 衛生費	01 保健衛生費	02 予防費					
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )														
事業の目的・目標・効果・影響 感染症予防に関する法律に基づき、その予防、早期発見と発生時の対策等を行い、住民の健康管理を図る。						(事業実施時の問題点・検討課題) エキノコックス症検診：小学3年生、中学2年生に実施。成人は重点対象地区を設定し勧奨している。令和3年度は南西方面を予定する。5年に1回の受診間隔を設定している。(過去数年の検診からの発見数は0人) 隔離病舎：H10に建設、施設は俱知安厚生病院に貸与している。 建設運営管理経費については、14町村でR10まで起債償還額を負担することにしている。								
事業の見直し内容、結果※継続事業のみ 季節性の感染症(インフルエンザ・感染性胃腸炎等)の予防や北海道特有感染症であるエキノコックス症の早期発見を目的に事業継続していく。						健康づくり事業で使用使用する消毒薬や消耗品の経費を一括計上している。								
(事業の概要・算出基礎等) エキノコックス症検診 計 203千円 隔離病舎接種運営負担金 287千円 健康づくり事業用消毒経費 108千円						(事業実績・成果・評価) ・エキノコックス症検診受診 131人(疑陽性者なし) ・小3、中2には個別通知、成人には広報等で周知を行い幅広い世代に受診勧奨を行った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防として、マスク、消毒剤等を購入した。								
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						(来年度への課題・改善点等) エキノコックス症健診次年度重点対象地区 川北地区(曾我・東山・ニセコ方面)								
(査定の経過・理由等)														
区分						当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
財源						国庫支出金		道支出金		[補助金・交付金] 名称： エキノコックス症検診受診者負担金10千円 (20～69歳200円/人、70歳以上100円/人)				
内訳						地方債		一般財源		[地方債] 名称： 課等係名 保健福祉課健康づくり係 計画作成者 上仙 里美 実績作成者 上仙 里美				
合計(千円)						608		498						

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 119800-00	事業名 細事業名	健康増進事業経費		経費区分	経常的経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続	
								04 衛生費	01 保健衛生費					
						予算科目	04 衛生費	01 保健衛生費	02 予防費					
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )														
事業の目的・目標・効果・影響 40歳から64歳の町民に対し、保健事業(健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導)を行い、健康増進を図る。 健康診査は各種がん検診と生活保護受給者の特定健康診査が対象となる。 若年層からの生活習慣病予防を行うために、健診対象を30歳から上乘せして行う。						(事業実施時の問題点・検討課題) 乳がん、子宮がん検診受診率向上を目的に、無料クーポン券の配布を行う。 605千円 乳がん：40.45.50.55.60歳、子宮がん：20.25.30.35.40歳 大腸がん検診受診率向上を目的に無料受診券の配布を行う。 40.45.50.55.60歳 204千円								
事業の見直し内容、結果※継続事業のみ						がん検診受診率向上対策として、がん検診未受診者へ、再勧奨(郵送)を行う。34千円 水銀血圧計の故障、水銀レス血圧計の故障により、電子血圧計を計上する。83千円								
(事業の概要・算出基礎等) 健康教育経費 380千円(-16千円) 健康運動教室 40歳～60歳代の運動習慣化を図るため年18回実施 健康相談経費 69千円(-29千円) 健康診査費 5,607円(-469千円) 訪問経費 91千円(-6千円)						(事業実績・成果・評価) ・生活習慣病予防料理講習 年1回開催 3名参加 栄養士による糖尿病予防をテーマにして講習会を実施した。新型コロナウイルス予防のため日中開催で人数を制限して実施した。参加者は食生活改善に関心の高い方が参加していた。 ・新型コロナウイルス感染対策を講じて集団検診を実施したが、昨年より受診者数が微増した。 ・がん検診推進事業でクーポン券を配布、子宮がん検診受診率22.7%、乳がん検診26.9%、大腸がん検診17.2%								
(事務・事業に係る時間外、賃金等について)						(来年度への課題・改善点等) ・新型コロナウイルス感染対策を実施して安心して健診受診ができるよう普及していく。 ・がん検診クーポン券配布について、利用率が低く、職場健診での受診者もいることから、大腸がん検診クーポン配布を終了し、子宮がん・乳がん検診クーポン券配布に変更する。 広報、ラジオニセコ等で検診受診のPRを強化する。								
(査定の経過・理由等)														
区分						当初予算額		決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考	
財源						国庫支出金		道支出金		[補助金・交付金] 名称： ①健康増進事業道補助金 389,875円*2/3=256千円 ②がん検診推進事業国庫補助金 123,630円*1/2=61千円 ③検診受診者一部負担金 610千円 ④消費者行政推進事業補助 6千円				
内訳						地方債		一般財源		[地方債] 名称： 課等係名 保健福祉課健康づくり係 計画作成者 上仙 里美 実績作成者 上仙 里美				
合計(千円)						6,090		4,487						



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
					130110-00	細事業名					04 衛生費
					予算科目	04 衛生費	01 保健衛生費	03 環境衛生費			
					節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	
					1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)	
					2	給料	0			ペイト散布作業をボランティア活動として実施している。エキノコックス症対策に関心を持ってもらえるよう啓発活動が必要である。	
					3	職員手当等	0			活動にあたっての経費(ペイト費、調査費、燃料費)や事故対応を支援することとし、引き続きボランティア活動支援と、予防対策の啓発を行っていく。	
					4	共済費	0			また、実施にあたり、専門事業者の助言を得ながら、効率的に作業を進めていく。	
					5	災害補償費	0				
					6	恩給及び退職年金	0				
					7	報償費	47		47		
					8	旅費	4		4		
					9	交際費	0				
					10	需用費	12	0	12	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
					(1)	消耗品費	5		5	H20年からR2年度まで毎年実施してきた中で、エキノコックス虫卵陽性率が低下したまま維持している。(R2年度は虫卵陽性率0%)人に対する検診と合わせて感染源となる虫卵を駆除することで、人への健康管理に効果があるため、引き続き実施する。	
					(2)	燃料費	0				
					(3)	食糧費	7		7		
					(4)	印刷製本費	0				
					(5)	光熱水費	0				
					(6)	修繕料	0				
					(7)	賄材料費	0				
					(8)	飼料費	0				
					(9)	医薬材料費	0				
					11	役務費	507	0	507	(事業実績・成果・評価)	
					(1)	通信運搬費	0			・ボランティア活動による駆除剤散布作業7回	
					(3)	広告料	0			・感染状況調査実施 1回(秋)	
					(4)	手数料	490		490	・過去数年感染はなかったがR3は抗原陽性率(きつねの糞にエキノコックス成虫が出している排出物がある場合)1%であった。虫卵陽性率(きつねの糞にエキノコックスの虫卵がある場合)0%であった。	
					(6)	保険料	17		17		
					その他	0					
					12	委託料	250		250		
					13	使用料及び賃借料	0				
					14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等)	
					15	原材料費	0			・エキノコックス駆除対策ボランティア活動の継続支援	
					16	公有財産購入費	0			・エキノコックス症予防に関する普及啓発	
					17	備品購入費	0				
					18	負担金補助及び交付金	0				
					19	扶助費	0				
					20	貸付金	0				
					21	補償補填及び賠償金	0				
					22	償還金利子及び割引料	0				
					23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					24	積立金	0			備考	
					25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:	
					26	公課費	0				
					27	繰出金	0			[地方債] 名称:	
					28	予備費	0			課等係名 保健福祉課健康づくり係	
					合計(千円)	820	0	820	820	747	計画作成者 齋藤 香織
					合計(千円)	820	0	820	747	実績作成者 上仙 里美	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	繰越明許費

事業期間 令和 2 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (13. 健康・医療)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード	事業名	経費区分	臨時的経費 補助事業	評価 継小 拡新	新規	
					150300-00	細事業名					02 総務費
					予算科目	02 総務費	01 総務管理費	22 新型コロナウイルス特別対策事業費			
					節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	
					1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)	
					2	給料	0			新型コロナウイルス拡大に伴う感染拡大防止対策として町内飲食店や公共施設等で必要な物品を購入したり、コロナ禍で落ち込む地域経済活性化のための町内事業者への支援に係る経費。	
					3	職員手当等	0				
					4	共済費	0				
					5	災害補償費	0				
					6	恩給及び退職年金	0				
					7	報償費	0				
					8	旅費	0				
					9	交際費	0				
					10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
					(1)	消耗品費	0				
					(2)	燃料費	0				
					(3)	食糧費	0				
					(4)	印刷製本費	0				
					(5)	光熱水費	0				
					(6)	修繕料	0				
					(7)	賄材料費	0				
					(8)	飼料費	0				
					(9)	医薬材料費	0				
					11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)	
					(1)	通信運搬費	0			公共施設等における感染予防対策を実施している。人1人当たり感染者数が多い状況も見られた他、介護福祉施設で初のクラスターの発生が見られた。	
					(3)	広告料	0			コロナ禍で落ち込んだ地域経済に対する各種支援の実施のほか、介護福祉施設等への感染予防対策物品等の支援なども実施した。	
					(4)	手数料	0				
					(6)	保険料	0				
					その他	0					
					12	委託料	0				
					13	使用料及び賃借料	0				
					14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等)	
					15	原材料費	0			依然として終息が見通せない状況から、引き続き感染予防対策を行う必要がある。	
					16	公有財産購入費	0			また、疲弊した地域経済の支援も継続して行う必要がある。	
					17	備品購入費	0				
					18	負担金補助及び交付金	0				
					19	扶助費	0				
					20	貸付金	0				
					21	補償補填及び賠償金	0				
					22	償還金利子及び割引料	0				
					23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					24	積立金	0			備考	
					25	寄附金	0			[補助金・交付金]	
					26	公課費	0			国庫補助: 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 99,427千円	
					27	繰出金	0			道補助: プレミアム付商品券発行支援事業費補助金 6,592千円	
					28	予備費	0			[地方債] 名称:	
					合計(千円)	0	0	0	0	8,667	課等係名 総務課総務係
					合計(千円)	0	0	0	114,686	計画作成者 樋口 範幸	
					合計(千円)	0	0	0	114,686	実績作成者 樋口 範幸	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (14. 高齢者福祉)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 116320-02	事業名 介護保険事業経費 介護保険予防事業	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価	
										経常的経費 補助事業	経費区分 02 目 老人福祉費
1 報酬	0										
2 給料	0										
3 職員手当等	58										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	73										
8 旅費	55										
9 交際費	0										
10 需用費	98	0									
(1) 消耗品費	79										
(2) 燃料費	14										
(3) 食糧費	5										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	0										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役員費	21	0									
(1) 通信運搬費	21										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	0										
(6) 保険料	0										
その他	0										
12 委託料	6,651										
13 使用料及び賃借料	135										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	0										
18 負担金補助及び交付金	2,536										
19 扶助費	0										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利子及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	0										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	9,627	0			9,627	6,551					
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財 源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称: 地域支援事業交付金			
					道 道	道支出金		総事業費 14,029千円 町の負担金 (12.5%) 1,753千円			
					源	その他	3,873				
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					一 般	一般財源	5,754				
					財 源	合計(千円)	9,627	9,627			
					課 等			課等係名 保健福祉課介護支援係			
					計 画			計画作成者 係長 青木幸恵			
					実 績			実績作成者 係長 青木幸恵			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	8. 健康寿命を延ばして人生を楽しみます (14. 高齢者福祉)	SDGs 代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	事業コード 116320-03	事業名 介護保険事業経費 介護保険包括的支援・任意事業	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価	
										経常的経費 補助事業	経費区分 02 目 老人福祉費
1 報酬	1,001										
2 給料	0										
3 職員手当等	570										
4 共済費	0										
5 災害補償費	0										
6 恩給及び退職年金	0										
7 報償費	50										
8 旅費	42										
9 交際費	0										
10 需用費	402	0									
(1) 消耗品費	77										
(2) 燃料費	96										
(3) 食糧費	0										
(4) 印刷製本費	0										
(5) 光熱水費	0										
(6) 修繕料	229										
(7) 賄材料費	0										
(8) 飼料費	0										
(9) 医薬材料費	0										
11 役員費	144	0									
(1) 通信運搬費	0										
(3) 広告料	0										
(4) 手数料	86										
(6) 保険料	0										
その他	58										
12 委託料	1,666										
13 使用料及び賃借料	0										
14 工事請負費	0										
15 原材料費	0										
16 公有財産購入費	0										
17 備品購入費	66										
18 負担金補助及び交付金	3,163										
19 扶助費	216										
20 貸付金	0										
21 補償補填及び賠償金	0										
22 償還金利子及び割引料	0										
23 投資及び出資金	0										
24 積立金	0										
25 寄附金	0										
26 公課費	25										
27 繰出金	0										
28 予備費	0										
合計(千円)	7,345	0			7,345	5,828					
					区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					財 源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称: 地域支援事業交付金			
					道 道	道支出金		総事業費 14,868千円 町の負担金 (19.25%) 2,862千円			
					源	その他	7,345				
					内	地方債		[地方債] 名称:			
					一 般	一般財源					
					財 源	合計(千円)	7,345	7,345			
					課 等			課等係名 保健福祉課介護支援係			
					計 画			計画作成者 係長 青木幸恵			
					実 績			実績作成者 係長 青木幸恵			

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 9. 顔が見える 相互扶助の地域社会をつくります

### 【政策分類】

14. 高齢者福祉

15. 児童福祉

16. 障がい者福祉

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	昭和 53 年度～令和 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 103700-00	事業名 社会福祉事業基金積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費		
1 報酬	0							
2 給料	0							
3 職員手当等	0							
4 共済費	0							
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	0	0	0					
(1) 消耗品費	0							
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0							
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役務費	0	0	0					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	0							
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	0							
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	1		1					
25 寄附金	0							
26 公課費	0							
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	1	0	1					
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
			財源	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
				道支出金				
				預金利息収入	1			
			内	地方債		[地方債] 名称:		
			訳	一般財源	0	課等係名 総務課財政係		
				合計(千円)	1,700	計画作成者 主任 稲森 謙吾		
					1,701	実績作成者 主任 松居 敦子		

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 平成 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード	事業名	地域福祉基金積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続						
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	104300-00	細事業名		02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町地域福祉基金条例(平成3年12月25日条例第12号))	(事業実施時の問題点・検討課題)								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	在宅福祉の普及及び向上、健康及び生きがいづくりの推進その他の地域福祉の推進を図るために町の事業及び民間団体が行う事業の支援に要する経費の財源に充てるため、ニセコ町地域福祉基金を設置している。									
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期的統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。									
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等)	基金運用益(預金利子)の積立金を計上。									
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	0													
9	交際費	0													
10	需用費	0	0	0											
	(1)消耗品費	0													
	(2)燃料費	0													
	(3)食糧費	0													
	(4)印刷製本費	0													
	(5)光熱水費	0													
	(6)修繕料	0													
	(7)賄材料費	0													
	(8)飼料費	0													
	(9)医薬材料費	0													
11	役員費	0	0	0											
	(1)通信運搬費	0													
	(3)広告料	0													
	(4)手数料	0													
	(6)保険料	0													
	その他	0													
12	委託料	0													
13	使用料及び賃借料	0													
14	工事請負費	0													
15	原材料費	0													
16	公有財産購入費	0													
17	備品購入費	0													
18	負担金補助及び交付金	0													
19	扶助費	0													
20	貸付金	0													
21	補償補填及び賠償金	0													
22	償還金利子及び割引料	0													
23	投資及び出資金	0			財	国庫支出金	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考						
24	積立金	2		2	源	道支出金	[補助金・交付金] 名称:								
25	寄附金	0				預金利子収入	2		1						
26	公課費	0			内	地方債	[地方債] 名称:								
27	繰出金	0			訳	一般財源	0		35,000						
28	予備費	0				合計(千円)	0		35,001						
合計(千円)		2	0	2											
<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>総務課財政係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>主任 稲森 謙吾</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>主任 松居 敦子</td> </tr> </table>										課等係名	総務課財政係	計画作成者	主任 稲森 謙吾	実績作成者	主任 松居 敦子
課等係名	総務課財政係														
計画作成者	主任 稲森 謙吾														
実績作成者	主任 松居 敦子														

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード	事業名	社会福祉行政事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続						
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	112900-00	細事業名		03 款 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(社会福祉行政事務に係る経費について計上。)	(事業実施時の問題点・検討課題)								
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)	社会福祉行政事務に係る経費について計上。									
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ										
3	職員手当等	398		398	(事業の概要・算出基礎等)	・普通旅費(地域共生政策自治体連携機構会議・日赤道南ブロック研修参加経費) ・消耗品費、社会福祉関係法令加除及び綺麗乃湯入館料助成券用紙									
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	103		103											
10	交際費	0													
10	需用費	62	0	62											
	(1)消耗品費	57		57											
	(2)燃料費	0		0											
	(3)食糧費	5		5											
	(4)印刷製本費	0													
	(5)光熱水費	0													
	(6)修繕料	0													
	(7)賄材料費	0													
	(8)飼料費	0													
	(9)医薬材料費	0													
11	役員費	2	0	2											
	(1)通信運搬費	0													
	(3)広告料	0													
	(4)手数料	0													
	(6)保険料	2		2											
	その他	0													
12	委託料	0													
13	使用料及び賃借料	30		30											
14	工事請負費	0													
15	原材料費	0													
16	公有財産購入費	0													
17	備品購入費	0													
18	負担金補助及び交付金	50		50											
19	扶助費	0													
20	貸付金	0													
21	補償補填及び賠償金	0													
22	償還金利子及び割引料	0													
23	投資及び出資金	0			財	国庫支出金	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考						
24	積立金	0			源	道支出金									
25	寄附金	0				地方債	[地方債] 名称:								
26	公課費	0			内	一般財源	645		495						
27	繰出金	0			訳	合計(千円)	645		495						
28	予備費	0													
合計(千円)		645	0	645											
<table border="1"> <tr> <td>課等係名</td> <td>保健福祉課福祉係</td> </tr> <tr> <td>計画作成者</td> <td>亀山 友紀</td> </tr> <tr> <td>実績作成者</td> <td>中川 卓哉</td> </tr> </table>										課等係名	保健福祉課福祉係	計画作成者	亀山 友紀	実績作成者	中川 卓哉
課等係名	保健福祉課福祉係														
計画作成者	亀山 友紀														
実績作成者	中川 卓哉														

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 113000-00	事業名 社会福祉団体等補助金	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	113000-00	細事業名	03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 社会福祉協議会の職員の給与に関し、事務局長については、月額25万円以内とし、ヘルパーについては、資格・処遇改善加算手当を支給することとしたことから、前年より増加となっている。社会福祉協議会は、福祉有償運送事業や成年後見事業など様々な業務を担っているため、今後とも助言等を行い円滑な運営に向け引き続き支援を行う。			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 補助団体：ニセコ町遺族会 100千円 (前年比 0千円) ニセコ町身体障害者福祉協会 200千円 (前年比 0千円) ニセコ町社会福祉協議会 25,538千円 (前年比 692千円)			
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0			(来年度への課題・改善点等) 各種団体への運営等に対し、引き続き支援を行う。新型コロナウイルス感染症の影響があるので、補助金については団体の活動状況等を鑑みながら適正な支出に努める。			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	25,954		25,954				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		25,954	0	25,954	(査定)の経過・理由等 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 内 地方債 一 般 財 源 25,954 25,676 合計(千円) 25,954 25,676 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 中川 卓哉			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 113300-00	事業名 社会福祉関係活動経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	113300-00	細事業名	03 民生費	01 項 社会福祉費	01 目 社会福祉総務費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	1,350	929	421	(事業実施時の問題点・検討課題) 地方自治法第138条の4第3項により設置している、社会福祉委員会の活動に係る経費について計上し、ニセコ町における福祉の増進を図ることを目的とする。			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	108	108	0				
10	交際費	0						
10	需用費	128	0	128				
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 報酬：7,500円×15人×12月＝1,350千円(社会福祉委員分) 費用弁償：400円×6人×5回＝12千円(社会福祉委員分△2千円) 旅費：各種大会・会議(普通旅費) 96千円(前年比 △10千円) 食糧費：管内町村民生委員協議会長等会議懇親会4,500円×3人＝13,500円 社会福祉委員懇親会6,000円×19人＝114千円 借上料：懇親会宿舎借上料 7,500円×18人＝135千円(前年比 9千円) 各種負担金：全国・北海道・後志各種負担金 199千円			
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	128		128				
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役員費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	135		135				
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染症の影響のなか、制限された状況のなかで活動いただいている状況を鑑みながら、適正な支出に努める。令和4年度の民生委員児童委員の一斉改選に向けて準備を行う必要がある。			
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	199	96	103				
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		1,920	1,133	787	(査定)の経過・理由等 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 1,115 1,153 内 地方債 一 般 財 源 805 490 合計(千円) 1,920 1,643 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 中川 卓哉			



令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 114800-00	事業名 敬老会開催事業経費	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 75歳以上のニセコ町在住者の長寿を祝うことを目的とし、敬老の日のある9月に敬老会を開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、前年度に続き令和3年度も敬老会を開催せず、記念品を送付する。 対象者数：680人（昭和21年12月31日以前に出生した人で、ハイツ入所者を除く）			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 長寿祝金 1,510千円（前年比 Δ1,580千円） 敬老会記念品等 1,488千円（前年比 1090千円）			
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、敬老会開催を中止した。敬老会開催の代替として、記念品等の送付を行った。記念品の中身や敬老会開催の代替として実施したことについて数件意見が寄せられたが、好評であった。  (来年度への課題・改善点等) 来年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、ヒルトンニセコビレッジに参集しての開催は行わず、お祝品を検討して郵送する。コロナ収束後やウイズコロナの動きとして、敬老会開催の方向性が後志管内の各町村で検討されている動きもあるので、当町でも状況を鑑みながら今後の開催方法について検討が必要な時期にあると思われる。			
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	2,998		2,998				
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	36	0	36				
	(1) 消耗品費	36		36				
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	252	0	252				
	(1) 通信運搬費	252		252				
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		3,286	0	3,286	財源算出基礎(補助率、基本額等) 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 道支出金 源 その他 内 地方債 一 一般財源 3,286 2,798 計 合計(千円) 3,286 2,798 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 中川 卓哉			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 115100-00	事業名 在宅老人支援事業	経費区分 03 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 在宅老人に対し福祉サービスを行い、安心して暮らせる環境をつくり、老人福祉の向上を図ることを目的とする。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 委託事業による福祉サービス（緊急通報・老人家庭除雪・私道除雪） 3,906千円（前年比 Δ79千円） 扶助による福祉サービス（福祉灯油・温泉入館料・住宅前除雪） 7,010千円（前年比 128千円）			
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 在宅高齢者に対する福祉サービスについて、適正に事業を執行することができた。 福祉灯油については、価格の高騰対策として補正予算対応により対応した。  引き続き必要な支援を行い、安心して暮らせる環境づくりを促進する。 老人家庭除雪については、社会福祉協議会の独自事業としての実施に向けて検討する。			
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
10	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
	(1) 消耗品費	0						
	(2) 燃料費	0						
	(3) 食糧費	0						
	(4) 印刷製本費	0						
	(5) 光熱水費	0						
	(6) 修繕料	0						
	(7) 賄材料費	0						
	(8) 飼料費	0						
	(9) 医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0				
	(1) 通信運搬費	0						
	(3) 広告料	0						
	(4) 手数料	0						
	(6) 保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	3,906		3,906				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	7,010		7,010				
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		10,916	0	10,916	財源算出基礎(補助率、基本額等) 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 道支出金 500 750 源 その他 420 168 内 地方債 一 一般財源 9,996 8,694 計 合計(千円) 10,916 9,612 私道除雪分担金 147千円 在宅老人支援手数料 21千円 福祉灯油扶助 道補助金 基準額1,000千円×1/2=500千円 [地方債]名称: 課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 亀山 友紀 実績作成者 中川 卓哉			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 115900-02	事業名 社会福祉施設整備事業	経費区分 01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目 03 款 民生費	細事業名 ニセコ福祉会事業補助				継続				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 介護保険制度にかかわる通所介護(デイサービス事業)サービスを充実させるため、事業運営の収支の均衡を図るため財政支援を行い、高齢者福祉の向上を図ることを目的とする。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 過電流ロック負荷開閉器のA種接地改修に伴う補助 836千円(前年比 0千円) ニセコ町居宅介護支援事業所事業補助 5,018千円(前年比1,317千円) 高齢者グループホーム運営事業補助 7,278千円(前年比 0千円)							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
10	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1) 消耗品費	0										
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 居宅介護支援事業所、高齢者グループホームの運営に係る支援について、適正に事業を執行することができた。また、設備の更新・修繕(ニセコハイツ自動ドア修繕、ニセコ地下タンク潜函清掃、ニセコハイツ高圧受電設備設置抵抗改修)に対して補助を行い、利用者への安全の確保とサービス充実に努めた。  (来年度への課題・改善点等) ニセコ福祉会事業及び経営状況の把握に努め、適正な補助の在り方を検討する。							
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	13,132		13,132	(査定経過・理由等)							
19	扶助費	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)							
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		13,132	0	13,132	区	分	当初予算額	決算額	備考			
					財	庫	支出金					
					源	道	支出金					
					内	所	其他					
					地	方	債		[地方債]名称:			
					一	般	財	源	13,132	13,929	課等係名	保健福祉課福祉係
					計	合	計	合計(千円)	13,132	13,929	計画作成者	亀山 友紀
											実績作成者	中川 卓哉

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 116000-00	事業名 老人施設入所者措置費	経費区分 01 項 社会福祉費	02 目 老人福祉費	評価 継続					
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目 03 款 民生費	細事業名				継続				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町より老人福祉施設への入所措置を行っている方にかかる経費を支弁している。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 京極町の慶和園に入所している1人分の措置費に係る事務費、生活費等について計上している。 また、介護保険サービスを利用し高齢者福祉施設に入所している低所得者に対し、利用者負担額の軽減を図るための経費を新たに計上した。							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
10	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1) 消耗品費	0										
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 養護老人ホームへの入所措置を行っている方にかかる経費の支弁を、適正に執行することができた。  (来年度への課題・改善点等) 関係者間で情報を共有するとともに、新規入所等の状況に留意する。 措置費単価改正があるため、予算の執行状況に留意し、場合によっては補正予算により対応する。							
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)							
19	扶助費	2,684	369	2,315	財源算出基礎(補助率、基本額等)							
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利息及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		2,684	369	2,315	区	分	当初予算額	決算額	備考			
					財	庫	支出金					
					源	道	支出金					
					内	所	其他	369	399	利用者負担：(47,800円+34,100円)×12カ月=982,800円		
					地	方	債		[地方債]名称:			
					一	般	財	源	2,315	2,092	課等係名	保健福祉課福祉係
					計	合	計	合計(千円)	2,684	2,491	計画作成者	矢野 成樹
											実績作成者	中川 卓哉

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (14. 高齢者福祉)	事業コード 116320-01	事業名 介護保険事業	経費区分 経常的経費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	細事業名 介護保険一般管理費	経費区分 単独事業	経費区分 単独事業	評価 継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 平成21年度から介護保険業務は後志広域連合で行っている。 なお、介護認定業務は一時判定業務までを町で行うことになっているため、その経費と後志広域連合への負担金と事務費を計上する。	(事業実施時の問題点・検討課題) 保険者が広域連合に移行したことにより、広域連合より指示のあった負担金(地域支援事業を除く)を計上する。
3	職員手当等	0				
4	共済費	0				
5	災害補償費	0				
6	恩給及び退職年金	0				
7	報償費	0				
8	旅費	6		6	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
10	交際費	0				
10	需用費	35	0	35		
	(1) 消耗品費	35		35		
	(2) 燃料費	0				
	(3) 食糧費	0				
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等)	
	(5) 光熱水費	0				
	(6) 修繕料	0				
	(7) 賄材料費	0				
	(8) 飼料費	0				
	(9) 医薬材料費	0				(事業実績・成果・評価) 介護保険事業について、適切に執行することができた。
11	役務費	1,255	0	1,255		
	(1) 通信運搬費	23		23		
	(3) 広告料	0				
	(4) 手数料	1,232		1,232		
	(6) 保険料	0				
	その他	0				
12	委託料	374		374		
13	使用料及び賃借料	0				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 介護保険法に基づき、後志広域連合及び介護支援係と連携しながら、適正な事務執行に努める。 後志広域連合に納付する分賦金の状況(後志広域連合の予算執行状況)に留意する。
15	原材料費	0				
16	公有財産購入費	0				
17	備品購入費	0				
18	負担金補助及び交付金	65,530		65,530	(査定の経過・理由等)	
19	扶助費	0				
20	貸付金	0				
21	補償補填及び賠償金	0				
22	償還金利息及び割引料	0				
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
24	積立金	0			国庫支出金	
25	寄附金	0			道支出金	
26	公課費	0			その他	
27	繰出金	0			地方債	[地方債]名称:
28	予備費	0			一般財源	課等係名 保健福祉課福祉係 計画作成者 矢野 成樹
合計(千円)		67,200	0	67,200	合計(千円)	67,200 63,688 実績作成者 中川 卓哉

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 2 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 104200-00	事業名 交通遺児育英基金積立金	経費区分 臨時的経費	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	細事業名 交通遺児育英基金積立金	経費区分 単独事業	経費区分 単独事業	評価 継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )	
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 交通事故により保護者を失い又は保護者が重い後遺障害となり、かつ、義務教育課程を終了していない者のいる世帯に対し、教育費用を援助することを目的として、二セコ町交通遺児育英基金を設置している。	(事業実施時の問題点・検討課題)
3	職員手当等	0				
4	共済費	0				
5	災害補償費	0				
6	恩給及び退職年金	0				
7	報償費	0				
8	旅費	0				
9	交際費	0				
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期的統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。	
	(1) 消耗品費	0				
	(2) 燃料費	0				
	(3) 食糧費	0				
	(4) 印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利息)の積立金を計上。	
	(5) 光熱水費	0				
	(6) 修繕料	0				
	(7) 賄材料費	0				
	(8) 飼料費	0				
	(9) 医薬材料費	0				(事業実績・成果・評価) 基金運用として、預金利息分1千円(61円)の積立を行なった。
11	役務費	0	0	0		
	(1) 通信運搬費	0				
	(3) 広告料	0				
	(4) 手数料	0				
	(6) 保険料	0				
	その他	0				
12	委託料	0				
13	使用料及び賃借料	0				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) 基金運用益(預金利息)の管理を継続して進めていく。
15	原材料費	0				
16	公有財産購入費	0				
17	備品購入費	0				
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)	
19	扶助費	0				
20	貸付金	0				
21	補償補填及び賠償金	0				
22	償還金利息及び割引料	0				
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
24	積立金	1		1	国庫支出金	[補助金・交付金]名称:
25	寄附金	0			道支出金	
26	公課費	0			預金利息収入	
27	繰出金	0			地方債	[地方債]名称:
28	予備費	0			一般財源	課等係名 総務課財政係 計画作成者 主任 稲森 謙吾
合計(千円)		1	0	1	合計(千円)	1 1 実績作成者 主任 松居 敦子

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 112530-00	事業名 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	経費区分 02 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費	評価 継続 新規
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( 令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業支給要領 )			
1	報酬	996	996		(事業の目的・目標・効果・影響) 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が令和3年11月19日に閣議決定され、さらに、令和3年度補正予算が令和3年12月20日に成立したことを受け、令和3年12月21日に令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金交付要綱及び支給要領が改正された。 本改正により、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり10万円の現金を給付する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」を実施する。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) ・会計年度任用職員報酬 996千円 ・会計年度任用職員通勤手当 10千円 ・時間外勤務手当 597千円 ・会計年度任用職員社会保険料 159千円 ・消耗品費 300千円 ・印刷製本費 78千円 ・通信運搬費 1,223千円 ・広告料 693千円 ・手数料 123千円 ・複写機使用料 40千円 ・備品購入費 120千円 ・システム開発費(協議会負担金) 330千円 ・給付金 103,400千円			
2	給料	0						
3	職員手当等	607	607					
4	共済費	159	159					
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	378	378	0				
	(1)消耗品費	300	300					
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	0						
	(4)印刷製本費	78	78					
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0						
	(7)賄材料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	2,039	2,039	0				
	(1)通信運搬費	1,223	1,223					
	(3)広告料	693	693					
	(4)手数料	123	123					
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	40	40					
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	120	120					
18	負担金補助及び交付金	103,730	103,730					
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		108,069	108,069	0	(事務・事業に係る時間外等について) 5名270時間 (査定の経過・理由等) 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 108,069 51,013 [補助金・交付金] 名称: 道 支出金 令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 10/10 内 地方債 [地方債] 名称: 一 一般財源 0 訳 合計(千円) 108,069 51,013 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考 課等係名 企画環境課経営企画係 計画作成者 係長 佐藤英征 実績作成者 係長 佐藤英征			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117000-00	事業名 児童福祉行政事務経費	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価 継続 新規
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	18		18	(事業の目的・目標・効果・影響) 児童福祉行政を行うための経費について計上する。 (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 児童福祉行政旅費 234千円 児童福祉関係法令集 44千円 子ども子育て会議 委員報酬 6人×3,000円×1回 費用弁償 400円×6人×1回 長期休日子子供預かり業務委託料 994千円			
2	給料	0						
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	164		164				
10	交際費	0						
10	需用費	54	0	54				
	(1)消耗品費	44		44				
	(2)燃料費	0						
	(3)食糧費	10		10				
	(4)印刷製本費	0						
	(5)光熱水費	0						
	(6)修繕料	0						
	(7)賄材料費	0						
	(8)飼料費	0						
	(9)医薬材料費	0						
11	役員費	0	0					
	(1)通信運搬費	0						
	(3)広告料	0						
	(4)手数料	0						
	(6)保険料	0						
	その他	0						
12	委託料	994		994				
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利子及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0						
24	積立金	0						
25	寄附金	0						
26	公課費	0						
27	繰出金	0						
28	予備費	0						
合計(千円)		1,230	0	1,230	(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (査定の経過・理由等) 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 330 道 支出金 地域子供の未来応援交付金 : 330千円 内 地方債 [地方債] 名称: 一 一般財源 1,230 553 訳 合計(千円) 1,230 883 財源算出基礎(補助率、基本額等) 備考 課等係名 こども未来課こども未来係 計画作成者 谷井 彩乃 実績作成者 谷井 彩乃			

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117020-00	事業名 子育て世帯臨時特例給付金事業	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価 継小 拡新	新規
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	200	200		【令和3年度補正予算対応事業】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い ①生活が困難している子育て世帯(非課税・家計急変)に対して、児童1人につき5万円の給付金を支給する。 ②子育て世帯への臨時特例給付金(先行給付金5万円+追加給付金5万円)として、児童手当の対象児童(高校生以下・特例給付対象を除く)に支給する。				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 事業周知、対象者の適正な把握、適正な支出。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	101	101	0					
	(1)消耗品費	55	55						
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	46	46		(事業の概要・算出基礎等) 事業執行に係る事務経費、対象児童に係る給付金を予算計上。 (積算の一部については国が児童手当対象児童数より推計、係る経費を内示。)				
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	172	172	0					
	(1)通信運搬費	101	101						
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	71	71						
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	78,078	78,078		(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 78,551 78,403				
24	積立金	0			道 支出金				
25	寄附金	0			源 その他				
26	公課費	0			内 地方債				
27	繰出金	0			地 地方債				
28	予備費	0			一 般 財 源 0				
合計(千円)		78,551	78,551	0	財 合計(千円) 78,551 78,403				
					財源算出基礎(補助率、基本額等)				
					備考				
					(国)子育て世帯臨時特例給付金事業費 78,551,000円				
					[地方債]名称:				
					課等係名 保健福祉課福祉係				
					計画作成者 中川 卓哉				
					実績作成者 中川 卓哉				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117200-00	事業名 児童手当給付費	経費区分 03 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 款 民生費	02 項 児童福祉費	01 目 児童措置費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			児童手当法に基づき、児童の養育者に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としている。				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 児童手当法に基づき支給され、公務員以外の中学修了前までの児童で予算計上をしている。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					
	(1)消耗品費	0							
	(2)燃料費	0							
	(3)食糧費	0							
	(4)印刷製本費	0			(事業の概要・算出基礎等) 児童手当は0歳から15歳までの中学校修了前の児童の養育者に支給されるもので、平成24年度からは一定の所得制限を設け、該当者は特例給付として支給されている。 支給額: 3歳未満 15,000円 3~小学校修了前(第1・2子) 10,000円 (第3子以降) 15,000円 中学生 10,000円 特例給付 5,000円				
	(5)光熱水費	0							
	(6)修繕料	0							
	(7)賄材料費	0							
	(8)飼料費	0							
	(9)医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1)通信運搬費	0							
	(3)広告料	0							
	(4)手数料	0							
	(6)保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	79,300	67,086	12,214					
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 53,396 56,614				
24	積立金	0			道 支出金 12,001 12,013				
25	寄附金	0			源 その他				
26	公課費	0			内 地方債				
27	繰出金	0			地 地方債				
28	予備費	0			一 般 財 源 13,903 9,566				
合計(千円)		79,300	67,086	12,214	財 合計(千円) 79,300 78,193				
					財源算出基礎(補助率、基本額等)				
					備考				
					(国)児童手当交付金(11,550,000円×37/45)+(65,850,000円×4/6)=53,396,666円 (道)児童手当交付金(11,550,000円×4/45)+(65,850,000円×1/6)=12,001,666円				
					[地方債]名称:				
					課等係名 保健福祉課福祉係				
					計画作成者 矢野 成樹				
					実績作成者 中川 卓哉				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 117500-00	事業名 ニセコ子ども館事業	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉施設費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	3,922		3,922	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料				昼間保護者のいない家庭の小学生を対象に、児童の健全な育成を図ることを目的とした学童保育運営に係る経費を計上している。	2階で高学年対応を行えるようになったため、4年生までの募集を6年生までの募集に変更する。		
3	職員手当等	98		98				
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	0		0				
8	旅費	181		181				
9	交際費	0		0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
10	需用費	1,721	0	1,721	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)		
	(1) 消耗品費	213		213	会計年度任用職員(パートタイム)報酬 (925円×100時間×12カ月×2人+期末手当236,000円×2人) + (897円×100時間×12カ月×1人+期末手当153,000円×1人) = 3,922千円	・1～6年生までの募集を行い、必要な児童へ学童保育事業の提供ができた。 ・支援員を増やすため積極的に協力隊の登用を行い、人員増をはかった。 ・間食代を町負担としたことで、保護者の負担が減った。		
	(2) 燃料費	22		22	時間外勤務手当 98千円(1,620円×15時間×4名分)			
	(3) 食糧費	614		614	通勤手当 115千円(新規採用予定者分見込)			
	(4) 印刷製本費	0		0	食糧費 614千円 保護者の会から支出していたおやつ代を食糧費から支出することとし、保護者の負担を軽減を目的とする。(平日分:30円×246日×80人分) + (土曜分:30円×52日×15人分) = 614千円			
	(5) 光熱水費	812		812				
	(6) 修繕料	50		50				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	10		10				
11	役務費	670	0	670				
	(1) 通信運搬費	180		180				
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	57		57				
	(6) 保険料	433		433				
	その他	0		0				
12	委託料	438		438				
13	使用料及び賃借料	35		35				
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)		
15	原材料費	0		0		・2階部分が学童保育対応できるようになり定員が増えたため、1～6年生まで学童保育の利用ができるようになったが、高学年の利用ニーズが高く定員ギリギリの運用が続いている。現場からは指導員拡充の声があがっていることから、協力隊等の登用を引き続き行っていく。		
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	308		308				
18	負担金補助及び交付金	5		5	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		7,378	0	7,378	合計(千円)	8,364	6,693	
					財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考		
					国庫支出金	1,482	923	子ども館利用料 5,400千円
					道支出金	1,482	1,427	子ども館職員間食費負担金 60千円
					その他	5,400	4,343	子ども子育て支援交付金(国・道費) 2,818千円・感染症対策 146千円(国・道)
					地方債			[地方債]名称:
					一般財源	0	0	課等係名
					合計(千円)	8,364	6,693	子ども未来課子ども未来係
								計画作成者
								谷井 彩乃
								実績作成者
								谷井 彩乃

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)	事業コード 142200-00	事業名 子育て支援センター運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	10 教育費	05 幼児センター費	01 幼児センター費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	566		566	(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)		
2	給料	0		0	◎町内の乳幼児を育てている親が孤立せずに親同士が日常的に交流できる関係や、子ども同士が一緒に遊べるような場の提供をし、安心して子育てが出来るようにする。	・地域全体で子育てを支える取り組みを実施していけるように、自己研鑽に努める。 ・町内で家庭的保育事業や小規模保育事業の運営を検討している人をサポートし、普及できたらと考えている。 ・子育て講座を行っているが、今年度は隔年で行っている子育て支援特別講座を行う予定であるので、たくさんの方に参加してもらえようようにPRし、保護者に少しでも子育ての手助けになるようにしていきたい。 ・利用されていない親子が、利用しやすい「子どもにとって安心できる場」「保護者にとって居心地の良い場」の提供と、親しみやすい雰囲気づくりを心がけていきたい。		
3	職員手当等	200		200	◎子育てに関する相談・講習などの実施。親の通院やリフレッシュの一時保育、休日における就労対応等のための休日保育を行う。			
4	共済費	0		0				
5	災害補償費	0		0				
6	恩給及び退職年金	0		0				
7	報償費	137		137				
8	旅費	42		42				
9	交際費	0		0				
10	需用費	55	0	55	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	55		55	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)		
	(2) 燃料費	0		0	子育て支援センターにおける、おひさま開放(週5日)や子育てに関する講座、託児、一時保育、休日保育を実施し、安心して子育てができる子育て支援センターを運営するための事業経費	・おひさま開放や各種行事、子育てに役立つ講座などを実施した。おひさま利用者がコロナに感染していた経過もあったが、感染対策に配慮し感染拡大せずに運営することができた。 ・休日保育の利用者は延べ6名であった。NPO法人が中心となって長期休暇中の保育を行う活動があり、幼児センターでも物品の貸し出しなど連携をした。 ・一時預かり事業では、預かりの対象を拡大し短期就労の場合も受入れることとしたり、原則1歳6か月からの預かりとしているところを家庭の事情に鑑み、町保健師と連携しながら特例的に1歳6か月未満の児童の受け入れを行う等柔軟な対応を行った。		
	(3) 食糧費	0		0	担当職員の時間外勤務手当、一時保育、託児、休日保育にあたる会計年度職員2名及び代替職員に係る経費について計上した。			
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	0		0				
	(7) 賄材料費	0		0				
	(8) 飼料費	0		0				
	(9) 医薬材料費	0		0				
11	役務費	65	0	65	[算出基礎等]	(来年度への課題・改善点等)		
	(1) 通信運搬費	21		21	報償費137千円、旅費42千円、消耗品費55千円、役務費65千円、使用料及び賃借料154千円、備品購入費29千円、負担金14千円	・子育て中の親が交流したり、子どもを遊ばせたりすることができる場とするともに、用事やリフレッシュの際の一時保育や休日保育を行っていく。 ・休日保育はNPO法人の活動とも連携し、町全体として休日の保育提供を進めていく。		
	(3) 広告料	0		0				
	(4) 手数料	14		14				
	(6) 保険料	30		30				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	154		154				
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0		0	会計年度任用職員(パートタイム)報酬566千円、時間外勤務手当200千円(子育て支援係151千円、会計年度任用職員(フルタイム)49千円)			
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	29		29				
18	負担金補助及び交付金	14		14	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		1,262	0	1,262	合計(千円)	1,262	786	
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
					国庫支出金			[補助金・交付金]名称:
					道支出金			一時預かり保育料1,150千円、休日保育料96千円
					一時保育料	1,150	762	
					休日保育料	96	24	
					地方債			[地方債]名称:
					一般財源	16	16	課等係名
					合計(千円)	1,262	786	幼児センター子育て支援係
								計画作成者
								係長 青木 早苗
								実績作成者
								係長 谷井 彩乃

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (16. 障がい者福祉)	事業コード 113200-00	事業名 社会福祉扶助経費	経費区分 01	臨時経費 単独事業	評価 継続			
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 各種扶助事業において、対象者の増減や、対象医療機関や通所施設の変更などに注意する。					
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) タクシーチケット印刷 250円×300冊×1.10=83千円(前年比 0千円) 行旅交通費扶助 1,000円×5件=5,000円(前年比 0千円) ひとり親家庭暖房費扶助 85円×400世帯=408千円(前年比 △180千円) 障害者通所福祉手当 5,000円×8人×12月=480千円(前年比 0千円) 障害タクシー料金扶助 400円×2,500枚=1,000千円(前年比 0千円) 障害児通園福祉手当 5,000円×11人×12月×40%=264千円(前年比△120千円) じん臓障害者通院手当 520千円(前年比 △104千円) 駅前温泉障害者入館料 449千円(前年比 0千円) 高齢者・障害者住宅改修上乗扶助 100千円(前年比 0千円)					
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 各種扶助について、適正に執行することができた。 通所福祉手当扶助は3～6・7～10・11～2月分の年3回支給となっているが、道補助金は3月分が補助対象外となること、対象者の通所回数が減ったことから道支出金が減額となっている。					
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 各扶助の対象者や利用動向の把握に努め、適正な執行に努める。 通所福祉手当については、事業者からの要望により、近隣町村の状況など現況を鑑みて月額上限撤廃を行う。財源については、引き続き地域づくり総合交付金対象事業であることを確認済。					
6	恩給及び退職年金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
7	報償費	0			備考					
8	旅費	0			[地方債]名称:					
10	交際費	0			課等係名 保健福祉課福祉係					
10	需用費	83	0	83	計画作成者 亀山 友紀					
	(1) 消耗品費	0			実績作成者 中川 卓哉					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	83		83						
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	3,226	240	2,986						
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		3,309	240	3,069	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
					国庫	支出金				
					道	支出金	240	98	地域づくり総合交付金 240,000円	
					地方債					
					一般財源		3,473	1,722		
					合計(千円)		3,713	1,820		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (16. 障がい者福祉)	事業コード 113910-00	事業名 障害者自立支援事業	経費区分 01	経常的経費 補助事業	評価 継続			
SDGs	代表的な17のゴール	3. すべての人に健康と福祉を	予算科目	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費				
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) NPO法人ニセコ生活の家については、引き続き人件費の支援を行うこととし予算計上をしている。利用者及び家族の高齢化に伴い、生活の家の共有地に『暮らしの場』の設計を依頼していることと懇談を行っている。グループホームや作業所としてではなく、シェアハウスをイメージしているものであり、日中は地域活動センターにて活動し、活動終了後は『暮らしの場』の個室に戻り、親たちは自宅にて傍で見守り、世話人を常駐させたいとのことである。現在の生活の家への補助は、自立支援法に基づく地域活動センター事業に係るルールに基づく支援となっているため、町独自で『暮らしの場』への支援は難しい状況である。					
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 各種扶助費については、前年度の実績等に基づき障害福祉サービス費及び更生医療給付費、補装具費、地域生活支援事業の予算を計上。 介護等給付費見込者数 障害者37人(前年36人) 障害児16人(前年16人)					
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 障害者自立支援事業に係る必要経費を適正に執行することができた。					
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 障害福祉サービス等の利用者動向や福祉医療の給付動向に留意し、適正な執行を行う。 グループホーム入所や人工透析(特に生活保護受給者)患者の動向に予算執行状況の増減が大きく影響を受けるため、情報収集に努める。 併せて、適正な時期に適正な見込みの財源(特に国費)の申請を行うことが出来るよう努める。					
6	恩給及び退職年金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)					
7	報償費	51		51	備考					
8	旅費	50		50	[地方債]名称:					
10	交際費	0			課等係名 保健福祉課福祉係					
10	需用費	68	0	68	計画作成者 亀山 友紀					
	(1) 消耗品費	68		68	実績作成者 中川 卓哉					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	274	0	274						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	274		274						
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	3,119	859	2,260						
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	5		5						
18	負担金補助及び交付金	14,937		14,937						
19	扶助費	103,546	77,712	25,834						
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		122,050	78,571	43,479	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
					国庫	支出金	52,381	58,120	医療費・補装具費・介護給付等給付費 国補助1/2 道補助1/4	
					道	支出金	26,190	25,790	地域生活支援事業 国補助1/2 道補助1/4	
					その他		2,437	2,187	障害支援区分認定等事務費(旅費・意見書作成手数料) 国1/2	
					地方債				地域活動支援センター町外利用者負担金 2,375千円	
					一般財源		41,042	32,758		
					合計(千円)		122,050	118,855		

# 第5次ニセコ町総合計画戦略ビジョン

## 10 災害に強く、 安心して暮らせる地域をつくります

### 【政策分類】

#### 17. 防災・防犯

### 令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 101010-00	事業名 防災対策費	経費区分	臨時経費 補助事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	18 目 防災対策費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	84		84	根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	665		665	ニセコ町地域防災計画に基づき、本町の災害対策に関し、予防、応急及び復旧等の災害対策を実施するにあたって、町及び防災関係機関がその機能の全てをあげて住民の生命、身体及び財産を自然災害や事故災害から保護するため、本町における防災の万全を期することを目的とする。				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0			・本町の防災力については、ニセコ町地域防災計画における個別計画を達成することで、その向上を図ることができる。これらの課題を抱える一方で、日々、様々な機関からの調査・照会事務や会議等の出席を多々求められる現状であり、勤務時間の大半は当該業務に割られることとなる。地域防災力の向上のためには本来、個別計画の推進に費やす時間の確保が必要であるが、膨大な単純事務作業により、個別計画の推進が困難な状況となっている。これらの問題点を少しでも解決し、本町の防災力の向上を図るため、単純事務作業等は外部委託する等、適切な事務の運用を考えていくことが必要。				
6	恩給及び退職年金	0			・防災行政無線局の運用については、第三級陸上特殊無線技士（比較的小規模無線局）または第二級陸上特殊無線技士の資格が必要である。令和2年度現在、第二級陸上特殊無線技士の有資格者は役場内に3人在職している（うち防災担当は1人）。令和3年度、うち一人が、定年退職予定であることから、新たな有資格者を養成する必要がある。				
7	報償費	0			(事業実績・成果・評価)				
8	旅費	330	116	214	・防災会議を書面により開催し、地域防災計画を現行の法令及び計画等に準じた内容へ改定した。				
9	交際費	0			・備蓄食糧及び防災資機材の確保を備蓄計画に基づき配備した。				
10	需用費	3,028	2,588	440	・職員の無線従事者免許取得のほか各種研修受講により災害対策従事者の資質向上を図った。				
	(1) 消耗品費	2,350	2,225	125	・広報誌やホームページ等による防災情報の提供等を行い、住民への啓発活動を行った。				
	(2) 燃料費	481	363	118	(事業の概要・算出基礎等)				
	(3) 食糧費	94		94	ニセコ町地域防災計画の目的の達成のため、次の個別計画等の推進に要する経費について予算要求することとする。				
	(4) 印刷製本費	0			・防災会議（報酬、費用弁償） 防災訓練計画（防災訓練参加者用食糧費等）				
	(5) 光熱水費	0			・防災思想・知識の普及啓発及び防災教育の推進に関する計画（防災士研修講座受講料、第二級陸上特殊無線技士養成講座受講料、防災用作業服上下購入費、防災ベスト購入費）				
	(6) 修繕料	103		103	・物資及び防災資機材等の整備・確保に関する計画（非常用圧縮毛布購入費、災害対応用備蓄食料購入費、防災資機材修繕料）				
	(7) 賄材料費	0			・避難体制整備計画（指定避難所用発電機（二中）の購入費）				
	(8) 飼料費	0			・自主防災組織の育成等に関する計画（自主防災組織に係る資機材、備蓄食料の購入費）				
	(9) 医薬材料費	0			・情報収集、伝達体制整備計画（全国瞬時警報システム受信機保守委託料、気象観測システムリース料）				
11	役務費	199	90	109	・防災機器移設（J-ALERT機器及び防災無線局移設委託料、気象観測システム機器移設委託料）				
	(1) 通信運搬費	92	90	2	⇒庁舎整備係予算へ移行				
	(3) 広告料	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
	(4) 手数料	44		44	前年度の時間外勤務の実態及び当該年度の事業遂行に要すると考えられる時間外勤務について、訓練・災害対応も考慮し、防災担当職員の時間単価より算定した時間外勤務手当分を要求することとする。				
	(6) 保険料	63		63	(査定経過・理由等)				
	その他	0							
12	委託料	165		165					
13	使用料及び賃借料	2,051	2,051						
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	586	586						
18	負担金補助及び交付金	87		87					
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0							
24	積立金	0							
25	寄附金	0							
26	公課費	0							
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		7,195	5,596	1,599					
		区分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
		財源		国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				道支出金	4,410	・道支出金は原子力防災対策費補助金 4,410千円			
				その他特財	1				
				地方債		[地方債] 名称:			
				一般財源	2,784	課等係名 総務課防災係			
				合計(千円)	7,195	計画作成者 稲辺 一星			
					5,557	実績作成者 稲辺 一星			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 103000-00	事業名 交通安全推進経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	03 目 交通安全費	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1 報酬	675		675	(事業の目的・目標・効果・影響) 各交通安全団体と連携しながら、地域から交通安全運動を展開し交通事故を未然に防ぎ、住民が安全かつ安心して生活できるように遂行する。			
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 交通安全運動は、即効性がないものであるため、継続して活動することが重要である。交通安全推進委員会については、小中学生・高校生・運転所有者・高齢者を対象に徹底した意識高揚を図るための事業を実施し、交通安全協会も同様に、現在の事業を継続して積極的に展開できるよう考慮した。			
3 職員手当等	287		287	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 引き続き、各団体と連携し、交通安全に対する継続した啓発活動を行う。交通安全指導員は定数に達していない状況なので、募集及び勧誘を行い、指導員体制の強化を図る。			
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 交通安全指導員の配置(15名・年額報酬45千円) 675千円 交通安全指導車検整備にかかる経費 134千円 交通安全推進委員会補助金 260千円 交通安全協会補助金 400千円			
5 災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 交通安全指導員、各関係団体、事業所等と連携を図りながら、交通安全運動を展開した。今後も継続するよう努めてゆく。			
6 恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 交通安全指導員について、広報等で新規の交通指導員を募集した結果、1名の増員となった。引き続き、体制の強化に取り組んでゆく。			
7 報償費	0						
8 旅費	16		16				
9 交際費	0						
10 需用費	187	0	187				
(1) 消耗品費	6		6				
(2) 燃料費	74		74				
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	0						
(6) 修繕料	107		107				
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役務費	152	0	152				
(1) 通信運搬費	0						
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	13		13				
(6) 保険料	139		139				
その他	0						
12 委託料	0						
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	669		669	(査定経過・理由等)			
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利息及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0			財源			
24 積立金	0			国庫支出金			
25 寄附金	0			道支出金			
26 公課費	25		25	地方債			
27 繰出金	0			一般財源			
28 予備費	0			合計(千円)			
合計(千円)	2,011	0	2,011	2,011	1,730		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 103100-00	事業名 交通安全施設管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	03 目 交通安全費	
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ニセコ町の交通安全と犯罪防止のために設置されている街路灯の維持管理を目的としている。適正な維持管理に努め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指す。			
2 給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) まだ、町内には街路灯がなく防犯上街路灯の設置を希望されている箇所があることから、計画的に設置をしていきたい。また、町内会において維持管理している街路灯についても、適正に補助をしていく。			
3 職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 昨年の実績による電気料金の他、新規設置分などを勘案し増額計上する。			
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 街路灯年間電気代 2,621千円 街路灯維持費補助金 692千円			
5 災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 町内街路灯について、自治会所有の街路灯の電気料助成を行うなど適正な維持管理に努めた。 自治会への街路灯電気料補助 34自治会(273灯)630,900円 ※R2 34自治会(273灯)641,900円			
6 恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き適正な維持管理に努める。			
7 報償費	0						
8 旅費	0						
9 交際費	0						
10 需用費	2,621	0	2,621				
(1) 消耗品費	0						
(2) 燃料費	0						
(3) 食糧費	0						
(4) 印刷製本費	0						
(5) 光熱水費	2,621		2,621				
(6) 修繕料	0						
(7) 賄材料費	0						
(8) 飼料費	0						
(9) 医薬材料費	0						
11 役務費	0	0	0				
(1) 通信運搬費	0						
(3) 広告料	0						
(4) 手数料	0						
(6) 保険料	0						
その他	0						
12 委託料	0						
13 使用料及び賃借料	0						
14 工事請負費	0						
15 原材料費	0						
16 公有財産購入費	0						
17 備品購入費	0						
18 負担金補助及び交付金	692		692	(査定経過・理由等)			
19 扶助費	0						
20 貸付金	0						
21 補償補填及び賠償金	0						
22 償還金利息及び割引料	0						
23 投資及び出資金	0			財源			
24 積立金	0			国庫支出金			
25 寄附金	0			道支出金			
26 公課費	0			地方債			
27 繰出金	0			一般財源			
28 予備費	0			合計(千円)			
合計(千円)	3,313	0	3,313	3,313	3,243		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 103300-00	事業名 街路灯整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	03 目 交通安全費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2 給料	0			ニセコ町における交通安全と犯罪防止を図るため、統一された規格・基準の街路灯(LED)を交通安全危険箇所や防犯対策上必要な箇所に整備設置することを目的としている。				
3 職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4 共済費	0			まだ、町内には街路灯がなく防犯上街路灯の設置を希望されている箇所があることから、計画的に設置をしていきたい。また、道道や国道における街路灯についても関係機関に要望等をしていく。				
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	220	0	220	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	0							
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	220		220	(事業の概要・算出基礎等)				
(7) 賄材料費	0			町所有街路灯修繕料 220千円				
(8) 飼料費	0			町所有街路灯設置工事 226千円				
(9) 医薬材料費	0			街路灯設置費補助金 170千円				
11 役務費	0	0	0					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	226		226	(事務・事業に係る時間外等について)				
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	0							
18 負担金補助及び交付金	170		170	(査定の経過・理由等)				
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24 積立金	0			道 支 出 金				
25 寄附金	0			そ の 他 200 200				
26 公課費	0			財 源 内				
27 繰入金	0			地 方 債				
28 予備費	0			一 般 財 源 416 280				
合計(千円)	616	0	616	合計(千円) 616 480				
				財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備 考
				[補助金・交付金] 名称: 公共施設整備基金繰入金				
				[地方債] 名称: 課等係名 町民生活課 町民生活係 計画作成者 係長 本間 富雄 実績作成者 係長 本間 富雄				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 107100-00	事業名 役場庁舎・防災センター整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	20 目 庁舎等整備費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2 給料	0			○昨年度整備した役場庁舎・防災センターへの移転				
3 職員手当等	147		147	○新庁舎建設により、働き方改革を含め町民に寄り添った効率的な業務の実現を図る。				
4 共済費	0			○窓口業務をはじめ運営体制の強化を図り親しみやすい庁舎を目指す。				
5 災害補償費	0							
6 恩給及び退職年金	0							
7 報償費	0							
8 旅費	0							
9 交際費	0							
10 需用費	100	0	100	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1) 消耗品費	100		100					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(7) 賄材料費	0			主な経費				
(8) 飼料費	0			役場庁舎・防災センター建設工事費 362万円				
(9) 医薬材料費	0			役場庁舎・防災センター建設に伴うシステム等設置・移設工事 2,196万円				
11 役務費	0	0	0	役場庁舎・防災センター備品等購入費 3,500万円				
(1) 通信運搬費	0			役場庁舎・防災センター建設に伴う業務委託費 1,028万円				
(3) 広告料	0			その他新庁舎建設に係る経費 25万円				
(4) 手数料	0							
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	21,618		21,618					
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	14,237		14,237	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15 原材料費	0			○前年度実績及び当該年度の業務を考慮した場合における対前年度減				
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	35,000		35,000					
18 負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金利息及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24 積立金	0			道 支 出 金				
25 寄附金	0			庁舎建設基金繰入金 41,200 35,500				
26 公課費	0			財 源 内				
27 繰入金	0			地 方 債 29,600 36,300				
28 予備費	0			一 般 財 源 302 914				
合計(千円)	71,102	0	71,102	合計(千円) 71,102 72,714				
				財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				備 考
				[補助金・交付金] 名称: 庁舎建設基金繰入金 41,200千円				
				[地方債] 名称: 公共施設等適正管理推進事業債、緊急防災・減災事業債 公共施設等適正管理推進事業債20,400千円、緊急防災・減災				課等係名 都市建設課庁舎整備係 計画作成者 田中 智彬 実績作成者 横山 凌

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	D
予算区分	繰越明許費			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 107100-00	事業名 細事業名	役場庁舎・防災センター整備事業	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	20 目	庁舎等整備費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			災害時における北海道民の安全を確保するため、平成6年度から9年度にかけて、北海道庁、振興局及び市町村を結ぶ「北海道総合行政情報ネットワーク」が北海道主体で整備された。新庁舎でも迅速かつ確実な情報通信手段を確保するため、北海道総合行政情報ネットワーク設備の移設を目的とする。				
3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共済費	0			新庁舎への円滑な移転				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1)	消耗品費	0			新庁舎の竣工予定日が2月28日から3月19日に延長されたことにより、北海道総合行政情報ネットワーク設備移設工事の工程も延長となり、年度内に完了することが困難なため、令和3年度へ繰越とした。(工程及び工期の変更であって、その他は内容に変更なし)				
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(7)	賄材料費	0			主な経費				
(8)	飼料費	0			北海道総合行政情報ネットワーク設備移設工事費 1,133万円				
(9)	医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
その他		0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	11,330	9,600	1,730	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			その他特財				
27	繰出金	0			地方債				
28	予備費	0			一般財源				
合計(千円)		11,330	9,600	1,730	合計(千円)	11,330	11,330	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
							備考		
							[補助金・交付金] 名称:		
							[地方債] 名称:		
							課等係名		総務課防災係
							計画作成者		稲辺 一星
							実績作成者		稲辺 一星

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 136800-00	事業名 細事業名	羊蹄山麓消防組合経費	経費区分	経常経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	09 款	消防費	01 項	消防費	01 目	消防費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			羊蹄山ろく消防組合ニセコ支署に要する人件費、事業の関連経費を負担金として一括支出する。				
3	職員手当等	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
4	共済費	0			また、消防本部に係る人件費や事務費等については、共通経費として支出する。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
(1)	消耗品費	0							
(2)	燃料費	0							
(3)	食糧費	0							
(4)	印刷製本費	0							
(5)	光熱水費	0							
(6)	修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)				
(7)	賄材料費	0			負担金総額: 197,318千円				
(8)	飼料費	0			【内訳】				
(9)	医薬材料費	0			通常経費: 177,243千円				
11	役務費	0	0	0	共通経費: 20,075千円				
(1)	通信運搬費	0							
(3)	広告料	0							
(4)	手数料	0							
(6)	保険料	0							
その他		0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	197,318		197,318	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利息及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源				
24	積立金	0			国庫支出金				
25	寄附金	0			道支出金				
26	公課費	0			地方債				
27	繰出金	0			一般財源				
28	予備費	0			合計(千円)				
合計(千円)		197,318	0	197,318	合計(千円)	197,318	189,386	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
							備考		
							[補助金・交付金] 名称:		
							[地方債] 名称:		過疎対策事業債
							課等係名		総務課総務係
							計画作成者		馬淵 淳
							実績作成者		樋口 範幸

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700100-00	事業名 細事業名	ニセコ支署管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款	消防費	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)					
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2 給料	59,736		59,736	・羊蹄山ろく消防組合職員の給与に関する条例に基づき、職員の給料、各種手当、共済費等を適正に処理するよう努める。					
3 職員手当等	48,290		48,290						
4 共済費	19,448		19,448						
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	0								
9 交際費	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ					
10 需用費	0	0	0	・再任用職員の任期満了により給料が減額。 ・救急活動経費及び消防活動経費で計上していた職員手当を本事業に統合したことにより時間外手当の増額、救急出動手当を新たに設けたことによる増額。					
(1) 消耗品費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
(2) 燃料費	0			・羊蹄山ろく消防組合職員の給与に関する条例及び規則に基づき、職員の給料、各種手当、共済費等の経費を計上。					
(3) 食糧費	0			02 給料 59,736千円(※職員17名分)					
(4) 印刷製本費	0			03 職員手当等 48,290千円					
(5) 光熱水費	0			(扶養手当 2,736千円) (住宅手当 1,821千円)					
(6) 修繕料	0			(通勤手当 446千円) (時間外勤務手当 3,350千円)					
(7) 賄材料費	0			(夜間勤務手当 540千円) (救急出動手当 290千円)					
(8) 飼料費	0			(管理職手当 1,204千円) (期末手当 14,143千円)					
(9) 医薬材料費	0			(勤勉手当 10,105千円) (寒冷地手当 1,560千円)					
11 役務費	0	0	0	(児童手当 1,600千円) (管理職員特別勤務 40千円)					
(1) 通信運搬費	0			(退職手当組合 10,455千円)					
(3) 広告料	0			04 共済費 19,448千円					
(4) 手数料	0			(共済組合負担金 19,165千円) (福祉協会負担金 43千円)					
(6) 保険料	0			(公務災害補償基金 240千円)					
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利息及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金					
24 積立金	0			道 支 出 金					
25 寄附金	0			内 地 方 債					
26 公課費	0			一 般 財 源					
27 繰出金	0			一 般 財 源					
28 予備費	0			一 般 財 源					
合計(千円)	127,474	0	127,474	合計(千円)	127,474	126,622	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
							[補助金・交付金] 名称:		
							[地方債] 名称:		
							課等係名	消防署ニセコ支署	
							計画作成者	庶務係長 大場 雅之	
							実績作成者	庶務係長 大場 雅之	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700200-00	事業名 細事業名	救急活動経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款	消防費	02 項	常備消防費	01 目	ニセコ支署費
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)					
1 報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2 給料	0			・救急活動で使用資機材及び救急自動車の維持管理を行い、救急業務を円滑に遂行できるよう努める。					
3 職員手当等	0								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	726		726	(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ					
9 交際費	0			・時間外手当及び救急出動手当をニセコ支署管理経費に移行。					
10 需用費	2,288	0	2,288	・救急隊員の感染防止対策に必要な防護服の購入量見直しによる医薬材料費の増額。また、感染症予防措置として水痘他4種の予防接種実施のため委託料の増額。					
(1) 消耗品費	56		56	・傷病者の生命兆候観察資機材を充実させるため、備品購入費の増額。					
(2) 燃料費	884		884	(事業の概要・算出基礎等)					
(3) 食糧費	0			・救急活動全般の経費や高度救命処置に使用する医薬品等の購入経費。					
(4) 印刷製本費	19		19	08 旅費 726千円(普通旅費、救急旅費)					
(5) 光熱水費	0			10 需用費 2,288千円(救命資機材、感染防止対策、救急車燃料、医薬品他)					
(6) 修繕料	137		137	11 役務費 452千円(救急用携帯電話、除細動器等点検料、共済保険他)					
(7) 賄材料費	0			12 委託料 758千円(B型肝炎等抗体検査及び予防接種、感染性廃棄物処理他)					
(8) 飼料費	0			13 使用料 10千円(高速道路使用料) ※救急出動帰着時使用					
(9) 医薬材料費	1,192		1,192	17 備品購入費 437千円(傷病者観察資機材)					
11 役務費	452	0	452	18 負担金等 9千円(救急医学会学術集会、救急隊員部会負担金)					
(1) 通信運搬費	115		115						
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	256		256						
(6) 保険料	81		81						
12 委託料	758		758						
13 使用料及び賃借料	10		10						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	437		437						
18 負担金補助及び交付金	9		9	(査定の経過・理由等)					
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利息及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金					
24 積立金	0			道 支 出 金					
25 寄附金	0			内 地 方 債					
26 公課費	0			一 般 財 源					
27 繰出金	0			一 般 財 源					
28 予備費	0			一 般 財 源					
合計(千円)	4,680	0	4,680	合計(千円)	4,680	4,018	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
							[補助金・交付金] 名称:		
							[地方債] 名称:		
							課等係名	消防署ニセコ支署	
							計画作成者	庶務係長 大場 雅之	
							実績作成者	庶務係長 大場 雅之	

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700300-00	事業名 消防活動経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1 報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・多種多様化する災害活動に対応するため、消防資機材の購入及び更新を検討し計画的に整備する必要がある。 ・災害出動に備え消防車両の点検整備、積載資機材の管理を実施する。				
2 給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・消防、救助活動に係る被服、資機材及び消防車両等の維持管理を行い、消防業務を円滑に遂行する。				
3 職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ ・令和2年度採用職員の装備品の整備が完了したことによる消耗品の減額。 ・消防車両燃料単価見直しによる燃料費の減額。 ・タンク車、広報車の車検整備に係る修繕料及び公課費の増額。 ・消防、救助活動を充実させるために必要な備品の購入。				
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・職員の被服や災害活動に係る経費及び消防車両や資機材等の経費を計上。 07 報償費 5千円(消防協力者表彰) 08 旅費 36千円(全道消防救助技術訓練指導会他) 10 需用費 3,313千円(職員被服、山岳救助隊等消防活動機材、車検整備費) 11 役務費 468千円(災害用携帯電話、自動車保険他) 13 使用料 10千円(訓練用廃車借上料) 17 備品 822千円(消防用ホース、空気呼吸器用ボンベ他) 18 負担金 11千円(簡易無線局電波利用料) 22 償還金 16千円(備荒資金組合防火衣譲渡事業償還金) 26 公課費 203千円(無線機再免許申請、消防車両重量税)				
5 災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 老朽化した消防用ホース、使用期限を迎えた空気呼吸器用ボンベ等の消防資機材を更新し消防力の維持向上を図った。また、安全性が低下していた防火服を更新し運動機能性や耐久性・持久性など消防活動に必要な性能を向上させた。				
6 恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 高度化する消防活動に必要な資機材の導入、更新を限られた予算のなかで行い消防力の維持向上を図る必要がある。				
7 報償費	5		5	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
8 旅費	36		36	(査定の経過・理由等)				
9 交際費	0							
10 需用費	3,313	0	3,313					
(1) 消耗品費	2,177		2,177					
(2) 燃料費	408		408					
(3) 食糧費	15		15					
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	713		713					
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役務費	468	0	468					
(1) 通信運搬費	72		72					
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	339		339					
(6) 保険料	57		57					
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	10		10					
14 工事請負費	0							
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	822		822					
18 負担金補助及び交付金	11		11					
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金及び割引料	16		16					
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	0							
25 寄附金	0							
26 公課費	203		203					
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	4,884	0	4,884					
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財源			[補助金・交付金] 名称:	
				国庫支出金				
				道支出金				
				地方債			[地方債] 名称:	
				一般財源	4,884	4,292		課等係名 消防署ニセコ支署
				合計(千円)	4,884	4,292		計画作成者 庶務係長 大場 雅之
								実績作成者 庶務係長 大場 雅之

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700400-00	事業名 防火推進事業経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費		
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他				
1 報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・火災予防運動期間中に実施する広報は住民の在宅時間等を考慮し工夫をする必要がある。 ・火災予防の普及啓発のため防火研修や火災予防PRを継続して実施するほか、婦人防火クラブを維持していくため、婦人防火クラブの存在と活動内容について町民にPRする必要がある。 ・少年消防クラブの会員数が少ないため活動内容について積極的にPRし、加入者数が少ない場合は対象年齢を下げる等の検討が必要である。 ・婦人防火クラブと少年消防クラブが連携した事業を企画しクラブ員の防火・防災意識の向上を図る。 ・コロナウイルスの感染拡大状況を注視し感染防止対策を徹底する。				
2 給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・町民に対し火災予防広報活動を通して、防火防災思想を広める。 ・婦人防火クラブや少年消防クラブの活動を通して家庭や少年に火災予防の普及徹底及び火災に対する警戒心を喚起し併せて火災科学教育に寄与することを目的とする。				
3 職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ ・コミュニティ助成事業を申請し事業に必要な物品等の整備 消耗品費 ~婦人防火クラブ法被 138,600円 備品購入費~ワイヤレスアンプ他3品 688,000円				
4 共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・火災予防広報及び予防業務に係る経費を計上。 ・少年消防クラブ員の活動服のほか、婦人防火クラブ及び少年消防クラブの補助金を計上。 08 旅費 36千円 10 需用費 233千円(婦人防火クラブ法被、少年消防クラブ制服、防火看板 製作、防火啓発用品等) 11 役務費 21千円(少年消防クラブ制服クリーニング) 17 備品 688千円(コミュニティ助成事業物品) 18 負担金 150千円 (婦人防火クラブ補助金 60千円、少年消防クラブ補助金 90千円)				
5 災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) コミュニティ助成事業の助成金を受けプロジェクター、ワイヤレスアンプ及びデジタルカメラを購入し広報活動を充実させた。また、導入から25年以上経過している婦人防火クラブ員統一ジャケットを法被に更新、クラブ員の士気高揚を図った。				
6 恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し少年消防クラブ、婦人防火クラブの活動を行う。				
7 報償費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
8 旅費	36		36	(査定の経過・理由等)				
9 交際費	0							
10 需用費	233	12	221					
(1) 消耗品費	233	12	221					
(2) 燃料費	0							
(3) 食糧費	0							
(4) 印刷製本費	0							
(5) 光熱水費	0							
(6) 修繕料	0							
(7) 賄材料費	0							
(8) 飼料費	0							
(9) 医薬材料費	0							
11 役務費	21	0	21					
(1) 通信運搬費	0							
(3) 広告料	0							
(4) 手数料	21		21					
(6) 保険料	0							
その他	0							
12 委託料	0							
13 使用料及び賃借料	0							
14 工事請負費	0							
15 原材料費	0							
16 公有財産購入費	0							
17 備品購入費	688	688	0					
18 負担金補助及び交付金	150		150					
19 扶助費	0							
20 貸付金	0							
21 補償補填及び賠償金	0							
22 償還金及び割引料	0							
23 投資及び出資金	0							
24 積立金	0							
25 寄附金	0							
26 公課費	0							
27 繰出金	0							
28 予備費	0							
合計(千円)	1,128	700	428					
				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
				財源			[補助金・交付金] 名称:	
				国庫支出金				
				道支出金				
				地方債			[地方債] 名称:	
				コミュニティ助成金		700		課等係名 消防署ニセコ支署
				一般財源	1,128	591		計画作成者 庶務係長 大場 雅之
				合計(千円)	1,128	1,291		実績作成者 庶務係長 大場 雅之

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700600-00	事業名 消防一般事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	02 項 常備消防費	01 目 ニセコ支署費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) ・消防事務全般に係る経費の管理を行うほか、職員の健康管理について十分配慮し、総合健診や健康診断の受診促進に努める。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・事務用品の経費削減に努めるよう職員へ周知するほか、職員の健康に配慮し総合健診や健康診断について未受診者が出ないよう管理し早期受診を促す必要がある。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	87		87	(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ 事務作業の効率化を図るための備品購入による増額。その他は例年並みの予算計上。			
9	交際費	0						
10	需用費	374	0	374	(事業の概要・算出基礎等) ・消防事務全般に係る経費、職員の健康管理に係る経費を計上。 08 旅費 87千円(消防団事務、職員研修他) 10 需用費 374千円(事務用品、お茶、封筒印刷代他) 11 役務費 418千円(一般電話料、郵便料) 12 委託料 349千円 (総合健診 293千円、健康診断 56千円)			
(1)	消耗品費	335		335				
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	10		10				
(4)	印刷製本費	29		29				
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	418	0	418	13 使用料 573千円 (NHK放送受信料 29千円) (コピー機リース料 349千円) (コピー機使用料 188千円) (高速道路使用料 7千円)			
(1)	通信運搬費	418		418	17 備品 21千円(カラープリンター)			
(3)	広告料	0			18 負担金 26千円(安全運転管理者負担金他)			
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
12	委託料	349		349				
13	使用料及び賃借料	573		573				
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	21		21				
18	負担金補助及び交付金	26		26	(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財 源 内 庫 庫 支 出 金			
24	積立金	0			道 道 支 出 金			
25	寄附金	0			地 方 債			
26	公課費	0			一 般 財 源			
27	繰出金	0			一 般 財 源			
28	予備費	0			一 般 財 源			
合計(千円)		1,848	0	1,848	1,848	1,697	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					[補助金・交付金] 名称:		備 考	
					[地方債] 名称:		課等係名 消防署ニセコ支署	
							計画作成者 庶務係長 大場 雅之	
							実績作成者 庶務係長 大場 雅之	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 700900-00	事業名 消防団員経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	03 項 非常備消防費	01 目 ニセコ消防団費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	2,347		2,347	(事業の目的・目標・効果・影響) ・消防団員に対しその労苦に報いるため、条例に基づき報酬を支給する。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・報酬については、ニセコ消防団の定員である70名分を計上している。 ・消防団員の高齢化等により退団者が見込まれるため、今後定員70名の確保が課題となる。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	1,685		1,685				
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ ・増減なし			
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) ・組合条例に基づき消防団員に支給する報酬等を計上。 ※年報酬改正 (H25.04.01)			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	01 報酬 2,347千円 (團 長 89千円×1名 = 89千円) (副 団 長 68千円×1名 = 68千円) (分 団 長 52千円×3名 = 156千円) (副分団長 43千円×3名 = 129千円) (部 長 36千円×5名 = 180千円) (班 長 33千円×5名 = 165千円) (団 員 30千円×52名 = 1,560千円)			
(1)	通信運搬費	0			04 共済費 1,684千円 (北海道市町村総合事務組合負担金 1,684千円)			
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
12	委託料	0						
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0						
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財 源 内 庫 庫 支 出 金			
24	積立金	0			道 道 支 出 金			
25	寄附金	0			地 方 債			
26	公課費	0			一 般 財 源			
27	繰出金	0			一 般 財 源			
28	予備費	0			一 般 財 源			
合計(千円)		4,032	0	4,032	4,032	3,766	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					[補助金・交付金] 名称:		備 考	
					[地方債] 名称:		課等係名 消防署ニセコ支署	
							計画作成者 庶務係長 大場 雅之	
							実績作成者 庶務係長 大場 雅之	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701000-00	事業名 消防団運営経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	03 項 非常備消防費	01 目 ニセコ消防団費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			・消防団員へ支給する費用弁償や、消防団員が使用する被服及び消防団車両等の維持管理を行い、消防団活動を円滑に遂行できるよう努める。			
4	共済費	0			・費用弁償については、連合演習や消防団員研修等の隔年行事や消防団車両の車検も隔年実施のため予算計上に留意する。			
5	災害補償費	0			・消防団員が災害時使用する資機材等は、消防団と十分に協議し整備する。			
6	恩給及び退職年金	0			・消防団活動服を新基準に準拠したものに更新する必要がある。			
7	報償費	60		60				
8	旅費	3,697		3,697	(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ			
9	交際費	100		100	・消防団員活動服の更新による消耗品の増。			
10	需用費	2,856	0	2,856	・消防団車両2台の車検整備による修繕料及び公課費の増。			
	(1) 消耗品費	1,946		1,946	・消防車両燃料単価見直しによる燃料費の減。			
	(2) 燃料費	182		182				
	(3) 食糧費	70		70				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0				
	(6) 修繕料	658		658	(事業の概要・算出基礎等)			
	(7) 賄材料費	0		0	消防団車両の維持管理に係る経費及び消防団員が消防団活動を行うために必要な経費等を計上した。			
	(8) 飼料費	0		0	07 報償費 60千円(勤続表彰、記念品)			
	(9) 医薬材料費	0		0	08 旅費 3,697千円(費用弁償、会議等旅費)			
11	役務費	289	0	289	09 交際費 100千円(団長交際費)			
	(1) 通信運搬費	0		0	10 需用費 2,856千円(活動服、消防車両夏タイヤ、車検費用他)			
	(3) 広告料	0		0	11 役務費 289千円(タイヤ交換、ポンプ点検、共済保険他)			
	(4) 手数料	203		203	17 備品 497千円(消防用ホース、バッテリー)			
	(6) 保険料	86		86	18 負担金 1,019千円(各種会議負担金他、消防互助会補助金)			
	その他	0		0	26 公課費 132千円(自動車重量税)			
12	委託料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
13	使用料及び賃借料	0		0	(来年度への課題・改善点等)			
14	工事請負費	0		0	新型コロナウイルス感染症防止対策により招集訓練を縮小実施している。			
15	原材料費	0		0	感染対策を徹底し通常実施できるよう検討する。			
16	公有財産購入費	0		0	老朽化した消防用ホースの更新を引き続き実施する。			
17	備品購入費	497		497				
18	負担金補助及び交付金	1,019		1,019	(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0	財源			
24	積立金	0		0	国庫支出金			
25	寄附金	0		0	道支出金			
26	公課費	132		132	地方債			
27	繰出金	0		0	一般財源			
28	予備費	0		0	一般財源			
合計(千円)		8,650	0	8,650	合計(千円) 8,650 5,473			
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					[補助金・交付金] 名称:			
					[地方債] 名称:			
					課等係名	消防署ニセコ支署		
					計画作成者	庶務係長 大場 雅之		
					実績作成者	庶務係長 大場 雅之		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701100-00	事業名 消防施設等管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	04 項 消防施設費	01 目 ニセコ支署施設費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)			
3	職員手当等	0			・消火活動の際に使用する消防水利(消火栓・防火水槽)が、常時安全に使用できるよう維持管理に努める。			
4	共済費	0			・災害に備え定期的に水利巡視や試験等を実施し、常時安全に使用できるよう維持管理に努める必要がある。			
5	災害補償費	0			・防火水槽の土地借上料については、土地所有者の変更等に留意し、毎年確認を行う必要がある。			
6	恩給及び退職年金	0			・老朽化している防火水槽を地域の現状に合わせて更新していく必要があり、解体撤去工事が必要である。			
7	報償費	0		0				
8	旅費	0		0	(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ			
9	交際費	0		0	・令和2年度救急車更新事業の完了による役務費及び備品購入費の減。			
10	需用費	110	0	110	・あそぶつく前防火水槽更新工事費計上による増。			
	(1) 消耗品費	70		70	・多雪型消火栓購入に係る備品購入費の増。			
	(2) 燃料費	0		0				
	(3) 食糧費	0		0				
	(4) 印刷製本費	0		0				
	(5) 光熱水費	0		0	(事業の概要・算出基礎等)			
	(6) 修繕料	40		40	・消防水利(消火栓・防火水槽)の維持管理に係る経費を計上。			
	(7) 賄材料費	0		0	10 需用費 110千円			
	(8) 飼料費	0		0	13 使用料 50千円			
	(9) 医薬材料費	0		0	(防火水槽設置土地借上料 50千円) ※4箇所			
11	役務費	0	0	0	14 工事請負費 22,759千円(あそぶつく前防火水槽更新工事)			
	(1) 通信運搬費	0		0	うち4,155千円は消防防災施設整備費補助金を見込む			
	(3) 広告料	0		0	17 備品購入費 286千円(多雪型消火栓)			
	(4) 手数料	0		0				
	(6) 保険料	0		0				
	その他	0		0				
12	委託料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)			
13	使用料及び賃借料	50		50	(来年度への課題・改善点等)			
14	工事請負費	22,759	4,155	18,604	災害に備え消防水利の点検、必要に応じた修繕を行い、常に万全な状態を維持する。老朽化した防火水槽、消火栓の更新を検討する。			
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	286		286				
18	負担金補助及び交付金	0		0				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0	財源			
24	積立金	0		0	国庫支出金			
25	寄附金	0		0	道支出金			
26	公課費	0		0	地方債			
27	繰出金	0		0	一般財源			
28	予備費	0		0	一般財源			
合計(千円)		23,205	4,155	19,050	合計(千円) 23,205 22,270			
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
					[補助金・交付金] 名称:			
					[地方債] 名称:			
					課等係名	消防署ニセコ支署		
					計画作成者	庶務係長 大場 雅之		
					実績作成者	庶務係長 大場 雅之		

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701300-00	事業名 消防庁舎管理経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	04 項 消防施設費	01 目 ニセコ支署施設費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・羊蹄山ろく消防組合地球温暖化防止実行計画に基づき、燃料、電気、水の使用について抑制に努めなければならない。 ・老朽化している庁舎の改修及び備品の更新を計画する必要がある。			
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ 羊蹄山ろく消防組合地球温暖化防止実行計画に基づき、温室効果ガス抑制に努めている。			
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) ・消防庁舎で使用する灯油、電気、水道等の経費や消防庁舎の維持管理に係る経費等を計上。			
4	共済費	0			10 需用費 2,189千円(灯油、電気、水道、庁舎修繕他)			
5	災害補償費	0			(1) 消耗品費 50千円 (2) 燃料費 950千円			
6	恩給及び退職年金	0			(3) 光熱水費 1,054千円 (4) 修繕料 135千円			
7	報償費	0			11 役務費 317千円(暖房設備点検、物品廃棄、建物災害保険)			
8	旅費	0			(4) 手数料 260千円 (6) 保険料 57千円			
9	交際費	0			12 委託料 2,343千円(消防庁舎耐震診断調査)			
10	需用費	2,189	0	2,189	13 使用料 257千円(電話機リース料) ※5年契約(2年目)			
(1)	消耗品費	50		50	17 備品 120千円(シュレッター、掃除機、消火器)			
(2)	燃料費	950		950				
(3)	食糧費	0		0				
(4)	印刷製本費	0		0				
(5)	光熱水費	1,054		1,054				
(6)	修繕料	135		135				
(7)	賄材料費	0		0				
(8)	飼料費	0		0				
(9)	医薬材料費	0		0				
11	役務費	317	0	317				
(1)	通信運搬費	0		0				
(3)	広告料	0		0				
(4)	手数料	260		260				
(6)	保険料	57		57				
その他		0		0				
12	委託料	2,343		2,343				
13	使用料及び賃借料	257		257				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	120		120				
18	負担金補助及び交付金	0		0				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	0		0				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		5,226	0	5,226				
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源				[補助金・交付金] 名称:		
		道				[地方債] 名称:		
		内				課等係名 消防署ニセコ支署		
		地				計画作成者 庶務係長 大場 雅之		
		方				実績作成者 庶務係長 大場 雅之		
		債						
		一		5,226	5,362			
		般						
		財						
		源		5,226	5,362			
		合						
		計						

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和3年度～令和3年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	10. 災害に強く、安心して暮らせる地域をつくります (17. 防災・防犯)	事業コード 701900-00	事業名 消防費償還金	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 消防費	05 項 公債費	01 目 消防公債費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(借入金の償還)			
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・償還年次表に基づき、償還金を令和6年度まで予算計上する。			
2	給料	0			※償還年 15年間(平成22年度～令和6年度)			
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果) ※継続事業のみ ・償還年次表に基づき、利息分を削減した。			
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・平成21年度ニセコ消防団の消防力の強化を図るため、導入後30年以上経過し、老朽化の著しいニセコ消防団所管の消防ポンプ自動車(2号車)を更新、その借入金13,700千円を償還年次表に基づき、平成22年度から令和6年度までの15年間で元利償還する。			
5	災害補償費	0			※令和3年度分の償還金(利率: 年1.40%)			
6	恩給及び退職年金	0			22 償還金利息及び割引料 1,216千円			
7	報償費	0			(消防自動車償還金 [元金] 570千円+570千円= 1,140千円)			
8	旅費	0			(消防自動車償還金 [利息] 32千円+ 28千円= 60千円)			
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0				
(1)	消耗品費	0		0				
(2)	燃料費	0		0				
(3)	食糧費	0		0				
(4)	印刷製本費	0		0				
(5)	光熱水費	0		0				
(6)	修繕料	0		0				
(7)	賄材料費	0		0				
(8)	飼料費	0		0				
(9)	医薬材料費	0		0				
11	役務費	0	0	0				
(1)	通信運搬費	0		0				
(3)	広告料	0		0				
(4)	手数料	0		0				
(6)	保険料	0		0				
その他		0		0				
12	委託料	0		0				
13	使用料及び賃借料	0		0				
14	工事請負費	0		0				
15	原材料費	0		0				
16	公有財産購入費	0		0				
17	備品購入費	0		0				
18	負担金補助及び交付金	0		0				
19	扶助費	0		0				
20	貸付金	0		0				
21	補償補填及び賠償金	0		0				
22	償還金利息及び割引料	1,200		1,200				
23	投資及び出資金	0		0				
24	積立金	0		0				
25	寄附金	0		0				
26	公課費	0		0				
27	繰出金	0		0				
28	予備費	0		0				
合計(千円)		1,200	0	1,200				
		区 分		当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
		財源				[補助金・交付金] 名称:		
		道				[地方債] 名称:		
		内				課等係名 消防署ニセコ支署		
		地				計画作成者 庶務係長 大場 雅之		
		方				実績作成者 庶務係長 大場 雅之		
		債						
		一		1,200	1,200			
		般						
		財						
		源		1,200	1,200			
		合						
		計						



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 100300-00	事業名 議会運営費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	01 款 議会費	01 項 議会費	目	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(円滑な議会運営や議会活動の改善と充実)		
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・議会報告会の開催方法など検討		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 議会の円滑な運営を図る		
3	職員手当等	76		76			
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	223		223			
8	旅費	1,699		1,699			
9	交際費	600		600			
10	需用費	1,053	0	1,053	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ ・前年度実施できなかった、中央研修施設での議員研修(5人分)を計上。 ・羊蹄山麓正副議長会による常任委員長の道外研修(4年に1回)及び後志議長会道外視察研修(4年に1回)が実施されるため、負担金を計上。		
	(1)消耗品費	302		302			
	(2)燃料費	0					
	(3)食糧費	150		150			
	(4)印刷製本費	601		601			
	(5)光熱水費	0					
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	11	0	11	(事業の概要・算出基礎等) 07 報償費 議会による財政に関する勉強会 講師招への報酬。 08 旅費 費用弁償、普通旅費とも実績により精査した。特別旅費で、市町村アカデミー等研修施設での研修は、前年度希望した時期が、全国的なコロナ感染症拡大時期と重なったことから、未実施となった5人分(500千円)を計上。 12 委託料 業務委託で議会議録の音声データを文字化するシステムを導入したが、システム習熟のため3月議会分を委託と併用するための予算を計上。 18 負担金補助及び交付金 前年度コロナ感染防止で未実施となった山麓町議会議長会の常任委員長道外研修、後志議長会道外視察研修の負担金を計上。		
	(1)通信運搬費	0					
	(3)広告料	0					
	(4)手数料	11		11			
	(6)保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	528		528			
13	使用料及び賃借料	235		235			
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について) ・会計年度任用職員時間外は、前年度同額		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	1,089		1,089	(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 議会事務局 計画作成者 事務局長 佐竹祐子 実績作成者 事務局長 前原功治		
合計(千円)		5,514	0	5,514	5,514	2,262	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 101100-00	事業名 情報公開審査会運営経費	経費区分 経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	01 目 一般管理経費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	23		23	(事業実施時の問題点・検討課題) 審査会委員 任期3年 平成31年1月1日～平成33年12月31日 市毛 智子(弁護士) 葛西 奈津子(元北海道大学特任准教授) 志村 孝一(保護司) 松田 裕子(有識者) 大村 潤一(郵便局長)		
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 本事業は、ニセコ町情報公開条例及びニセコ町個人情報保護条例に基づく情報公開請求及び不服申立等に伴う審査機関として設置されるニセコ町情報公開審査会の運営を適正に行なうことを目的とする。 本審査会は、不服申立審査のほか情報共有の推進に関する制度や施策についても検討することとしている。		
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	7		7			
9	交際費	0					
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ		
	(1)消耗品費	0					
	(2)燃料費	0					
	(3)食糧費	0					
	(4)印刷製本費	0					
	(5)光熱水費	0					
	(6)修繕料	0					
	(7)賄材料費	0					
	(8)飼料費	0					
	(9)医薬材料費	0					
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 審査会開催経費(1回分)		
	(1)通信運搬費	0					
	(3)広告料	0					
	(4)手数料	0					
	(6)保険料	0					
	その他	0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 総務課総務係 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸		
合計(千円)		30	0	30	30	0	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 102610-00	事業名 地域振興支援経費	地域振興支援経費	経費区分	経常的経費		評価	
							単独事業	継続	経小	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	102610-00	地域振興支援経費	地域振興支援経費	02	01	02	02	02
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	経費区分	02	01	02	02
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			自治会の自発的な諸事業を支援するため、町がニセコ町地域自治振興交付金交付要綱に基づき、その経費に対して交付金を交付する。各自治会等からは、町の機関が行う各種調査、通知書の配布、周知、協力及び連絡調整等を行うための行政推進員を推薦いただき、町がこれを委嘱する。					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	7	0	7	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 地域自治振興交付金については近年の町内会加入者の増加傾向を考慮し前年度並みとした。					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	7		7						
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	52	0	52	(事業の概要・算出基礎等) 食糧費(行政推進員会議お茶代) 7千円 (紙パックによる単価減・数量減) 行政推進員活動保険料 52千円 地域自治振興交付金 2,897千円					
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	52		52						
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	2,897		2,897	(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,956	0	2,956						
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
道						道支出金				
内						地方債		[地方債] 名称:		
地						一般財源	2,956	2,950	課等係名	町民生活課 町民生活係
方								計画作成者	係長 本間 富雄	
債								実績作成者	係長 本間 富雄	
一						合計(千円)	2,956	2,950		
般										
財										
源										

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 16 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 104620-00	事業名 ふるさとづくり基金積立金	ふるさとづくり基金積立金	経費区分	臨時的経費		評価	
							単独事業	継続	経小	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	104620-00	ふるさとづくり基金積立金	ふるさとづくり基金積立金	04	01	04	04	04
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	経費区分	04	01	04	04
1	報酬	0			法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
2	給料	0			ニセコ町ふるさとづくり寄附条例(平成16年9月17日条例第22号)					
3	職員手当等	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
4	共済費	0			ニセコ町は、これまで多くの人びとに支えられ、100年を越える歩みを刻んできた。大正11年に自らの農地を無償解放した文豪有島武郎の遺訓「相互扶助」の精神は、人を思いやり、助け合う優しい心を育ててきたわたしたちの社会に今も息づいている。					
5	災害補償費	0			わたしたちは、次世代にこの相互扶助の精神を引き継ぐとともに、ニセコのまちづくりへの共感やふるさとへ想いを持つ人びとの地域づくりへの参加手法として寄附金による基金を設置し、新たな住民参加型の自治を進める。					
6	恩給及び退職年金	0			寄附者から収受した寄附金を適正に管理運用するため、ニセコ町ふるさとづくり基金を設置している。					
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。					
	(1) 消耗品費	0								
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金、新規積立分を計上。					
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	30,001		30,001						
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		30,001	0	30,001						
区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考
財源						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
道						道支出金				
内						預金利子収入	1	寄附金収入47,950円		
地						寄付金収入	30,000			
方						地方債		[地方債] 名称:		
債						一般財源	0	課等係名		総務課財政係
一								計画作成者		主任 稲森 謙吾
般								実績作成者		主任 松居 敦子
財						合計(千円)	30,001	47,951		
源										

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 105300-00	事業名 コミュニティ事業推進事業	経費区分 02 総務費	01 総務管理費	05 経常的経費 単独事業	評価	
								経費区分 01 経常的経費 単独事業	経費区分 05 経常的経費 単独事業
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	02	総務費	01	総務管理費	05	目	文書広報誌
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 北海道で行う地域振興事業、北方領土、平和運動事業、薬物対策、NPO法人への支援、地域の法律相談を行うしりべし弁護士センターへの支援、地域安全防犯活動を行う。				
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
3	職員手当等	0			(事業の概要・算出基礎等) 防犯関係旅費 4千円 地域安全防犯活動消耗品(啓発用チラシ) 47千円 食糧費 防犯協会事業用(招魂祭)茶菓 5千円 しりべし弁護士センター負担金 156千円 各団体負担金 84千円				
4	共済費	0			(事業実績・成果・評価) 今年度も新型コロナウイルス感染予防により制限された活動となった。対面での活動を回避するため、電話によって法律相談などが行われた他、歳末街頭啓発活動が中止となった。また、高齢者宅の訪問については、防犯チラシを郵送するなどの周知活動を行った。				
5	災害補償費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き、新型コロナウイルス感染予防の対策を取りつつ、各相談会の開催周知や、その他関係団体と連携しながら取組を行う。				
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	4		4					
9	交際費	0							
10	需用費	52	0	52					
	(1) 消耗品費	47		47					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	5		5					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	240		240	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 百年史実費徴収金40千円				
26	公課費	0			[地方債] 名称: 課等係名 町民生活課 町民生活係 計画作成者 係長 本間 富雄 実績作成者 係長 本間 富雄				
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		296	0	296	合計(千円) 296 214				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 105800-00	事業名 企画調整事務経費	経費区分 02 総務費	01 総務管理費	06 経常的経費 単独事業	評価	
								経費区分 01 総務管理費	経費区分 06 経常的経費 単独事業
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	02	総務費	01	総務管理費	06	目	企画費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) <ニセコ町公共交通計画について> ※R2地域公共交通活性化法の改正により、地域公共交通計画の策定が努力義務化され、来年度以降、にこっとバスの国庫補助(フィーダー系統)が、計画策定が補助要件化される(2~3年の経過措置有) ※計画策定費用に対し国庫補助は最大1/2の制度はあるが、申請状況により採択されない場合や満額の配当がない場合もある。その場合、事業内容の圧縮や、取り下げなどの判断も可能(R3年度は申請が多数であったため見送り) ※北海道後志地域公共交通活性化協議会(後志総合振興局)において並行在来線存廃の判断材料の一つとして広域の計画も策定する予定であり、ニセコ町も参画する。しかし、本広域計画における参画が、フィーダー補助の要件となるかは未定であるため、単独での策定を今後見込む。(なお、計画策定の国庫補助は、公共交通活性化協議会に対して交付されるため、予算としては、歳出は協議会に対する負担金で全額計上し、歳入は協議会から雑入で受ける形式となる)				
2	給料	0			(事業実績・成果・評価) 一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業に中央連合町内会が採択され、発電機や除雪機などのコミュニティ備品の購入が実現できた。				
3	職員手当等	714		714	(来年度への課題・改善点等) 現在のコロナ禍により、新たな調整課題や事業も増えてくるとみられ、中長期的な視点で、諸計画や町内課題を把握し、着実に策定・推進させていく必要がある。				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	300		300					
8	旅費	422		422					
9	交際費	0							
10	需用費	157	0	157	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	20		20					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	137		137					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	70		70					
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	1,748		1,748	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)				
24	積立金	0			備考				
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 一般財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業2,000千円(10/10)				
26	公課費	0			[地方債] 名称: 課等係名 企画環境課経営企画係 計画作成者 係長 齊藤 徹 実績作成者 係長 佐藤 英征				
27	繰出金	0							
28	予備費	0							
合計(千円)		3,411	0	3,411	合計(千円) 3,411 3,975				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	SDGs 代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	地域情報化事業	経費区分	投資的経費	評価	継続
					106520-02	細事業名	地域情報化事業		単独事業		
					予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	06 目	企画費
事業の根拠等					法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他						
事業の目的・目標・効果・影響					①H16にADSLが利用できない北部地域で総務省補助事業により光ファイバを整備。H22には光ファイバ空白地帯だった近藤、宮田、黒川、西富等を整備。IRU契約によりNTT東日本に貸付。 ②光ファイバの要望調査に基づきNTTへ要望した結果、H19から市街地区において光回線が利用可能になり、ニセコ町全域でのインターネット通信環境が実現。						
事業の見直し内容、結果					※継続事業のみ						
事業の概要・算出基礎等					①北電柱、NTT柱の共架変更にかかる光ケーブル移設工事費については昨今、第2期工事エリアにて光設置依頼が増加しているため、譲渡前の工事費500千円計上。 ②令和3年6月末に第2期IRU設備のNTT東日本への譲渡を予定している。この第2期譲渡にかかる工事費7,440千円を計上。 ③ラジオニセコ、新庁舎からの放送に使用するNTTビジネスイーサワイドの毎月の使用料を計上 12か月×194,700円=2,335千円。						
事業の経緯・理由等					(来年度への課題・改善点等)						
区 分					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
財 源					[補助金・交付金] 名称:						
内 訳					[地方債] 名称:						
合計(千円)					11,576 0 11,576 11,576 10,221						
					備考						
					①H15地域インターネット事業31,700千円借入(過疎債)平成28年3月25日償還完了 ②H16加入者系光ファイバ事業43,300千円借入(過疎債)平成27年3月25日償還完了 ③H22加入者系光ファイバ事業4,300千円借入(過疎債)平成35年3月1日償還完了						
					課等係名 企画環境課広報広聴係						
					計画作成者 係長 大野百恵						
					実績作成者 係長 大野百恵						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	SDGs 代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	町民センター管理運営経費	経費区分	経常的経費	評価	継続
					108500-00	細事業名	町民センター費		単独事業		
					予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	15 目	町民センター費
事業の根拠等					法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他						
事業の目的・目標・効果・影響					コミュニティ活動の拠点であるニセコ町民センターを、利用者が効率よく快適に使用できるよう、適切な管理運営を行う。						
事業の見直し内容、結果					※継続事業のみ						
事業の概要・算出基礎等					・消耗品 523千円 ・玄関扉塗装 105千円 ・管理委託料 10,439千円						
事業の経緯・理由等					(来年度への課題・改善点等)						
区 分					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
財 源					[補助金・交付金] 名称:						
内 訳					[地方債] 名称:						
合計(千円)					18,198 0 18,198 18,198 18,331						
					備考						
					町民センターについては、内部・外部ともに経年劣化等見受けられる箇所ができていくことから、管理運営を委託している商工会と連携して確認を行う他、修繕については計画的に行い施設の機能維持に努めたい。						
					課等係名 町民生活課 町民生活係						
					計画作成者 係長 本間 富雄						
					実績作成者 係長 本間 富雄						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 108800-00	事業名 地域コミュニティセンター維持管理経費	地域コミュニティセンター維持管理経費	経費区分 16	経常的経費 単独事業	評価	
								経費科目	02
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	108800-00	地域コミュニティセンター維持管理経費	地域コミュニティセンター維持管理経費	16	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			地域コミュニティ活動の拠点として建設された各地域コミュニティセンターは、指定管理者制度を導入しており、各地区親交会において維持管理を行っている。効率的な利用を図るため、各指定管理者と連携して維持管理に努める。(地域コミュニティセンター等6施設：元町、近藤、里見、福井、ニセコ、曾我)	(事業実施時の問題点・検討課題) 建設から長期間経過している施設もあり、老朽化が進んでいるため、計画的な修繕を行い長寿命化を進める。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	451	0	451	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 各指定管理者と協議し、各施設の損傷箇所等について修繕料や、掃除機の更新経費、ニセコ地域コミュニティセンターの浄化槽送風機更新などの維持管理経費を計上した。				
	(1) 消耗品費	35		35					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	416		416	(事業の概要・算出基礎等) ・各地域コミュニティセンターの劣化等修繕費 416千円 ・元町地域コミュニティセンター掃除機更新 31千円				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	437	0	437					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	52		52					
	(6) 保険料	385		385					
	その他	0							
12	委託料	988		988					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 経年劣化が見受けられてきている各コミュニティセンターについて、管理運営を行っている指定管理者と協議し修繕を行う他、計画的に改修(屋根・外壁塗装など)を行い施設維持に努める。			
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	31		31					
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考			
24	積立金	0			財源				
25	寄附金	0			庫				
26	公課費	0			支				
27	繰出金	0			出				
28	予備費	0			金				
	合計(千円)	1,907	0	1,907	内				
					地				
					方				
					債				
					一				
					般				
					財				
					源				
					合計(千円)	1,907	4,569		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 108900-00	事業名 西富地区町民センター維持管理経費	西富地区町民センター維持管理経費	経費区分 15	経常的経費 単独事業	評価	
								経費科目	02
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	108900-00	西富地区町民センター維持管理経費	西富地区町民センター維持管理経費	15	単独事業	継続	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
2	給料	0			地域の住民に効率的かつ快適に活用していただけるように、西富地区町民センターの適正な維持管理に努める	(事業実施時の問題点・検討課題) 新しい地区町民センターについて、地元の利用者等の意見を聞きながら、維持管理に努めていきたい。			
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	189	0	189	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 新しい地区町民センターの運営について、必要な維持管理経費を計上した。				
	(1) 消耗品費	10		10					
	(2) 燃料費	23		23					
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	126		126	(事業の概要・算出基礎等) 施設用消耗品 10千円 (施設整備事業費から) 燃料費(灯油・ガス) 23千円 光熱水費(電気・水道) 126千円 修繕料 30千円 役務費 101千円 委託料 190千円 使用料 15千円				
	(6) 修繕料	30		30					
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	101	0	101					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	41		41					
	(6) 保険料	60		60					
	その他	0							
12	委託料	190		190					
13	使用料及び賃借料	15		15					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)	(来年度への課題・改善点等) 引き続き、地区の委託管理者と連携を図り、適切に維持管理を行っていく。			
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考			
24	積立金	0			財源				
25	寄附金	0			庫				
26	公課費	0			支				
27	繰出金	0			出				
28	予備費	0			金				
	合計(千円)	495	0	495	内				
					地				
					方				
					債				
					一				
					般				
					財				
					源				
					合計(千円)	495	415		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110900-00	事業名 細事業名	職員等給与管理経費			経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続						
					経費科目	02 款	04 項									
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	02	総務費	04	選挙費	01	目	選挙管理委員会費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
1	報酬	87		87	(事業の目的・目標・効果・影響) 選挙管理委員4名により国政及び地方の公正な選挙及び定時登録等事務を管理しており、これら委員会の適正な運営を図るための経費。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 交際費は、50千円。 選挙管理委員会開催経費(4回分+研修会参加費等)を計上。 選挙人名簿作成及び選挙管理委員会開催にかかる時間外勤務手当を計上。 後志選挙管理委員会連合会負担金は、前年比7千円減。 選挙管理委員会運営経費(旅費、交際費、需用費、負担金)を計上。											
2	給料	0		0												
3	職員手当等	53		53												
4	共済費	0		0												
5	災害補償費	0		0												
6	恩給及び退職年金	0		0												
7	報償費	0		0												
8	旅費	28		28												
9	交際費	50		50												
10	需用費	47	0	47												
	(1) 消耗品費	17		17												
	(2) 燃料費	0		0												
	(3) 食糧費	30		30												
	(4) 印刷製本費	0		0												
	(5) 光熱水費	0		0												
	(6) 修繕料	0		0												
	(7) 賄材料費	0		0												
	(8) 飼料費	0		0												
	(9) 医薬材料費	0		0												
11	役員費	0	0	0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等) 今後とも円滑な選挙人名簿の定時登録を行う。											
	(1) 通信運搬費	0		0												
	(3) 広告料	0		0												
	(4) 手数料	0		0												
	(6) 保険料	0		0												
	その他	0		0												
12	委託料	0		0												
13	使用料及び賃借料	0		0												
14	工事請負費	0		0												
15	原材料費	0		0												
16	公有財産購入費	0		0												
17	備品購入費	0		0												
18	負担金補助及び交付金	17		17	(査定経過・理由等)  区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 道支出金 内 地方債 一 一般財源 282 83 計 合計(千円) 282 83 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: [地方債] 名称: 課等係名 選挙管理委員会事務局 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸											
22	償還金及び引当	0		0												
23	投資及び出資金	0		0												
24	積立金	0		0												
25	寄附金	0		0												
26	公課費	0		0												
27	繰出金	0		0												
28	予備費	0		0												
合計(千円)		282	0	282												

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	D
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 111400-00	事業名 細事業名	ニセコ町長選挙経費			経費区分 臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	新規						
					経費科目	02 款	04 項									
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	02	総務費	04	選挙費	02	目	町長選挙費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )											
1	報酬	894		894	(事業の目的・目標・効果・影響) 令和3年10月8日任期満了となるニセコ町長選挙を円滑に遂行するための経費。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ  (事業の概要・算出基礎等) 報酬: 894千円(投票管理者、職務代理者、投票立会人等々) 職員手当: 2,295千円 旅費: 8千円(投票立会人等々費用弁償) 需用費: 646千円 役員費: 928千円(郵送料等) 委託料: 113千円(入場券印刷業務) 工事請負費: 344千円(ポスター掲示場の設置及び撤去) 負担金補助及び交付金: 2,059千円(選挙運動公費負担金)											
2	給料	0		0												
3	職員手当等	2,295		2,295												
4	共済費	0		0												
5	災害補償費	0		0												
6	恩給及び退職年金	0		0												
7	報償費	0		0												
8	旅費	8		8												
9	交際費	0		0												
10	需用費	646	0	646												
	(1) 消耗品費	363		363												
	(2) 燃料費	0		0												
	(3) 食糧費	131		131												
	(4) 印刷製本費	130		130												
	(5) 光熱水費	0		0												
	(6) 修繕料	22		22												
	(7) 賄材料費	0		0												
	(8) 飼料費	0		0												
	(9) 医薬材料費	0		0												
11	役員費	928	0	928	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)  (来年度への課題・改善点等)											
	(1) 通信運搬費	834		834												
	(3) 広告料	0		0												
	(4) 手数料	94		94												
	(6) 保険料	0		0												
	その他	0		0												
12	委託料	113		113												
13	使用料及び賃借料	0		0												
14	工事請負費	344		344												
15	原材料費	0		0												
16	公有財産購入費	0		0												
17	備品購入費	0		0												
18	負担金補助及び交付金	2,059		2,059	(査定経過・理由等)  区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 道支出金 内 地方債 一 一般財源 7,287 1,156 計 合計(千円) 7,287 1,156 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称: [地方債] 名称: 課等係名 選挙管理委員会事務局 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸											
22	償還金及び引当	0		0												
23	投資及び出資金	0		0												
24	積立金	0		0												
25	寄附金	0		0												
26	公課費	0		0												
27	繰出金	0		0												
28	予備費	0		0												
合計(千円)		7,287	0	7,287												

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	A	実績	D
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	SDGs 代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		臨時経費	評価	
					111500-00	細事業名	経費区分	補助事業	経小	新規	
					予算科目	02 款	04 項	03 目			
					02	総務費	04	選挙費	03	衆議院議員選挙費	
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
					(事業の目的・目標・効果・影響) 令和3年10月21日任期満了となる衆議院議員総選挙を円滑に遂行するための経費。						
					(事業実施時の問題点・検討課題) 任期満了日：10月21日 告示期間：12日間 告示日(予定)：10月5日 投票日(予定)：10月17日 衆議院議員選挙については、任期満了日の前30日以内に投票を行わなければならない。						
					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(事業の概要・算出基礎等) 報酬：1,276千円(投票管理者、職務代理者、投票立会人等々) 職員手当：2,915千円 旅費：8千円(投票立会人等々費用弁償) 需用費：687千円 役員費：352千円(郵送料等) 委託料：113千円(入場券印刷業務) 工事請負費：513千円(ポスター掲示場の設置及び撤去)						
					(事業実績・成果・評価) 円滑に選挙事務を執行することができた。						
					(来年度への課題・改善点等)						
					(査定経過・理由等)						
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
					備考						
					[補助金・交付金] 名称： 衆議院議員総選挙執行経費委託金 5,864千円						
					[地方債] 名称： 課等係名 選挙管理委員会事務局 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸						
合計(千円)					5,864	5,864	0	合計(千円)		5,864	4,520

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間	令和3年度～令和3年度
------	-------------

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	SDGs 代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		臨時経費	評価	
					112510-00	細事業名	経費区分	補助事業	経小	継続	
					予算科目	02 款	05 項	02 目			
					02	総務費	05	統計調査費	02	指定統計費	
					事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
					(事業の目的・目標・効果・影響) 統計法等に基づき、事務事業を執行する。						
					(事業実施時の問題点・検討課題) 統計調査員の確保が困難になりつつある。						
					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						
					(事業の概要・算出基礎等) 2021年度実施予定の統計調査は以下のとおり。 ①学校基本調査(毎年、基準日2021.5.1) ②経済センサス調査区管理(毎年) ③工業統計調査(毎年、基準日2021.6.1)※経済センサスがあるため調査員調査は無し ④経済センサス活動調査(5年ごと、2021.6.1) 交付金額は、北海道の予算要求状況および前回調査の交付実績を元に算出した。統計交付金は各費目に細分化されて交付されるが、当町の調査実態に合った配分で流用を見込んで予算化している。 ※市町村交付金については歳入予算で473千円を見込む。						
					(事業実績・成果・評価) 当初予定されていた全ての統計調査事務を着実に実行した。						
					(来年度への課題・改善点等) 予定されている統計事務について、引き続き着実に実行していく。他業務が増加していく中、兼務での事業遂行であり、統計業務量は決して少なくなく安易ではない。また調査員の確保も年々困難になってきており、課内でも連携を取りながら最善の方法で進めていくよう協力していく。						
					(査定経過・理由等)						
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
					備考						
					[補助金・交付金] 名称： 統計交付金10/10 統計調査市町村交付金463千円のうち歳出分366千円を充当						
					[地方債] 名称： 課等係名 企画環境課統計調査係 計画作成者 吉田智也 実績作成者 吉田智也						
合計(千円)					473	473	0	合計(千円)		473	366

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	監査委員経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	112600-00	細事業名	総務費	06	01		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	689		689	根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			監査機能の充実・強化、地方行政の公正と能率確保を目的とする。				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	271		271					
9	交際費	0							
10	需用費	24	0	24	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	24		24					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			事業遂行上必要な予算を計上				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等)				
16	公有財産購入費	0			監査委員のスキルアップについて常に取り組む必要がある				
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	51		51	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			区分 当初予算額 決算額				
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
24	積立金	0			道 道支出金				
25	寄附金	0			内 地方債 [地方債] 名称:				
26	公課費	0			一 一般財源 1,035 698				
27	繰出金	0			合 計(千円) 1,035 698				
28	予備費	0			課等係名 議会事務局				
合計(千円)	1,035	0	1,035		計画作成者 事務局長 佐竹祐子				
					実績作成者 事務局長 前原功治				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	監査委員事務局経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	112700-00	細事業名	総務費	06	01		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(円滑な監査事務運営と監査委員の補佐 )				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			監査機能を補佐することを目的とする				
4	共済費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	56		56					
9	交際費	0							
10	需用費	27	0	27	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	15		15					
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	12		12					
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)				
	(6) 修繕料	0			事業遂行上必要な予算を計上				
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0					
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	9		9					
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0			(来年度への課題・改善点等)				
16	公有財産購入費	0			監査業務は法令で定められた業務であり、専門的なスキルが必要。				
17	備品購入費	0			事務方の体制確保が急務				
18	負担金補助及び交付金	3		3	(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0			区分 当初予算額 決算額				
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:				
24	積立金	0			道 道支出金				
25	寄附金	0			内 地方債 [地方債] 名称:				
26	公課費	0			一 一般財源 95 0				
27	繰出金	0			合 計(千円) 95 0				
28	予備費	0			課等係名 議会事務局				
合計(千円)	95	0	95		計画作成者 事務局長 佐竹祐子				
					実績作成者 事務局長 前原功治				



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148610-00	事業名 コミュニティFM事業運営経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	05 目 文書広報費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 【組織面】適切な労働環境と、魅力ある組織作りを行うとともに、「人づくり」を認識した運営に尽力する。 【営業面】広告収入の増加を図る。	
2	給料	0				
3	職員手当等	0				
4	共済費	0				
5	災害補償費	0				
6	恩給及び退職年金	0				
7	報償費	0				
8	旅費	0				
9	交際費	0				
10	需用費	924	0	924	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ	
	(1) 消耗品費	0				
	(2) 燃料費	0				
	(3) 食糧費	0				
	(4) 印刷製本費	0				
	(5) 光熱水費	874		874	(事業の概要・算出基礎等) 委託料 ①公共放送業務委託料13,280千円 (寿大学番組制作放送委託を臨時的に80千円増額) ②夜間警備委託料321千円 ③施設管理委託料2,723千円 委託料 合計 16,324千円	
	(6) 修繕料	50		50		
	(7) 賄材料費	0		0		
	(8) 飼料費	0		0		
	(9) 医薬材料費	0		0		
11	役務費	159	0	159	補助金 ①放送経費、人件費その他8,930千円 ②送信所法定検査費用 440千円 補助金 合計 9,370千円	
	(1) 通信運搬費	0		0		
	(3) 広告料	0		0		
	(4) 手数料	50		50		
	(6) 保険料	109		109		
	その他	0		0		
12	委託料	16,324		16,324		
13	使用料及び賃借料	8		8		
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)	
15	原材料費	0		0		
16	公有財産購入費	0		0		
17	備品購入費	0		0		
18	負担金補助及び交付金	9,370		9,370	(査定の経過・理由等)	
19	扶助費	0		0		
20	貸付金	0		0		
21	補償補填及び賠償金	0		0		
22	償還金利子及び割引料	0		0		
23	投資及び出資金	0		0	財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:	
24	積立金	0		0	道 道支出金 公共施設整備基金繰入金 2,700千円	
25	寄附金	0		0	源 公共施設整備基金 2,700 2,700	
26	公課費	0		0		
27	繰出金	0		0	内 地方債 10,000 10,000 [地方債] 名称:	
28	予備費	0		0	一 一般財源 14,085 14,010 過疎地域自立促進特別事業債 10,000千円	
合計(千円)		26,785	0	26,785	合計(千円) 26,785 26,710	
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					備考	
					課等係名 企画環境課広報広聴係	
					計画作成者 係長 大野百恵	
					実績作成者 係長 大野百恵	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 102610-00	事業名 地域振興支援経費	経費区分 經常的経費 単独事業	評価 継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	02 目 自治振興費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 引き続き、町外からの転入者等に対し、窓口で自治会加入チラシを配付し、加入促進と理解を求め、また、アパートなどのオーナーに対しても自治会への理解を求めていく。	
2	給料	0				
3	職員手当等	0				
4	共済費	0				
5	災害補償費	0				
6	恩給及び退職年金	0				
7	報償費	0				
8	旅費	0				
9	交際費	0				
10	需用費	7	0	7	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 地域自治振興交付金については近年の町内会加入者の増加傾向を考慮し前年度並みとした。	
	(1) 消耗品費	0		0		
	(2) 燃料費	0		0		
	(3) 食糧費	7		7	(事業の概要・算出基礎等) 食糧費(行政推進員会議お茶代)7千円 (紙パックによる単価減・数量減) 行政推進員活動保険料 52千円 地域自治振興交付金 2,897千円	
	(4) 印刷製本費	0		0		
	(5) 光熱水費	0		0		
	(6) 修繕料	0		0		
	(7) 賄材料費	0		0		
	(8) 飼料費	0		0		
	(9) 医薬材料費	0		0		
11	役務費	52	0	52	補助金	
	(1) 通信運搬費	0		0		
	(3) 広告料	0		0		
	(4) 手数料	0		0		
	(6) 保険料	52		52		
	その他	0		0		
12	委託料	0		0		
13	使用料及び賃借料	0		0		
14	工事請負費	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)	
15	原材料費	0		0		
16	公有財産購入費	0		0		
17	備品購入費	0		0		
18	負担金補助及び交付金	2,897		2,897	(査定の経過・理由等)	
19	扶助費	0		0		
20	貸付金	0		0		
21	補償補填及び賠償金	0		0		
22	償還金利子及び割引料	0		0		
23	投資及び出資金	0		0	財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:	
24	積立金	0		0	道 道支出金	
25	寄附金	0		0	源	
26	公課費	0		0		
27	繰出金	0		0	内 地方債	
28	予備費	0		0	一 一般財源 2,956 2,950	
合計(千円)		2,956	0	2,956	合計(千円) 2,956 2,950	
					財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	
					備考	
					課等係名 町民生活課 町民生活係	
					計画作成者 係長 本間 富雄	
					実績作成者 係長 本間 富雄	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 104900-00	事業名 細事業名	経費区分			評価	
					経費区分	01 項	05 目	継続	継小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	104900-00	広報広聴活動経費	01	総務管理費	05	経常的経費 単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			根拠等				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	735		735	まちづくり基本条例に定められた情報共有を実現するため、各種の広報広聴活動(予算説明書、まちづくり町民講座・懇談会、ホームページ、SNS運用、視察対応、取材など)を行う。				
4	共済費	0			広報広聴検討会議において、ニセコ町の広報広聴のあり方について改善、充実を図っていく。				
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	50		50					
8	旅費	4		4					
9	交際費	0							
10	需用費	752	0	752	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	3		3					
	(3) 食糧費	23		23					
	(4) 印刷製本費	726		726					
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	87	0	87	事業の概要・算出基礎等				
	(1) 通信運搬費	0			①ホームページ保守管理委託料1,386千円				
	(3) 広告料	50		50	②予算説明書印刷製本費726千円				
	(4) 手数料	33		33	③予算説明書デザイン組版業務委託料300千円				
	(6) 保険料	4		4	④日ハム後援会補助1,000千円				
	その他	0							
12	委託料	1,686		1,686					
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外等について)				
15	原材料費	0			行事の取材、まちづくり懇談会で夜間・土日対応があり、時間外を計上。				
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	1,000		1,000	(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24	積立金	0			道 支 出 金				
25	寄附金	0			その他 105 26				
26	公課費	0			[補助金・交付金] 名称:				
27	繰出金	0			「もっと知りたいことしの仕事」を観光協会へ販売 550円×100冊=55,000円				
28	予備費	0			ホームページ広告料収入 50,000円				
合計(千円)		4,314	0	4,314	財 源 算 出 基 礎 ( 補 助 率 、 交 付 率 、 基 本 額 等 )				
					備 考				
					[地方債] 名称:				
					課等係名 企画環境課広報広聴係				
					計画作成者 係長 大野百恵				
					実績作成者 係長 大野百恵				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 27 年度～令和 13 年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 104630-00	事業名 細事業名	経費区分			評価	
					経費区分	01 項	04 目	継続	継小 拡新
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	104630-00	国営緊急農地再編整備事業基金積立金	01	総務管理費	04	臨時的経費 単独事業	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			根拠等   ニセコ町国営緊急農地再編整備事業基金条例(平成27年12月17日条例第20号)				
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)				
3	職員手当等	0			H26-35に実施される国営緊急農地再編整備事業の町負担金の償還金財源とするため、必要額(7億7,000万円-交付税措置額≒2億1,500万円)を、平成43年までに計画的に積み立てていく。				
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ				
	(1) 消耗品費	0			基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。				
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0							
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役務費	0	0	0	事業の概要・算出基礎等				
	(1) 通信運搬費	0			基金運用益(預金利子)の積立金を計上。				
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0							
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 庫 庫 支 出 金				
24	積立金	2		2	道 支 出 金				
25	寄附金	0			預金利子収入 2 2				
26	公課費	0			[補助金・交付金] 名称:				
27	繰出金	0			[地方債] 名称:				
28	予備費	0			課等係名 総務課財政係				
合計(千円)		2	0	2	計画作成者 主任 稲森 謙吾				
					実績作成者 主任 松居 敦子				

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	広報紙作成事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	105100-00	細事業名		05	目	文書広報費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01 項	総務管理費	05 目	文書広報費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町民に行政情報や課題、町の話題や行事などをわかりやすく伝え、町政への参画を促すきっかけとなる広報紙を作成することを目指す。				(事業実施時の問題点・検討課題) 特集内容の充実、まちづくり町民講座との連携記事など町民により読まれ、町政へ興味を持ったり、参画のきっかけとなる広報紙づくりを行う。
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	43		43					
9	交際費	0							
10	需用費	2,846	0	2,846		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	27		27	(事業の概要・算出基礎等) 「広報ニセコ」は特集・まちづくり情報室の充実を図るため、令和2年度の実績を鑑みて平均月26ページの印刷費を計上(実際は4の倍数ページ)。			(事業実績・成果・評価) ・町民レポーターや裏表紙に写真投稿ページを設けるなど、町民が参加しやすい紙面づくりに努めた。 ・10月からは見開き2ページで地域おこし協力隊のページを設け、協力隊活動を広く知ってもらうことができた。	
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	4		4					
	(4) 印刷製本費	2,815		2,815					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	0	0	0	参考 令和2年度広報ページ数：5月28ページ、6月28ページ、7月20ページ、8月32ページ、9月24ページ、10月28ページ、11月24ページ、12月24ページ、1月20ページ(予定)、2月24ページ(予定)、3月28ページ(予定)、4月32ページ(予定)、月平均26ページ			(来年度への課題・改善点等) より親しみやすくわかりやすい文章にし、レイアウトの改善に努める。	
	(1) 通信運搬費	0		0					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0	(事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等) より親しみやすくわかりやすい文章にし、レイアウトの改善に努める。	
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	17		17		(査定の経過・理由等)			
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 内 地方債 一 般 財 源 2,906 2,927 計 合計(千円) 2,906 2,927	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 課等係名 企画環境課広報広聴係 計画作成者 係長 大野百恵 実績作成者 係長 大野百恵			
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		2,906	0	2,906					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和3年度～令和3年度	原課方針	計画	A	実績	A
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード	事業名	開町120年記念事業	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	105510-00	細事業名		05	目	文書広報費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	01 項	総務管理費	05 目	文書広報費
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 令和3年秋に開催予定のニセコ町開町120周年記念式典に向けて、現在のまちの様子やまちの貴重な古い映像・写真等を織り交ぜたふるさと映像記録の作成を行うとともに、対外向けPRとしてまちの紹介・映像コンテンツを作成する。また、100年史以降の20年間を中心に、「120年記念誌」を作成し、式典で配布するほか、全戸配布する。			(事業実施時の問題点・検討課題) 新型コロナウイルスの影響で、イベントや行事が中止、または今までとは違った方法での開催となり、今までのような映像撮影が非常に難しくなっている。	
2	給料	0							
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	4		4					
9	交際費	0		0					
10	需用費	634	0	634		(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
	(1) 消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 120年記念誌印刷製本費 634千円 120年記念誌の関係機関への郵送 72千円 映像制作委託料 2,270千円			(事業実績・成果・評価) ・記念映像に関しては、新型コロナウイルスの制約の中での撮影とならざるをえなかったが、無事制作することができた。 ・「120年記念誌」に関しては、編さん委員の意見も参考に、各分野で活躍する人のインタビューを折り込み、約20年間のできごとを振り返る内容としてまとめることができた。	
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	634		634					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	72	0	72	(事務・事業に係る時間外等について)			(来年度への課題・改善点等) ・映像制作に関しては、納品された映像を公開後に寄せられた意見や、撮影できなかったイベント、英訳をつけるなど、新型コロナ収束後にさらに追加撮影・編集を検討する。	
	(1) 通信運搬費	72		72					
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	2,270		2,270	(査定の経過・理由等)			(来年度への課題・改善点等) ・映像制作に関しては、納品された映像を公開後に寄せられた意見や、撮影できなかったイベント、英訳をつけるなど、新型コロナ収束後にさらに追加撮影・編集を検討する。	
13	使用料及び賃借料	0		0					
14	工事請負費	0		0					
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 内 地方債 一 般 財 源 80 219 計 合計(千円) 2,980 3,119	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) [補助金・交付金] 名称： [地方債] 名称： 課等係名 企画環境課広報広聴係 計画作成者 係長 大野百恵 実績作成者 係長 大野百恵			
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0					
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)		2,980	0	2,980					



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 116700-00	事業名 国民年金事務経費	国民年金事務経費	経費区分	評価		
							経常的経費 単独事業	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	03 款	民生費	01 項	社会福祉費	04 目	国民年金事務経費
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	55								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	18								
9 交際費	0								
10 需用費	40	0	40						
(1) 消耗品費	40		40						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	0								
(4) 印刷製本費	0								
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	30	0	30						
(1) 通信運搬費	30		30						
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	0								
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	0								
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	0								
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	143	0	143						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源	143	147	[補助金・交付金] 名称:			
			道			国庫支出金: 国民年金事務委託金1,783千円のうち147千円 (残る1,636千円は職員給与費に充当)			
			内			[地方債] 名称:			
			地			課等係名 町民生活課住民係			
			方			計画作成者 係長 樋口範幸			
			債			実績作成者 係長 前川沙紀			
			一	0					
			般						
			財	143	147				
			源						
			合						
			計						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110800-00	事業名 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	経費区分	評価		
							経常的経費 単独事業	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	03 項	戸籍住民基本台帳費	01 目	戸籍住民基本台帳費
1 報酬	0								
2 給料	0								
3 職員手当等	494								
4 共済費	0								
5 災害補償費	0								
6 恩給及び退職年金	0								
7 報償費	0								
8 旅費	62								
9 交際費	0								
10 需用費	618	0	618						
(1) 消耗品費	282		282						
(2) 燃料費	0								
(3) 食糧費	2		2						
(4) 印刷製本費	334		334						
(5) 光熱水費	0								
(6) 修繕料	0								
(7) 賄材料費	0								
(8) 飼料費	0								
(9) 医薬材料費	0								
11 役務費	0	0	0						
(1) 通信運搬費	0								
(3) 広告料	0								
(4) 手数料	0								
(6) 保険料	0								
その他	0								
12 委託料	0								
13 使用料及び賃借料	20		20						
14 工事請負費	0								
15 原材料費	0								
16 公有財産購入費	0								
17 備品購入費	0								
18 負担金補助及び交付金	8,515		8,515						
19 扶助費	0								
20 貸付金	0								
21 補償補填及び賠償金	0								
22 償還金利子及び割引料	2,173		2,173						
23 投資及び出資金	0								
24 積立金	0								
25 寄附金	0								
26 公課費	0								
27 繰出金	0								
28 予備費	0								
合計(千円)	11,882	0	11,882						
			区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			備考
			財源	710	756	[補助金・交付金] 名称:			
			道	11	13	国庫支出金: 人権啓発活動委託金 50千円、社会保障・税番号制度 706千円 道支出金: 保健福祉統計事務経費交付金 11千円 その他: 印鑑登録・証明、戸籍、住民票、諸証明の発行手数料 1,970千円			
			内			[地方債] 名称:			
			地			課等係名 町民生活課住民係			
			方			計画作成者 係長 樋口範幸			
			債			実績作成者 係長 前川沙紀			
			一	11,161	10,135				
			般						
			財	11,882	10,904				
			源						
			合						
			計						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 110820-00	事業名 細事業名	住民基本台帳ネットワークシステム事務経費			経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
					経費区分	03	項			01	目	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02	款	総務費	03	項	戸籍住民基本台帳費	01	目	戸籍住民基本台帳費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国が進める住民基本台帳ネットワークシステム事業の円滑な遂行を目的として、個人情報の保護と適正かつ安全管理のためにシステム関連機器を整備し行政サービスの向上を図る。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (1) 消耗品費 25 (2) 燃料費 0 (3) 食糧費 0 (4) 印刷製本費 0 (5) 光熱水費 0 (6) 修繕料 0 (7) 賄材料費 0 (8) 飼料費 0 (9) 医薬材料費 0 (事業の概要・算出基礎等) 負担金補助及び交付金 1,285千円増 WEBTAWNマイナンバーカード交付管理システムの新規導入および耐用年数経過によるカード用プリンタの更新							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	18		18								
9	交際費	0										
10	需用費	25	0	25								
11	役員費	0	0	0	(事業実施時の問題点・検討課題) マイナンバーなど個人情報の取扱に注意が必要なほか、統合端末の操作方法が分かりにくい上に研修機会が無いことから習得に努める必要がある。 マイナンバーカード関連事務(交付、更新、パスワードの再設定等)が増加しているため、現在スペースの都合上1台としている統合端末を新庁舎では2台体制とし、窓口の処理能力を向上させる。  (事業実績・成果・評価) 住基ネットやマイナンバーに関する事務を円滑に遂行することができた。 マイナンバーカード普及のため国が行っているマイナポイント事業によりカード取得者が増加しており、新庁舎移行後は端末を2台体制とし、パスワード入力を窓口で行えるように改善した。 令和2年4月末 交付数1,335枚 令和3年4月末1,836枚 501枚発行							
12	委託料	2,942	2,815	127								
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	1,964		1,964								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0			(事業の概要・算出基礎等) 区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 720 1,746 [補助金・交付金] 名称: 道 支出金 内 国庫支出金: 通知カード・番号カード発行委託料補助金 1,746千円 地 方 債 一 般 財 源 4,229 1,788 [地方債] 名称: 28 予備費 0 合計(千円) 4,949 2,815 2,134 合計(千円) 4,949 3,534							
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		4,949	2,815	2,134								
(来年度への課題・改善点等) マイナンバーカード新規取得、転入時の更新及び電子証明のパスワード更新等、カード保有者の増加に伴い関連事務量が膨大に増加している。また、システム操作が煩雑及び通信速度が遅いため、ひとつの事務に時間を要する。新学期及び冬季シーズン前の転入出の繁忙期は窓口の混雑が予想されるため、場合によってはカード更新手続き等分散させるような仕組みを検討する。												

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148200-00	事業名 細事業名	まちづくり活動支援事業			経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
					経費区分	01	項			06	目	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	06	目	企画費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 住民主体の各種団体、サークル等が自主的に行うまちづくり活動について支援(補助)する。  (事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 引き続き、実施主体への聞き取りを基本に予算計上 (事業の概要・算出基礎等) ① 綺羅街道植栽補助事業 570,000円 ② ハロウィンカボチャによる中央地区活性化支援事業 100,000円 まちづくりサポート事業などにより掘り起こされ、一定期間の支援が必要な活動について予算化したものである。綺羅街道と駅前中央地区いずれも住民自らの手で彩られる誇るべき事業である。							
2	給料	0										
3	職員手当等	0										
4	共済費	0										
5	災害補償費	0										
6	恩給及び退職年金	0										
7	報償費	0										
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
11	役員費	0	0	0	(事業実施時の問題点・検討課題) 綺羅街道の植栽については、北海道の補助金が3年間で終了となった。 現段階において、事業規模に見合った特定財源は見つからないが、それを理由とする事業の縮小は得策ではないと考える。採算性を持つ事業ではなく、それぞれのコミュニティ醸成と、まちを訪れる皆様に対して、金額では計り知れない役割を担っている。自ら考え行動するまちづくりの趣旨にのっとり、自主性とそれぞれの思いを尊重し、住民が最も活動しやすいように運営を継続して支援していく。  ※北海道開発局が指定しているシーニックバイウェイの対象区域で事業展開している。  (事業実績・成果・評価) 綺羅街道植栽補助事業は、道の支援も受けるなど、町費以外の財源確保に留意実践した。 ハロウィンカボチャイベントはカボチャの落書きコンテストを行ったり、駅前周辺にハロウィンカボチャを飾るなど、いまや町の風物詩となり、それを見に多くの人が集まるなど、地域の活性化に繋がっている。							
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	670		670								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0			(来年度への課題・改善点等) どちらの事業も、住民の自主的な活動として、また町を飾りおもてなしをする実働であり、今後も支援を続けていく必要がある。また、中央地区町内会のコミュニティ醸成にも一役買っており、自ら考え行動するまちづくりの趣旨にのっとり、自主性とそれぞれの思いを尊重し、住民が最も活動しやすいよう支援していく必要がある。							
23	投資及び出資金	0										
24	積立金	0										
25	寄附金	0										
26	公課費	0										
27	繰出金	0										
28	予備費	0										
合計(千円)		670	0	670								
区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 道 支出金 [補助金・交付金] 名称: 内 地方債 一 般 財 源 670 540 [地方債] 名称: 28 予備費 0 合計(千円) 670 540												

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 148700-00	事業名 国際交流員招致事業	経費区分 02 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費	評価		
								経常的経費 単独事業	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	148700-00	国際交流員招致事業	02	01	06	継続	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	19,148		19,148	(事業実施時の問題点・検討課題) 国際交流員によって、業務への適正、やりたいことやスキルが異なるため、本人の意思を尊重しつつ、事業を進めていく。国際交流イベントは内容により参加人数に差があるため、町民のニーズにあったイベントの立案を検討し、なかでも日本語教室は大変好評である。また、近年ではニセコ高校との合同のイベントや町イベントとの融合開催など、町内での活躍の幅も広がっている。国際交流推進協議会との関係性を検討しつつ、国際交流員が活動しやすい環境を整備していく。 現在任用中の国際交流員5名を含め、これまでに17名の国際交流員を任用してきた。国際交流事業はもちろんのこと、役場窓口や健診での翻訳サポートなど、多様化するニセコにとって欠かせない存在となっている。 (事業実績・成果・評価) R2年度は、カナダから新たにフーパー マノ ニーナ氏に加わるようになった。国際交流イベントは、町民にも認知されつつあり、国際化が日常のモノとして広まりつつあることも、交流員たちの大きな功績である。コロナ禍で集まっていたイベントは開催できずにいるが、オンラインを活用し、文化紹介などを行っている。 国際交流員の活動として最も重要なのは、ニセコエリアに住む外国人に対して生活や行政情報などの総合窓口を担っていることであり、外国人住民に定住してもらえる大きな要因の1つである。 (来年度への課題・改善点等) 国際交流員がより一層自主的に国際交流活動ができるよう、随時交流員と意見交換を行い業務の見直しを図りながら推進していく。また、役場内外の活用場の検討とともに町民のニーズに合わせた活動も実施していく。 なお、コロナ禍によりイベントの中止や延期を余儀なくされているが、どのような方法であれば開催できるかなど模索して継続して国際交流活動を推進していく。					
2	給料	0		0						
3	職員手当等	0		0						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	0		0						
8	旅費	976		976						
9	交際費	0		0						
10	需用費	34	0	34						
	(1) 消耗品費	0		0						
	(2) 燃料費	0		0						
	(3) 食糧費	34		34						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	0		0						
	(6) 修繕料	0		0						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	165	0	165						
	(1) 通信運搬費	0		0						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	15		15						
	(6) 保険料	150		150						
	その他	0		0						
12	委託料	0		0						
13	使用料及び賃借料	0		0						
14	工事請負費	0		0						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	644		644						
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	0		0						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		20,967	0	20,967	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
					源	道	支出金		(普通交付税措置 1人あたり481.6万円 (H31算定時、需要額算入))	
					内	地	方	債	[地方債] 名称:	
					一	般	財	源	20,967	19,627
					計	合	計(千円)	20,967	19,627	
									課等係名	企画環境課経営企画係
									計画作成者	吉田智也
									実績作成者	吉田智也

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149200-00	事業名 地域おこし協力隊事業	経費区分 02 総務費	01 項 総務管理費	07 目 地域振興費	評価		
								臨時的経費 単独事業	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	149200-00	地域おこし協力隊事業	02	01	07	継続	継続	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	74,610		74,610	(事業実施時の問題点・検討課題) 地域おこし協力隊の活動に苦慮する隊員がいるため、令和元年度より、協力隊OB企業に活動支援業務を委託し、隊員サポートの強化を図っている。活動隊員が増加傾向にあることから、今後ますます、本委託業務が重要と考え、拡充を図ることとしている。 上記の委託による支援や役場職員との面談を行いながら、配属先の活動、地域おこし活動及び自立に向けた活動のバランスを、隊員の経験年数や自立の方向性により、個別に対応し支援していく必要がある。 また、隊員数の増加に伴い、隊員間のコミュニケーションがとりにくくなることから、配慮した運営が求められる。 (事業実績・成果・評価) R1年度採用隊員8人(3年目)、R2年度採用隊員10人(2年目)、R3年度採用隊員11人(1年目)の合計29人で、過去最大人数の任用となった。「おためし協力隊」事業では、ミスマッチを事前に防ぐなど、選考に際し参考とすることができた。また、一部委託業務を拡充し、活動支援の充実・事務効率化を図った。これにより、隊員にとってより効果的な活動支援が行えたものと考え。 3年目隊員8人中7人については、ニセコ町に定着し、個人事業主となり新規事業の立ち上げ、あるいは町内就職と卒業後も町内で活動する運びとなった。 コロナ化により様々な町のイベント、まちづくり活動が減ったことで、町民との交流機会が減り、隊員としては難しい1年であった。協力隊のサポートについては、コロナの状況も踏まえ、引き続き柔軟に実施し、隊員が主体的にまちづくり活動に取り組み、地域の人々と関わり地域に根差しているよう支援をしていく。 (来年度への課題・改善点等) 隊員数が過去最高を更新しており、一層の委託業務化を進めるとともに、関係団体へ理解促進を図る。 また、隊員数が増えたことによる課題面の解消として、町民等への広報・交流の強化や隊員同士の交流・コミュニケーション機会の確保なども実施していく。					
2	給料	0		0						
3	職員手当等	0		0						
4	共済費	0		0						
5	災害補償費	0		0						
6	恩給及び退職年金	0		0						
7	報償費	750		750						
8	旅費	588		588						
9	交際費	0		0						
10	需用費	768	0	768						
	(1) 消耗品費	200		200						
	(2) 燃料費	142		142						
	(3) 食糧費	190		190						
	(4) 印刷製本費	0		0						
	(5) 光熱水費	72		72						
	(6) 修繕料	164		164						
	(7) 賄材料費	0		0						
	(8) 飼料費	0		0						
	(9) 医薬材料費	0		0						
11	役員費	283	0	283						
	(1) 通信運搬費	13		13						
	(3) 広告料	0		0						
	(4) 手数料	26		26						
	(6) 保険料	244		244						
	その他	0		0						
12	委託料	5,738		5,738						
13	使用料及び賃借料	1,386		1,386						
14	工事請負費	0		0						
15	原材料費	0		0						
16	公有財産購入費	0		0						
17	備品購入費	0		0						
18	負担金補助及び交付金	55,687		55,687						
19	扶助費	0		0						
20	貸付金	0		0						
21	補償補填及び賠償金	0		0						
22	償還金利子及び割引料	0		0						
23	投資及び出資金	0		0						
24	積立金	0		0						
25	寄附金	0		0						
26	公課費	20		20						
27	繰出金	0		0						
28	予備費	0		0						
合計(千円)		139,830	0	139,830	区	分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考
					財	庫	支出金		[補助金・交付金] 名称:	
					源	道	支出金		特別交付税措置	
					内	地	方	債	[地方債] 名称:	
					一	般	財	源	139,830	102,982
					計	合	計(千円)	139,830	102,982	
									課等係名	企画環境課自治創生係
									計画作成者	川埜 満寿夫
									実績作成者	小西 悠貴

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149210-00	事業名 集落支援員事業	経費区分 臨時経費 単独事業	評価	
						継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	07 目 地域振興費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 集落支援員の趣旨である集落・地域の維持・活性化について、集落支援員が自身の活動を通じて、もっと集落・地域に溶け込めるよう働きかけや調整方法を検討する。  (事業実績・成果・評価) ・農村環境の維持保全活動の支援：1人 ・集落の維持活性化対策の支援：5人		
2	給料	0					
3	職員手当等	0					
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	0					
8	旅費	70		70			
9	交際費	0					
10	需用費	70	0	70			
(1)	消耗品費	50		50	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ R2からの会計年度任用職員への移行にあたり、処遇等の見直しを実施。通勤手当相当額の支給、時間外勤務手当の支給等、労務管理と連動する事務が生じることから、報酬等の予算計上を企画環境課一括から原課計上に変更した。当事業コードでは、共通経費と家賃補助のみ計上。  (事業の概要・算出基礎等) 集落支援員5人に係る経費 ○報酬 ※原課で計上 ○旅費等 50千円(研修会) ○需用費 50千円(活動用) ○食糧費 20千円(活動懇親会) ○家賃・車両・通信補助 2,696千円(対象4人分)		
(2)	燃料費	0					
(3)	食糧費	20		20			
(4)	印刷製本費	0					
(5)	光熱水費	0					
(6)	修繕料	0					
(7)	賄材料費	0					
(8)	飼料費	0					
(9)	医薬材料費	0					
11	役務費	0	0	0			
(1)	通信運搬費	0					
(3)	広告料	0					
(4)	手数料	0					
(6)	保険料	0					
その他		0					
12	委託料	0					
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0					
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	2,693		2,693	(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0			特別交付税措置		
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 企画環境課自治創生係		
合計(千円)		2,833	0	2,833	計画作成者 川埜 満寿夫		
					実績作成者 小西 悠貴		
					合計(千円) 2,833 2,582		

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (18. 住民自治)	事業コード 149900-00	事業名 自治創生推進事務経費	経費区分 臨時経費 単独事業	評価	
						継続	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 自治創生費	継続
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )		
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 自治創生総合戦略のフォローアップについて、効果検証を図るとともに、関係各課に過度な負担とならないように進める。  (事業実績・成果・評価) 自治創生推進協議会を1回開催し、地方創生推進交付金や新型コロナウイルス対策の状況報告を行った。 中央倉庫に設置している移住定住相談窓口では、オンライン相談やオンライン移住相談会への参加など、コロナ禍における対応も柔軟に取り組めた。 企業版ふるさと納税については、令和3年度は制度運用から2年目となり、計7件39,400千円の寄付実績となった。  (来年度への課題・改善点等) コロナ禍の状況を踏まえ、対面のセミナー開催について検討していく。 企業版ふるさと納税制度については、自前で作成している提案パンフレットを活用し、引き続きPR拡大や企業への個別アプローチを行っていく。		
2	給料	0					
3	職員手当等	295		295			
4	共済費	0					
5	災害補償費	0					
6	恩給及び退職年金	0					
7	報償費	252		252			
8	旅費	95		95			
9	交際費	0					
10	需用費	18	0	18			
(1)	消耗品費	5		5	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 自治創生の促進にむけ、①女性活躍セミナー、②地方創生コンシェルジュによるセミナーを開催する。①は厚労省事業を活用し、予算負担を抑え開催する。 R2から委託により強化した移住定住対策(移住定住支援員の中央倉庫配置、独自HP/SNS等での情報発信、オンライン移住相談)について、地域おこし協力隊募集とも連動して取り組む。  (事業の概要・算出基礎等) (1) 自治創生総合戦略の推進、地方創生推進交付金事務 ・自治創生協議会開催経費 170千円 ・地方創生コンシェルジュの招聘 101千円 ・自治創生に係る情報収集、打合せ旅費等 86千円 (2) セミナー開催 ・女性活躍セミナー開催経費 19千円 (3) 移住・定住対策 ・移住定住支援委託 3,056千円 ・移住定住促進関連機関への加入費用 100千円 ・職員時間外勤務手当 295千円		
(2)	燃料費	0					
(3)	食糧費	13		13			
(4)	印刷製本費	0					
(5)	光熱水費	0					
(6)	修繕料	0					
(7)	賄材料費	0					
(8)	飼料費	0					
(9)	医薬材料費	0					
11	役務費	11	0	11			
(1)	通信運搬費	0					
(3)	広告料	0					
(4)	手数料	11		11			
(6)	保険料	0					
その他		0					
12	委託料	3,056		3,056			
13	使用料及び賃借料	0					
14	工事請負費	0					
15	原材料費	0					
16	公有財産購入費	0					
17	備品購入費	0					
18	負担金補助及び交付金	100		100	(査定経過・理由等)		
19	扶助費	0					
20	貸付金	0					
21	補償補填及び賠償金	0					
22	償還金利子及び割引料	0					
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		
24	積立金	0			備考		
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:		
26	公課費	0			特別交付税措置(移住定住相談員配置)		
27	繰出金	0			[地方債] 名称:		
28	予備費	0			課等係名 企画環境課自治創生係		
合計(千円)		3,827	0	3,827	計画作成者 川埜 満寿夫		
					実績作成者 島崎 貴義		
					合計(千円) 3,827 3,528		



令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費		評価	
						100700-00	細事業名	経費区分	01	01	目	継続	
						01	総務費	01	総務管理費	01	目	一般管理経費	
						事業の目的・目標・効果・影響 総務課各係の時間外勤務手当、特別職他旅費、町長交際費、需用費、庁内郵便料等、他事業に属さない総務一般管理事業の円滑な推進を図る。							
						事業の見直し内容、結果 ※継続事業のみ							
						事業の概要・算出基礎等 ・議員報酬等審議会委員報酬 30千円 【前年同額】 ・会計年度任用職員報酬 71千円 【前年比71千円増】 ・時間外勤務手当 4,688千円 【前年比1,430千円増】 ・退職委員・永年勤続記念品 123千円 【前年比535千円減】 ・普通旅費 3,900千円 【前年同額】 ・町長交際費 2,800千円 【前年同額】 ・消耗品費 1,539千円 【前年比10千円減】 ・食糧費 577千円 【前年同額】 ・役務費 5,188千円 【前年比1,548千円増】 ・委託料 3,535千円 【前年比52千円増】 ・駐車場・高速道路使用料 150千円 【前年同額】 ・自動車借上料 100千円 【前年同額】							
						事業実績・成果・評価 事務の効率化を追求し、事務経費の抑制に努めた。庁舎移転についても大きな混乱なく完了することができた。							
						事業実施時の問題点・検討課題 ・近年、以下のとおり業務が高度化・複雑化しており、時間外業務が増加している。 様々な法改正に伴う例規整備、給与制度の見直しや関係法令の改正に伴う事務の複雑化、安衛法改正に伴うストレスチェックの実施、人事評価制度の実施、優秀な人材確保のための職員採用試験の見直し・情報セキュリティの高度化に伴う対応等 ・職員採用については、「総合検査SPI」を導入し、実施していたが、近年、書籍や予備校におけるSPI対策がなされている。試験結果にも疑問が生じるため、㈱日本経営協会総合研究所の「SCOR」の試験へ変更した。「SCOR」は、基礎能力試験・パーソナリティ試験・論文試験の実施結果を当該事業者が客観的判断をしてくれることもあり、これまで以上に精度のある受検者の評価を期待できる。よって、今年度も継続して行う。							
						(来年度への課題・改善点等) 次年度以降も引き続き効率的な事務の執行に努め、経費の抑制を行う。ストレスチェックなど事業所として実施しなければならない業務や、法改正に伴う例規整備など分野の広さだけでなく専門性を求められるため業務が増加傾向にある。							
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考							
						財 庫 庫 支 出 金 404 448 [補助金・交付金] 名称: 道 支 出 金 1 0 北海道権限委譲事務交付金404千円 諸 証 明 手 数 料 1 0 諸証明書手数料1千円							
						内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 22,296 15,922							
						課等係名 総務課総務係 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸							
合計(千円)						22,701	0	22,701	22,701	16,370			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費		評価	
						101300-01	細事業名	経費区分	01	01	目	継続	
						01	総務費	01	総務管理費	01	目	一般管理経費	
						事業の目的・目標・効果・影響 新制度等による事務数の増加に加え、人口増に伴い事務量が増加しており、行政事務処理の情報は必須のものとなっている。電子情報の適正な取扱いと、マイナンバーを含む特定個人情報や、その他の個人情報の完全性、機密性、可用性を確保しながら、外部からの攻撃等に対して強固なセキュリティ対策を実施しなければならない。そのため、適正な運営管理体制を確立し、職員の情報リテラシーの向上と情報セキュリティの向上を図り、業務の継続性を確保する。							
						事業の見直し内容、結果 ※継続事業のみ 新たな制度、人員配置等の対応のため、パソコン等の配置を随時実施している。事務事業が減少することが無いため、可能な限りデータセンターやクラウドサービスを利用していく方針としている。							
						事業の概要・算出基礎等 ○前年度当初予算比較で8,005千円の増額となっている 主な経費 ・新庁舎公衆Wi-Fi通信費(107千円) ・北海道自治体情報セキュリティクラウド保守(484千円) ・北海道電子自治体共同システム保守(548千円) ・統合型Web-GIS機能拡張(586千円) ・会議録作成支援システム使用料(1,122千円) ・officeソフトウェア購入(3,575千円) ・社会保障・税番号制度自治体中間サーバ事務委任交付金(2,815千円) ・北海道自治体情報システム協議会負担金(39,800千円)							
						事業実績・成果・評価 令和3年5月の役場新庁舎移転に伴う全機器の移設、追加機器の設置、通信線の接続作業、公衆Wi-Fi新設作業を滞りなく実施することができた。 地番図オープンデータ公開、統合型Web-GISへの町道・林道道路区域データの追加などを実施した。 一部ではあるがテレワーク環境の整備を行い、自宅や出張先等から庁内端末へのセキュアなアクセスを可能にした。							
						(来年度への課題・改善点等) ペーパーレス会議システムの導入に向けた調査研究、電子入札契約システムの導入に向けた調査研究を行う。 セキュリティ対策として、セキュリティポリシーの見直しを行う。 一部行政手続きのオンライン化を開始する。							
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、基本額等) 備考							
						財 庫 庫 支 出 金 720 5,260 ○国庫支出金 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 道 支 出 金 3 3 次期中間サーバシステムに係る経費 720,000円×10/10=720,000円 著 作 権 使 用 料 1 3 (補正追加) マイナポイント事業費補助金 4,540,000円(補助基準額上限)							
						内 地 方 債 [地方債] 名称: 一 般 財 源 47,312 42,673							
						課等係名 総務課情報管理係 計画作成者 係長 藤 志伸 実績作成者 係長 藤 志伸							
合計(千円)						48,034	720	47,314	48,034	47,937			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード	事業名	簡易郵便局業務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続						
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	101600-00	細事業名	総務費	01	目	一般管理経費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )										
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 地域住民の利便性の維持のため存続することは町としても地域活性化の一助と捉えているので、今後も必要最小限の経費で事業を継続する。										
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 駅前簡易郵便局舎維持管理経費(燃料費、光熱水費、除雪作業手数料) 駅前簡易郵便局舎借上料(13,000円×12ヶ月)										
3	職員手当等	0													
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	0													
9	交際費	0													
10	需用費	168	0	168											
	(1) 消耗品費	0													
	(2) 燃料費	48		48											
	(3) 食糧費	0													
	(4) 印刷製本費	0													
	(5) 光熱水費	120		120											
	(6) 修繕料	0													
	(7) 賄材料費	0													
	(8) 飼料費	0													
	(9) 医薬材料費	0													
11	役員費	41	0	41	(事業実績・成果・評価) 局舎の維持管理を図ることができ、地域住民への利便性を確保することができた。										
	(1) 通信運搬費	0													
	(3) 広告料	0													
	(4) 手数料	41		41											
	(6) 保険料	0													
	その他	0													
12	委託料	0													
13	使用料及び賃借料	156		156											
14	工事請負費	0													
15	原材料費	0													
16	公有財産購入費	0													
17	備品購入費	0													
18	負担金補助及び交付金	0													
19	扶助費	0													
20	貸付金	0													
21	補償補填及び賠償金	0													
22	償還金利子及び割引料	0													
23	投資及び出資金	0			(来年度への課題・改善点等) 施設が老朽化していることから、その状況把握に努めるとともに、維持管理においても留意が必要。建物は賃貸物件であるので、今後とも家主と賃貸借契約の更新手続きが必要。										
24	積立金	0													
25	寄附金	0													
26	公課費	0													
27	繰出金	0													
28	予備費	0													
合計(千円)		365	0	365						(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (査定の経過・理由等)					
				区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				源						道支出金					
				内		地方債		[地方債] 名称:							
				記		一般財源	365	309	課等係名	総務課総務係					
				計		合計(千円)	365	309	計画作成者	加藤 夕愛					
									実績作成者	樋口 範幸					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード	事業名	各種団体等経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続						
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースシップで目標を達成しよう	101800-00	細事業名	総務費	01	目	一般管理経費							
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )										
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・後志広域連合負担金については、共通経費及び税滞納整理にかかる経費を計上しており、国保、介護にかかる経費は担当課において計上している。なお、連合積算中のため、仮数値としている。本町は職員2名を派遣するため、人件費分の収入を見込んでいる。										
2	給料	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 後志町村会負担金 1,516千円【前年比11千円増】 管内公平委員会負担金 29千円【前年比12千円減】 後志広域連合負担金 5,215千円【前年同額】仮数値 その他の負担金 59千円【前年比3千円増】										
3	職員手当等	0													
4	共済費	0													
5	災害補償費	0													
6	恩給及び退職年金	0													
7	報償費	0													
8	旅費	0													
9	交際費	0													
10	需用費	0	0	0											
	(1) 消耗品費	0													
	(2) 燃料費	0													
	(3) 食糧費	0													
	(4) 印刷製本費	0													
	(5) 光熱水費	0													
	(6) 修繕料	0													
	(7) 賄材料費	0													
	(8) 飼料費	0													
	(9) 医薬材料費	0													
11	役員費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 後志広域連合負担金について、関係各課それぞれ支出しており、当該予算からは総務課分の支払いを行っている。										
	(1) 通信運搬費	0													
	(3) 広告料	0													
	(4) 手数料	0													
	(6) 保険料	0													
	その他	0													
12	委託料	0													
13	使用料及び賃借料	0													
14	工事請負費	0													
15	原材料費	0													
16	公有財産購入費	0													
17	備品購入費	0													
18	負担金補助及び交付金	6,819		6,819											
19	扶助費	0													
20	貸付金	0													
21	補償補填及び賠償金	0													
22	償還金利子及び割引料	0													
23	投資及び出資金	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き各団体への適正な負担を定めることとする。										
24	積立金	0													
25	寄附金	0													
26	公課費	0													
27	繰出金	0													
28	予備費	0													
合計(千円)		6,819	0	6,819						(事務・事業に係る時間外、賃金等について) (査定の経過・理由等)					
				区 分						当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
				財						国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:			
				源						道支出金					
				内		全国自治協会交付金	490	485	[地方債] 名称:						
				記		地方債			課等係名	総務課総務係					
				計		一般財源	6,329	5,770	計画作成者	加藤 夕愛					
				計		合計(千円)	6,819	6,255	実績作成者	樋口 範幸					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	地域活性化起業人受入経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 経小 拡新	新規	
						101900-00	細事業名	経費区分					
						予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	01 目	一般管理経費	
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
						(事業の目的・目標・効果・影響)							
						(事業実施時の問題点・検討課題)							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
						(事業の概要・算出基礎等)							
						(事業実績・成果・評価) 地域活性化起業人の受入れにより、新たな町の広報体制やプロモーション事業への取組が行われている。							
						(来年度への課題・改善点等) 引き続き、地域活性化起業人の企業でのノウハウを生かし、町の新たな広報活動やプロモーション事業に取り組む。							
						(査定経過・理由等)							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 総務課総務係							
						計画作成者							
						実績作成者 樋口 範幸							
合計(千円)						5,436	0	5,436	5,436	5,081			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	自衛隊関連事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 経小 拡新	継続	
						102100-00	細事業名	経費区分					
						予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	01 目	一般管理経費	
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
						(事業の目的・目標・効果・影響) 管内町村とも連携しながら、町として自衛隊及び自衛隊協力活動を積極的に支援するための事務経費を計上。							
						(事業実施時の問題点・検討課題) 前年度に引き続き、同内容で検討する。							
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 自衛官採用確保に関する自衛隊との連携強化							
						(事業の概要・算出基礎等) 旅費：自衛隊関連会議への参加旅費 6千円 (前年度減額) 食糧費：自衛隊関連会議懇親会費 6千円 (前年度同額) 補助金：自衛隊協力会補助金 80千円 (前年度増額)							
						(事業実績・成果・評価) 自衛隊関連の所掌事務及び諸行事等に対応した。 (自衛官募集、協力会、父兄会、記念行事等への支援)							
						(来年度への課題・改善点等) 自衛官採用確保に関する自衛隊との連携強化							
						(査定経過・理由等)							
						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
						備考							
						[補助金・交付金] 名称:							
						[地方債] 名称:							
						課等係名 総務課防災係							
						計画作成者 稲辺 一星							
						実績作成者 稲辺 一星							
合計(千円)						92	19	73	92	19			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 102400-00	事業名 細事業名	功労者等経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
					予算科目	02 款				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう			総務費		01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	15		15	根拠等					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			表彰条例に基づき、自治、経済、社会、文化その他各分野にわたり町の振興に					
4	共済費	0			顕著な功労のあった者の功績をたたえ表彰する。表彰は、功労表彰と特別功労表					
5	災害補償費	0			彰の2種類及び感謝状の贈呈であり、功労者等表彰審議会5名の委員による意見					
6	恩給及び退職年金	0			を参考とし決定する。					
7	報償費	561		561	(事業実施時の問題点・検討課題)					
8	旅費	1		1	現在、特別功労者5名、功労者12名となっている。					
9	交際費	0			功労者懇談会に係る部分については、功労者の増加を踏まえ29名(うち関係者7名)として予算計上した。					
10	需用費	87	0	87	なお、特別功労者に支給している特別功労者年金(終身年金)及び遺族年金を令和3年度の支給をもって廃止する。					
	(1) 消耗品費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	87		87	(事業の概要・算出基礎等)					
	(4) 印刷製本費	0			表彰審議会開催経費(1回分)					
	(5) 光熱水費	0			特別功労者年金(80,000円×5名分)					
	(6) 修繕料	0			特別功労者遺族年金(40,000円×1名分)					
	(7) 賄材料費	0			功労者懇談会開催経費(3,000円×29名分)					
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)					
	(1) 通信運搬費	0			今年度も、特別功労者1名、感謝状1名を選考したが、新型コロナウイルス感染症対策					
	(3) 広告料	0			として新年交礼会を中止したため表彰を行っておらず、延期となった次年度の開町120					
	(4) 手数料	0			周年記念行事に合わせて表彰を行う。					
	(6) 保険料	0			功労者懇談会については、新型コロナウイルス感染症への対策として本年度の開催を見送った。					
	その他	0								
12	委託料	0			(来年度への課題・改善点等)					
13	使用料及び賃借料	0			今後も功労者年金の支払は、適正な時期に速やかに行うものとする。					
14	工事請負費	0			功労者懇談会は、対象者の参加しやすさを考慮し、降雪前に開催することを検討する。					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0			区 分 当初予算額 決算額					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:					
24	積立金	0			道 支出金					
25	寄附金	0			内 地方債 [地方債] 名称:					
26	公課費	0			一 般 財 源 664 440					
27	繰出金	0			合 計(千円) 664 440					
28	予備費	0			課等係名 総務課総務係					
合計(千円)		664	0	664	計画作成者 馬淵 淳					
					実績作成者 樋口 範幸					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭 和 5 2 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 103400-00	事業名 細事業名	財政調整基金積立金		経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
					予算科目	02 款				
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースHIPで目標を達成しよう			総務費		01 項	総務管理費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			根拠等					
2	給料	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
3	職員手当等	0			町財政の健全な運営に資するため、災害対策の財源その他緊急を要し、又は必要					
4	共済費	0			やむを得ない財政需要に充てるため、財政調整基金を設置している。					
5	災害補償費	0			(事業実施時の問題点・検討課題)					
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
8	旅費	0			基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行					
9	交際費	0			った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。					
10	需用費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等)					
	(1) 消耗品費	0			基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息による積立金を計上。					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0								
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価)					
	(1) 通信運搬費	0			基金運用として、定期預金利子分8千円、繰替運用利子分34千円の積立を行っ					
	(3) 広告料	0			た。					
	(4) 手数料	0			(来年度への課題・改善点等)					
	(6) 保険料	0			基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息の管理を継続して進めてい					
	その他	0			く。					
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0								
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0								
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0			区 分 当初予算額 決算額					
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:					
24	積立金	248		248	道 支出金					
25	寄附金	0			預金利子収入 8 8					
26	公課費	0			繰替運用利子収入 34					
27	繰出金	0			内 地方債 [地方債] 名称:					
28	予備費	0			一 般 財 源 240					
合計(千円)		248	0	248	合 計(千円) 248 42					
					課等係名 総務課財政係					
					計画作成者 主任 稲森 謙吾					
					実績作成者 主任 松居 敦子					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 昭和 49 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 103600-00	事業名 土地開発基金積立金	経費区分	01 項	04 目	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	04 目	基金積立費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町土地開発基金条例(昭和49年3月28日条例第10号))					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)					
3	職員手当等	0			公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため、ニセコ町土地開発基金を設置している。					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0			平成29年度に土地開発基金条例を改正し、基金額の変更や処分に関する規定追加を行った。平成30年度は取得後の土地払い下げなど基金の整理を実施している。					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0								
	(6) 修繕料	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(7) 賄材料費	0			基金運用益(預金利子)の積立金を計上。					
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
24	積立金	1		1	備考					
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:					
26	公課費	0			預金利子収入 1 1					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:					
28	予備費	0			課等係名 総務課財政係					
					計画作成者 主任 稲森 謙吾					
					実績作成者 主任 松居 敦子					
合計(千円)		1	0	1	合計(千円) 1 1					

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 平成 1 年度～令和 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 104000-00	事業名 公共施設整備基金積立金	経費区分	01 項	04 目	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	04 目	基金積立費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町公共施設整備基金条例(平成元年7月1日条例第19号))					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響)					
2	給料	0			(事業の実施時の問題点・検討課題)					
3	職員手当等	0			ニセコ町の公共施設を整備するため、ニセコ町公共施設整備基金を設置している。					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	0								
9	交際費	0								
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
	(1) 消耗品費	0			基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期の統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。					
	(2) 燃料費	0								
	(3) 食糧費	0								
	(4) 印刷製本費	0								
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等)					
	(6) 修繕料	0			基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息による積立金を計上。					
	(7) 賄材料費	0								
	(8) 飼料費	0								
	(9) 医薬材料費	0								
11	役員費	0	0	0						
	(1) 通信運搬費	0								
	(3) 広告料	0								
	(4) 手数料	0								
	(6) 保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	0								
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)					
15	原材料費	0								
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)					
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					
24	積立金	296		296	備考					
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称:					
26	公課費	0			預金利子収入 8 65					
27	繰出金	0			[地方債] 名称:					
28	予備費	0			課等係名 総務課財政係					
					計画作成者 主任 稲森 謙吾					
					実績作成者 主任 松居 敦子					
合計(千円)		296	0	296	合計(千円) 288 100,000					
					合計(千円) 296 100,065					

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成26年度～令和 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	減債基金積立金		経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
						104100-00	細事業名	02	01					04
						予算科目	02	総務費	01	項	総務管理費	04	目	基金積立費
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町減債基金条例(平成26年3月16日条例第16号))								
						(事業の目的・目標・効果・影響) 町債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる町財政の健全な運営に資するため、減債基金を設置している。								
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期的統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。								
						(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)の積立金を計上。								
						(事業実績・成果・評価) 基金運用として、預金利子分2千円の積立を行なった。 なお、本基金については今年度85,000千円を積み立てている。								
						(来年度への課題・改善点等) 基金運用益(預金利子)の管理を継続して進めていく。								
						(査定の経過・理由等)								
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考								
						財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:								
						源 道支出金								
						内 預金利子収入 3 2								
						地 地方債 [地方債] 名称:								
						一 一般財源 0 85,000								
						合 計(千円) 3 0 3 3 85,002								
						課等係名 総務課財政係 計画作成者 主任 稲森 謙吾 実績作成者 主任 松居 敦子								

令和3年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成26年度～令和 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	庁舎建設基金積立金		経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
						104400-00	細事業名	02	01					04
						予算科目	02	総務費	01	項	総務管理費	04	目	基金積立費
						事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(ニセコ町庁舎建設基金条例(平成26年9月22日条例第15号))								
						(事業の目的・目標・効果・影響) 町の庁舎の建設に要する経費の財源に充てるため、ニセコ町庁舎建設基金を設置している。								
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 基金管理の簡素化・事務軽減のため、平成28年度に定期的統廃合や期間統一を行った。そのため、平成29年度から簡素化された運用に移行することができた。								
						(事業の概要・算出基礎等) 基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息による積立金を計上。								
						(事業実績・成果・評価) 基金運用として、定期預金利子分1千円、繰替運用利子分43千円の積立を行った。なお、本基金については今年度70,000千円を積み立てている。								
						(来年度への課題・改善点等) 基金運用益(預金利子)、一般会計の繰替運用利息の管理を継続して進めていく。								
						(査定の経過・理由等)								
						区 分 当初予算額 決算額 財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等) 備考								
						財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称:								
						源 道支出金								
						内 預金利子収入 4 1								
						繰替運用利子収入 43								
						地 地方債 [地方債] 名称:								
						一 一般財源 66 70,000								
						合 計(千円) 70 0 70 70 70,044								
						課等係名 総務課財政係 計画作成者 主任 稲森 謙吾 実績作成者 主任 松居 敦子								

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 104640-00	事業名 備荒資金組合積立金	経費区分	臨時経費 単独事業	評価 継小 拡新	新規	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	04 目 基金積立費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 防災関連資材の計画的な備蓄など、災害に対する将来に向けての備えの財源として、備荒基金を積み立てる。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	0							
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) 新規積立を計上。				
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	0	0	0		(事業実績・成果・評価) 本基金については今年度80,000千円を積み立てている。			
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	0							
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	0				(来年度への課題・改善点等) 基金運用益の管理を進めていく。			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0			(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
15	原材料費	0							
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0			(査定の経過・理由等)				
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
24	積立金	80,000		80,000	道支出金	[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0			源 預金利子収入				
26	公課費	0			内 地方債	[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			一 般 財 源		課等係名 総務課財政係		
28	予備費	0			計 画 作 成 者	主任 稲森 謙吾			
合計(千円)	80,000	0	0	80,000	決 算 額	80,000	80,000	実 績 作 成 者 主任 松居 敦子	

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	A	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 105840-00	事業名 ふるさと納税事業	経費区分	経常経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	06 目 企画費			
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) まちづくり基本条例第50条「わたしたち町民は、社会、経済、文化、学術、芸術、スポーツ、環境等に関する取り組みを通じて、町外の人々の知恵や意見をまちづくりに活用するよう努める。」多様な「まちづくり」参加手法として、ふるさとづくり寄付を発展拡大し、一層事業を具体化できるように、また、地域経済活性化に繋がるよう、気持ちの品を活用した自主財源の確保を継続的に行う。				
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・H30から新たなふるさと納税制度をスタートさせたところであるが、制度の将来性や、寄付金額の確保については安定していない。R1年度までは大口の寄付もあり、予算見込みを突破したが、R2年度は大口の寄付が少なく、寄付額が当初予算見込みを上回るか微妙な状況。しかし、件数はすでに前年度1年分を上回っており、より多くの方々には広がっているため、さらなるPRがカギとなる。				
3	職員手当等	0							
4	共済費	0							
5	災害補償費	0							
6	恩給及び退職年金	0							
7	報償費	8,000		8,000					
8	旅費	0							
9	交際費	0							
10	需用費	0	0	0					(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ R3はポータルサイト拡充およびアウトソーシング拡充を行い、寄付額の増加と事務負担の軽減を同時に行う。
	(1) 消耗品費	0							
	(2) 燃料費	0							
	(3) 食糧費	0							
	(4) 印刷製本費	0							
	(5) 光熱水費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・ポータルサイトを拡充するため、寄付金額は前年当初より増額して30,000,000円を想定。 ・気持ちの品については、要綱により寄付額の20%程度。しかし、送料や前年度受付けで次年度送付する農作物の頒布などを見込んだ計上。 ・ポータルサイト拡充に対応するため、一括管理するシステムを導入。 ・返礼業務のほかに、件数増を想定し、返礼業務や礼状、税控除の書類データ作成など、包括的に外部委託を拡充。 ・リピーター確保のための情報発信を、さらに充実させ、「ふるさと住民」の取り組みについても、関係人口拡大の一環としても合わせて、可能な範囲で拡充(メディア作成委託)				
	(6) 修繕料	0							
	(7) 賄材料費	0							
	(8) 飼料費	0							
	(9) 医薬材料費	0							
11	役員費	3,760	0	3,760		(事業実績・成果・評価) R3年度は47,950千円の寄付があり、ポータルサイト拡充及びアウトソーシング拡充の効果により前年度比28,495千円の増となった。また、寄付者についても、昨年から1,008人増の1,460人となりニセコ町のふるさと納税が浸透してきていると感じている。 また、いただいた寄付金については、R3年度事業において33,550千円を有効活用することができた。			
	(1) 通信運搬費	0							
	(3) 広告料	0							
	(4) 手数料	3,760		3,760					
	(6) 保険料	0							
	その他	0							
12	委託料	3,470		3,470		3 (来年度への課題・改善点等) R4年度からは、ポータルサイトの拡充及び新たな特産品を開発するなどニセコ町の産品を広くアピールしていく。			
13	使用料及び賃借料	0							
14	工事請負費	0							
15	原材料費	0			(査定の経過・理由等)				
16	公有財産購入費	0							
17	備品購入費	0							
18	負担金補助及び交付金	0							
19	扶助費	0							
20	貸付金	0							
21	補償補填及び賠償金	0							
22	償還金利子及び割引料	0							
23	投資及び出資金	0			財 国庫支出金	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)	備考		
24	積立金	0			道支出金	[補助金・交付金] 名称:			
25	寄附金	0			源				
26	公課費	0			内 地方債	[地方債] 名称:			
27	繰出金	0			一 般 財 源		課等係名 企画環境課経営企画係		
28	予備費	0			計 画 作 成 者	係長 齊藤 徹			
合計(千円)	15,230	0	0	15,230	決 算 額	15,852	15,852	実 績 作 成 者 主事 吉田 智也	

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 106700-00	事業名 細事業名	財政管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースhipで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	08 目	財政管理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 財政事務全般に係る事務経費 財務諸表作成(新公会計制度)対応にかかる経費					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 財務諸表作成(公会計制度)にあたっては、H26年度から引き続き委託業務にて対応を進める。その際、固定資産台帳の更新や財務諸表の作成は継続した事務になるため、極力、事務負担の増加とならないよう運用面で留意する。					
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	223		223						
8	旅費	124		124						
9	交際費	0								
10	需用費	455	0	455						
(1)	消耗品費	163		163						
(2)	燃料費	0								
(3)	食糧費	15		15						
(4)	印刷製本費	277		277						
(5)	光熱水費	0								
(6)	修繕料	0								
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役務費	0	0	0	(事業の概要・算出基礎等) 決算統計、財政状況調査、交付税算定、起債事業計画、財務諸表作成準備、地方債等関係事務、他財政事務全般に係る旅費、消耗品費、印刷製本費を予算計上した。 財政事務に必要な最低限の予算のみ計上した。 予算書については単価変更により昨年より高めの計上とした。					
(1)	通信運搬費	0			(事業実績・成果・評価) 予算書印刷など、財務全般に係る事務を執行した。					
(3)	広告料	0								
(4)	手数料	0								
(6)	保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	770		770						
13	使用料及び賃借料	16		16						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き財務全般に係る事務を適正に執行していく。					
15	原材料費	0			(査定の経過・理由等)					
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	6		6						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		1,594	0	1,594	区 分 当初予算額 決算額		財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備考	
					財	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	道支出金				
					内	町預金利子等	5			
					地	地方債		[地方債] 名称:		
					一	般財源	1,594	課等係名	総務課財政係	
					合	計(千円)	1,594	1,197	計画作成者	主任 松居 敦子
									実績作成者	主事 加藤 夕愛

令和 3 年度 事業実績書

会計 一般会計  
予算区分 現年予算

事業期間 令和 3 年度～平成 3 年度

原課方針 計画 B 実績 B  
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 106800-00	事業名 細事業名	会計管理事務経費	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースhipで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	09 目	会計管理費	
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )					
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 毎日窓口で請求する各種証明書の発行手数料、各種税金、公共下水道、住宅使 用料、保育料など直接町に支払いのお金の受け取りのほか国や道から送金され る各種補助金等の収納管理をしている。 また、出納室に常駐している信金職員の人件費負担金を計上している。					
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 令和3年度よりインターネットバンキングによる支払の振込手数料が発生する ため、手数料を軽減する支払方法となるよう検討していく。					
3	職員手当等	150		150	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ					
4	共済費	0								
5	災害補償費	0								
6	恩給及び退職年金	0								
7	報償費	0								
8	旅費	4		4						
9	交際費	0								
10	需用費	68	0	68						
(1)	消耗品費	11		11						
(2)	燃料費	0								
(3)	食糧費	0								
(4)	印刷製本費	57		57						
(5)	光熱水費	0								
(6)	修繕料	0								
(7)	賄材料費	0								
(8)	飼料費	0								
(9)	医薬材料費	0								
11	役務費	896	0	896	(事業の概要・算出基礎等) 職員手当等 時間外勤務手当 150千円(千円減額) 普通旅費 会計事務用旅費 4千円(前年度同額) 消耗品費 出納事務経費 11千円(前年度同額) 印刷製本費 庁舎外徴収用領収書等 57千円(前年度同額) 役務費 口座振込、自動振込手数料 口座振込手数料 896千円(564千円増額) 複合機使用料 6千円(63千円減額) 使用料及び賃借料 北海道信金派遣職員負担金 900千円(前年度同額)					
(1)	通信運搬費	0			(事業実績・成果・評価) 適正な出納事務を実施した。					
(3)	広告料	0								
(4)	手数料	896		896						
(6)	保険料	0								
	その他	0								
12	委託料	0								
13	使用料及び賃借料	6		6						
14	工事請負費	0			(来年度への課題・改善点等) インターネットバンキングの手数料について、引き続き一定の支払日を設け手 数料の軽減を図っていく。					
15	原材料費	0			(査定の経過・理由等)					
16	公有財産購入費	0								
17	備品購入費	0								
18	負担金補助及び交付金	900		900						
19	扶助費	0								
20	貸付金	0								
21	補償補填及び賠償金	0								
22	償還金利子及び割引料	0								
23	投資及び出資金	0								
24	積立金	0								
25	寄附金	0								
26	公課費	0								
27	繰出金	0								
28	予備費	0								
合計(千円)		2,024	0	2,024	区 分 当初予算額 決算額		財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考	
					財	国庫支出金		[補助金・交付金] 名称:		
					源	町預金利子等	5			
					内	地方債		[地方債] 名称:		
					一	般財源	2,019	課等係名	出納室出納係	
					合	計(千円)	2,024	1,729	計画作成者	係長 高田 伸次
									実績作成者	係長 亀山 友紀

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	A
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	庁舎維持管理経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
						107000-00	細事業名	02	01				
						予算科目	02	01	11				
						1 報 酬	0						
						2 給 料	0						
						3 職員手当等	0						
						4 共 済 費	0						
						5 災害補償費	0						
						6 恩給及び退職年金	0						
						7 報 償 費	0						
						8 旅 費	0						
						9 交 際 費	0						
						10 需 用 費	9,088	0	9,088				
						(1) 消耗品費	800		800				
						(2) 燃料費	3,543		3,543				
						(3) 食糧費	0		0				
						(4) 印刷製本費	0		0				
						(5) 光熱水費	4,645		4,645				
						(6) 修繕料	100		100				
						(7) 賄材料費	0		0				
						(8) 飼料費	0		0				
						(9) 医薬材料費	0		0				
						11 役 務 費	3,058	0	3,058				
						(1) 通信運搬費	1,560		1,560				
						(3) 広告料	0		0				
						(4) 手数料	988		988				
						(6) 保険料	510		510				
						その他	0		0				
						12 委 託 料	6,100		6,100				
						13 使用料及び賃借料	36		36				
						14 工 事 請 負 費	0		0				
						15 原 材 料 費	0		0				
						16 公有財産購入費	0		0				
						17 備 品 購 入 費	0		0				
						18 負担金補助及び交付金	0		0				
						19 扶 助 費	0		0				
						20 貸 付 金	0		0				
						21 補償補填及び賠償金	0		0				
						22 償還金利子及び割引料	0		0				
						23 投資及び出資金	0		0				
						24 積 立 金	0		0				
						25 寄 附 金	0		0				
						26 公 課 費	0		0				
						27 繰 出 金	0		0				
						28 予 備 費	0		0				
						合計(千円)	18,282	0	18,282				
						区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考		
						財 庫 支 出 金			[補助金・交付金] 名称:				
						道 支 出 金			[補助金・交付金] 名称:				
						私 用 電 話 料	1	0	私用電話料(庁舎ピンク電話)1千円				
						地 方 債			[地方債] 名称:				
						一 般 財 源	18,281	16,134			課等係名 総務課総務係		
						合計(千円)	18,282	16,134			計画作成者 加藤 夕愛		
											実績作成者 渡邊 真優		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	財産管理一般経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
						107400-00	細事業名	02	01				
						予算科目	02	01	12				
						1 報 酬	0						
						2 給 料	0						
						3 職員手当等	0						
						4 共 済 費	0						
						5 災害補償費	0						
						6 恩給及び退職年金	0						
						7 報 償 費	0						
						8 旅 費	10		10				
						9 交 際 費	0		0				
						10 需 用 費	1,532	0	1,532				
						(1) 消耗品費	10		10				
						(2) 燃料費	0		0				
						(3) 食糧費	0		0				
						(4) 印刷製本費	0		0				
						(5) 光熱水費	862		862				
						(6) 修繕料	660		660				
						(7) 賄材料費	0		0				
						(8) 飼料費	0		0				
						(9) 医薬材料費	0		0				
						11 役 務 費	1,121	0	1,121				
						(1) 通信運搬費	0		0				
						(3) 広告料	0		0				
						(4) 手数料	959		959				
						(6) 保険料	162		162				
						その他	0		0				
						12 委 託 料	2,043		2,043				
						13 使用料及び賃借料	4,120		4,120				
						14 工 事 請 負 費	220		220				
						15 原 材 料 費	0		0				
						16 公有財産購入費	0		0				
						17 備 品 購 入 費	0		0				
						18 負担金補助及び交付金	0		0				
						19 扶 助 費	0		0				
						20 貸 付 金	0		0				
						21 補償補填及び賠償金	0		0				
						22 償還金利子及び割引料	0		0				
						23 投資及び出資金	0		0				
						24 積 立 金	0		0				
						25 寄 附 金	0		0				
						26 公 課 費	0		0				
						27 繰 出 金	0		0				
						28 予 備 費	0		0				
						合計(千円)	9,046	0	9,046				
						区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)		備 考		
						財 庫 支 出 金			[補助金・交付金] 名称:				
						道 支 出 金			[補助金・交付金] 名称:				
						職 員 住 宅 料 他	2,090	1,960	職員住宅の家賃・町有地の貸付などの収入 123万円 私用電気料と私用水道料 86万円				
						地 方 債			[地方債] 名称:				
						一 般 財 源	6,956	5,847			課等係名 総務課管財係		
						合計(千円)	9,046	7,807			計画作成者 齊藤 彰一		
											実績作成者 財産管理係 稲森 謙吾		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード	107500-00	事業名	町有住宅等施設整備事業	経費区分	投資的経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	12	目	財産管理費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 職員住宅の居住環境保持、町有建物施設及び町有地の適正な管理・保全のため 営繕、改修等を実施する。							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・小樽開発建設部後志中部農業開発事務所より、公用車庫(1基)の要望が 来ている。設置にあたっては、基礎工事は、後志中部農業開発事務所が負担 し、車庫については既存の町所有の車庫を移設する。							
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ 職員住宅の改修については、必要最小限に抑える。今年度は実施しない。							
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) 工事請負費 ・車庫移設工事 275千円							
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 車庫設置工事のほか、国際交流施設の後方に駐車場を整備した。							
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 老朽化が進んだ町有建物について、周囲への安全面や景観上の観点から解体を行い、 今後も適正な管理のために維持・補修、あるいは解体などを検討していく。							
7	報償費	0			(査定の経過・理由等)							
8	旅費	0										
9	交際費	0										
10	需用費	0	0	0								
	(1) 消耗品費	0										
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役務費	0	0	0								
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	0										
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	275		275	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)							
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	0										
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	0			備考							
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: ・職員住宅証明手数料 1千円							
26	公課費	0			使用料及び手数料 1 1							
27	繰出金	0			[地方債] 名称:							
28	予備費	0			課等係名 総務課管財係							
合計(千円)	275	0	275	275	1,956	計画作成者 齊藤 彰一						
						実績作成者 財産管理係 稲森 謙吾						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード	107900-00	事業名	職員研修経費	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価	継続		
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナーシップで目標を達成しよう	予算科目	02	款	総務費	01	項	総務管理費	13	目	職員厚生研修費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )							
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 社会情勢の変化と多様化する住民ニーズに迅速に対応し、住民の視点に立 った、住民主体のまちづくりをより一層推進するため、専門的ノウハウの習得や ネットワークづくり等、効率的に行政運営を推進していく職員を育成する。							
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) ・後志町村会研修、北海道市町村職員研修センター研修、市町村アカデミー研 修及び北海道市町村振興協会で行う道外研修を計上。 ・自治大学校研修について計上。 ・自主研修経費については、自ら提案した上で学習し能力向上を目指す意欲あ る職員をさらに支援することにより、組織全体の力を向上させるため計上。 ・内閣官房派遣研修について、過去の実績を考慮し計上。 ・町長随行・指定研修旅費について計上。							
3	職員手当等	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ							
4	共済費	0			(事業の概要・算出基礎等) ・特別研修旅費 6,515千円 【前年比1,406千円減】 ・消耗品費 10千円 【前年同額】 ・庁内研修講師派遣手数料 400千円 【前年同額】 ・研修負担金 824千円 【前年比10千円増】							
5	災害補償費	0			(事業実績・成果・評価) 職場研修: 新規採用者研修 研修所研修: 市町村アカデミー、J I A M研修など 自主研修: 自主企画による特別研修 内閣官房派遣							
6	恩給及び退職年金	0			(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルス感染拡大予防のための行動制限等の状況も考慮しながら、今後も 効果的な職員研修の充実に努める。							
7	報償費	0			(査定の経過・理由等)							
8	旅費	6,515		6,515								
9	交際費	0										
10	需用費	10	0	10								
	(1) 消耗品費	10		10								
	(2) 燃料費	0										
	(3) 食糧費	0										
	(4) 印刷製本費	0										
	(5) 光熱水費	0										
	(6) 修繕料	0										
	(7) 賄材料費	0										
	(8) 飼料費	0										
	(9) 医薬材料費	0										
11	役務費	400	0	400								
	(1) 通信運搬費	0										
	(3) 広告料	0										
	(4) 手数料	400		400								
	(6) 保険料	0										
	その他	0										
12	委託料	0										
13	使用料及び賃借料	0										
14	工事請負費	0										
15	原材料費	0										
16	公有財産購入費	0										
17	備品購入費	0										
18	負担金補助及び交付金	824		824								
19	扶助費	0										
20	貸付金	0										
21	補償補填及び賠償金	0										
22	償還金利子及び割引料	0										
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)							
24	積立金	0			備考							
25	寄附金	0			[補助金・交付金] 名称: 職員研修人材育成事業助成金 450,000円 (振興財団100千円、振興協会150千円、北海道町村会200千円)							
26	公課費	0			[地方債] 名称:							
27	繰出金	0			課等係名 総務課総務係							
28	予備費	0			計画作成者 馬淵 淳							
合計(千円)	7,749	0	7,749	7,749	4,472	実績作成者 樋口 範幸						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	職員厚生経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
						108000-00	細事業名	02	01					
						予算科目	02	総務費	01	項	総務管理費	13	目	職員厚生研修費
						事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 多様化する町民の行政ニーズに的確に対処していくためには、職員の健康が基本であり、日頃から職員自らが健康管理に留意することが大切である。今後とも健康管理に十分配慮できるよう総合検診の受診の促進に努める。								
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 総合検診検査手数料 (119名分 2,707千円) 産業医派遣手数料 (医師1名 243千円) 健康診断委託料 (83名分 1,072千円) ストレスチェック業務委託料 (154千円) 職員互助会補助 (150千円)								
						(事業実績・成果・評価) 職員の検診について、課長会議で受診率の情報共有をするなどし、管理職の声かけによる受診率向上に向け取り組みを行った。								
						(来年度への課題・改善点等) 毎年、検診を未受診の職員が特定されつつあるので、本人や管理職に対して受診の呼びかけをおこなう。(衛生委員会内でも受診率の共有、受診率向上を図る)								
						(査定の経過・理由等)								
						区 分 当初予算額 決算額 財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称 : 道 支 出 金 生命保険事務取扱手数料 150 95 生命保険事務取扱手数料 : 150,000円 内 地 方 債 [地方債] 名称 : 一 般 財 源 4,180 3,187 合 計 (千円) 4,330 3,282								
						課等係名 総務課総務係 計画作成者 加藤 夕愛 実績作成者 樋口 範幸								

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	自動車維持経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続	
						108200-00	細事業名	02	01					
						予算科目	02	総務費	01	項	総務管理費	14	目	自動車維持経費
						事業の根拠等 (事業の目的・目標・効果・影響) 町長公用車、軽四トラック (防災車1) について、適正な維持管理に努め、常に良好で安全、快適な状態を確保する。								
						(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ (事業の概要・算出基礎等) 【町長公用車】 ・運転手の賃金については、会計年度任用職員となるため、総務係で一括計上。この事業では運転手時間外勤務手当を計上する。 ・運転手の旅費については、前年度と同額で計算 ・燃料費：前年実績等を基に使用量を計上 ・近年のあおり運転等への対策としてドライブレコーダー購入費用を計上。								
						(事業実績・成果・評価) 町長公用車及び防災対応用車両軽四トラック1台について、適正な維持管理に努めた。								
						(来年度への課題・改善点等) 公用車については、今後も引き続き適正な維持管理に努める。								
						(査定の経過・理由等)								
						区 分 当初予算額 決算額 財 庫 支 出 金 [補助金・交付金] 名称 : 道 支 出 金 自動車事故共済金 1 462 内 地 方 債 [地方債] 名称 : 一 般 財 源 2,011 625 合 計 (千円) 2,012 1,087								
						課等係名 総務課総務係 計画作成者 加藤 夕愛 実績作成者 樋口 範幸								

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109100-01	事業名 細事業名	職員等給与管理経費			経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続							
					特別職給	01 項	総務管理費											
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースhipで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	17 目	職員給与費									
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )													
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) (事業の目的・目標・効果・影響) 特別職の職員の給与に関する条例等により支給する町長、副町長、教育長の給料及びその関連経費。													
2	給料	21,120		21,120	(事業実施時の問題点・検討課題) ・共済組合納付金及び福祉協会負担金は、令和2年度の負担率等で算定。(毎年度3月中に新年度の負担率が決定される。)このことから、負担率の改正に伴い補正予算対応が必要となることが考えられる。 ・期末手当については、人事院勧告の内容を考慮し算定している。													
3	職員手当等	16,065		16,065														
4	共済費	6,616		6,616														
5	災害補償費	0		0														
6	恩給及び退職年金	0		0														
7	報償費	0		0														
8	旅費	0		0														
9	交際費	0		0														
10	需用費	0	0	0														
	(1) 消耗品費	0		0														
	(2) 燃料費	0		0														
	(3) 食糧費	0		0														
	(4) 印刷製本費	0		0														
	(5) 光熱水費	0		0														
	(6) 修繕料	0		0														
	(7) 賄材料費	0		0														
	(8) 飼料費	0		0														
	(9) 医薬材料費	0		0														
11	役務費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ													
	(1) 通信運搬費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) 給料(町長：月670,000円 副町長：月570,000円 教育長：月520,000円)													
	(3) 広告料	0		0														
	(4) 手数料	0		0														
	(6) 保険料	0		0														
	その他	0		0														
	委託料	0		0														
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)													
14	工事請負費	0		0	(事業実績・成果・評価) 適正な給与等の支出を行った。													
15	原材料費	0		0														
16	公有財産購入費	0		0														
17	備品購入費	0		0														
18	負担金補助及び交付金	15		15														
19	扶助費	0		0														
20	貸付金	0		0														
21	補償補填及び賠償金	0		0														
22	償還金利子及び割引料	0		0														
23	投資及び出資金	0		0														
24	積立金	0		0	(来年度への課題・改善点等) 今後も社会情勢等を勘案した給与管理を行う。													
25	寄附金	0		0														
26	公課費	0		0														
27	繰出金	0		0														
28	予備費	0		0														
合計(千円)		43,816	0	43,816														
			区分	当初予算額								決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考
			財源	国庫支出金									[補助金・交付金] 名称:					
				道支出金														
			内	地方債		[地方債] 名称:												
			記	一般財源	43,816	43,787	課等係名 総務課総務係											
				合計(千円)	43,816	43,787	計画作成者 松田 真啓											
							実績作成者 樋口 範幸											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109100-02	事業名 細事業名	職員等給与管理経費			経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続							
					一般職給	01 項	総務管理費											
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナースhipで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	17 目	職員給与費									
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )													
1	報酬	0			(事業実施時の問題点・検討課題) (事業の目的・目標・効果・影響) 職員の給与に関する条例等により支給する一般職員の給料及び関連経費。													
2	給料	339,324		339,324	(事業実施時の問題点・検討課題) ・共済組合納付金及び福祉協会負担金は、令和2年度の負担率等で算定。(毎年度3月中に新年度の負担率が決定される。)このことから、負担率の改正に伴い補正予算対応が必要となることが考えられる。 ・月額給料及び手当については、人事院勧告の内容を考慮し算定している。													
3	職員手当等	234,541		234,541														
4	共済費	109,836		109,836														
5	災害補償費	0		0														
6	恩給及び退職年金	0		0														
7	報償費	0		0														
8	旅費	0		0														
9	交際費	0		0														
10	需用費	0	0	0														
	(1) 消耗品費	0		0														
	(2) 燃料費	0		0														
	(3) 食糧費	0		0														
	(4) 印刷製本費	0		0														
	(5) 光熱水費	0		0														
	(6) 修繕料	0		0														
	(7) 賄材料費	0		0														
	(8) 飼料費	0		0														
	(9) 医薬材料費	0		0														
11	役務費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ													
	(1) 通信運搬費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) ・一般職94名分(全体98名)の人件費を計上。													
	(3) 広告料	0		0														
	(4) 手数料	0		0														
	(6) 保険料	0		0														
	その他	0		0														
	委託料	0		0														
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)													
14	工事請負費	0		0	(事業実績・成果・評価) 人事院勧告に準拠し、適正な給与制度の改定を行い支出した。													
15	原材料費	0		0														
16	公有財産購入費	0		0														
17	備品購入費	0		0														
18	負担金補助及び交付金	240		240														
19	扶助費	0		0														
20	貸付金	0		0														
21	補償補填及び賠償金	0		0														
22	償還金利子及び割引料	0		0														
23	投資及び出資金	0		0														
24	積立金	0		0	(来年度への課題・改善点等) 今後も社会情勢等を勘案した給与管理を行う。													
25	寄附金	0		0														
26	公課費	0		0														
27	繰出金	0		0														
28	予備費	0		0														
合計(千円)		683,941	0	683,941														
			区分	当初予算額								決算額	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)					備考
			財源	国庫支出金									[補助金・交付金] 名称:					
				道支出金		後志広域連合職員派遣負担金 14,126千円												
			内	地方債		[地方債] 名称:												
			記	一般財源	669,815	657,067	課等係名 総務課総務係											
				合計(千円)	683,941	671,158	計画作成者 松田 真啓											
							実績作成者 樋口 範幸											

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109100-03	事業名 細事業名	職員等給与管理経費 会計年度任用職給	経費区分	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	17 目	職員給与費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 会計年度任用職員の給与に関する条例等により支給する給料及び関連経費。 (事業実施時の問題点・検討課題) 任用年数により社会保険等の勤務条件が異なるので、雇用にあたっては総務係と打ち合わせを徹底するよう周知する。				
2	給料	111,112		111,112					
3	職員手当等	59,205		59,205					
4	共済費	78,735		78,735					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	0		0					
8	旅費	0		0					
9	交際費	0		0					
10	需用費	0	0	0					
	(1) 消耗品費	0		0	(事業の概要・算出基礎等) ・フルタイム職員：44名、パートタイム職員：61名 合計105名 ・フルタイム職員の給料は総務係にて計上し、パートタイム職員の給料は報酬として各課にて計上。 ・社会保険や共済費の経費は総務係にて計上。				
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 適正な給与等の支出を行った。				
	(1) 通信運搬費	0		0	(来年度への課題・改善点等) 雇用形態により休暇等の制度が異なるため、所管課にて取り扱いを誤らないように総務課にてチェックを行う必要がある。				
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
14	工事請負費	0		0	(査定経過・理由等)				
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	60		60					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称： 道 支出金 源 社保、労働保険本人納付分 25,629 21,497 社会保険、労働保険等本人納付分 25,629千円 内 地方債 [地方債] 名称： 一 般 財 源 223,483 205,396 記 合計(千円) 249,112 226,893				
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)	249,112	0	249,112	249,112		226,893	課等係名 総務課総務係 計画作成者 松田 真啓 実績作成者 樋口 範幸		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	A	実績	B
予算区分	現年予算					A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了		

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109750-00	事業名 細事業名	式典事業経費	経費区分	臨時的経費 単独事業	評価 継小 拡新	新規
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款	総務費	01 項	総務管理費	22 目	式典費
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )				
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 令和3年度は開町120周年の節目の年であるため、これまでまちづくりにご尽力いただいた皆様への感謝と、今後のさらなる発展を祈念して「(仮称)ニセコ町開町120周年記念式典」を実施する。 また、役場新庁舎が5月から供用開始となるので、新庁舎整備に多大なご協力を頂いた皆様への感謝を込めて「(仮称)ニセコ町役場新庁舎落成式」を実施する。 なお、どちらの行事とも簡素の形での開催とする。				
2	給料	0		0					
3	職員手当等	0		0					
4	共済費	0		0					
5	災害補償費	0		0					
6	恩給及び退職年金	0		0					
7	報償費	100		100					
8	旅費	0		0					
9	交際費	0		0					
10	需用費	2,253	0	2,253					
	(1) 消耗品費	2,253		2,253	(事業の概要・算出基礎等) ・ニセコ町開町120周年記念式典 2,293千円 ・ニセコ町役場新庁舎落成式 122千円				
	(2) 燃料費	0		0					
	(3) 食糧費	0		0					
	(4) 印刷製本費	0		0					
	(5) 光熱水費	0		0					
	(6) 修繕料	0		0					
	(7) 賄材料費	0		0					
	(8) 飼料費	0		0					
	(9) 医薬材料費	0		0					
11	役務費	62	0	62	(事業実績・成果・評価) 新型コロナウイルス感染症対策のため、新庁舎落成式は小規模なものとした他、開町120周年記念式典は年度を超えて延期することとなった。				
	(1) 通信運搬費	62		62	(来年度への課題・改善点等) 新型コロナウイルスによる行動制限等の状況を見ながら開基120周年記念式典を実施する必要がある。				
	(3) 広告料	0		0					
	(4) 手数料	0		0					
	(6) 保険料	0		0					
	その他	0		0					
12	委託料	0		0					
13	使用料及び賃借料	0		0	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)				
14	工事請負費	0		0	(査定経過・理由等)				
15	原材料費	0		0					
16	公有財産購入費	0		0					
17	備品購入費	0		0					
18	負担金補助及び交付金	0		0					
19	扶助費	0		0					
20	貸付金	0		0					
21	補償補填及び賠償金	0		0					
22	償還金利子及び割引料	0		0					
23	投資及び出資金	0		0					
24	積立金	0		0	区 分 当初予算額 決算額 財 国庫支出金 [補助金・交付金] 名称： 道 支出金 源 いきいきふるさと推進事業助成金 1,000 1,000 いきいきふるさと推進事業助成金 1,000千円 内 地方債 [地方債] 名称： 一 般 財 源 1,415 132 記 合計(千円) 2,415 132				
25	寄附金	0		0					
26	公課費	0		0					
27	繰出金	0		0					
28	予備費	0		0					
合計(千円)	2,415	0	2,415	2,415		132	課等係名 総務課総務係 計画作成者 馬淵 淳 実績作成者 樋口 範幸		

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 109600-00	事業名 細事業名	財政共通事務経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
					経費科目	02 款			01 項	01 目	経費
SDGs 代表的な17のゴール 17. パートナリシップで目標を達成しよう			109600-00		02 款	総務費	01 項	総務管理費	18 目	諸費	継続
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他											
事業の目的・目標・効果・影響 町政執行全般にわたる共通事務経費を計上。											
事業の見直し内容・結果※継続事業のみ 職員のコスト意識の改善によりコピー使用料の抑制、コピー用紙や封筒など消耗品の使用量の減などが実績として表れている。											
事業の概要・算出基礎等 消耗品費：各種コピー用紙、事務機用消耗品、一般共通事務用品、パソコン用共通消耗品、ファイリング用品等 ・R3年度新規採用分(新採用3名、CIRO名、地域おこし協力隊4名)の必要消耗品分を経費計上(別紙資料)。 印刷製本費：各種封筒、電算、手書き用納入通知書(庁内必要数調査による) 修繕料：事務機器(シュレッダー等)修理代 使用料：モノクロ/カラー複合機使用料 借上料：印刷機、広幅複合機(前年度同様財政支出2か月分、国営農地再編事業の事務費でも計上)、複合機FAX利用オプション借上料											
(事業実施時の問題点・検討課題) 在庫管理をこまめに行い、消耗品の節約に努めるとともに、在庫切れが発生しないよう留意する。 引き続き、コピー使用料の抑制など、全庁で無駄を無くし、経費節減につながるよう財政係から呼びかけを行っていきとともに、事務改善に繋がる備品等については、要望を伺いながら導入を進めていく。											
(事業実績・成果・評価) ・継続した取り組みとして、職員への注意喚起等によるミスプリントの抑制、複数面印刷の推奨、カラー印刷の抑制などの実施により、当取り組みによって大幅に減少した印刷数及びコピー用紙購入数を維持することができた。 ・単価が安価になることから封筒やファイリング用品などのセット購入の実施により印刷製本費を削減することができた。											
(来年度への課題・改善点等) ・職員の意識改善による事務用品および印刷費の経費削減の継続に努める。 ・こまめな在庫管理による管理消耗品の購入抑制とリサイクルの徹底を図りながら、事務改善・将来コストの抑制に必要な消耗品・備品の購入を進める。											
区 分 当初予算額 決算額			財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						備考		
22 投資及び出資金			財 庫 庫 支 出 金		[補助金・交付金] 名称:						
24 積立金			道 道 支 出 金								
25 寄附金			事 務 機 器 使 用 実 費		100		77				
26 公課費			地 図 等 売 払 代 金		7		0				
27 繰出金			公 共 施 設 整 備 基 金 繰 入 金		0						
28 予備費			一 般 財 源		10,329		7,724		[地方債] 名称:		
合計(千円)			10,436		0		10,436		7,801		
			課等係名		総務課財政係		計画作成者		主任 松居 敦子		
			実績作成者		主事 加藤 夕愛						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	令和 3 年度～令和 3 年度	原課方針	計画	B	実績	B
予算区分	現年予算			A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 110000-00	事業名 固定資産評価審査委員会運営経費	固定資産評価審査委員会運営経費		経費区分	経常的経費 単独事業	評価		
					経費科目	02 款			02 項	01 目	経費
SDGs 代表的な17のゴール 17. パートナリシップで目標を達成しよう			110000-00		02 款	総務費	02 項	徴税费	01 目	税務総務費	継続
事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他											
事業の目的・目標・効果・影響 固定資産課税台帳に登録された価格に関して、不服を審査決定する機関の運営に係る経費 委員3名 地方税法第423条(固定資産評価審査委員会の設置、委員の選任等)											
事業の見直し内容・結果※継続事業のみ											
事業の概要・算出基礎等 本年度は評価替えの実施年(3年に1度)であるが、コロナウイルスに伴う経済対策措置として評価替より固定資産税が上昇するすべての土地については課税額を一年間据置されることとなり、特例事業等の発生が多くなることが見込まれ、固定資産評価審査委員会に対する審査申出の可能性が高い。よって、定期開催2回に加え臨時開催2回の委員報酬を計上している。 また、コロナウイルスの影響で今年度参加できなかった固定資産評価委員運営研修費用(札幌市)を計上している。 ・委員報酬 44,000円(審査委員会4回想定) ・委員費用弁償 16,000円(審査委員会4回想定) ・審査委員会お茶代 2,000円(審査委員会4回想定) ・固定資産評価委員運営研修旅費 8,000円(委員3名+職員1名) ・固定資産評価委員運営研修負担金 8,000円( " )											
(事業実施時の問題点・検討課題) 新たに課税する家屋の評価額の見直しを求める案件が1件あり、固定資産評価審査委員と事務局で現地確認などの対応を実施し、評価の見直しを行った。											
(来年度への課題・改善点等)											
区 分 当初予算額 決算額			財源算出基礎(補助率、基本額等)						備考		
23 投資及び出資金			財 庫 庫 支 出 金		[補助金・交付金] 名称:						
24 積立金			道 道 支 出 金								
25 寄附金			地 方 債		[地方債] 名称:						
26 公課費			一 般 財 源		64		32		課等係名		
27 繰出金			一 般 財 源		64		32		税務課固定資産税係		
28 予備費			一 般 財 源		64		32		計画作成者		
合計(千円)			64		0		64		32		
			課等係名		税務課固定資産税係		計画作成者		佐藤 昌太		
			実績作成者		三橋 公一						

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	拡充
						110100-01	細事業名	02	02	単独事業	継小 拡新	
節 名						予算科目	02	02	01	目		
1 報酬						0						
2 給料						0						
3 職員手当等						712						
4 共済費						0						
5 災害補償費						0						
6 恩給及び退職年金						0						
7 報償費						0						
8 旅費						0						
9 交際費						0						
10 需用費						0						
(1) 消耗品費						0						
(2) 燃料費						0						
(3) 食糧費						0						
(4) 印刷製本費						0						
(5) 光熱水費						0						
(6) 修繕料						0						
(7) 賄材料費						0						
(8) 飼料費						0						
(9) 医薬材料費						0						
11 役務費						0						
(1) 通信運搬費						0						
(3) 広告料						0						
(4) 手数料						0						
(6) 保険料						0						
12 委託料						0						
13 使用料及び賃借料						0						
14 工事請負費						0						
15 原材料費						0						
16 公有財産購入費						0						
17 備品購入費						0						
18 負担金補助及び交付金						0						
19 扶助費						0						
20 貸付金						0						
21 補償補填及び賠償金						0						
22 償還金利子及び割引料						0						
23 投資及び出資金						0						
24 積立金						0						
25 寄附金						0						
26 公課費						0						
27 繰出金						0						
28 予備費						0						
合計(千円)						712	0	712				
事業の根拠等						法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
事業の目的・目標・効果・影響						(事業実施時の問題点・検討課題)						
町税にかかる賦課及び徴収に必要な事務経費を計上。												
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						(事業の実績・成果・評価)						
現状は時間外手当のみ計上。その他の事務経費は賦課徴収事務経費に統合。						業務量の平準化に向け業務分担を見直した。業務量の増加、職員の異動により昨年度から増額となったが、課税計算システム使用、税の電子化への取り組みを適正に行い、事務作業の効率化を図った。						
事業の概要・算出基礎等)						(来年度への課題・改善点等)						
事務効率化により従前の所要時間から大幅に削減しているが、税務事務全体の業務量が増加傾向にあるため、今年度は増額要求。また、職員異動によってはさらに不足する可能性がある。						・業務分担の偏りを改善し、各職員の業務量の平準化に向けた取組を実施したが、業務量も増大傾向が続いており、現在の徴収率を維持するためには、さらなる人員増が必要(税の電子化が進む一方で、納税者の負担は減るが、事務量が増加することにもなる)。 ・税務職員の待遇を国や都道府県、市と同様に、一般事務職と分けるべき(手当、昇給や異動希望の反映など)。税務職員は他の業務より心理的負担なども大きく、現状は個人の責任感に委ねられている。これでは、持続的な賦課徴収体制とは言えない。						
区 分						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
国庫支出金						備考						
道支出金						[補助金・交付金] 名称:						
地方債						[地方債] 名称:						
一般財源						712	711					
合計(千円)						712	711					
						課等係名		税務課税務係				
						計画作成者		係長 鈴木 健				
						実績作成者		係長 松田 真啓				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	事業コード	事業名	経費区分		経常的経費	評価	拡充
						110200-01	細事業名	02	02	単独事業	継小 拡新	
節 名						予算科目	02	02	02	目		
1 報酬						0						
2 給料						0						
3 職員手当等						0						
4 共済費						0						
5 災害補償費						0						
6 恩給及び退職年金						0						
7 報償費						0						
8 旅費						153						
9 交際費						0						
10 需用費						2,420						
(1) 消耗品費						448						
(2) 燃料費						62						
(3) 食糧費						8						
(4) 印刷製本費						1,722						
(5) 光熱水費						0						
(6) 修繕料						180						
(7) 賄材料費						0						
(8) 飼料費						0						
(9) 医薬材料費						0						
11 役務費						1,763						
(1) 通信運搬費						926						
(3) 広告料						0						
(4) 手数料						780						
(6) 保険料						57						
12 委託料						4,816						
13 使用料及び賃借料						702						
14 工事請負費						0						
15 原材料費						0						
16 公有財産購入費						0						
17 備品購入費						15						
18 負担金補助及び交付金						427						
19 扶助費						0						
20 貸付金						0						
21 補償補填及び賠償金						0						
22 償還金利子及び割引料						4,640						
23 投資及び出資金						0						
24 積立金						0						
25 寄附金						0						
26 公課費						25						
27 繰出金						0						
28 予備費						0						
合計(千円)						14,961	0	14,961				
事業の根拠等						法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )						
事業の目的・目標・効果・影響						(事業実施時の問題点・検討課題)						
賦課徴収に係る直接経費として、納付書作成及び申告書等の経費、関係機関等との協議及びシステム運用に関する経費を計上。						【一昨年より継続の要望事項】 ・税収や徴収率の向上は、担当職員が心理的負担に耐えながら努力しているからである。今後も継続して、高水準を求められるのであれば、人員の増員や待遇の検討等が必要。 ・システムの更新等により、引き続き精度の高い賦課や課税資料のペーパーレス推進等、税の電子化の進展へ寄与している。						
事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ						(事業の実績・成果・評価)						
令和2年度と比較して大きな事業内容の変更はなし。歳出予算で主な増加項目は以下の2点。 (1) 固定資産税の評価替えに伴い納税義務者の増加が見込まれることから、納税通知書の印刷や発送等に関する経費を増額(印刷製本費、通信運搬料、委託料)。 (2) 歳出還付の増大も予想されることから、還付金及び還付加算金の予算を倍増。						・税収や徴収率の向上については、職員の能力やモチベーションに委ねられているが、それらが当たり前のように入らされており、実績に対して評価される仕組みが必要。 ・共通納税システムの対象税目拡大及びその他税の電子化(軽自動車税関係手続の電子化等)の対応。						
事業の概要・算出基礎等)						(来年度への課題・改善点等)						
令和2年度と比較して大きな事業内容の変更はなし。歳出予算で主な増加項目は以下の2点。 (1) 固定資産税の評価替えに伴い納税義務者の増加が見込まれることから、納税通知書の印刷や発送等に関する経費を増額(印刷製本費、通信運搬料、委託料)。 (2) 歳出還付の増大も予想されることから、還付金及び還付加算金の予算を倍増。						・税収や徴収率の向上については、職員の能力やモチベーションに委ねられているが、それらが当たり前のように入らされており、実績に対して評価される仕組みが必要。 ・共通納税システムの対象税目拡大及びその他税の電子化(軽自動車税関係手続の電子化等)の対応。						
区 分						財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)						
国庫支出金						備考						
道支出金						[補助金・交付金] 名称:						
地方債						[地方債] 名称:						
一般財源						7,105	12,220					
合計(千円)						14,961	21,894					
						課等係名		税務課税務係				
						計画作成者		係長 鈴木 健				
						実績作成者		係長 松田 真啓				

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 129500-00	事業名 地籍公図管理事業経費	経費区分 19	経常的経費 単独事業	評価 継小 拡新	継続
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	02 款 総務費	01 項 総務管理費	19 目 地籍調査費		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 国土調査法第21条による国土調査の成果の閲覧の対応を行うとともに、地籍の異動による地籍図等の更新を行う。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題)			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0			(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
9	交際費	0						
10	需用費	2	0	2	(事業の概要・算出基礎等) 地籍データ更新年2回(1~6月、7~12月分)の更新業務委託料、システム保守委託料を計上。 ・需用費 2,000円(法務局公図コピー料) ・委託料 220,000円(地籍管理システム保守業務委託料) 1,108,000円(地籍異動データ更新業務委託料)			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	2		2				
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 税務課窓口において、国土調査の成果品の交付を地籍管理システムを活用して実施した。一般の方や事業者における町内の土地の航空写真や地籍図の交付請求が多く、地籍管理システムを有効活用している。地籍管理システムの情報更新を年2回実施し、個人情報に関わる部分を除去、可能な範囲で土地情報の提供を行っている。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
その他	0							
12	委託料	1,328		1,328	(来年度への課題・改善点等)			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	0						
23	投資及び出資金	0			財源算出基礎(補助率、基本額等)			
24	積立金	0			備考			
25	寄附金	0			地籍証明手数料 742千円			
26	公課費	0			手数料 700 742			
27	繰出金	0			[地方債]名称:			
28	予備費	0			課等係名 税務課固定資産税係			
合計(千円)	1,330	0		1,330	計画作成者 佐藤 昌太			
					実績作成者 三橋 公一			

令和 3 年度 事業実績書

会計	一般会計
予算区分	現年予算

事業期間 令和 3 年度～令和 3 年度

原課方針	計画	B	実績	B
A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了				

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	11. 住民みんながまちを考え、活動します (19. 行財政)	事業コード 147600-00	事業名 町債償還元金費	経費区分 01	経常的経費 単独事業	評価 継小 縮小	縮小
SDGs	代表的な17のゴール	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	予算科目	12 款 公債費	01 項 公債費	01 目 元金		
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等 法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他( )			
1	報酬	0			(事業の目的・目標・効果・影響) 町債元金の償還。 将来負担の適正化を踏まえた充当事業債の精査と借入、償還管理、将来シミュレーションにより安定した財政運営を行う。			
2	給料	0			(事業実施時の問題点・検討課題) 償還中の施設等を処分する場合、強制繰上償還になる場合があるため、施設等の処分・利用動向を注視していく。			
3	職員手当等	0						
4	共済費	0						
5	災害補償費	0						
6	恩給及び退職年金	0						
7	報償費	0						
8	旅費	0						
9	交際費	0						
10	需用費	0	0	0	(事業の見直し内容、結果)※継続事業のみ			
(1)	消耗品費	0						
(2)	燃料費	0						
(3)	食糧費	0						
(4)	印刷製本費	0						
(5)	光熱水費	0						
(6)	修繕料	0						
(7)	賄材料費	0						
(8)	飼料費	0						
(9)	医薬材料費	0						
11	役務費	0	0	0	(事業実績・成果・評価) 遅延なく償還を実施した。			
(1)	通信運搬費	0						
(3)	広告料	0						
(4)	手数料	0						
(6)	保険料	0						
その他	0							
12	委託料	0			(来年度への課題・改善点等) 引き続き適正な償還を実施していく。			
13	使用料及び賃借料	0						
14	工事請負費	0						
15	原材料費	0						
16	公有財産購入費	0						
17	備品購入費	0						
18	負担金補助及び交付金	0			(査定経過・理由等)			
19	扶助費	0						
20	貸付金	0						
21	補償補填及び賠償金	0						
22	償還金利息及び割引料	684,258		684,258	財源算出基礎(補助率、交付率、基本額等)			
23	投資及び出資金	0			備考			
24	積立金	0			[補助金・交付金]名称:			
25	寄附金	0			公営住宅使用料78,648千円、特定公共賃貸住宅使用料12,492千円、立木売却等収入9,326千円			
26	公課費	0			[地方債]名称:			
27	繰出金	0			課等係名 総務課財政係			
28	予備費	0			計画作成者 主任 稲森 謙吾			
合計(千円)	684,258	0		684,258	実績作成者 主任 松居 敦子			

